令和４年度定時総会要綱

公益社団法人　富山県看護協会

令和４年度

定時総会

令和４年６月18日（土）

富山県民共生センターサンフォルテ

公益社団法人　富山県看護協会

日本看護協会歌

光　求めて

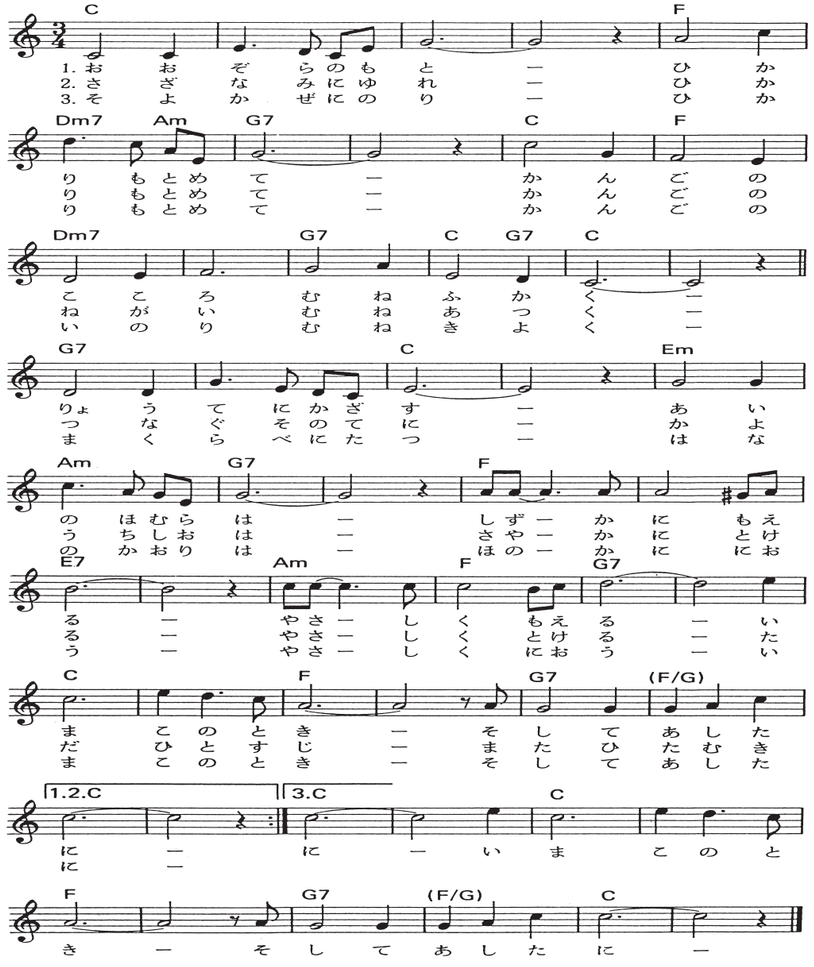
作詩　山本敏子
補作詩・作曲　小椋　佳

大空のもと　光求めて
看護の心　胸深く
両手にかざす　愛のほむらは
静かに燃える　優しく燃える
今　この時　そして明日に

さざなみに揺れ　光求めて
看護の願い　胸熱く
つなぐその手に　通う血潮は
さやかにとける　優しくとける
ただ　ひとすじ　またひたむきに

そよ風に乗り　光求めて
看護の祈り　胸清く
枕べにたつ　花の香りは
ほのかに匂う　優しく匂う
今　この時　そして明日に

今　この時　そして明日に



目　　次

看護職の倫理綱領 …… 3
富山県看護協会の基本理念 …… 4
令和４年度定時総会開催にあたって …… 5
令和４年度定時総会プログラム …… 6
令和４年度職能集会プログラム …… 7

Ⅰ　報告（書面報告）

１　令和３年度理事会報告 …… 11
２　令和３年度職能委員会報告 …… 17
３　令和３年度委員会報告 …… 23
４　令和３年度支部活動報告 …… 31

Ⅱ　提出議題

第１号議案　令和３年度事業報告（案） …… 41
第２号議案　令和３年度収支決算報告（案）及び監査報告 …… 53
第３号議案　令和４年度富山県看護協会役員（案）の選任について …… 71
第４号議案　令和５年度日本看護協会通常総会代議員等（案）の選任について …… 72
第５号議案　令和４年度選挙管理委員・推薦委員候補者（案）の承認について …… 73

Ⅲ　報告事項

報告事項１　令和４年度重点事業並びに事業計画 …… 77
報告事項２　令和４年度収支予算 …… 83

資　　料

令和４年度優良看護職員表彰者名簿 …… 95

［第１号議案　令和３年度事業報告（案）資料］

令和３年度　研修会等実施状況報告 …… 96
認定看護管理者教育課程　教育運営委員会 …… 108
看護師基礎教育４年制への情報収集 …… 109
富山県における災害発生時対応体制の検討 …… 109
新型コロナウイルス関連事業 …… 110
支部長会 …… 112
令和３年度　富山県ナースセンター事業報告 …… 113
令和３年度　訪問看護ネットワークセンター事業報告 …… 123
令和３年度　訪問看護ステーションひよどり事業報告 …… 129
令和３年度　訪問看護ステーションひよどり富山事業報告 …… 132
令和３年度　ひよどり富山居宅介護支援事業所事業報告 …… 137
令和３年度　神明・五福地域包括支援センター事業報告 …… 140
令和３年度　その他の助成事業報告 …… 143
令和４年度　富山県行政への要望事項 …… 146
令和３年度　行政機関および関連団体等からの委員等の就任状況 …… 148
令和３年度　他団体等への推薦 …… 150
令和３年度　後援・協力等依頼報告 …… 151

［各種名簿］

令和３年度　富山県看護協会施設別・職種別会員数 …… 152
令和３年度　受賞者名簿 …… 154
令和３年度　富山県看護協会役員及び委員名簿 …… 155
令和３年度　支部役員名簿 …… 158
令和４年度　日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員名簿 …… 159

［委員会報告資料］

人材育成研修会報告 …… 保健師職能委員会… 160
保健師指導力アップセミナー報告 …… 保健師職能委員会… 161
発達障害への支援を学ぶ研修会報告 …… 保健師･助産師職能委員会… 162
「いのちの教室」実践報告 …… 助産師職能委員会… 163
キャリア支援指導者研修会報告 …… 看護師職能Ⅰ委員会… 164
キャリア支援研修会～看護師のキャリア支援～報告 …… 看護師職能Ⅰ委員会… 165
地域包括ケアシステムの推進に向けた看看連携の取り組み報告 …… 看護師職能Ⅰ･Ⅱ委員会… 166
在宅ケア事例検討会報告 …… 看護師職能Ⅱ委員会… 168
３職能４委員会連携事業報告 …… 保･助･看Ⅰ･Ⅱ職能委員会… 170

［参考資料］

会員数と入会率 …… 172
都道府県看護協会一覧表 …… 174
都道府県ナースセンター一覧表 …… 175
公益社団法人富山県看護協会定款 …… 176
公益社団法人富山県看護協会組織図 …… 188
公益社団法人富山県看護協会職員名簿 …… 189

看 護 職 の 倫 理 綱 領

2021年 日本看護協会

前文

人々は、人間としての尊厳を保持し、健康で幸福であることを願っている。看護は、このような人間の普遍的なニーズに応え、人々の生涯にわたり健康な生活の実現に貢献することを使命としている。

看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象としている。さらに、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和を行い、生涯を通して最期まで、その人らしく人生を全うできるようその人のもつ力に働きかけながら支援することを目的としている。

看護職は、免許によって看護を実践する権限を与えられた者である。看護の実践にあたっては、人々の生きる権利、尊厳を保持される権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重することが求められる。同時に、専門職としての誇りと自覚をもって看護を実践する。

日本看護協会の『看護職の倫理綱領』は、あらゆる場で実践を行う看護職を対象とした行動指針であり、自己の実践を振り返る際の基盤を提供するものである。また、看護の実践について専門職として引き受ける責任の範囲を、社会に対して明示するものである。

本文（抜粋）

1．看護職は、人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重する。
2．看護職は、対象となる人々に平等に看護を提供する。
3．看護職は、対象となる人々との間に信頼関係を築き、その信頼関係に基づいて看護を提供する。
4．看護職は、人々の権利を尊重し、人々が自らの意向や価値観にそった選択ができるよう支援する。
5．看護職は、対象となる人々の秘密を保持し、取得した個人情報は適正に取り扱う。
6．看護職は、対象となる人々に不利益や危害が生じているときは、人々を保護し安全を確保する。
7．看護職は、自己の責任と能力を的確に把握し、実施した看護について個人としての責任をもつ。
8．看護職は、常に、個人の責任として継続学習による能力の開発・維持・向上に努める。
9．看護職は、多職種で協働し、よりよい保健・医療・福祉を実現する。
10. 看護職は、より質の高い看護を行うために、自らの職務に関する行動基準を設定し、それに基づき行動する。
11. 看護職は、研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。
12. 看護職は、より質の高い看護を行うため、看護職自身のウェルビーイングの向上に努める。
13. 看護職は、常に品位を保持し、看護職に対する社会の人々の信頼を高めるよう努める。
14. 看護職は、人々の生命と健康をまもるため、さまざまな問題について、社会正義の考え方をもって社会と責任を共有する。
15. 看護職は、専門職組織に所属し、看護の質を高めるための活動に参画し、よりよい社会づくりに貢献する。
16. 看護職は、様々な災害支援の担い手と協働し、災害によって影響を受けたすべての人々の生命、健康、生活をまもることに最善を尽くす。

富山県看護協会の基本理念

Ⅰ　使命

人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する。

そのため、

一　教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る

一　看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりを推進する

一　人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る

Ⅱ　活動理念

一　看護職の力を変革に向けて結集する

一　自律的に行動し協働する

一　専門性を探求し新たな価値を創造する

Ⅲ　基本戦略

看護の質の向上、看護職が働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の三つの使命に基づく事業領域において、政策形成、自主規制、支援事業、開発･経営、広報、社会貢献の六つの実現手法を用いて､人々の健康で豊かな生活の実現を図るものである。

（平成22年３月富山県看護協会３月通常総会にて決定）

令和４年度　定時総会開催にあたって

公益社団法人富山県看護協会
会　長　　松　原　直　美

初夏の訪れとともに新緑がまぶしい季節になりました。

新型コロナウイルス感染症との闘いは３年目を迎え、医療の最前線で懸命に奮闘されておられます看護職の皆様には、心から敬意を表し感謝申し上げます。

地域医療を取り巻く環境は、高齢化の進展による要介護者の増加、家族の変容に伴う家族介護力の低下、生産年齢人口の急減による担い手不足の懸念など様々な課題が山積しています。こうした中にあって、疾患や障害を抱える在宅療養者への対応、在宅における看取り、医療的ケア児への支援など、多様な場面において訪問看護の必要性が注目されています。富山県看護協会におきましては、令和４年４月より訪問看護ネットワークセンターは、訪問看護への人材確保、経営基盤の安定化、質向上を目的として、「訪問看護総合支援センター」として事業を展開することとします。訪問看護師が多職種連携の中心的な役割を担い、地域包括ケアの要となり、地域の実情に即した訪問看護提供体制の実現を期待しています。

さて、当会員数は8,800人を超える組織になり、大変うれしく心強い限りです。会員の皆様のご協力により、令和３年度事業につきましても滞りなく終えることができました。研修の申し込み方法や受講料の納入方法の変更等により、会員の皆様にはご迷惑をおかけすることもあったと思いますが、これも時代の流れであり、ご理解をお願いいたします。

また、長年の要望でありました駐車場の整備ができましたことも、大変嬉しく思っております。そして、看護職すべての念願である「看護の処遇改善のための特例的対応」につきましても、看護界一丸となって取り組むとともに、看護マンパワーを量的にも質的にも確保するために、働き続けられる労働環境を目指します。

令和４年度には、新たに地域に必要な看護職員確保推進事業に取り組むこととしております。地域偏在をなくし、県民の皆さんが健康で豊かな生活ができるよう地域包括ケアの実現に向けた活動を進めていきます。また、富山県看護協会の使命である「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を前提とし、定款第５条の６事業に基づいて今年度の活動を行います。

令和４年度の重点目標は、以下の５点です。

１．全世代型地域包括ケアにおける看護提供体制の推進
２．看護職の働き方改革の推進
３．専門職としてのキャリア継続への支援
４．新興感染症の対応及び災害発生時看護支援活動の推進
５．看護職の役割拡大の推進と人材育成

本日の総会におきましては、令和３年度事業報告、収支決算報告及び監査報告、令和４年度富山県看護協会役員の選任、令和５年度日本看護協会代議員等の選出、令和４年度の当協会選挙管理委員・推薦委員候補者の承認について議案提出しておりますので、慎重に審議をお願いいたします。

未だコロナ禍であり、時間を短縮しての総会になりますが、会員の皆様の忌憚のないご意見をいただき実り多き総会になることを期待しております。

令和４年度 定時総会プログラム

日　時　　令和４年６月18日（土）13：10～15：10
場　所　　富山県民共生センターサンフォルテ　２階ホール

12：40　開場
13：00　オリエンテーション
13：10　開会
　物故会員への黙とう
　会長あいさつ
　来賓祝辞
　来賓紹介
　祝電披露
　富山県部門功労（知事）表彰
　富山県看護協会長表彰
　受賞者代表謝辞
13：50　議長団及び議事録署名人の承認
13：55　議　事
　Ⅰ報告（書面報告）
　　１　理事会報告
　　２　職能委員会報告
　　３　委員会報告
　　４　支部活動報告
14：00　Ⅱ提出議題
　第１号議案　令和３年度　事業報告（案）
　第２号議案　令和３年度　収支決算報告（案）及び監査報告
　第３号議案　令和４年度　富山県看護協会役員（案）の選任について
　第４号議案　令和５年度　日本看護協会代議員等（案）の選任について
　第５号議案　令和４年度　選挙管理委員・推薦委員候補者（案）の承認について
　Ⅲ報告事項
　　報告事項１　令和４年度　重点事業並びに事業計画
　　報告事項２　令和４年度　収支予算

14：50　議長団解任
　会歌静聴

15：10　閉会

令和４年度 職能集会プログラム

日　時　令和４年６月18日（土）９：30～11：40
場　所　保健師職能集会：富山県民共生センター サンフォルテ　３階　研修室　303
　　助産師職能集会：富山県民共生センター サンフォルテ　３階　研修室　307
　　看護師職能集会：富山県民共生センター サンフォルテ　２階　ホール

保健師職能集会

９：00～　開場
９：25～９：30　オリエンテーション
９：30～９：35　開会挨拶
９：35～９：50　日本看護協会全国職能別交流集会報告
９：50～11：40　シンポジウム「働く現場は違えど、共通する保健師の姿」
座長・コーディネーター　前富山福祉短期大学長　炭谷　靖子　氏
シンポジスト
株式会社品川グループ総務課係長　長谷川　直人　氏（産業保健師）
富山県立大学看護学部地域看護学部講師　清水　暢子　氏（看護大学教員）
砺波市社会福祉課　主任　川邉　由紀恵　氏（市町村保健師）
富山県高岡厚生センター 保健師　高橋　明日香　氏（医療機関保健師）
富山県新川厚生センター保健予防課主任　吉田　祥吾　氏（県保健師）
富山県高岡児童相談所　主任　石田　美奈　氏（児童福祉施設保健師）
11：40　閉会

助産師職能集会

９：00～　開場
９：25～９：30　オリエンテーション
９：30～９：35　開会挨拶
９：35～９：50　日本看護協会全国職能別交流集会報告
９：50～11：40　講演「性暴力被害ワンストップ支援センターとやまの役割と看護職の活動
～被害の可能性に気づき、対応するために～」
講師　性暴力被害ワンストップ支援センターとやま　センター長　木村　なぎ　氏
11：40　閉会

看護師職能集会

９：00～　開場
９：25～９：30　オリエンテーション
９：30～９：35　開会挨拶
９：35～10：10　日本看護協会全国職能別交流集会報告
１　看護師職能Ⅰ（病院領域）
２　看護師職能Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域）
10：10～11：40　シンポジウム
「地域包括ケア推進をめざす特定行為研修修了者の地域活動」
座長・コーディネーター　富山県看護師職能Ⅰ理事　千田　昌代　氏
シンポジスト
富山県における特定行為研修の現状
富山県厚生部医務課課長補佐　平　和美　氏
指定研修機関の役割と現状について
医療法人社団藤聖会富山西総合病院　看護師長　鈴木　隆子　氏
病院における特定行為研修修了者の活動報告
医療法人社団藤聖会富山西総合病院　副看護師長　大澤　恵理奈　氏
訪問看護ステーションにおける特定行為研修修了者の活動報告
医療法人社団すまいる おれんじ訪問看護ステーション　加藤　直美　氏
11：40　閉会

議　　事

Ⅰ　報　告（書面報告）

1　令和３年度理事会報告 …… 11

2　令和３年度職能委員会報告 …… 17

3　令和３年度委員会報告 …… 23

4　令和３年度支部活動報告 …… 31

1　令和３年度　理事会報告

1　理事会開催状況

回	日　　時	場　　所
1	令和３年４月19日(月)　15：30～17：00	富山県看護研修センター
2	令和３年５月24日(月)　15：30～16：50	富山県看護研修センター
3	令和３年６月19日(土)　16：10～16：35	富山県看護研修センター
4	令和３年８月６日(金)　15：30～17：15	富山県看護研修センター
5	令和３年10月	書面会議
6	令和３年12月13日(月)　15：30～17：00	富山県看護研修センター
7	令和４年１月17日(金)　15：25～16：30	富山県看護研修センター
8	令和４年３月14日(月)　15：30～16：55	富山県看護研修センター

2　協議事項等

回	協　議　事　項　等
1	1　協議承認事項 1）令和３年度新規会員の承認について　令和３年４月13日現在　8,701名 2）令和３年度各委員の推薦等について (1)　選挙管理委員・推薦委員の推薦について (2)　職能委員の選任について (3)　委員の選任について (4)　支部役員について 3）令和３年度定時総会について (1)　令和３年度富山県看護協会定時総会及び職能集会（案）について (2)　令和３年度富山県看護協会定時総会及び職能集会プログラム（案）について (3)　令和３年度富山県看護協会定時総会提出議題（案）について ＜議決事項＞ 第１号議案　令和２年度事業報告（案） 第２号議案　令和２年度収支決算報告（案）及び監査報告（案）について 第３号議案　令和３年度富山県看護協会役員の選任（案）について 第４号議案　令和４年度日本看護協会代議員等の選任（案）について 第５号議案　令和３年度選挙管理委員・推薦委員候補者（案）の承認について 4）令和３年度富山県看護協会長表彰候補者について 5）令和３年度事業について (1)　合同委員会について (2)「高校生一日看護見学」（案）について 2　報告了承事項 1）令和２年度日本看護協会会議報告 (1)　全国職能委員長会報告

回	協　　議　　事　　項　　等
1	2）令和２年度事業報告 (1)　各委員会報告 (2)　各支部活動報告 (3)　研修会実施報告 (4)　ナースセンター事業実績報告 (5)　その他の会議報告 3）令和３年度事業について (1)　駐車場使用料の徴収について (2)　第31回「看護の日」看護フェスティバルについて (3)「看護の日」新聞企画 3　その他
2	1　協議承認事項 1）令和３年度新規会員の承認について 2）令和３年度富山県看護協会定時総会の運営（案）について 3）令和３年度職能集会の運営（案）について 4）令和２年度決算報告（案）及び監査報告について 2　報告了承事項 1）令和３年度日本看護協会会議報告 (1)　第１回理事会（Web会議）報告 (2)　2021年度都道府県看護協会看護労働担当者会議報告 2）富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和３年５月20日現在　8,689名 (2)　認定看護管理者教育課程について (3)　富山県内看護教育機関新型コロナ感染対策に関する情報交換会について (4)　富山県内市町村が行う新型コロナワクチン集団予防接種への協力について (5)　第31回看護フェスティバル実施報告 (6)　ナースセンター事業実績報告 (7)　その他の会議等報告 3　その他
3	1　協議承認事項 1）令和３年度新規会員の承認について 2）委員会及び支部担当理事（案）について 3）令和３年度事業について (1)　合同委員会及び支部役員会の開催（案）について 4）その他 2　報告了承事項 1）日本看護協会会議報告 (1)　第２回理事会（書面理事会）報告 2）富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和３年６月19日現在　8,760名 (2)　潜在看護師掘り起し事業について (3)　ナースセンター事業実績報告 (4)　その他の会議等報告

回	協　　議　　事　　項　　等
3	3　その他 (1)　令和４年度県要望事項について (2)　富山マラソン2021における救護所への看護師派遣について
4	1　協議承認事項 1）令和３年度新規会員の承認について 2）令和４年度県要望事項（案）について 3）令和３年度事業について (1)　新興感染症への対応に関する検討（案）について (2)　訪問看護総合支援センター（仮称）の設立に向けた取り組み（案）について 4）その他 2　報告了承事項 1）日本看護協会会議報告 (1)　第３回理事会（Web会議）報告 (2)　全国職能委員長会報告 2）富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和３年８月５日現在　8,891名 (2)　認定看護管理者教育課程及び認定看護管理者教育機関担当者会議報告 (3)　教育研修実施状況報告 (4)　ナースセンター事業実績報告 (5)　医療的ケア児等訪問看護体制整備事業について (6)　各委員会活動状況報告 (7)　各支部活動状況報告 (8)　後援・協力等依頼報告 (9)　その他の会議等報告 3　その他
5	1　協議承認事項 1）令和３年度新規会員の承認について 2）令和３年度事業について (1)　県内病院就職ガイダンスの開催（案）について (2)　災害支援ナース派遣調整合同訓練（案）について 3）令和４年度事業について (1)　総会・職能集会（案）について 【期日：令和４年６月18日(土)　　会場：サンフォルテ】 4）その他 2　報告了承事項 1）日本看護協会会議報告 (1)　第４回理事会（Web会議）報告 (2)　2021年度都道府県看護協会政策責任者会議報告 2）富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和３年10月20日現在　9,107名 (2)　ナースシップ令和４年度継続手続きについて (3)　令和４年度県要望事項について (4)　教育研修実施状況報告

回	協　議　事　項　等
5	(5)　オンライン研修検討会について (6)　支部長会について (7)　富山マラソン救護派遣について (8)　ナースセンター事業実績報告 (9)　潜在看護師復職支援報告 (10) 訪問看護ステーションひよどり事業報告 (11) 訪問看護ステーションひよどり富山事業報告 (12) 居宅介護支援事業所ひよどり富山事業報告 (13) 神明・五福地域包括支援センター事業報告 (14) 訪問看護ネットワークセンター事業報告 (15) その他の事業報告 (16) 各委員会活動状況報告 (17) 各支部活動状況報告 (18) 後援・協力等依頼報告 (19) その他の会議等報告 (20) その他 3　その他
6	1　協議承認事項 1）令和３年度新規会員の承認について 2）令和３年度事業について (1)　県内病院就職ガイダンスの開催（案）について (2)　「産科混合病棟におけるユニットマネジメント推進」（案）について 3）令和４年度事業について (1)　看護体験談募集（案）について (2)　第32回「看護の日」看護フェスティバル実施計画について（案） 3）令和４年度日本看護協会名誉会員・協会長表彰候補者（案）の推薦について 4）その他 2　報告了承事項 1）日本看護協会会議報告 (1)　第５回理事会（Web会議）報告 (2)　東海・北陸地区法人会員会報告 (3)　地区別職能委員長会（Web会議）報告 (4)　全国看護基礎教育会議（Web会議）報告 (5)　広報担当役員会議（Web会議）報告 2）富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和３年12月９日現在　8,966名 (2)　令和３年度上半期決算報告 (3)　認定看護管理者教育課程教育運営委員会 (4)　2021年度看護基礎教育4年制化への情報収集 (5)　教育研修実施状況報告 (6)　災害支援ナース派遣調整合同訓練報告 (7)　令和3年度訪問看護に関する事業報告会 (8)　ナースセンター事業実績報告

回	協　　議　　事　　項　　等
6	(9)　各委員会活動状況報告 (10) 各支部活動状況報告 (11) その他の会議報告 3　その他 (1) 講演会「医療安全と法律～コロナ禍の対応も踏まえて～」について
7	1　協議承認事項 1）令和４年度事業（案）について (1)　教育研修計画（案） (2)　職能集会の内容（案）について (3)　委員会の任務と諮問事項（案）について (4)　令和４年度執行部会・理事会日程（案）について 2）その他 2　報告了承事項 1）日本看護協会会議報告 (1)　災害担当者会議（Web会議）報告 2）富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和４年１月12日現在　8,950名 (2)　オンライン研修検討会 (3)　支部長会報告 (4)　研修会実施状況報告 (5)　ナースセンター事業実績報告 (6)　各委員会活動状況報告 (7)　各支部活動状況報告 (8)　後援・協力等依頼報告 (9)　その他の会議報告 3　その他
8	1　協議承認事項 1）平成３年度新規会員の承認について 2）令和４年度事業について (1)　令和４年度重点事業・事業計画（案）について (2)　令和４年度収支予算（案）について 3）令和４年度富山県看護協会定時総会（案）および職能集会（案）について 4）令和５年度日本看護協会代議員、予備代議員の選出（案）について 5）　その他 2　報告了承事項 1）　日本看護協会会議報告 (1)　第６回理事会（Web会議）報告 (2)　全国職能委員長会（Web会議）報告 2）　富山県看護協会事業報告 (1)　会員数報告　　令和４年３月７日現在　8,837名 (2)　研修会実施状況報告 (3)　ナースセンター事業実績報告 (4)　富山県訪問看護総合支援センターの設置について

回	協　　議　　事　　項　　等
8	(5)　各委員会・支部活動状況報告 (6)　後援・協力等依頼報告 (7)　その他の会議等報告 3）その他 3　その他

2　令和３年度　職能委員会報告

◎保健師職能委員会活動報告　　**委員長　　越坂　裕子**

1　開催回数　　７回（研修会３回含まず）

2　活動目標

保健師の専門性を発揮するための資質の向上とネットワークの推進を図る。

テーマ：学ぶ、つながる、創造する

3　活動内容

１）保健師活動を紹介するパンフレットの作成

職場別に保健師の活動を写真付きでわかりやすくパンフレットにまとめた。

２）保健事業における感染症予防対策手順書の作成

訪問や教室、相談会など、保健事業毎に具体的な感染対策を盛り込んだ手順書を作成、富山県看護協会ホームページに掲載し周知した。

３）研修会

(1) 人材育成研修会（資料Ｐ160参照）

テーマ　「対象者のやる気や潜在能力を引き出すコーチングの考え方やスキルを学ぶ」

日　時　令和３年７月31日(土) 9：00 ～ 12：10

場　所　富山県看護研修センター

内　容　講義及び演習

「“問う”チカラLet's Tryコーチング

～相手の意欲と行動を引き出すために～」

講　師　国際コーチ連盟（ICF）アソシエイト認定コーチ

ギャラップ認定ストレングスコーチ　遊道　直美　氏

参加者　49名

(2) 保健師・助産師職能委員会合同研修会（資料Ｐ162参照）

テーマ　「発達障害への支援を学ぶ」

日　時　令和３年８月28日(土) 9：00 ～ 12：00

場　所　富山県看護研修センター

内　容　講義「発達障害の特性と関わり方」

講　師　富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」副センター長

北川　忠　氏

参加者　33名

(3) 保健指導力アップセミナー（資料Ｐ161参照）

テーマ　「効果的な保健指導のポイントを学ぶ」

日　時　令和３年11月13日(土) 9：00 ～ 12：00

場　所　富山県看護研修センター

内　容　講義　「対象者に寄り添う支援をめざして」

講　師　元株式会社ブリヂストン磐田工場　　保健師　門田　しず子　氏

参加者　45名

４）日本看護協会保健師職能委員会活動
(1) 全国保健師職能委員長会（令和３年７月５日、令和４年３月３日）Web開催
(2) 東海北陸地区保健師職能委員長会（令和３年10月15日）Web開催

◎助産師職能委員会活動報告　　委員長　岡本　里美

１　開催回数　　７回（研修会４回含まず）
２　活動目標
１）「母子のための地域包括ケア病棟（仮称）」の機能を活かし、妊娠期から子育て期までの切れ目のない看護・助産機能の強化を図る。
２）産科混合病棟における感染対策をふまえたユニットマネジメントに取り組む。
３）アドバンス助産師の交流の場を設け、アドバンス助産師の役割を考える機会とする
４）生命の大切さを子どもたちに伝える「いのちの教室」を実施する。
３　活動内容
１）アドバンス助産師交流会
日　時　令和３年７月３日(土) 9：00 ～ 12：00
内　容
(1) 講義「アドバンス助産師の未来を切り開くために」
長岡崇徳大学　看護学部看護学科　母性看護学　教授　柳原　眞知子　氏
(2) 意見交換
参加者　22名
２）研修会開催
場　所　富山県看護研修センター
(1) 産科混合病棟における感染対策をふまえた
ユニットマネジメントと産後ケア事業
日　時　令和３年７月３日(土) 13：00 ～ 16：00
講　師　公益社団法人日本看護協会　常任理事　井本　寛子　氏
内　容　講義及び意見交換
参加者　29名
(2) フリースタイル分娩の介助-産婦主体の助産ケアの提供-
日　時　令和３年11月20日(土) 9：00 ～ 12：00
講　師　石川県助産師会　ひまわり助産院　石田　美幸　氏
恵愛みらいクリニック　彦野　亜希子　氏
内　容　フリースタイル分娩における直接介助と間接介助について
講義及び演習
参加者　21名
(3) 周産期のメンタルヘルス～切れ目のない支援を行うために～
日　時　令和３年11月20日(土)　13：00 ～ 16：00
講　師　金沢医科大学看護学部　母性助産学　准教授　北濱　まさみ　氏
内　容　産後うつになった母のケアと家族への支援について講義及び事例検討
参加者　36名
３）保健師・助産師職能委員会合同研修
テーマ　発達障害の特性の理解と支援について～大人の発達障害を中心に考える～

日　時　令和３年８月28日(土) 9：00 ～ 12：00
講　師　富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」 副センター長　北川　忠　氏
内　容　成人の発達障害の特性と支援方法について講義
参加者　33名

4）「いのちの教室」実践報告（資料P163参照）
継続事業として実施しており、令和２年度は新型コロナウイルス感染症流行のため依頼件数が減少していたが、「いのちの教室」活性化事業としてPR活動を行ったところ６施設の助産師により13件実施された。

5）日本看護協会助産師職能委員会活動
(1) 全国助産師職能委員長会（Web開催）２回
(2) 都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議（Web開催）１回
(3) 地区別助産師職能集会（Web開催）１回

◎看護師職能Ⅰ委員会活動報告　　委員長　　千田　昌代

1　開催回数　　８回（研修会４回含まず）

2　活動目標
1）看護師の役割拡大と資質向上に向けての活動
2）地域包括ケアシステムの推進に向けた看看連携の取り組み
3）准看護師の進学支援
4）地域包括ケアにおける看護提供体制の構築に向けた３職能連携活動

3　活動内容
1）看護師キャリア支援研修会
テーマ　クリニカルラダーⅡ認定後に自己の成長を実感でき、実践へ活かすことができる
日　時　令和３年８月25日(水) 13：30 ～ 16：00
場　所　富山県看護研修センター
内　容　(1) 講義「クリニカルラダーとキャリア形成」
講師　市立砺波総合病院
認定特定看護師・慢性呼吸器疾患認定看護師
岸澤　由紀子　氏
(2) グループワーク
参加者　クリニカルラダーⅡ認定者　29名

2）看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員会合同研修会（シンポジウム）
テーマ　地域包括ケアシステムの推進に向けた看看連携の取り組み
日　時　令和３年９月27日(月) 13：30 ～ 16：00
場　所　富山県看護研修センター
内　容
(1) 講義
急性期病院からみた実践例
講師　厚生連高岡病院　地域連携室　部長　川合　邦江　氏
慢性期病院からみた実践例
講師　光ヶ丘病院　医療連携室　認知症看護認定看護師　林　浩靖　氏

介護老人保健施設からみた実践例

講師　介護老人保健施設おおぞら　主任補　宮木　貴英　氏

相談員　生源　正美　氏

訪問看護ステーションからみた実践例

講師　市立砺波総合病院　　看護師長代理　小川　晶美　氏

(2) パネルディスカッション

上記講師3名

参加者　看護管理者またはそれに相当するもの、退院支援に関わるもの　24名

3）准看護師ステップアップ研修

テーマ　准看護師の質の向上と進学支援

日　時　令和３年９月４日(土) 13：00 ～ 16：45

場　所　富山県看護研修センター

内　容

(1) 講義「感染対策について」

講師　富山県済生会高岡病院　感染管理認定看護師　松木　悠平　氏

(2) 講義「准看護師２年課程通信教育の取組みと支援」

講師　神戸常磐大学短期大学部　看護学科通信制課程

特任教授　髙宮　洋子　氏

(3) 放送大学からのお知らせ

放送大学富山学習センター　広報・学生募集担当

(4)「２年課程通教育卒業生の立場から」

富山城南温泉病院　教育主任

認知症看護認定看護師　盛田　大樹　氏

4）看護職員資質向上実務研修の企画・運営

①肺炎予防について　令和３年７月１日(木)

講師：富山西総合病院　慢性呼吸器疾患看護認定看護師　椎名　菜緒美　氏

高岡市民病院　摂食・嚥下障害看護認定看護師　尾崎　佐有里　氏

②感染対策の基本、疾患と感染対策、施設の感染管理体制

令和３年７月７日(水)

講師：富山大学附属病院　感染管理認定看護師　青木　雅子　氏

③糖尿病患者の生活上の注意点と家族指導　令和３年７月21日(水)

講師：富山赤十字病院　糖尿病看護認定看護師　沢田　悦子　氏

④フィジカルアセスメントの基礎知識　令和３年８月26日(金)

講師：富山県済生会富山病院　集中ケア認定看護師　稲田　浩子　氏

富山大学附属病院　集中ケア認定看護師　佐藤　慎哉　氏

富山県立中央病院　集中ケア認定看護師　前坪　瑠美子　氏

富山市立富山市民病院　集中ケア認定看護師　島　佳子　氏

5）日本看護協会看護師職能委員会活動

(1) 全国職能委員長会（Web開催）２回

(2) 地区別看護師職能委員会（Web開催）１回

◎看護師職能Ⅱ委員会活動　　委員長　中島　房代

1　開催回数　　７回（合同委員会含む）

2　活動目標

1）訪問看護・介護領域における資質向上とマネジメントスキル強化を図る

2）訪問看護支援強化事業の支援活動

3）病院・施設・在宅における看護職の連携強化

4）３職能４委員会による地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

3　活動内容

1）研修会・交流会開催

(1) 看護職員資質向上実務研修の企画・運営

ロコモティブシドロームの概念および現状・演習、転倒予防のリハビリテーション

日　時　令和３年７月15日(木) 13：30 ～ 16：30

場　所　富山県看護研修センター

講　師　市立砺波総合病院　脳卒中リハビリテーション認定看護師

池守　実智代　氏

(2) テーマ　福祉施設に望まれるハラスメント防止

日　時　令和３年９月４日(土) 13：30 ～ 16：00

場　所　富山県看護研修センター

内　容　①講義 「ハラスメントのない職場つくり」

講師　　ふくの若葉病院　看護部長　鍛冶本　秀子　氏

参加者36名（施設26名、個人４名）（会員30名、非会員６名）

(3) 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修（シンポジウム）

地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組み（看看連携体制の構築）

日　時　令和３年９月27日(月) 13:30 ～

場　所　富山県看護研修センター

内　容「病院看護管理者のための看看連携体制の構築に向けた取り組み

－地域包括ケアを実現するために－」

事例１．急性期病院からみた地域包括ケア実践例

講師　厚生連高岡病院　　地域連携室　部長待遇　　川合　邦江　氏

事例２．慢性期病院からみた地域包括ケア実践例

講師　光ヶ丘病院　　医療連携室　認知症認定看護師　林　浩靖　氏

事例３．老人保健施設からみた地域包括ケア実践例

講師　老人保健施設おおぞら　　主任補　　宮木　貴英　氏

相談員　　生源　正美　氏

事例４．訪問看護ステーションからみた地域包括ケア実践例

講師　市立砺波総合病院　　看護師長代理　小川　晶美　氏

参加者25名（施設25名、個人０名）（会員23名、非会員２名）

(4) テーマ　施設等における災害への日頃の備えと初動体制16：00

日　時　令和３年11月６日(土) 13：30 ～ 16：00

場　所　富山県看護研修センター

内　容　①講義 「施設等における災害への日頃の備えと初動体制」

講師　　黒部市民病院　副看護師長　伊井　紀子　氏

②講義 「介護福祉施設等における感染予防対策」

講師　　光ヶ丘病院　感染管理認定看護師　吉田　輝美　氏

参加者28名（施設25名、個人３名）（会員18名、非会員10名）

２）在宅ケア事例検討会

４地区８ケ所で開催、県内の訪問看護ステーションから事例提供し、医師・認定看護師がアドバイザーとして、的確な助言のもと、在宅医療を支える上で必要な知識・情報を交換し、多職種連携強化に繋げた。

３）日本看護協会看護師職能委員会活動

(1) 全国職能委員長会（Web開催）２回

(2) 地区別看護師職能集会（Web開催）１回

3　令和３年度　委員会報告

◎総務委員会　　**委員長　　堀井　由紀**

1　開催回数　　７回

2　活動内容

1）看護協会の組織強化に向けた取り組みとして、新規会員の加入促進

(1) 施設訪問：

未加入施設を中心に選出した。看護協会事務職員と協働し、療養型病院、中小病院の計６施設（うちＷＥＢ訪問３件）を訪問した。

研修の要望や協会への意見などを収集し、看護協会事業についての理解と促進を図るとともに意見交換を行った。

(2) 出前講座：

昨年度に引き続き、組織強化に向けて実施した。今年度はコロナ禍がやや落ち着いている時期に出向くことが可能であったため、計４施設（うちＷＥＢ出前講座２件）を行った。講義内容は施設より要望のあった感染管理認定看護師、認知症看護認定看護師と緩和ケア認定看護師による講座であった。また、出前講座開始前に流す入会案内のパワーポイントの内容をリニューアルし、出前講座と併せて看護協会のＰＲを行った。講座終了後のアンケートによると、講義内容、時間など好評であり、看護協会を身近に感じていただく機会となった。

(3) 看護協会の教育研修会における入会促進：

研修会の前に看護協会の組織や活動内容のパワーポイントを流し、未加入者への入会促進を実施した。

2）富山県看護協会定款及び諸規定の変更は無し

3）「看護の日」新聞企画についての検討と取り組み

「看護の日」の新聞掲載テーマと内容、掲載写真について検討し、選定理由や事例とともに提案した。

◎教育委員会　　**委員長　　駒見　恵子**

1　開催回数　　６回（次年度教育計画企画委員会１回を含む）

2　活動内容

年間教育計画・実施・評価に関する審議・検討を行い、会員の資質向上を目的とし、以下の活動を行った。

1）令和３年度研修会実施　　40回48日間

(1)「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育
子どもの虐待とネグレクトを予防する

(2) ラダーと連動した継続教育

①ニーズをとらえる力　　心と命を守るゲートキーパー

②ケアする力　　感染対策Ⅰ基礎編Ａ・Ｂ、感染対策Ⅱ実践編、がん看護Ⅰ・Ⅳ、糖尿病看護、褥瘡ケアＡ・Ｂ、摂食嚥下障害の理解とケア、高齢者に多い疾患のケア、脳卒中看護、認知症ケア 、せん妄の理解とケア、終焉を迎える患者家族および看護職のケア(オンデマンド活用)、精神科訪問看護師育成研修

③協働する力　　新人看護職員研修Ⅰ・Ⅱ、コミュニケーション、地域包括ケアⅡ

④意思決定を支える力　　がん看護Ⅱ・Ⅲ、地域包括ケアⅠ

(3) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

リーダーシップ、コーチング、看護補助者活用推進研修（ＤＶＤ）

(4) 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

新人看護職員研修責任者・教育担当者研修、新人看護職員実地指導者研修

(5) その他

認知症高齢者の看護実践に必要な知識

令和３年度糖尿病重症化予防（フットケア）フォローアップ研修

令和３年度看護職員認知症対応力向上研修会

２）富山県看護研究学会協力　令和３年12月４日(土)

３）次年度教育計画の企画

(1) ＪＮＡクリニカルラダーの段階に応じた研修内容となるよう、富山県看護協会継続教育の基本方針、研修分類の見直しを行った。

(2) 看護の質向上を支援するために、専門看護師・認定看護師を講師として、昨年に引き続き感染対策、がん看護、糖尿病看護、褥瘡ケア、摂食嚥下障害の理解とケア、高齢者に多い呼吸器循環器疾患のケア、脳卒中患者の看護、認知症ケア、せん妄の理解とケアを企画した。

(3) アンケートの結果から受講者の要望を取り入れ､参加対象に合わせた研修テーマ、内容を企画した。また、参加人数より、定員・回数の検討を行った。准看護師の受入れについても検討し企画を行った。

(4) 教育委員会マニュアルの見直しを行った。

◎広報委員会　　**委員長　　赤井　明代**

１　開催回数　　12回

２　活動内容

富山県看護協会機関誌「看護とやま」の発行、ホームページの更新

１)「看護とやま」掲載記事の編集を行い４回発行

№139（４月号)、№140（７月号)、№141（10月号)、№142（１月号）

２）今年度テーマは「互いを想い助け合う」とし、表紙は各施設の写真や活動内容を紹介

№139医療法人社団弘仁会魚津緑ヶ丘病院、№140富山県看護協会設立40周年を記念し歴代「看護とやま」の表紙を紹介、№141医療法人社団良俊会ふくの若葉病院、№142社会福祉法人セーナー苑

3）主な掲載記事

№139・富山県看護協会定款第４章第15条４に基づき令和３年度富山県看護協会定時総会についてプログラム・議事等を掲載

・特別企画「新型コロナ最前線　ＣＯＶＩＤ-19病床を立ち上げて　～感染管理認定看護師を中心に～」として感染症指定医療機関及び協力医療機関の現場での取り組みを掲載

№140・令和３年度富山県看護協会定時総会報告

・富山県看護協会設立40周年にあたり富山県看護協会歴代会長からの言葉、富山県看護協会40年の歩みを掲載

・特別企画「新型コロナ最前線　軽症者宿泊療養施設で働く看護師の声」として宿泊療養される患者への対応につい掲載

№141・令和４年度富山県予算に対する要望事項

・「特定行為に係る看護師の研修修了者に聞く」として研修後の仕事内容の変化や今後の展望について掲載

・「働き始めて２年目のキラキラナースの紹介」掲載

・特別企画「新型コロナ最前線」として、ワクチン接種業務に携わった潜在看護師へのアンケート、感染症指定医療機関及び協力医療機関の看護管理者の思いを掲載

№142・「2022年新たな年を迎えて」として松原会長の言葉を掲載

・富山マラソンで行った救護活動の内容を掲載

・第31回富山県看護研究学会について、公立大学法人富山県立大学教授岡本恵里氏による特別講演、口演や示説発表の様子を掲載

・アドバンス助産師の活動紹介

・特別企画「新型コロナ最前線」として厚生センター・保健所の保健師の役割について掲載

・災害看護委員会の活動報告「富山県総合防災訓練」「災害支援ナース派遣調整合同訓練」について掲載

4）「プラチナナース」の紹介と特別企画として「新型コロナウイルス」に関する記事を掲載

目的：働き方改革や高齢化に向けて、定年後も活躍している看護師を知ることで今後の看護職の働き方について考える機会となる

新型コロナウイルス感染症対策の情報を提供することで、内容を共有し自施設に活かすことができる

5）ホームページに関しては随時更新

◎社会経済福祉委員会　　委員長　　佐伯　京美

1　開催回数　　８回

2　活動内容

看護職が働き続けられる職場づくりの推進及び看護師等の就業と定着、ＷＬＢ推進を目的に研修会を企画した。

1）看護職員定着支援事業研修会（ＷＥＢ講演）

講　演　コロナ禍に折れない心で働き続けるために

講　師　オフィスナースナレッジ　代表　江口　智子　氏
日　時　令和３年８月10日(火) 13：30～16：00　参加者41名
場　所　富山県看護研修センター

２）看護職のワーク・ライフ・バランス推進事業報告会
講　演　タスクシフトで看護の質を高めよう
講　師　加藤看護師社労士事務所　社会保険労務士　加藤　明子　氏
日　時　令和３年12月８日(水) 13：00～16：00　参加者38名
場　所　富山県看護研修センター

３）広報誌「看護とやま」への掲載
看護職員定着支援事業研修会、ワーク・ライフ・バランス推進事業報告会を広報誌「看護とやま」(№141、142) に掲載し、今後の働き方について考える機会として広報活動とした。

◎看護倫理委員会　　**委員長　　石倉　恵美**

１　開催回数　　７回（研修会３回を含まず）

２　活動内容
県内看護師の倫理的感性を高めることを目的に倫理研修の企画・運営・支援をしている。

１）看護倫理Ⅰ・Ⅱの研修企画・運営・支援
(1) 看護倫理Ⅰ　令和３年９月10日(金)　参加者45名
ねらい：看護実践の場において、患者の人権や倫理的問題に関心を持つことができる
日常の看護実践で遭遇する倫理的問題に気づき、その問題を顕在化できる
(2) 看護倫理Ⅱ　令和３年10月15日(金)　参加者44名
ねらい：看護職が専門職として身につけるべき倫理の基礎知識を基に、ケアの受け手や周囲の人々の意思決定を支えるプロセスを学び自施設の活動に活かす

看護倫理Ⅰは、倫理原則について学び、自分達の身近な事例から倫理的問題を顕在化することができた。
看護倫理Ⅱは、臨床倫理４分割を用いた事例検討を行い、ケアの方向性を見出すことができた。
また倫理的問題を多職種で話し合いケアの受け手にとっての最善を考えることができた。

２）看護管理者看護倫理交流会企画・運営・支援
日　時：令和３年12月３日(金) 13：30～16：00　参加者36名
ねらい：各施設の看護倫理委員会の活動報告をもとに看護管理者が倫理的問題解決のために倫理的行動力を高めることを目指す

倫理コンサルテーションチームを有する施設の報告をもとに看護管理者や倫理委員会で活動する者が実践につなぐ倫理カンファレンスについてグループワークを行った。
自施設での現状や問題点について意見交換し、多職種を巻き込み様々な価値観に

触れる重要性、解決が難しくても考え検討するプロセスが大事であることを学び考えることができた。

※昨年と同様、ＣＯＶＩＤ-19感染対策に努め受講者の人数制限や会場を二手に分けたグループワークを行うなど感染対策を配慮した研修とした。

３）令和４年度看護倫理Ⅰ・Ⅱの研修企画（案）

４）令和４年度看護管理者看護倫理交流会企画（案）

◎医療安全委員会　　委員長　　太田　絹子

１　開催回数　　６回（研修会７回を含まず）

２　活動内容

１）医療安全研修会の企画及び運営　７回９日間

(1) 医療安全対策Ⅰ 基本的安全対策　２回開催

令和３年７月９日(金)　参加者39名

令和３年８月13日(金)　参加者27名

(2) 医療安全対策Ⅱ コミュニケーション技法　２回開催

令和３年９月15日(木)　参加者28名

令和３年10月４日(月)　参加者34名

(3) 医療安全対策Ⅲ　医療安全管理者に求められる役割と活動

令和３年11月６日(土)　参加者46名

(4) 医療安全の観点からのリスクマネジメント　３日間シリーズ（１日受講も可能）

令和３年６月17日(木)　参加者38名

令和３年７月29日(木)　参加者36名

令和３年８月23日(月)　参加者31名

(5) 医療安全管理者のためのセーフティマネジメント交流会

令和３年11月15日(月)　参加者17名

２）医療安全管理者のためのセーフティマネジメント交流会の企画検討、交流会実施

医療安全管理者の情報共有、ネットワークづくりの場として企画し交流会を実施した。

今後は、交流会の中で富山県内の医療安全行動の標準化に向けて検討をしていく。

３）医療安全活動の推進に向けて

カリウム製剤の誤投薬防止の啓蒙を図る為、看護協会ＨＰに掲載した。「カリウム製剤の正しい取り扱い」の教材の案内を「看護とやま」に掲載した。

４）医療安全管理者養成研修の企画の検討

2022年度より、富山県において医療安全管理者養成研修（講義・演習）を実施することを決定。研修における講師の選定、日程調整等を行った。

５）令和４年度医療安全研修会の企画（研修会評価に基づき検討）

令和３年度の研修実施状況、研修評価を踏まえながら、各研修会の講師やテーマ及び研修内容について検討した。

◎災害看護委員会　　**委員長　　樋口　正樹**

1　開催回数　７回（研修会２回を含まず）

2　活動内容

１）災害訓練参加

(1) 富山県総合防災訓練　令和３年８月１日(日)　滑川市総合体育センター
参加者４名
地震と集中豪雨の想定。コロナ禍での感染対策を行い多職種と連携し救護所運営を行った。

(2) 原子力防災訓練　令和３年11月23日(火)　氷見運動公園　参加者２名
石川県志賀町で震度６強の地震が発生、志賀原発から放射線物質が放出し、その影響が周辺地域に及ぶという想定の下、救護所での対応を実施した。除染前後では防護具に違いがあり、救護所の設置場所に応じた防護具を選定し対応した。

(3) 災害支援ナース派遣調整合同訓練　令和３年11月９日(火)～11日(木)
三重県四日市市内陸で発生した震度７の地震を想定し本部立ち上げ、役割分担を行い県内訓練協力病院17施設へ情報提供し、派遣検討、メールとＦＡＸを使用した派遣調整を行った。最終的に日本看護協会から７施設11名の派遣要請があった。また、派遣への支援として交通手段や経路を具体的に検討し表示した。県看護協会内の災害用備品の過不足の確認及び持参する物品の整備を行った。

２）災害看護研修会の運営

(1) ＪＮＡ収録ＤＶＤ研修　災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～
令和３年８月５日(木)・６日(金)　参加者46名

(2) 災害看護（フォローアップ編）　※オンライン
国際医療福祉大学大学院　災害医療分野　教授　石井美恵子　氏
令和３年10月14日(木)　参加者33名

３）災害看護研修への参加

「災害支援ナース育成研修　企画・指導者研修」　※Ｚｏｏｍによる研修への参加
令和４年２月17日(木)・18日(金)　参加者２名

４）富山県の災害時受援マニュアル検討

(1) 災害支援マニュアルの見直し
感染症対策（備品）を追加し災害支援派遣時の必要物品のリストの再考など改定を行った。

(2) 災害受援マニュアルの作成
富山県における災害発生時の受援に関するマニュアルの作成を行った。

◎学会委員会　　**委員長　　長瀬　佐知子**

1　開催回数　９回（研修会８回を含まず）

2　活動内容

１）看護研究の研修企画・運営

(1) 看護研究Ⅰ（楽しく学ぶ初めての看護研究）　１日コース３回
令和３年５月11日(火)、５月18日(火)、９月７日(火)　参加者 計154名

(2) 看護研究Ⅱ（進めよう看護研究）　２日コース３回
令和３年７月14日(水)・16日(金)、７月27日(火)・30日(金)
令和４年２月１日(火)・３日(木)　参加者 計81名
(3) 看護研究Ⅲ（質的研究を学ぼう！）　１日コース１回
令和３年７月２日(金)　参加者 46名
(4) 看護研究Ⅳ（迷わない研究サポート）　１日コース１回
令和３年８月19日(木)　参加者 25名

看護研究Ⅰは昨年コロナ感染症蔓延のため１回の開催だったが、今年度は３回開催した。看護研究Ⅲは前年度の要望より質的研究にテーマを絞った研修会を企画した。感染対策を講じながら対面は６回、オンラインは２回の開催だった。アンケートで参加者の満足度は90％近く得ていた。

２）富山県看護研究学会の企画・運営

(1) 第31回富山県看護研究学会の演題査読
演題登録数は20題で追加募集は行わなかった。査読は委員全員で基準に従い実施した。査読・集録ともに速やかに予定通りに進めることができた。

(2) 第31回富山県看護研究学会の運営・開催
参 加 者：計358名
日　　程：令和３年12月４日(土) 9：30～16：00
場　　所：富山県教育文化会館
テ ー マ：その人らしさを支える看護
演　　題：口演12題、示説８題
特別講演：「認知症の人を支える看護－優しさを伝えるユマニチュード－」
公立大学法人富山県立大学　看護学部　教授　岡本恵里　氏

例年と会場が変更になり、感染対策を含め前日に会場での打ち合わせを入念に実施した。当日は問題なく学会運営を進めることができた。アンケート結果では他施設での取り組みを学べたなどの意見があり、約90％が「満足」「ほぼ満足」という回答であった。

◎選挙管理委員会　　**委員長　　瀬山　尚子**

１　開催回数　５回

２　活動内容

公益社団法人富山県看護協会役員及び公益社団法人日本看護協会代議員等の選挙に関する事務活動

１）当選者の公表
令和３年度公益社団法人富山県看護協会役員及び令和4年度公益社団法人日本看護協会代議員等の選挙結果（無投票当選）について「看護とやま№140」７月15日号に掲載

２）選挙録の作成

３）選挙公示
令和４年度公益社団法人富山県看護協会役員及び令和５年度公益社団法人日本看護協会代議員等の公募について「看護とやま№142」１月15日号に掲載

４）立候補者及び推薦候補者公示について「看護とやま№143」４月30日号に掲載

５）選挙手順書の確認

・選挙時、看護協会総会での選挙管理委員の役割を確認
（準備～選挙当日までの行程を確認）

・総会参加者による投票を支障なく実施するため、選挙当日の手順書内容を確認

◎推薦委員会　　**委員長　　山田　美香**

１　開催回数　６回

２　活動内容

１）公益社団法人日本看護協会定款及び定款細則について読み合わせ
（定款第１章から附則まで）

２）公益社団法人富山県看護協会役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程について読み合わせ（目的から附則まで）

３）公益社団法人富山県看護協会職能委員会規程の読み合わせ（目的から附則まで）

４）公益社団法人富山県看護協会選挙及び選挙管理委員会に関する規程について読み合わせ（目的から附則まで）

５）公益社団法人富山県看護協会役員等について
令和４年度役員の推薦候補者を選出し、規程に基づいて選挙管理委員会に選挙推薦候補者名簿届出書を提出

６）日本看護協会通常総会代議員・予備代議員について
令和５年度代議員・予備代議員を選出し、規程に基づいて選挙管理委員会に選挙推薦候補者名簿届出書を提出

７）令和４年度推薦委員及び職能委員の選出施設の検討

８）令和４年度推薦委員及び職能委員の候補者を選出

4　令和３年度　支部活動報告

◎黒部・魚津支部　　**支部長　　本多　康子**

1　支部研修会

認知症高齢者の増加や単独世帯の高齢者の増加が見込まれる中、成年後見制度の利用の必要性や看護職の地域での役割が高まっている。成年後見制度が地域包括ケアシステムの一翼を担うために医療・介護専門職が制度の理解を促進することや看護の動向を把握することは重要である。行政、病院職員、介護支援専門員等を対象とし、地域の連携体制づくりを目的とした研修会を開催した。

①講義「最近の看護の動向」

講師　富山県看護協会　会長　　松原　直美　氏

②講義「医療と成年後見制度～知っておきたい成年後見人等の役割～」

講師　富山大学 学術研究部　医学系　准教授　　新鞍　真理子　氏

この２つの講義から参加者がそれぞれの立ち位置で考えることができ、今後期待される行動が認識された。参加者からは、「2040年度を見据えて、看護職の社会･地域の中での役割を改めて理解できた」「今後の動向を踏まえた上で､成年後見制度の利用者が増加し、更なる地域包括ケアシステムを深化が求められる。医療・福祉専門職及び行政との連携がますます重要になる」等の感想が聞かれた。（参加者45名）

2　地域のニーズに応じた看護活動

新型コロナウイルス感染症対策として手指等の手洗いや消毒方法等にて予防接種会場や健診会場等にてＤＶＤを視聴してもらい、正しい手洗いの普及啓発をした。

3　「看護の日」及び看護週間における事業

新川医療圏内では、看護師不足が深刻な状況である。看護職の人材確保を目的に、看護職を進路として選択する学生への相談や、現役看護師が看護の魅力が伝わるよう熱い思いを込めて作成したポスターを管内の高等学校に配布した。

◎富山支部（東支部、北支部、西支部、南支部）　　**富山東、富山北支部長　　高嶋　峰子**
富山西、富山南支部長　　相澤　幸子

1　支部研修会

今年度も、富山県内の新型コロナウイルス感染状況により研修受け入れ人数を制限し、４支部合同で、最近の看護の動向と地域包括ケアシステムの現状と課題の理解を目的に２回開催した。

１）講演「看護の動向－2040年を見据えて－」

講師　富山県看護協会　会長　　松原　直美　氏

外来看護のあり方について考えさせられた。最近の看護の動向について学ぶことができた。

講演「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて」

講師　谷野呉山病院　院長　　谷野　亮一郎　氏

精神科の地域包括という視点が今までにない研修だった。地域包括ケアシステムの構築につながる話でよかった。事例を通しての講義で精神科疾患について

学ぶことができた。アンケートでは満足･やや満足がいくが100％と高かった。

２）講演「地域包括ケアシステムに向けて」

講師　ケアプロ株式会社　　代表　　川添　高志　氏（Ｗｅｂ）
　　やまだホームケアクリニック　理事長　　山田　毅　氏

川添先生の講義は、富山ではまだ活動していない予防医療・在宅医療のシステム、ドコケア事業の活動等興味深い内容であった。また山田先生の講義では、富山県の高齢者数、それに対する医療体制の詳細、在宅医療の現状と今後抱えてくる課題等も理解する事ができた。アンケート結果から満足・やや満足がいくが99.4％と高く、感想から20代30代の方で訪問看護など地域医療に携わる現場で働きたいと感じた方や自分でできることを考えていきたいという感想もあり心に響くものを感じ取っていただけたようであった。2040年に向けて看護職がどう地域と連携して関わっていかなければならないか考える機会となった。

２　地域のニーズに応じた看護活動

例年、看護職員の在宅医療体験実習や「いきいきとやま・健康と長寿の祭典」等での健康チェック、看護協会ＰＲ等を行っていたが、富山県内の新型コロナウイルス感染状況により、今年度も開催することができなかった。地域包括センターへの活動では、令和３年度健康教室、はつらつ体操教室に参加し健康チェックを行った。継続参加予定であったが、コロナ感染状況により事業自体が延期となった。今後、感染状況を見ながら、地域のニーズに応えていく。

３「まちの保健室」事業

例年、健康チェックを富山市内のショッピングセンターで行っていたが、富山県内の新型コロナウイルス感染状況により、今年度も開催することができなかった。

また、令和４年２月に開催予定されていた婦中ふれあい館での生涯学習フェスティバルも新型コロナウイルスの感染が拡大していることから中止となった。

新たに総合病院や保健所の新型コロナワクチン接種会場に接種を受ける住民に配布用のリーフレットを作成し、各会場に設置した。

４「看護の日」及び看護週間における事業

今年度、初めて富山市内の小学校へ５年生～６年生を対象に「看護のおしごと」の出前講座を行った。西・南支部は５校（586名）訪問、東・北支部は６校（266名）訪問し、看護職とは（看護師･保健師･助産師の違い)、業務内容、何故看護職を選択したか、また看護職のやりがい・魅力、苦労話等を講義した。また、聴診器やＳＰＯ２モニターに触れ体験することでより興味・関心が持てたようだった。

感想では、看護職はかっこいい、私も看護職に興味がわいた、看護職になりたい、大変だけど頑張ってください等、とても嬉しい励ましの言葉を聞くことが出来た。講義した看護職もこれからの仕事への励みとなり､元気をいただいく良い機会となった。

また、少子化が進行する中、魅力ある看護の仕事を紹介することでより良い看護人材の確保につなげていくことがますます重要であると実感した。

◎上市支部　　支部長　　川岸　孝美

上市支部では、地域包括ケアの推進に向けた活動として、行政と医療・看護の連携強化を図ることを目的に研修会等を開催した。

1　支部研修会

≪シンポジウム≫

テーマ：施設クラスターの体験から学ぶ看護職の役割

シンポジスト

富山県中部厚生センター　所長　長瀬　博文　氏

社会福祉法人新川会四ツ葉園　主任看護師　大橋　正輝　氏

かみいち総合病院　看護師長（感染管理認定看護師）　藤井　里美　氏

アンケート結果より、研修会の内容が「とても良い」「良い」の肯定回答率は91.7%であった。地域で実際に起きた施設クラスターの現状を知ることで、そのスピード感のある対応と、日頃の危機管理意識、行政・医療・看護の連携強化の重要性を再認識した。

2　地域のニーズに応じた看護活動

新型コロナウイルス感染症が収束しない中、感染対策に留意し、地域のニーズに応じた看護活動を実施した。

新型コロナワクチン集団接種会場では、地域住民が新型コロナワクチン接種における正しい知識をもち、適切な対策をとれるようにリーフレットを配布した。

ふれあいいきいきサロンでは、健康相談、血圧測定、健康状況の確認及び指導を実施した。

乳がん啓発運動として、低い検診受診率の向上を目指すため、10月1日～31日に乳がんの知識に関するチラシ等を、県・市町村・富山県中部厚生センター・がん相談支援センターより情報提供していただき、かみいち総合病院・厚生連滑川病院にて配布した。今後も、地域の多様なニーズに応える看護提供の推進として、乳がん検診受診率を評価指標とし、看護効果の実績を可視化し活動していく。

3「看護の日」及び看護週間における事業

医療従事者確保のため、高校生を対象に職業を知る会や職場見学を通して、看護職の魅力を伝え、将来の職業選択に役立ててもらうことができた。

◎高岡・射水・氷見支部　支部長　松島　淳子

高岡・射水・氷見支部では地域包括ケアシステムの構築を進める活動として行政と医療看護・介護・福祉とともにコロナ禍で感染予防対策をしながらＷｅｂ会議の実施、研修会を会場参加とオンラインとで工夫し行った。

1　支部研修会　参加者：会場43名　オンライン19名

テーマ「地域包括ケアシステム推進」

1）講演「看護の動向－2040年を見据えて－」

講師　富山県看護協会　会長　松原　直美　氏

2）講演「ＡＣＰと多職種連携～在宅看取りの経験から～」

講師　のざわクリニック　院長　野澤　寛　氏

3）事例報告

高岡市民病院　副看護部長　大庭　純子　氏

2　地域のニーズに応じた看護活動

感染管理について行政と相談し高岡医療圏内のサ高住、グループホーム85施設に調査書を郵送し45通返信があり、各々希望の電話支援、メール支援、訪問支援を行った。

６施設へ各病院の感染管理認定看護師と支部役員が訪問支援を実施した。各施設は訪問支援を大変歓迎され相談できる体制づくりを希望され今後もサポートしていくこととした。

３「まちの保健室」事業

高齢者のワクチン接種集団会場でワクチン接種後の副作用等相談に応じるフライヤーを配布。またフレイル予防のリーフレットを希望者にお渡しした。直接話を聞くことで付き添いのご家族から相談もあり、安心できたという意見が聞かれた。

４「看護の日」及び看護週間における事業

14歳の挑戦が２年間中止となりお仕事紹介として希望があった中学校へ出前講座として看護師の仕事について説明を行った。３校から依頼があり12月、１月に実施。内容は日本看護協会「やっぱり看護の仕事」パンフレットを配布し１．看護師の働く場所、２．看護師の仕事と特殊性、３．看護師の責務、４．看護師になるための勉強について出前授業を行った。コロナの影響もあり看護の仕事に関心を示す中学生が多く、熱心に視聴していた。

◎砺波・小矢部支部　　支部長　　谷村　一美

砺波・小矢部支部では、地域包括ケアシステムの推進のため、地域のニーズに対応した活動を行った。

１　支部研修会　　参加者51名

１）講演「最近の看護の動向」

講師　富山県看護協会　会長　　松原　直美　氏

２）講演「ストレス対応とアンガーマネジメント

～コロナ禍による医療従事者等の皆さんのストレス軽減のために～」

講師　北陸中央病院　臨床心理士　　富田　さなえ　氏

2040年に向け、今後の看護の動向を理解し、外来看護や看看連携の大切さ、かかりつけ看護師について理解が深まった。参加者の意見では､「コロナ禍でのストレスとの向き合い方としてアンガーマネジメントのスキルが大変参考になった｣｢実践していきたい」等が大半を占めていた。

２　地域のニーズに応じた看護活動　　３会場　参加者52名

砺波市、小矢部市、南砺市で実施している高齢者のサロンに出向き、フレイル予防と感染対策の手洗いについて啓蒙した。地域の集いの場を活用し、フレイル予防についてパンフレットを活用し説明を行った。コロナ禍の自粛生活でも高齢者は健康を保持するためにフレイル予防は重要である。手洗いではブラックライトを活用し、洗い残しの多い部分を確認してもらい正しい手洗い方法を説明した。

３「まちの保健室」事業　　３回実施　参加者72名

イオンモールとなみで３回実施した。８月は「熱中症にならないために」、11月は「予防で防げる脳卒中」、２月は「認知症を知ろう！」のテーマでポスター掲示やパンフレットの配布、健康相談を行った。疾病の予防、健康を維持していくためのきっかけや意識づけになった。

1　支部研修会

支部	開催日	開 催 場 所	参加者（名）	内　　容
黒部・魚津	11/13(土) 10:00～11:45	新川文化ホール	45	・講義「最近の看護の動向」 講師　富山県看護協会　会長　松原　直美 ・講義「医療と成年後見制度～知っておきたい成年後見人等の役割～」 講師　富山大学　学術研究部　医学系　准教授　新鞍　真理子 （評価） 参加者アンケートの感想から評価 看護職の将来のビジョンに役立った。成年後見制度の理解が深まり、後見人の役割の整理ができた。
富山４支部合同	10/30(土) 14:00～16:00	富山県看護研修センター	52	担当：富山西支部、富山南支部 ・講演「看護の動向－2040年を見据えて－」 講師　富山県看護協会　会長　松原　直美 ・講演「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて」 講師　谷野呉山病院　院長　谷野　亮一郎 （評価） 精神科の地域包括という視点が今までにない研修だった。地域包括ケアシステムの構築につながる話でよかった。事例を通しての講義で精神疾患について学ぶことができた。アンケートでは「満足」「やや満足がいく」が100％と高かった。
	12/18(土) 14:00～16:00	富山県看護研修センター	36	担当：富山東支部、富山北支部 ・講演「地域包括ケアシステムに向けて」 講師　ケアプロ株式会社　代表　川添　高志（Web） やまだホームケアクリニック　理事長　山田　毅 （評価） アンケート結果から「満足」「やや満足がいく」が99.4％と高く、感想から20代30代の方で訪問看護など地域医療に携わる現場で働きたいと感じた方や自分でできることを考えていきたいという感想もあり、心に響くものを感じ取っていただけたようであった。
上　　市	10/30(土) 14:00～14:45	かみいち総合病院	25	・講義「看護の動向－2040年を見据えて－」 講師　富山県看護協会　会長　松原　直美（Web） （評価） アンケート結果より、研修内容について「とても良い」「良い」「普通」の回答が91.7％であった。 WEB開催の機械トラブルのため開始が10分遅延したため、事前テストを十分に実施する必要があった。
	11/13(土) 9:30～10:30	かみいち総合病院	42	・シンポジウム「施設クラスターの体験から学ぶ看護職の役割」 座長　上市支部　支部長　川岸　孝美 シンポジスト　富山県中部厚生センター　所長　長瀬　博文 社会福祉法人新川会四ツ葉園 主任看護師　大橋　正輝 かみいち総合病院　看護師長 感染管理認定看護師　藤井　里美 （評価） アンケート結果より、研修内容について「とても良い」「良い」の肯定回答率は91.7％であった。クラスターが実際に起きた施設での現状を知り、スピード感のある対応と連携の実際を知ることができた。
高岡・射水・氷見	11/７(日) 10:00～12:15	射水市民病院	会場 43 ｵﾝﾗｲﾝ 19	テーマ：地域包括ケアシステム推進 ・講演「最近の看護の動向」 講師　富山県看護協会　会長　松原　直美 ・講演「ACPと多職種連携～在宅看取りの経験から～」 講師　のざわクリニック　院長　野澤　寛 事例報告　高岡市民病院　副看護部長　大庭　純子 意見交換を行った （評価） アンケートにて評価
砺波・小矢部	10/23(土) 9:00～11:00	市立砺波総合病院	51	・講演「最近の看護の動向」 講師　富山県看護協会　会長　松原　直美 ・講演「ストレス対応とアンガーマネジメント ～コロナ禍による医療従事者等の皆さんのストレス軽減のために～」 講師　北陸中央病院　臨床心理士　富田　さなえ （評価） 2040年を見据えた看護、大きな課題にどう向き合うかを考える機会となった。ストレスとの向き合い方としてアンガーマネジメントのスキルが大変参考になった。

２　地域のニーズに応じた看護活動

支部	開催日	開 催 場 所	参加者（名）	内　　容
黒部・魚津	８月～11月	健診会場 （特定健診・母子健診） 新型コロナウイルスワクチン接種会場	－	新型コロナウイルス感染対策として手指等の手洗いや消毒方法等について会場でDVDを流す （評価） 待ち時間等を利用した普及啓発となった。
富　山　東 富　山　北	10/28（木） ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止	富山県民会館	－	「いきいきとやま・第34回健康と長寿の祭典」で実施 健康チェック（血圧測定、体重・体脂肪測定）、健康相談、看護協会ＰＲグッズ、パンフレットの配布
	11月 ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止	富山市総合体育館	－	「高齢者スポーツ大会」で実施 健康チェック（血圧測定、体重・体脂肪測定）、健康相談、健康に関する啓蒙、パンフレットの配布
富　山　西 富　山　南	10/27（水） ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止	富山県民会館	－	「いきいきとやま・第34回健康と長寿の祭典」で実施 健康チェック（血圧測定、体重・体脂肪測定）、健康相談、看護協会ＰＲグッズ、パンフレットの配布
上　　市	9/１（水） ～ 9/30（木）	かみいち総合病院 集団ワクチン接種会場	－	新型コロナワクチン接種に関するチラシを集団ワクチン接種会場に配布 目的：新型コロナウイルス感染症の発生をさらに抑え、一人ひとりが最新の知識を身につけ正しい対策をとるために、地域住民に新型コロナワクチン接種に関する情報を提供する 内容：上市町保健センターから出されている「正しく知ろう新型コロナワクチンについて」を集団ワクチン接種会場にて配布した （評価） 地域住民に対して、新型コロナワクチン接種に関する情報を提供した。
	10/１（金） ～ 10/31（日）	かみいち総合病院 厚生連滑川病院	－	ピンクリボン運動（乳がん啓発活動）の実施 目的：全ての女性とその家族のために受けよう乳がん検査をスローガンに地域における乳がん検診受診率向上を目指す 内容：病院の一角にスペースを確保しポスターやピンクライトで装飾した 上市支部地区の乳がん検診受診率を貼付し、県、市町村及び富山県中部厚生センター、がん相談支援センターよりがん及びがん検診に関するチラシをいただき、各病院に設置した （評価） 来院される患者・家族及び職員対象に乳がん検診受診率向上に向けた情報を提供した。今後も継続し、受診率の向上を目指していく。（評価指標：受診率）
	10/27（水） 13:30～15:00	舟橋村 稲荷公民館	11	ふれあいいきいきサロン「転倒予防教室」（地区ごと） 対象：村内の65歳以上の高齢者 目的：高齢者の閉じこもり及び介護予防、高齢者同士の交流 内容：健康相談、血圧測定、健康状況の確認及び生活面についての助言、転倒予防体操 （評価） 血圧測定、通院状況・生活状況等を確認し保健師・看護師より助言した。また、感染対策に留意し、運動後の茶話会を実施した。 地域住民の身体状況等を確認できる機会となった。
高岡・射水・氷見	11月	リハ・ハウス来夢 だいご清水館 ユートピア大滝 ケアホーム国吉あいの風 グループホーム風乃里水戸田 福祉プラザ七美	各地区の高齢者施設	高岡医療圏内のサ高住、グループホーム85施設へ感染管理のアンケート調査書を郵送 45通返信があり、電話・メールでの支援や訪問支援を行った ７施設の訪問支援依頼があり6施設に各病院の感染管理認定看護師と支部役員で実施した （評価） 各施設は相談できる体制づくりを希望し今後もサポートしていくこととした。
砺波・小矢部	10/21（木） 11/11（木） 12/２（木）	梅檀山環境改善センター 小矢部市総合保健福祉センター 南砺市地域包括支援センター	9 13 30	フレイル予防について・感染対策手洗いについて フレイル予防についてパンフレットを活用し説明をした 手洗いではブラックライトを活用し、洗い残しの多い部分を確認してもらい正しい手洗い方法を説明した （評価） コロナ禍の自粛生活でも高齢者は健康を保持するためにフレイル予防は重要である。

３ 「まちの保健室」事業

支部	開催日	開 催 場 所	参加者（名）	内　　容
黒部・魚津	11月～12月	高齢者サロン 通いの場 がん検診	1,200	参加者や受診者に不織布のマスクと感染対策について記載されたものを配布 （評価） 参加者等の感想（声）から評価。 マスクは必需品となっているのでありがたく、感染予防についても書かれているので良かった等、好評。
富　山　東 富　山　北	７/６（火） 14:00～15:00	富山協立病院 通所リハビリテーション とよたシャキシャキ （豊田地域包括支援センター横）	9	富山東、富山北支部２名参加予定であったが、勤務の都合により１名での実施となった 豊田地域包括支援センターの事業はつらつ体操教室1日目（12回コース）にて、健康チェック、体力測定（握力・TUG・片足立ち時間測定）とシルバーリハビリ体操実施 コロナ感染対策の人数制限により９名の参加 その後も継続して実施の予定であったが、コロナ感染状況が悪化し事業が延期となった （評価） 地域住民の健康維持・介護予防に携わることができた。
富　山　西 富　山　南	７月	新型コロナワクチン 接種会場	－	新型コロナワクチン接種会場に配布用のリーフレットを作成し、各会場に設置した
上　　市	※コロナウイルス感染拡大防止のため中止	－	－	市民健康フォーラム、生き生き健康フェスティバル等で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
高岡・射水・氷見	７月	新型コロナワクチン 集団接種会場 富山県済生会高岡病院 射水市民病院 高岡市民病院 氷見市いきいき元気館 金沢医科大学氷見市民病院	3,422	高齢者のワクチン接種集団会場でワクチン接種後の副作用等相談に応じるフライヤーを配布 また、フレイル予防のリーフレットを希望者に渡した （評価） 副反応、発熱、接種後の生活指導等、地域住民の相談活動は有意義であった。
砺波・小矢部	８/７（土） 10:30～12:00	イオンモールとなみ	30	「熱中症にならないために」 ポスター掲示、パンフレット配布、熱中症予防タブレットの配布、健康相談、血圧測定 （評価） 疾病の予防をし、健康を維持していくためのきっかけや意識付けになった。
	11/13（土） 10:30～12:00	イオンモールとなみ	35	「予防で防げる脳卒中　自分の生活を見直そう」 ポスター掲示、パンフレット配布、試食品配布、栄養相談、健康相談、血圧測定 （評価） 疾病の予防をし、健康を維持していくためのきっかけや意識付けになった。
	R４.２/５（土） 10:00～12:00	イオンモールとなみ	7	「認知症を知ろう！～予防と共生～」 ポスター掲示、リーフレットを入れたティッシュの配布 （評価） 疾病の予防をし、健康を維持していくためのきっかけや意識付けになった。２月は新型コロナの感染が拡大しているため、ポスター掲示のみとした。

４ 「看護の日」及び看護週間における事業

支部	開催日	開催場所	参加者（名）	内容
黒部・魚津	12～R４.２月	富山県立桜井高等学校 富山県立魚津高等学校 富山県立入善高等学校 富山県立泊高等学校	－	高校を訪問し、看護職を進路として選択する学生への相談や看護職の普及啓発としたPRのポスターを各学校に配布し、人材確保に向けた啓発活動の実施 （評価） 学校側の反応としては良好。
富山東 富山北	11/１（月） ９:25～10:10	富山市立萩浦小学校	41	小中学校訪問にて看護職の人材確保に向けた啓蒙活動（６校266名） （評価） アンケート結果 １）看護の仕事の内容理解 理解できた90.6%、ふつう9.3%、理解できなかった0% ２）看護職を目指したきっかけや看護の魅力、やりがいを伝える 理解できた86.8%、ふつう9.3%、理解できなかった0% ３）看護職になるまでのコース 理解できた46.2%、ふつう36.8%、理解できなかった3%、無回答1.12% 感想から、看護職の業務を初めて聞いて幅広く人の人生に携わることができる仕事だと分かった。お医者さんの補助的な仕事だと思っていたけど看護師の仕事はすごいんだなと思った。大変だけど嬉しいこともたくさんある仕事、やりがいのある仕事だと分かった。看護職に興味がわいた、看護職になりたい、コロナ禍で大変だろうけど頑張ってください等の記載があった。
	11/１（月） 13:30～14:15	富山市立四方小学校	25	
	R４.１/14(金) 10:45～11:30	富山市立新庄北小学校	91	
	R４.１/25(火) 10:25～11:10	富山市立倉垣小学校	29	
	R４.２/３（木） ９:15～11:05	富山市立五福小学校 2クラス	57	
	R４.２/７（月） 10:30～11:15	富山市立寒江小学校	23	
富山西 富山南	11/４（木） 10:30～11:15	富山市立福沢小学校 ５・６年生	14	小学校訪問にて看護職の人材確保に向けた啓蒙活動（６校586名） （評価） １）看護の仕事の内容理解 リーフレットを作成し、統一した講義を行うようにした。 ２）看護の魅力・やりがいを伝える ５年生は保健の授業に合わせてケガの応急処置について、６年生はキャリアに関連して看護師の仕事、魅力についての講義依頼であった。教科書的な話ではなく、実際現場で行っている仕事内容を話してほしいと要望があった 聴診器やSPO2モニターに触れ体験してもらった 子供たちは、講義をしっかりと聞き、看護を目指したきっかけややりがいなど積極的に質問があった R４.１/18、１/21に予定していた大沢野小学校（５・６年生185名）への訪問は新型コロナウイルスの感染が拡大していることから中止となった
	11/８（月） ９:25～10:10	富山市立大久保小学校 ５年生	68	
	11/25(木) ８:30～12:05	富山市立堀川南小学校 ６年生クラス毎	139	
	11/26(金) 10:35～11:20	富山市立太田小学校 ６年生	34	
	12/10(金) 10:30～12:10	富山市立蜷川小学校 ５・６年生学年毎	257	
	R４.１/17(月) ８:35～10:10	富山市立大久保小学校 ６年生	74	
上市	５/19(水) 13:30～14:50	富山県立上市高等学校	250	職業を知る会 対象：１～３学年 内容：仕事内容の説明 かみいち総合病院　保健師　村本　晃一 助産師　穴口　由香梨 理学療法士　伊東　克晃
	11/10(水) 13:30～14:50 11/17(水) 13:30～14:50	かみいち総合病院	16	職場見学 対象：富山県立上市高等学校1学年 内容：仕事内容の説明 かみいち総合病院 看護師　土田　尚子、山崎　珠輝 助産師　高野　綾乃、青山　洸 保健師　高山　真悠子、松田　桃奈 （評価） 高校生を対象にそれぞれの仕事内容を説明することで将来の職業選択に役立てることができた。
高岡・射水・氷見	12/２（木）	高岡市立芳野中学校 ２年生	34	14歳の挑戦が２年間中止となり看護師の仕事についてパワーポイントと動画、防護服とマスクの着用体験等を行った 内容は、１．看護師の働く場所、２．看護師の仕事と特殊性、３．看護師の責務、４．看護師になるためのコース、５．何を勉強したらよいかの出前授業を行った また、日本看護協会「やっぱり看護の仕事」パンフレットも配布 （評価） コロナの影響もあり看護の仕事に関心を示す中学生が多く熱心に視聴していた。
	12/17(金)	高岡市立南星中学校 ２年生	172	
	R４.１/26(水)	氷見市立西條中学校 ２年生	35	
砺波・小矢部	R４.２/９（水） 13:25～14:15 ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止	南砺市立福光中学校 １年生	58	「看護のシゴト」の講義や看護体験を予定していたが、新型コロナの感染拡大に伴い中止となった （評価） 教育委員会に働きかけ、14歳の挑戦前の１年生に実施していく体制に調整を図った。しかし、中止となったため他の案を検討中。

Ⅱ　提　出　議　題

第１号議案　令和３年度事業報告(案)　…… 41

第２号議案　令和３年度収支決算報告(案)及び監査報告　…… 53

第３号議案　令和４年度富山県看護協会役員(案)の選任について　…… 71

第４号議案　令和５年度日本看護協会通常総会代議員等(案)の選任について　… 72

第５号議案　令和４年度選挙管理委員・推薦委員候補者(案)の承認について　… 73

令和３年度 事業報告(案)

○令和３年度は、定款第５条に定める６事業を実施した。

1　教育等看護の質の向上に関する事業
2　学術研究の振興に関する事業
3　看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業
4　看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業
5　訪問看護の実施等地域の保健医療福祉の向上に関する事業
6　その他本会の目的を達成するために必要な事業

1　教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）　　・下線は新規等事業

項目	実　施　状　況	実　績
1-1　継続教育に関する事業		
1　継続教育の企画・実施・評価	1　継続教育の企画・実施・評価 ①令和３年度教育計画に基づいた研修を実施 ・80研修を実施 ・研修実施の評価を研修後アンケートにて実施 ・広報：「研修計画冊子」「看護とやま」「ホームページ」等 ②インターネットオンデマンド・DVD研修 ③オンライン研修検討会 ④<u>研修申し込み方法、受講料納入方法の変更</u>	 総受講者　3,698人(延　7,840人) 5コース　受講者　196人(延　296人) ２回　　出席者延22人
2　認定看護管理者の育成	2　認定看護管理者教育課程の実施 ①認定看護管理者教育(ファーストレベル課程)　111時間 ②認定看護管理者教育（セカンドレベル課程）　180時間	 受講者　48人 受講者　29人
3　認定看護師養成事業	3　認定看護師教育課程の実施 ①摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程　　休講	
4　<u>看護教育４年制への情報収集</u>	4　<u>看護教育連絡協議会への情報収集</u>	１回
5　新人看護職員研修	5　新人看護職員研修 ①新人看護職員研修責任者・教育担当者研修　４回 ②新人看護職員実地指導者研修　４回 ③新人看護職員研修　７回	 受講者　38人（延　156人） 受講者　46人（延　190人） 受講者　474人（延　474人）
6　実習指導者育成	6　実習指導者講習会の実施 ①保健師助産師看護師等実習指導者講習会　180時間 ②保健師助産師看護師等実習指導者講習会（特定分野）　39時間	 受講者　45人 受講者　6人

項目	実　施　状　況	実　績
7　認知症研修	7　認知症研修 ①看護職員認知症対応力向上研修	 受講者　　49人
8　看護職員資質向上実務研修	8　看護職員資質向上実務研修（小規模施設対象研修） ①看護職員研修　　5回 ②看護管理研修（医療安全）　　3回	 受講者　　23人（延 50人） 受講者　　31人（延105人）
9　特定行為研修制度の普及と諸課題対策	9　特定行為研修制度の普及と諸課題対策	
10　委員会等担当研修会等	10　委員会担当研修会等 ①保健指導力アップセミナー 令和３年11月13日（土） ②人材育成研修　　令和３年７月31日（土） 「問うチカラLet's Try コーチング」 ～相手の意欲と行動を引き出すために～ ③保健師・助産師職能委員会合同研修 ～発達障害への支援を学ぶ～ 令和３年8月28日（土） ④ 准看護師ステップアップ研修 令和３年９月４日（土） ⑤キャリア支援研修会　令和３年８月25日（水） ⑥ハラスメントのない職場づくり 令和３年９月４日（土） ⑦介護・福祉、在宅領域の施設等における災害対策及び感染予防対策　　令和３年11月６日（土） ⑧看護管理者看護倫理交流会 ～倫理課題に対応し解決する能力を養う～ 令和３年12月３日（金） ⑨認定看護師交流会　　令和３年12月11日（土）	 保健師職能委員会活動による 参加者　　45人 参加者　　49人 保健師職能委員会助産師職能委員会活動による 参加者　　33人 看護師職能委員会Ⅰ活動による 参加者　　5人 参加者　　29人 看護師職能委員会Ⅱ活動による 参加者　　35人 参加者　　28人 看護倫理委員会活動による 参加者　　36人 認定看護師による 参加者　　74人

2　学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

項目	実　施　状　況	実　績
2-1　富山県看護研究学会	第31回富山県看護研究学会開催 令和３年12月４日（土）　富山県教育文化会館	参加者　　167人 （コロナ禍のため人数縮小）
2-2　図書室運営に関する事業	1　図書室機能の充実 ①看護専門図書・雑誌・資料等の購入	新刊図書購入、定期購読図書製本 （新刊書籍　101冊、製本　30冊、年間購読雑誌　22冊、蔵書数　5,830冊） 利用者数（延べ）　198人

3　看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業（公益目的事業）

項目	実　施　状　況	実　績
3-1　医療安全に関する事業		
1　医療安全対策研修等	1　医療安全対策研修　５回 令和３年７月９日(金)、８月13日(金)、 ９月15日(水)、10月４日(月)、11月６日(土)	医療安全委員会による 受講者　7月9日39人 8月13日　27人　9月15日　33人 10月4日　35人　11月6日　46人 計180人
	2　医療事故調査制度に関すること ①医療事故調査制度支援団体の登録及び専門家の推薦 ②県内における専門家の派遣	日本看護協会へ推薦　1人 派遣要請なし
3-2　准看護師から看護師への支援事業		
	1　准看護師の進学支援　令和３年９月４日(土)	参加者　5人
3-3　看護業務及び制度に関する政策提言		
1　看護業務に関する事業 (1)　職能委員会活動 ①日本看護協会職能委員会との連携	1　職能理事（職能委員長） ①日本看護協会通常総会・職能交流集会 通常総会　令和3年6月9日(水)　千葉県　幕張メッセ 職能交流会　6月10日(木)　千葉県　幕張メッセ ②全国職能委員長会議への出席 令和３年７月５日(月)～９日(金)　Web開催 令和４年３月３日(木)　Web開催 ③東海北陸地区職能委員長会議への出席 令和３年10月15日(金)　Web開催	代議員書面決議 出席者　越坂裕子(保)　岡本里美(助) 千田昌代（看Ⅰ）中島房代（看Ⅱ） 出席者　越坂裕子(保)　岡本里美(助) 千田昌代（看Ⅰ）中島房代（看Ⅱ）
②保健師職能委員会活動	2　保健師職能委員会 ①保健指導力アップセミナー 令和３年11月13日(土) (富山県市町村保健師連絡協議会、富山県保健師長会との合同開催) ②人材育成研修　令和３年７月31日(土) 「問うチカラLet's Try コーチング」 ～相手の意欲と行動を引き出すために～ ③保健師・助産師職能委員会合同研修 令和３年８月28日(土) ～発達障害への支援を学ぶ～ ④職能集会開催：３職能４委員会合同開催 ⑤「看護の日」看護フェスティバル運営協力	参加者　45人 参加者　49人 参加者　33人 参加者　392人
③助産師職能委員会活動	3　助産師職能委員会 ①保健師・助産師職能委員会合同研修 ～発達障害児への支援を学ぶ～ 令和３年８月28日(土) ②職能集会開催：３職能４委員会合同開催 ③「看護の日」看護フェスティバル運営協力	参加者　33人 参加者　392人

項目	実　施　状　況	実　績
④看護師職能Ⅰ委員会活動	4　看護師職能Ⅰ委員会 ①キャリア支援研修会　令和３年８月25日(水) ②准看護師ステップアップ研修開催 令和３年９月４日(土) ③職能集会開催：３職能４委員会合同開催 ④「看護の日」看護フェスティバル運営協力	 参加者　29人 参加者　5人 参加者　392人
⑤看護師職能Ⅱ委員会活動	5　看護師職能Ⅱ委員会 ①在宅ケア事例検討会の運営協力 ②ハラスメントのない職場づくり 令和３年９月４日(土) ③介護・福祉、在宅領域の施設等における災害対策及び感染予防対策　令和３年11月６日(土) ④職能集会開催：３職能４委員会合同開催 ⑤「看護の日」看護フェスティバル運営協力	 開催回数　８回 参加者　35人 参加者　28人 参加者　392人
⑥３職能４委員会連携事業	6　３職能４委員会連携事業 事例検討連携研修会　令和４年１月15日(土)	 参加者　49人
2　看護制度に関する事項		
(1) 准看護師制度について	1　准看護師の進学支援（看護師学校養成所２年課程（通信制）の情報提供） 准看護師交流会　１回	 参加者　5人
(2) 特定行為に係る看護師の研修制度について	1　特定行為に係る看護師の研修制度について情報収集・啓発普及	

4　看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業（公益目的事業）

項目	実　施　状　況	実　績
4-1　働きやすい労働環境づくり支援事業	1　ナースセンター事業の今後の課題検討 富山県ナースセンター事業運営委員会	委員14人 令和４年２月１日(火) 開催
(1) ナースセンター事業の拡充とハローワークとの連携強化	2　富山労働局との連携強化 ①公共職業安定所との連携 ②ナースセンター・ハローワーク連携事業 ③看護職員就業支援専門員を県内７か所のハローワークに配置（月１回）	 連携事業対象求人数　765人（72人） 連携事業対象求職者数　97人（22人） 連携事業就職者数　38人（13人） ＊(　)は、ナースセンター実績 就業相談件数　147件
(2) 離職者の潜在化の防止と潜在看護職の再就業支援の強化	1　就労促進に関すること ①無料職業紹介所業務 ②求人・求職登録事業 ③看護師等免許保持者届出事業	 求人登録数　9,211人 求職登録数　5,519人 有効求人倍率　1.7倍 就職者数　623人 届出数　513人 ナースセンター登録希望数　305人 ナースセンター登録者数　252人

項目	実　施　状　況	実　績
	④看護職員就職アドバイザー事業	アドバイザーによる相談　14,107人
	⑤移動就業相談事業	２回　相談者　0名
	⑥看護師等就業支援サテライト事業 （新川・射水・砺波）	相談件数　16件
	⑦看護職員再就業支援研修	
	定期研修（３日間）	受講者　延べ33人
	随時研修（病院実習２日間）	受講者　0人
	随時研修（技術チェック研修）	受講者　14人
	⑧就職ガイダンス	
	ア　民間病院就職ガイダンス	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	イ　県内病院就職ガイダンス	
	a　WEBガイダンス　令和４年２月から１年間	公的病院22、民間病院21
	b　個別面談会　令和４年３月５日(土)	参加者24人 公的病院17、民間病院5
	⑨　登録看護職員就業希望調査 （年１回実施　令和３年８月）	
	⑩　ナースセンターニュースの発行　年４回	
(3) 医療勤務環境改善支援センター 病院サポート事業 WLB実現に向けた取り組みの推進	1　看護職のWLB推進ワークショップの企画・運営・評価	
	①看護職のワーク・ライフ・バランス推進事業報告会 令和３年12月８日(水)　２施設の取り組み報告と講演 講演 「タスクシフトで看護の質を高めよう」 Web開催 講師　加藤看護師社労士事務所　加藤明子氏	出席者　10施設　38人
	②カンゴサウルス賞表彰式　富山県看護協会	表彰施設　３施設 ①金沢医科大学氷見市民病院 ②ふくの若葉病院 ③高岡整志会病院
（サポート終了） H23（4施設）、H24（4施設）、H25（6施設）、H26（4施設）、H27（4施設）、H28（3施設）、H29（2施設）、H30（1施設） 計28施設 （実施施設） R1（2施設）、R2（2施設）、R3（1施設）	2　従来型ワーク・ライフ・バランス推進事業 （令和２年度で終了）	
	3　民間病院訪問型サポート事業（令和元年より）	
	①インデックス調査 令和３年６～８月　　実施施設　３施設	
	②施設訪問（ワークショップ）　　３施設	藤木病院 令和３年10月７日(木) 介護老人保健施設みどり苑 令和３年10月27日(水) あさなぎ病院 令和３年10月19日(火)/令和４年２月18日(金)
	③ワーク・ライフ・バランス推進委員会	委員12名 令和３年５月26日(水)/令和４年２月書面会議

項目	実　施　状　況	実　績
	④医療労務管理支援事業打合せ会	年４回　令和３年５月14日(金) ７月27日(火) 10月12日(火) 令和４年２月15日(火) セミナー講師 令和３年12月16日(月)　参加者　28人
(4) 看護職員定着支援	1　看護職員定着支援事業 ①研修会 令和３年８月10日(火) 「コロナ禍に折れない心で働き続けるために」 講師　オフィスナースナレッジ　江口智子氏	 出席者　20施設　41人
4-2　潜在看護師確保事業	1　ワクチン接種体制構築のための潜在看護師等確保事業（富山県委託事業） ①新聞、テレビCM、SNS広告等でナースセンターへの登録の啓発発信、マッチングの実施 ②新型コロナワクチン接種研修会の開催 2　新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務（日本看護協会委託事業） ①ワクチン接種業務に関する研修会の開催 ②潜在看護職等のワクチン接種業務への就業支援 ③就業準備金支給申請に関する支援	・広告（６～７月） CM　266回 新聞広告　18回 SNS　150回 ・登録　登録者数　407人 ・研修　研修会開催　49回 受講者数　127人 ・従事者 ワクチン接種業務　238人 ・就業準備金 申請書発行数　483件
4-3　新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業	1　新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業（日本看護協会委託事業） ①潜在看護職研修の準備 ②看護職員離職防止相談の準備	 研修教材の準備 相談窓口の設置

5　訪問看護の実施等地域の保健医療福祉の向上に関する事業（公益目的事業）

項目	実　施　状　況	実　績
5-1　訪問看護支援事業		
(1) 訪問看護支援強化事業	1　訪問看護支援強化事業 ①訪問看護相談窓口（コールセンター） ②訪問看護の普及啓発 ③訪問看護の機能強化・拡充 ④訪問看護運営支援アドバイザー派遣事業 2　富山県訪問看護ステーション連絡協議会との連携・協力	 訪問看護ステーションはーと 富岡里江　氏 参加施設　３施設
(2) 訪問看護の人材育成等	1　訪問看護の人材育成 ①「訪問看護ｅラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 ②訪問看護従事者等研修会 ③訪問看護ステーション管理者育成研修会（３回開催）	 受講者　29人 受講者　23人 受講者　第１回　37人　第２回　32人 第３回　36人／３回すべて受講　22人

項目	実　施　状　況	実　績
	④訪問看護推進事業 ア　在宅事例検討会（アドバイザー15人）８回 イ　医療機関における看護師の訪問看護ステーション研修 ２　訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業 ①訪問看護トライアル雇用 ３　訪問看護ステーション業務改善推進事業 ①タブレット端末等システム導入の助成 ４　訪問看護ステーション連携加速化事業 ①病院看護師出向研修事業 ア　出向元（富山県立中央病院） 出向先（ままアシスト訪問看護ステーション） 出向期間 （令和３年11月１日～令和４年１月31日：３カ月間） ②病院看護師の研修受入事業 ア　派遣元（公立学校共済組合北陸中央病院） 研修先（もみじ訪問看護ステーション） 研修期間 （令和３年11月1日～11月30日：1カ月間） ③訪問看護師スキルアップ研修事業 ４圏域５病院　（黒部市民病院・市立砺波総合病院・かみいち総合病院・厚生連高岡病院・富山県リハビリテーション病院・こども支援センター） ④報告会　令和４年３月19日（土） ５　訪問看護サポートステーション事業 ４圏域５ステーション（朝日町在宅介護支援センター、光風会、富山赤十字、南砺市、もみじ） ①連絡会議　３回　令和３年５月28日（金）、令和３年８月30日（月）、令和４年２月25日（金） ②報告会　令和４年３月19日（土） ６　訪問看護総合支援センター設置に向けた取り組み ①新卒看護師育成検討ワーキング ②新卒看護師の教育の場に関するアンケート調査 ③富山県新卒訪問看護師育成プログラム作成 ④訪問看護ステーション管理者育成研修会 ⑤訪問看護事業検討委員会 ⑥県への働きかけ ⑦訪問看護に係るデータ分析 ７　訪問看護災害時等支援体制整備事業（富山県委託事業） ①新型コロナウイルス感染症における連携体制構築 ８　訪問看護ステーション連絡協議会に関する事務 ①新型コロナウイルス感染症に係る医療物資（マスク、消毒薬等）の配布の調整 ②新型コロナウイルス感染症の訪問に関するアンケート	参加者　207人 ４ステーション、参加者８人 助成：６ステーション 助成：２ステーション 参加者　34人 参加者　119人 情報交換会　8回　参加者　59人 研修会　6回　参加者　153人 電話相談　22件　同行訪問　5件 参加者　30人 参加者　119人 委員５名　２回開催 3回（人材育成2回、労務管・経営支援1回） 委員11名　１回開催 打ち合わせ　4回　要望書提出他 サポートステーション事業で検討

項目	実　施　状　況	実　績
	③総会（書面）、研修会、役員会（４回） ④富山県訪問看護総合支援センター設立に向けた準備	打ち合わせ　　３回
5-2　富山県看護協会訪問看護ステーションの活動の推進	1　訪問看護ステーションひよどりの活動 2　訪問看護ステーションひよどり富山の活動 １）地域・他機関連携 ２）研修会出席（富山県看護協会主催、富山県訪問看護連絡協議会主催、その他） ３）訪問看護実習の受け入れ状況	
5-3　地域包括ケアシステムにおける活動の推進	1　居宅介護支援事業所ひよどり富山の活動 ①ケアマネジメント実績　911件/年 ②認定調査実績　26件/年 ③居宅介護支援利用者満足度調査実施 2　神明・五福地域包括支援センターの活動 ①コロナウイルス感染防止対策を取りながら事業を実施 集合開催が難しいものは書面開催 ・地域ケア会議、医療介護連携推進会議、閉じこもり予防情報交換会など　８回 ・認知症地域説明会（認知症サポーター養成講座含む）　３回 ・認知症家族介護教室　２回 ・介護予防地域説明会　23回 ②研修会参加 ③総合相談 ④ケアマネジメント	 4,572件/年 1,413件/年

6　その他本会の目的を達成するために必要な事業　（公益目的事業）

項目	実　施　状　況	実　績
6-1　新型コロナウイルス関連事業	1　新型コロナウイルス感染症の軽症者に係る宿泊療養施設における健康管理及び環境整備等業務（県委託事業） 2　新型コロナウイルス感染症対応看護職員等広域人材派遣調整事業(日本看護協会委託事業) 3　富山市新型コロナウイルスワクチン接種に係る看護師派遣事業（富山市委託事業） 4　ワクチン接種体制構築のための潜在看護師等確保事業（富山県委託事業） 5　会議 6　医療物資等の受け入れ、配布	令和３年４月～令和４年３月31日 派遣実績　３棟　延べ　262人 防護服着脱訓練等事前研修　24回　40人 沖縄県へ潜在看護師４名派遣 日数　158日　　実133人 （延べ　2,647人） 届け出者数　　407人 ワクチン業務従事者数　238人 （自治体　５か所、企業３か所、商工会議所　２カ所、医療機関等４か所）
6-2　県民の健康の増進・啓発に関する事業		

項目	実　施　状　況	実　績
(1)　看護の心普及啓発事業	1　「看護の日・看護週間」行事の実施	
	①看護フェスティバル　令和３年５月９日(日) 於：富山県看護研修センター	参加者　高校生33人
	②ふれあい看護体験 令和３年５月～６月に実施	施設数　20病院 参加者　2,127人
	2　高校生の一日看護見学 令和３年７月５日(月)～７月16日(金)	施設数　21病院 高校生　516人
	3　看護普及推進事業 看護体験学習	施設数　1か所　参加者　33人
	4　看護師等養成機関共同PR事業 ガイドブック作成　1,500冊	
	5　看護学生就労啓発事業	令和４年２月17日(木) 富山市立看護専門学校　38人 令和４年２月22日(火) 富山県立大学看護学部　118人(Web) 令和４年２月28日(月) 富山市医師会看護専門学校　51人
(2)　支部活動の推進	1　支部活動（８支部） ①支部における看護職等連携構築の推進 ②研修会 ③地域のニーズに応じた看護活動 ④まちの保健室 ⑤一日まちの保健室 ⑥支部長会	２回開催
6-3　地域における看護職のネットワーク強化事業	1　地域における看護職ネットワーク強化事業 （看護政策のための組織強化事業）	
	①施設等への訪問	施設訪問　６施設
	②出前講座（感染対策等）	出前講座　４施設 （うちWeb開催２回）　66人
	2　専門職における保健指導等支援事業（県委託事業）	
	①事例検討	①小矢部市：糖尿病認定看護師１名派遣
	②特定保健指導受診勧奨	②高岡市：看護師１名派遣
6-4　災害時の看護支援活動に関する事業		
(1) 災害支援ネットワークづくりの推進	1　災害支援ナースの育成、登録の推進 (1) 災害医療・看護研修会、フォローアップ研修会の実施	受講者　基礎　27人、 フォローアップ　16人
(2) 災害支援支援ナースの育成・登録の推進	(2) 災害支援支援ナースの登録	登録者　243人
(3) 災害支援マニュアルの整備	1　受援の手引き作成	300部
(4) 防災訓練等に関すること	1　各防災訓練へ参加	

項目	実　施　状　況	実　績
	(1) 日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練： 令和３年11月９日(火)～11月11日(木)	参加施設　県内　７施設
	(2) 富山県総合防災訓練　滑川市 令和３年８月１日（日）	災害委員　２名
	(3) 原子力災害訓練　氷見市大浦総合運動公園 令和３年11月23日（火）	災害委員　２名
6-5　広報活動		
(1) 看護職及び県民等への広報	1　会員及び看護職への情報提供の充実 (1) 機関誌「看護とやま」の発行・配布 ・年４回発行（5月、7月、10月、1月　第139号～142号） (2) ホームページの内容充実、最新情報の掲載 (3) 看護フェスティバル　　令和３年５月９日(日) 13:00～15:00　場所：富山県看護研修センター (4) 県医師会報、自治体広報等で情報提供 (5) マスコミ（新聞広告、テレビ等）を通じた広報活動	高校生を対象に開催　参加者　33人
6-6　法人管理に関する事業		
(1) 組織の運営に関する事業	1　公益社団法人としての円滑な組織運営 (1) 定時総会　　１回 (公益社団法人富山県看護協会設立40周年記念) 令和３年６月19日(土)　富山県看護研修センター (新型コロナウイルス対策のため縮小開催) 公益社団法人富山県看護協会　設立40周年記念感謝状贈呈　　10名 (2) 理事会　　８回 4月、5月、6月、8月、10月(書面開催)、12月、1月、3月 (3) 職能集会　　公益社団法人富山県看護協会設立40周年記念講演　（３職能４委員会合同開催） 講師　国際医療福祉大学大学院 教授　島崎　謙治氏（Web開催） (4) 公益社団法人富山県看護協会設立40周年記念事業 ①公益社団法人富山県看護協会　設立40周年記念感謝状贈呈　　10名 ②総会要綱及び看護とやま　No140　記念号として、40年のあゆみを掲載 ③職能集会を記念講演とし３職能合同で開催 (5) 職能委員会：保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ (6) 委員会：総務、教育、広報、社会経済福祉、看護倫理、医療安全、災害看護、学会、選挙管理、推薦委員会 ・合同委員会　令和３年６月23日(水) (7) 支部役員会　令和３年６月23日(水) Web参加 (8) 職員の人事管理・労務管理の充実 (9) 会員支援の充実 ①表彰 ②各受賞候補者の推薦 ③会員への福利厚生	総会参加者　34人 委任数　　7,531人 職能集会参加者　194人 (メイン会場：看護研修センター ４支部：Web参加) 公益社団法人富山県看護協会設立40周年記念感謝状　10名

<table>
<tr><th>項目</th><th>実　施　状　況</th><th>実　績</th></tr>
<tr><td>(2) 組織の管理及び強化拡大に向けた活動</td><td>④慶弔
ア　慶事
イ　各種見舞（災害等）の支給
ウ　弔慰
(10) 職員の人事管理・労務管理の充実
1　会員登録制度の充実
(1) 会員募集及び入会の促進（非会員施設への広報活動等）
(2) 会員登録
ア　新規・更新会員の受付及び日本看護協会会員管理システム（ナースシップシステム）の運用管理
イ　会員証の送付　令和３年度会員数（令和４年３月31日）
<table><tr><td colspan="2">9,059人</td></tr><tr><td rowspan="4">内訳</td><td>保健師</td><td>515人</td></tr><tr><td>助産師</td><td>407人</td></tr><tr><td>看護師</td><td>8,035人</td></tr><tr><td>准看護師</td><td>102人</td></tr></table>ウ「会員情報管理体制」の推進
エ　キャリナースの登録・活用の推進</td><td>叙勲者への祝電(春　1人、秋　2人)
物故会員への弔慰　　２人</td></tr>
<tr><td>6-7　渉外活動
(1) 富山県・その他関係団体、審議会等への委員派遣</td><td>1　構成団体の一員としての活動・提言
2　関係機関・団体の会議への参画・情報交換
3　後援・推薦等依頼への協力</td><td></td></tr>
<tr><td>(2) 自治体・関係団体への要望提出</td><td>1　富山県行政等への関連事業予算編成等に係る要望提案</td><td>令和３年８月25日(水)</td></tr>
<tr><td>(3) 関係団体との連携</td><td>1　医師会、歯科医師会、薬剤師会等
2　県訪問看護ステーション協議会、看護師養成機関、大学等
3　コメディカル・介護保険団体等</td><td></td></tr>
<tr><td>6-8　日本看護協会との連携
(1) 組織運営への協力</td><td>1　日本看護協会理事会・法人会員会
(1) 理事会　年７回（Web会議）
(2) 法人会員会　Web会議７回、地区別法人会員会（於：静岡県）
2　日本看護協会通常総会の代議員
令和３年６月９日(水)
新型コロナウイルス感染拡大防止のため議決権行使
3　日本看護協会代議員の選出と代議員活動の支援
(1) 県協会定時総会での日本看護協会代議員選出
(2) 日本看護協会代議員への研修
令和３年５月24日(月)
4　全国職能交流集会
令和３年６月10日(木)　　(Web開催)</td><td>令和３年10月14日(木)～15日(金)
千葉県幕張メッセ
(Web開催　自由参加)</td></tr>
</table>

項目	実　施　状　況	実　績
	5　日本看護協会全国職能委員長会：２回（Web会議）、地区別職能委員長会１回（Web会議）	全国：令和3年7月5日(月)～9日(金) 令和4年3月3日(木) 地区別：令和3年10月15日(金) 出席者　越坂裕子(保)　岡本里美(助) 千田昌代（看Ⅰ）　中島房代（看Ⅱ）
	6　その他の会議等	
	(1) 都道府県看護協会看護労働担当者会議 令和３年５月19日(水)　Web会議	出席者　松嶋　瞳 (ナースセンター長)
	(2) ナースセンター事業担当者会議 令和３年５月21日(金)　Web会議	出席者　松嶋　瞳 (ナースセンター長)
	(3) 母と子のための地域包括ケアシステム推進会議 令和３年９月８日(水)　Web会議	出席者　岡本里美(理事) 越坂裕子(理事)向野勝美(専務理事)
	(4) 医療事故調査等支援団体の活動における専門家派遣と「専門家リスト」運用状況に関するヒアリング 令和３年９月13日(月)　Web会議	出席者　松原直美(会長) 秋山朝子(理事)向野勝美(専務理事)
	(5) 都道府県看護協会政策責任者会議 令和３年９月16日(木)　Web会議	出席者　松原直美(会長) 向野勝美(専務理事)
	(6) 都道府県看護協会ナースシップ担当者会議 令和３年10月４日(月)　Web会議	出席者　村井一仁(職員) 杉山理恵(職員)
	(7) 全国看護基礎教育担当役員会議 令和３年11月５日(金)　Web会議	出席者　田村雅子(常任理事)
	(8) 訪問看護サミット 令和３年11月６日(土)　Web会議	出席者　清水阿佐美(NWC) 加藤真理子(富山県訪問看護ステーション連絡協議会会長)
	(9) 都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 令和３年11月11日(木)　Web会議	出席者　向野勝美(専務理事) 清水阿佐美　安井千明(NWC) 加藤真理子(富山県訪問看護ステーション連絡協議会会長)
	(10) 都道府県看護協会広報担当役員会議 令和３年11月12日(金)　Web会議	出席者　松嶋　瞳 (ナースセンター長)
	(11) 公益法人に関する勉強会 令和３年11月18日(木)　Web会議	出席者　大川昌宏(事務局長) 杉山理恵(職員)
	(12) 認定看護管理者教育機関担当者会議 令和３年12月16日(木)　Web会議	出席者　田村雅子(常任理事)
	(13) 都道府県看護協会災害看護担当者会議 令和３年12月16日(木)　Web会議	出席者　炭田　恵(理事) 向野勝美(専務理事)
	(14) 看護サミット 令和４年２月４日(金)　Web参加	出席者　松原直美(会長)
	(15) 2025年に向けた訪問介護提供体制のあり方検討委員会 令和3年7月6日(火)、9月1日(水)、12月13日(月) 令和4年1月31日(月)　Web参加	出席者　向野勝美(専務理事)
6-9　看護研修センターの運営	1　看護研修センターの建物設備の管理・運営	
	(1) 建物設備・駐車場管理、警備、清掃、防災 新規駐車場運用開始（令和３年５月から）	
	(2) 保守修繕	
	(3) 地域活動（町内会等への協力、連携） ・子ども110番の家等	

令和３年度　収支決算報告(案)

貸借対照表

令和４年３月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	74,140,533	65,321,668	8,818,865
未収金	57,285,514	46,536,317	10,749,197
前払金	0	118,365	△ 118,365
仮払金	45,658	0	45,658
流動資産合計	131,471,705	111,976,350	19,495,355
２．固定資産			
(1)　特定資産			
役員退職慰労引当資産	2,790,000	1,950,000	840,000
退職給付引当資産	32,125,944	27,874,360	4,251,584
減価償却引当資産	181,886,461	205,904,918	△ 24,018,457
会館建設引当資産	313,506,050	294,591,050	18,915,000
建物	334,425,852	345,125,350	△ 10,699,498
構築物	8,222,950	9,654,573	△ 1,431,623
什器備品	1	1	0
土地	74,574,139	74,574,139	0
特定資産合計	947,531,397	959,674,391	△ 12,142,994
(2)　その他固定資産			
構築物	13,592,334	0	13,592,334
什器備品	9,103,130	10,720,287	△ 1,617,157
ソフトウェア	9,144,883	780,840	8,364,043
電話加入権	91,575	91,575	0
敷金	1,500,000	0	1,500,000
その他固定資産合計	33,431,922	11,592,702	21,839,220
固定資産合計	980,963,319	971,267,093	9,696,226
資産合計	1,112,435,024	1,083,243,443	29,191,581
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	28,220,858	11,871,025	16,349,833
前受会費	43,740,000	36,090,000	7,650,000
預り金	1,633,332	2,109,769	△ 476,437
役員賞与引当金	1,232,000	1,232,000	0
賞与引当金	8,565,918	8,218,160	347,758
未払消費税	9,388,500	2,958,000	6,430,500
流動負債合計	92,780,608	62,478,954	30,301,654
２．固定負債			
役員退職慰労引当金	2,790,000	1,950,000	840,000
退職給付引当金	32,125,944	27,874,360	4,251,584
固定負債合計	34,915,944	29,824,360	5,091,584
負債合計	127,696,552	92,303,314	35,393,238

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅲ　正味財産の部			
1．指定正味財産			
地方公共団体補助金	235,615,400	241,952,112	△ 6,336,712
指定正味財産合計	235,615,400	241,952,112	△ 6,336,712
（うち特定資産への充当額）	(235,615,400)	(241,952,112)	(△ 6,336,712)
2．一般正味財産	749,123,072	748,988,017	135,055
（うち特定資産への充当額）	(677,000,053)	(687,917,919)	(△ 10,917,866)
正味財産合計	984,738,472	990,940,129	△ 6,201,657
負債及び正味財産合計	1,112,435,024	1,083,243,443	29,191,581

正味財産増減計算書

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
(1)　経常収益			
受取会費	54,354,000	53,832,000	522,000
受取会費	54,354,000	53,832,000	522,000
受取会館運営基金	18,860,000	18,260,000	600,000
受取会館運営基金	18,860,000	18,260,000	600,000
事業収益	127,723,164	125,707,296	2,015,868
受講料収益	20,116,360	17,207,408	2,908,952
学会事業収益	1,340,500	0	1,340,500
訪問看護事業収益	68,742,350	69,299,138	△ 556,788
居宅介護支援費収益	11,285,050	10,713,516	571,534
地域包括支援センター受託収益	21,200,369	26,053,521	△ 4,853,152
介護予防支援費収益	4,178,135	0	4,178,135
認定調査収益	269,800	0	269,800
その他の事業収益	590,600	664,100	△ 73,500
全国学会開催事業収益	0	1,669,613	△ 1,669,613
全国学会協賛収益	0	100,000	△ 100,000
受取補助金等	194,049,418	90,989,710	103,059,708
受取県補助金等	135,166,114	73,613,826	61,552,288
受取看護職員研修補助金	2,268,000	2,268,000	0
受取看護職員定着支援事業補助金	420,000	420,000	0
受取新人看護職員指導者研修事業受託収益	2,262,000	2,004,773	257,227
受取保健師助産師看護師等実習指導者講習会受託収益	2,050,000	2,050,000	0
受取看護職員資質向上実務受託収益	820,000	820,000	0
受取看護師等就労促進事業受託収益	21,771,000	20,100,000	1,671,000
受取訪問看護推進事業受託収益	510,000	510,000	0
受取看護師等免許保持者届出事業受託収益	1,610,000	1,610,000	0
受取看護職員就業支援事業受託収益	3,207,000	3,207,000	0
受取訪問看護支援強化事業受託収益	4,853,000	4,853,000	0
受取看護普及推進事業受託収益	785,000	0	785,000
受取看護職員就労環境改善事業受託収益	1,200,000	1,200,000	0
受取専門職による保健指導等支援事業受託収益	481,552	254,281	227,271
受取精神科訪問看護師育成支援事業受託収益	300,000	300,000	0
受取訪看トライアル雇用事業受託収益	5,920,274	5,787,847	132,427
受取訪看ステーション業務改善推進事業受託収益	1,468,485	2,200,048	△ 731,563
受取訪看ステーション連携加速化事業受託収益	2,969,083	2,821,497	147,586
受取ワクチン接種体制構築のための潜在看護師等確保事業受託収益	18,000,000	0	18,000,000
受取看護職員認知症対応力向上研修事業受託収益	917,000	917,000	0
受取訪問看護ステーションサポート事業受託収益	1,800,000	1,800,000	0
受取新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る健康事業受託収益	59,303,200	20,480,900	38,822,300
受取訪問看護災害時支援体制整備事業受託収益	1,690,520	9,480	1,681,040
受取医療的ケア児等訪問看護体制整備事業受託収益	560,000	0	560,000
受取日看協受託収益	17,031,076	17,375,884	△ 344,808
受取会員登録事務受託費収益	2,066,360	1,548,940	517,420
受取法人会員助成金	8,228,040	8,218,660	9,380
受取日看協受託収益	3,629,655	0	3,629,655
受取新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務受託収益	3,107,021	2,000,000	1,107,021
受取地域の医療提供体制確保のための看護職員派遣事業受託収益	0	5,608,284	△ 5,608,284
受取富山市受託収益	41,852,228	0	41,852,228

科目	当年度	前年度	増減
受取富山市新型コロナワクチン集団予防接種業務	41,852,228	0	41,852,228
受取負担金	2,164,836	138,883	2,025,953
受取負担金	2,164,836	138,883	2,025,953
受取助成金	539,000	4,844,480	△ 4,305,480
受取寄付金	500,000	1,030,000	△ 530,000
受取寄付金	500,000	1,030,000	△ 530,000
受取補助金振替額	6,336,712	6,336,712	0
雑収益	2,868,688	1,583,327	1,285,361
受取利息	460	2,307	△ 1,847
受取利息	460	0	460
減価償却引当資産受取利息	0	2,307	△ 2,307
雑収益	2,868,228	1,581,020	1,287,208
経常収益計	407,395,818	302,722,408	104,673,410
(2) 経常費用			
事業費	378,500,520	274,967,963	103,532,557
役員報酬	7,958,511	7,755,876	202,635
給料手当	94,591,284	91,833,371	2,757,913
臨時雇賃金	106,861,709	29,346,092	77,515,617
役員退職慰労引当金繰入額	504,000	504,000	0
退職給付引当金繰入額	6,742,869	2,991,428	3,751,441
福利厚生費	23,290,305	21,209,107	2,081,198
役員賞与引当金繰入額	1,108,800	1,108,800	0
賞与引当金繰入額	8,254,384	7,801,552	452,832
旅費交通費	3,199,705	3,134,771	64,934
通信運搬費	7,252,685	6,809,048	443,637
減価償却費	15,367,043	12,607,060	2,759,983
建物減価償却費	8,559,599	8,559,602	△ 3
構築物減価償却費	2,133,831	1,188,307	945,524
工具器具備品減価償却費	1,993,326	2,338,591	△ 345,265
ソフトウェア減価償却費	2,680,287	520,560	2,159,727
消耗什器備品費	978,960	75,900	903,060
消耗品費	4,317,407	7,340,739	△ 3,023,332
修繕費	1,724,474	1,180,135	544,339
印刷製本費	6,296,606	5,030,261	1,266,345
新聞図書費	1,242,584	801,275	441,309
燃料費	819,972	703,695	116,277
光熱水料費	4,662,979	4,442,877	220,102
賃借料	12,551,202	10,476,052	2,075,150
保険料	1,457,730	1,418,500	39,230
諸謝金	13,761,687	22,252,188	△ 8,490,501
広報費	19,845,352	3,031,251	16,814,101
租税公課	13,293,254	9,742,454	3,550,800
支払負担金	2,020,271	909,294	1,110,977
支払助成金	10,462,038	14,540,195	△ 4,078,157
委託費	8,551,206	6,669,370	1,881,836
雑費	1,383,503	1,252,672	130,831
管理費	28,760,243	21,916,677	6,843,566
役員報酬	5,785,674	5,980,000	△ 194,326
給料手当	4,978,489	4,833,335	145,154
役員退職慰労引当金繰入額	336,000	336,000	0
退職給付引当金繰入額	116,115	155,402	△ 39,287
福利厚生費	28,080	23,816	4,264
役員賞与引当金繰入額	123,200	123,200	0
賞与引当金繰入額	311,534	416,608	△ 105,074

科目	当年度	前年度	増減
旅費交通費	334,475	320,750	13,725
会議費	196,190	56,548	139,642
通信運搬費	153,693	145,674	8,019
減価償却費	3,171,688	3,021,626	150,062
建物減価償却費	2,139,899	2,139,901	△ 2
構築物減価償却費	533,458	297,077	236,381
工具器具備品減価償却費	498,331	584,648	△ 86,317
消耗品費	178,515	132,246	46,269
修繕費	431,119	131,126	299,993
印刷製本費	1,684,560	1,738,878	△ 54,318
新聞図書費	89,212	116,754	△ 27,542
燃料費	27,547	23,839	3,708
光熱水料費	1,165,745	493,652	672,093
賃借料	3,347,681	1,209,022	2,138,659
保険料	42,650	42,780	△ 130
諸謝金	30,000	0	30,000
広報費	0	33,000	△ 33,000
租税公課	4,694,950	901,500	3,793,450
支払負担金	393,056	371,874	21,182
支払寄付金	20,000	20,000	0
委託費	524,630	504,159	20,471
雑費	595,440	784,888	△ 189,448
経常費用計	407,260,763	296,884,640	110,376,123
評価損益等調整前当期経常増減額	135,055	5,837,768	△ 5,702,713
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	135,055	5,837,768	△ 5,702,713
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	135,055	5,837,768	△ 5,702,713
一般正味財産期首残高	748,988,017	743,150,249	5,837,768
一般正味財産期末残高	749,123,072	748,988,017	135,055
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 6,336,712	△ 6,336,712	0
一般正味財産への振替額	△ 6,336,712	△ 6,336,712	0
地方公共団体補助金	△ 6,336,712	△ 6,336,712	0
当期指定正味財産増減額	△ 6,336,712	△ 6,336,712	0
指定正味財産期首残高	241,952,112	248,288,824	△ 6,336,712
指定正味財産期末残高	235,615,400	241,952,112	△ 6,336,712
Ⅲ 正味財産期末残高	984,738,472	990,940,129	△ 6,201,657

予算対比正味財産増減計算書

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
(1)　経常収益			
受取会費	54,420,000	54,354,000	66,000
受取会費	54,420,000	54,354,000	66,000
受取会館運営基金	18,000,000	18,860,000	△ 860,000
受取会館運営基金	18,000,000	18,860,000	△ 860,000
事業収益	138,385,000	127,723,164	10,661,836
受講料収益	21,013,000	20,116,360	896,640
学会事業収益	930,000	1,340,500	△ 410,500
訪問看護事業収益	79,964,000	68,742,350	11,221,650
居宅介護支援費収益	11,584,000	11,285,050	298,950
地域包括支援センター受託収益	24,344,000	21,200,369	3,143,631
介護予防支援費収益	0	4,178,135	△ 4,178,135
認定調査収益	0	269,800	△ 269,800
特定保健指導収益	0	0	0
その他の事業収益	550,000	590,600	△ 40,600
受取補助金等	116,545,000	194,049,418	△ 77,504,418
受取県補助金等	106,252,000	135,166,114	△ 28,914,114
受取看護職員研修補助金	2,268,000	2,268,000	0
受取看護職員定着支援事業補助金	420,000	420,000	0
受取新人看護職員指導者研修事業受託収益	2,262,000	2,262,000	0
受取保健師助産師看護師等実習指導者講習会受託収益	2,050,000	2,050,000	0
受取看護職員資質向上実務受託収益	820,000	820,000	0
受取看護師等就労促進事業受託収益	21,771,000	21,771,000	0
受取訪問看護推進事業受託収益	510,000	510,000	0
受取看護師等免許保持者届出事業受託収益	1,610,000	1,610,000	0
受取看護職員就業支援事業受託収益	3,207,000	3,207,000	0
受取訪問看護支援強化事業受託収益	4,853,000	4,853,000	0
受取看護普及推進事業受託収益	785,000	785,000	0
受取看護職員就労環境改善事業受託収益	1,200,000	1,200,000	0
受取専門職による保健指導等支援事業受託収益	991,000	481,552	509,448
受取精神科訪問看護師育成支援事業受託収益	300,000	300,000	0
受取訪看トライアル雇用事業受託収益	6,300,000	5,920,274	379,726
受取訪看ステーション業務改善推進事業受託収益	5,348,000	1,468,485	3,879,515
受取訪看ステーション連携加速化事業受託収益	5,093,000	2,969,083	2,123,917
受取ワクチン接種体制構築のための潜在看護師等確保事業受託収益	0	18,000,000	△ 18,000,000
受取看護職員認知症対応力向上研修事業受託収益	917,000	917,000	0
受取訪問看護ステーションサポート事業受託収益	1,800,000	1,800,000	0
受取新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る健康事業受託収益	39,857,000	59,303,200	△ 19,446,200
受取訪問看護災害時支援体制整備事業受託収益	1,690,000	1,690,520	△ 520
受取医療的ケア児等訪問看護体制整備事業受託収益	2,200,000	560,000	1,640,000
受取日看協受託収益	10,293,000	17,031,076	△ 6,738,076
受取会員登録事務受託費収益	2,066,000	2,066,360	△ 360
受取法人会員助成金	8,227,000	8,228,040	△ 1,040
受取日看協受託収益	0	3,629,655	△ 3,629,655
受取新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務受託収益	0	3,107,021	△ 3,107,021

科目	予算額	決算額	差異
受取富山市受託収益	0	41,852,228	△ 41,852,228
受取富山市新型コロナワクチン集団予防接種業務	0	41,852,228	△ 41,852,228
受取負担金	0	2,164,836	△ 2,164,836
受取負担金	0	2,164,836	△ 2,164,836
受取助成金	0	539,000	△ 539,000
受取寄付金	0	500,000	△ 500,000
受取寄付金	0	500,000	△ 500,000
受取補助金振替額	6,627,000	6,336,712	290,288
雑収益	2,841,000	2,868,688	△ 27,688
受取利息	5,000	460	4,540
受取利息	0	460	△ 460
減価償却引当資産受取利息	5,000	0	5,000
雑収益	2,836,000	2,868,228	△ 32,228
経常収益計	336,818,000	407,395,818	△ 70,577,818
(2) 経常費用			
事業費	304,560,000	378,500,520	△ 73,940,520
役員報酬	7,958,000	7,958,511	△ 511
給料手当	89,682,000	94,591,284	△ 4,909,284
臨時雇賃金	29,787,000	106,861,709	△ 77,074,709
役員退職慰労引当金繰入額	504,000	504,000	0
退職給付引当金繰入額	3,457,000	6,742,869	△ 3,285,869
福利厚生費	20,212,000	23,290,305	△ 3,078,305
役員賞与引当金繰入額	739,000	1,108,800	△ 369,800
賞与引当金繰入額	8,054,000	8,254,384	△ 200,384
旅費交通費	5,888,000	3,199,705	2,688,295
通信運搬費	5,630,000	7,252,685	△ 1,622,685
減価償却費	15,001,000	15,367,043	△ 366,043
建物減価償却費	8,560,000	8,559,599	401
構築物減価償却費	2,130,000	2,133,831	△ 3,831
工具器具備品減価償却費	2,000,000	1,993,326	6,674
ソフトウェア減価償却費	2,311,000	2,680,287	△ 369,287
消耗什器備品費	850,000	978,960	△ 128,960
消耗品費	3,296,000	4,317,407	△ 1,021,407
修繕費	300,000	1,724,474	△ 1,424,474
印刷製本費	5,009,000	6,296,606	△ 1,287,606
新聞図書費	1,407,000	1,242,584	164,416
燃料費	920,000	819,972	100,028
光熱水料費	3,390,000	4,662,979	△ 1,272,979
賃借料	15,627,000	12,551,202	3,075,798
保険料	1,814,000	1,457,730	356,270
諸謝金	46,238,000	13,761,687	32,476,313
広報費	1,684,000	19,845,352	△ 18,161,352
租税公課	9,395,000	13,293,254	△ 3,898,254
支払負担金	110,000	2,020,271	△ 1,910,271
支払助成金	17,888,000	10,462,038	7,425,962
委託費	7,946,000	8,551,206	△ 605,206
雑費	1,774,000	1,383,503	390,497
管理費	31,615,000	28,760,243	2,854,757
役員報酬	5,786,000	5,785,674	326
給料手当	5,915,000	4,978,489	936,511

科　　目	予算額	決算額	差　異
臨時雇賃金	17,000	0	17,000
役員退職慰労引当金繰入額	336,000	336,000	0
退職給付引当金繰入額	45,000	116,115	△ 71,115
福利厚生費	1,063,000	28,080	1,034,920
役員賞与引当金繰入額	493,000	123,200	369,800
賞与引当金繰入額	156,000	311,534	△ 155,534
旅費交通費	878,000	334,475	543,525
会議費	224,000	196,190	27,810
通信運搬費	753,000	153,693	599,307
減価償却費	3,751,000	3,171,688	579,312
建物減価償却費	2,140,000	2,139,899	101
構築物減価償却費	800,000	533,458	266,542
工具器具備品減価償却費	811,000	498,331	312,669
消耗什器備品費	310,000	0	310,000
消耗品費	209,000	178,515	30,485
修繕費	130,000	431,119	△ 301,119
印刷製本費	2,184,000	1,684,560	499,440
新聞図書費	230,000	89,212	140,788
燃料費	65,000	27,547	37,453
光熱水料費	970,000	1,165,745	△ 195,745
賃借料	2,160,000	3,347,681	△ 1,187,681
保険料	78,000	42,650	35,350
諸謝金	50,000	30,000	20,000
租税公課	2,940,000	4,694,950	△ 1,754,950
支払負担金	180,000	393,056	△ 213,056
支払寄付金	0	20,000	△ 20,000
委託費	2,364,000	524,630	1,839,370
雑費	328,000	595,440	△ 267,440
経常費用計	336,175,000	407,260,763	△ 71,085,763
評価損益等調整前当期経常増減額	643,000	135,055	507,945
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	643,000	135,055	507,945
2．経常外増減の部			
(1)　経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)　経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	643,000	135,055	507,945
一般正味財産期首残高	0	748,988,017	△ 748,988,017
一般正味財産期末残高	643,000	749,123,072	△ 748,480,072
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 6,627,000	△ 6,336,712	△ 290,288
一般正味財産への振替額	△ 6,627,000	△ 6,336,712	△ 290,288
地方公共団体補助金	△ 6,627,000	△ 6,336,712	△ 290,288
当期指定正味財産増減額	△ 6,627,000	△ 6,336,712	△ 290,288
指定正味財産期首残高	247,708,000	241,952,112	5,755,888
指定正味財産期末残高	241,081,000	235,615,400	5,465,600
Ⅲ　正味財産期末残高	241,724,000	984,738,472	△ 743,014,472

正味財産増減計算書内訳表

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

（単位：円）

科目	公衆衛生の向上を目的とする事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
(1)　経常収益				
受取会費	27,177,000	27,177,000		54,354,000
受取会費	27,177,000	27,177,000		54,354,000
受取会館運営基金	9,430,000	9,430,000		18,860,000
受取会館運営基金	9,430,000	9,430,000		18,860,000
事業収益	127,723,164	0		127,723,164
受講料収益	20,116,360	0		20,116,360
学会事業収益	1,340,500	0		1,340,500
訪問看護事業収益	68,742,350	0		68,742,350
居宅介護支援費収益	11,285,050	0		11,285,050
地域包括支援センター受託収益	21,200,369	0		21,200,369
介護予防支援費収益	4,178,135	0		4,178,135
認定調査収益	269,800	0		269,800
その他の事業収益	590,600	0		590,600
受取補助金等	193,016,238	1,033,180		194,049,418
受取県補助金等	135,166,114	0		135,166,114
受取日看協受託収益	15,997,896	1,033,180		17,031,076
受取富山市受託収益	41,852,228	0		41,852,228
受取負担金	2,164,836	0		2,164,836
受取負担金	2,164,836	0		2,164,836
受取助成金	539,000	0		539,000
受取寄付金	500,000	0		500,000
受取寄付金	500,000	0		500,000
受取補助金振替額	6,336,712	0		6,336,712
雑収益	2,121,420	747,268		2,868,688
受取利息	0	460		460
雑収益	2,121,420	746,808		2,868,228
経常収益計	369,008,370	38,387,448		407,395,818
(2)　経常費用				
事業費	378,500,520	0		378,500,520
役員報酬	7,958,511	0		7,958,511
給料手当	94,591,284	0		94,591,284
臨時雇賃金	106,861,709	0		106,861,709
役員退職慰労引当金繰入額	504,000	0		504,000
退職給付引当金繰入額	6,742,869	0		6,742,869
福利厚生費	23,290,305	0		23,290,305
役員賞与引当金繰入額	1,108,800	0		1,108,800
賞与引当金繰入額	8,254,384	0		8,254,384
旅費交通費	3,199,705	0		3,199,705
通信運搬費	7,252,685	0		7,252,685
減価償却費	15,367,043	0		15,367,043
消耗什器備品費	978,960	0		978,960
消耗品費	4,317,407	0		4,317,407
修繕費	1,724,474	0		1,724,474
印刷製本費	6,296,606	0		6,296,606
新聞図書費	1,242,584	0		1,242,584
燃料費	819,972	0		819,972

科目	公衆衛生の向上を目的とする事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
光熱水料費	4,662,979	0		4,662,979
賃借料	12,551,202	0		12,551,202
保険料	1,457,730	0		1,457,730
諸謝金	13,761,687	0		13,761,687
広報費	19,845,352	0		19,845,352
租税公課	13,293,254	0		13,293,254
支払負担金	2,020,271	0		2,020,271
支払助成金	10,462,038	0		10,462,038
委託費	8,551,206	0		8,551,206
雑費	1,383,503	0		1,383,503
管理費	0	28,760,243		28,760,243
役員報酬	0	5,785,674		5,785,674
給料手当	0	4,978,489		4,978,489
役員退職慰労引当金繰入額	0	336,000		336,000
退職給付引当金繰入額	0	116,115		116,115
福利厚生費	0	28,080		28,080
役員賞与引当金繰入額	0	123,200		123,200
賞与引当金繰入額	0	311,534		311,534
旅費交通費	0	334,475		334,475
会議費	0	196,190		196,190
通信運搬費	0	153,693		153,693
減価償却費	0	3,171,688		3,171,688
消耗品費	0	178,515		178,515
修繕費	0	431,119		431,119
印刷製本費	0	1,684,560		1,684,560
新聞図書費	0	89,212		89,212
燃料費	0	27,547		27,547
光熱水料費	0	1,165,745		1,165,745
賃借料	0	3,347,681		3,347,681
保険料	0	42,650		42,650
諸謝金	0	30,000		30,000
租税公課	0	4,694,950		4,694,950
支払負担金	0	393,056		393,056
支払寄付金	0	20,000		20,000
委託費	0	524,630		524,630
雑費	0	595,440		595,440
経常費用計	378,500,520	28,760,243		407,260,763
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,492,150	9,627,205		135,055
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	△ 9,492,150	9,627,205		135,055
2．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 9,492,150	9,627,205		135,055
一般正味財産期首残高	451,481,314	297,506,703		748,988,017
一般正味財産期末残高	441,989,164	307,133,908		749,123,072
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 6,336,712	0		△ 6,336,712
一般正味財産への振替額	△ 6,336,712	0		△ 6,336,712
当期指定正味財産増減額	△ 6,336,712	0		△ 6,336,712
指定正味財産期首残高	241,952,112	0		241,952,112
指定正味財産期末残高	235,615,400	0		235,615,400
Ⅲ 正味財産期末残高	677,604,564	307,133,908		984,738,472

正味財産増減計算書内訳表

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

（単位：円）

科目	公衆衛生の向上を目的とする事業会計							合計
	教育等看護の質の向上に関する事業	看護研究学会の開催等学術研究の振興に関する事業	看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業	看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業	訪問看護の実施等地域の保険医療福祉に関する事業	その他本会の目的を達成するために必要な事業	公益目的共通事業	
Ⅰ　一般正味財産増減の部								
１．経常増減の部								
(1)　経常収益								
受取会費	0	0	0	0	0	0	27,177,000	27,177,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	27,177,000	27,177,000
受取会館運営基金	0	0	0	0	0	0	9,430,000	9,430,000
受取会館運営基金	0	0	0	0	0	0	9,430,000	9,430,000
事業収益	19,136,360	1,340,500	998,600	572,000	105,675,704	0	0	127,723,164
受講料収益	19,136,360	0	980,000	0	0	0	0	20,116,360
学会事業収益	0	1,340,500	0	0	0	0	0	1,340,500
訪問看護事業収益	0	0	0	0	68,742,350	0	0	68,742,350
居宅介護支援費収益	0	0	0	0	11,285,050	0	0	11,285,050
地域包括支援センター受託収益	0	0	0	0	21,200,369	0	0	21,200,369
介護予防支援費収益	0	0	0	0	4,178,135	0	0	4,178,135
認定調査収益	0	0	0	0	269,800	0	0	269,800
その他の事業収益	0	0	18,600	572,000	0	0	0	590,600
受取補助金等	8,617,000	0	0	34,186,090	19,771,362	121,180,566	9,261,220	193,016,238
受取県補助金等	8,617,000	0	0	28,993,000	19,771,362	77,784,752	0	135,166,114
受取日看協受託収益	0	0	0	5,193,090	0	1,543,586	9,261,220	15,997,896
受取富山市受託収益	0	0	0	0	0	41,852,228	0	41,852,228
受取負担金	0	0	0	0	235,446	0	1,929,390	2,164,836
受取負担金	0	0	0	0	235,446	0	1,929,390	2,164,836
受取助成金	0	0	0	0	539,000	0	0	539,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
受取補助金振替額	0	0	0	0	0	0	6,336,712	6,336,712
雑収益	0	0	0	0	738,191	0	1,383,229	2,121,420
雑収益	0	0	0	0	738,191	0	1,383,229	2,121,420
経常収益計	27,753,360	1,340,500	998,600	34,758,090	126,959,703	121,180,566	56,017,551	369,008,370
(2)　経常費用								
事業費	26,789,530	1,028,410	571,170	27,091,769	137,665,897	102,754,563	82,599,181	378,500,520
役員報酬	0	0	0	0	0	0	7,958,511	7,958,511
給料手当	0	0	0	8,025,845	66,812,437	2,374,800	17,378,202	94,591,284
臨時雇賃金	0	0	0	8,004,879	17,449,246	75,776,430	5,631,154	106,861,709
役員退職慰労引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	504,000	504,000
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	5,697,832	0	1,045,037	6,742,869
福利厚生費	0	0	0	1,997,913	13,691,719	115,560	7,485,113	23,290,305
役員賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	1,108,800	1,108,800
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	5,450,573	0	2,803,811	8,254,384
旅費交通費	1,305,820	6,860	62,015	64,533	241,001	1,427,040	92,436	3,199,705
通信運搬費	706,729	44,621	1,490	961,741	3,672,472	1,122,520	743,112	7,252,685
減価償却費	0	0	0	0	0	0	15,367,043	15,367,043
消耗什器備品費	438,680	0	0	299,200	107,980	0	133,100	978,960
消耗品費	1,236,080	89,416	0	645,978	1,019,753	831,065	495,115	4,317,407
修繕費	1,526,316	0	0	28,017	99,784	170,082	△ 99,725	1,724,474
印刷製本費	1,836,820	437,473	0	1,932,058	659,308	851,670	579,277	6,296,606
新聞図書費	574,219	0	25,245	531,670	65,240	52,480	△ 6,270	1,242,584
燃料費	0	0	0	0	819,972	0	0	819,972
光熱水料費	150,663	0	0	200,382	398,544	0	3,913,390	4,662,979
賃借料	7,585,430	257,522	0	1,005,396	6,066,359	115,820	△ 2,479,325	12,551,202
保険料	8,720	0	0	0	1,158,310	0	290,700	1,457,730
諸謝金	8,066,750	80,000	392,000	223,000	1,774,300	3,225,637	0	13,761,687
広報費	1,075,800	0	0	2,469,499	0	16,300,053	0	19,845,352
租税公課	57,200	0	0	23,600	400	115,200	13,096,854	13,293,254
支払負担金	424,947	0	58,630	0	1,330,338	0	206,356	2,020,271
支払助成金	0	0	0	0	9,431,718	0	1,030,320	10,462,038
委託費	1,303,170	33,550	0	657,316	1,268,968	46,255	5,241,947	8,551,206
雑費	492,186	78,968	31,790	20,742	449,643	229,951	80,223	1,383,503
経常費用計	26,789,530	1,028,410	571,170	27,091,769	137,665,897	102,754,563	82,599,181	378,500,520
評価損益等調整前当期経常増減額	963,830	312,090	427,430	7,666,321	△ 10,706,194	18,426,003	△ 26,581,630	△ 9,492,150
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	963,830	312,090	427,430	7,666,321	△ 10,706,194	18,426,003	△ 26,581,630	△ 9,492,150

科　　目	公衆衛生の向上を目的とする事業会計							合計
	教育等看護の質の向上に関する事業	看護研究学会の開催等学術研究の振興に関する事業	看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業	看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業	訪問看護の実施等地域の保険医療福祉に関する事業	その他本会の目的を達成するために必要な事業	公益目的共通事業	
2．経常外増減の部								
(1)　経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)　経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	963,830	312,090	427,430	7,666,321	△ 10,706,194	18,426,003	△ 26,581,630	△ 9,492,150
一般正味財産期首残高	58,946,196	5,807,465	5,253,867	104,395,371	207,773,951	△ 52,796,248	122,100,712	451,481,314
一般正味財産期末残高	59,910,026	6,119,555	5,681,297	112,061,692	197,067,757	△ 34,370,245	95,519,082	441,989,164
Ⅱ　指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	△ 6,336,712	△ 6,336,712
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	△ 6,336,712	△ 6,336,712
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	△ 6,336,712	△ 6,336,712
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	129,215	0	241,822,897	241,952,112
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	129,215	0	235,486,185	235,615,400
Ⅲ　正味財産期末残高	59,910,026	6,119,555	5,681,297	112,061,692	197,196,972	△ 34,370,245	331,005,267	677,604,564

財務諸表に対する注記

1　重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年４月11日　平成21年10月16日改正　内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1)　重要な会計方針の変更について

変更なし。

(2)　有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3)　固定資産の減価償却の方法

①建物 …… 定額法によっている。

②構築物・什器備品 …… 定額法によっている。

(4)　引当金の計上基準

①賞与引当金 …… 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

②役員賞与引当金 …… 役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

③退職給付引当金 …… 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。

④役員退職慰労引当金 …… 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(5)　消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2　基本財産、特定資産及びその残高

基本財産、特定資産及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
役員退職慰労引当資産	1,950,000	840,000		2,790,000
退職給付引当資産	27,874,360	6,858,984	2,607,400	32,125,944
減価償却引当資産	205,904,918	1,853,873	25,872,330	181,886,461
会館建設引当資産	294,611,050	18,895,000		313,506,050
建物	345,125,350	0	10,699,498	334,425,852
構築物	9,654,573	0	1,431,623	8,222,950
什器備品	1	0	0	1
土地	74,574,139	0	0	74,574,139
小計	959,694,391	28,447,857	40,610,851	947,531,397
合計	959,694,391	28,447,857	40,610,851	947,531,397

3　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
	0	0	0	0
小　　計	0	0	0	0
特定資産				
役員退職慰労引当資産	2,790,000			2,790,000
退職給付引当資産	32,125,944			32,125,944
減価償却引当資産	181,886,461		181,886,461	
会館建設引当資産	313,506,050		313,506,050	
建物	334,425,852	161,041,260	173,384,592	
構築物	8,222,950		8,222,950	
什器備品	1	1		
土地	74,574,139	74,574,139		
小　　計	947,531,397	235,615,400	677,000,053	34,915,944
合　　計	947,531,397	235,615,400	677,000,053	34,915,944

4　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建物	563,685,911	229,260,059	334,425,852
構築物	47,073,459	38,850,509	8,222,950
什器備品	209,160	209,159	1
その他固定資産			
構築物	14,828,000	1,235,666	13,592,334
什器備品	22,879,468	13,776,338	9,103,130
ソフトウェア	14,404,180	5,259,297	9,144,883
電話加入権	91,575	0	91,575
合　　計	663,171,753	288,591,028	374,580,725

5　保証債務等の偶発債務

該当事項なし。

6　満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項なし。

7　補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	富山県他	241,952,112	0	6,336,712	235,615,400	指定正味財産
看護職員研修補助金	富山県	0	2,268,000	2,268,000	0	
看護職員定着支援事業補助金	富山県	0	420,000	420,000	0	
助成金						
教育事業（研修）助成金	日本看護協会	0	8,128,040	8,128,040	0	
看護の普及啓発事業助成金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	
合　　計		241,952,112	10,916,040	17,252,752	235,615,400	

8　指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

（単位：円）

内　　容	金　　額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	6,336,712

9　関連当事者との取引内容

該当事項なし。

10　重要な後発事象

該当事項なし。

附属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「２．基本財産、特定資産の増減額及びその残高」に記載

２．引当金の明細

（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	1,950,000	840,000	0	0	2,790,000
退職給付引当金	27,874,360	6,858,984	2,607,400	0	32,125,944
役員賞与引当金	1,232,000	1,232,000	1,232,000	0	1,232,000
賞与引当金	8,218,160	8,565,918	8,218,160	0	8,565,918

財産目録

令和４年３月31日現在

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	410,843
	預金	普通預金	運転資金として	73,729,690
		北陸五福会費収入		49,238,700
		北陸五福支払		9,996,196
		北陸五福受講料収入		630,819
		北陸五福補助金収入		5,651,198
		北陸五福ひよどり		2,548,392
		北陸五福ひよどり富山		5,344,148
		北陸五福包括センター		320,237
	未収金		県委託費、訪問看護収入、居宅収入、包括支援センター収入他	57,285,514
	仮払金		日本看護協会第２回職能委員長会会議手当等	45,658
流動資産合計				131,471,705
（固定資産）				
特定資産				
	役員退職慰労引当資産	役員退職慰労引当預金	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	2,790,000
	北陸五福普通			(2,790,000)
	退職給付引当資産	退職給与引当預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	32,125,944
	北陸五福普通			(32,125,944)
	減価償却引当資産	減価償却引当預金	資産取得資金であり、建物及び附属設備等の更新に備えたもの	181,886,461
	北陸五福普通			(158,864,433)
	北陸五福定期			(23,022,028)
	会館建設引当資産	会館建設引当預金	資産取得資金であり、建物の建替えに備えたもの	313,506,050
	北陸五福普通			(313,506,050)
	建物	富山市鵜島字川原1907-1		
	建物		公益目的事業及び管理運営事業の用に供している。	334,425,852
	構築物	融雪設備、キュービクル等		
	構築物		公益目的事業及び管理運営事業の用に供している。	8,222,950
	什器備品	附属設備一式		
	什器備品		公益目的財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	土地	富山市鵜島字川原1907-1		
	土地		公益目的事業及び管理運営事業の用に供している。	74,574,139
その他固定資産	構築物	有料駐車場ゲート等	公益目的事業及び管理運営の用に供している。	13,592,334
	什器備品等	附属設備一式	公益目的事業及び管理運営の用に供している。	9,103,130
	ソフトウェア		公益目的財産であり、公益目的事業の用に供している。	9,144,883
	電話加入権		公益目的財産であり、公益目的事業の用に供している。	91,575
	敷金	有料駐車場	公益目的財産であり、公益目的事業の用に供している。	1,500,000
固定資産合計				980,963,319
資産合計				1,112,435,024
（流動負債）				
	未払金		令和４年３月分社会保険料、令和３年度NWC事業ST向け助成金等	28,220,858
	前受会費	令和4年度協会会費	公益目的事業及び管理費運営の支出に供する会費の前受け	43,740,000
	預り金	令和4年3月源泉所得税他	令和４年３月健康保険料他	1,633,332
	役員賞与引当金		役員に対する賞与の支払いに備えたもの	1,232,000
	賞与引当金		職員に対する賞与の支払いに備えたもの	8,565,918
	未払消費税	令和3年度消費税	令和3年度に支払う消費税　委託事業増につき前年より増加	9,388,500
流動負債合計				92,780,608
（固定負債）				
	役員退職慰労引当金		役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	2,790,000
	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	32,125,944
固定負債合計				34,915,944
負債合計				127,696,552
正味財産				984,738,472

監 査 報 告 書

令和４年５月16日

公益社団法人富山県看護協会
会長　松　原　直　美　殿

監 事　　竹澤　和美
監 事　　河村　拓栄

公益社団法人富山県看護協会定款第29条に基づき、令和３年度（令和３年４月１日～令和４年３月31日）公益社団法人富山県看護協会収支決算書について、財産の管理状況と業務執行状況の監査を令和４年５月16日に行った結果、財産管理並びに業務の執行については、正確且つ適正に処理されていることを認める。

令和４年度　富山県看護協会役員（案）の選任について

役員候補者

会 長

（五十音順）

新任者 氏名	職種	勤 務 先	前任者 氏名	職種	勤 務 先
稲　村　睦　子	看	公益社団法人 富山県看護協会	松　原　直　美	看	公益社団法人 富山県看護協会

副 会 長

新任者 氏名	職種	勤 務 先	前任者 氏名	職種	勤 務 先
岡　本　里　美	助	富山県立中央病院	稲　村　睦　子	看	富山県立総合衛生学院
中　島　眞由美	保	学校法人富山国際学園 富山短期大学	井　上　享　子	保	医療法人社団博啓会 アイ・クリニック

理 事

新任者 氏名	職種	勤 務 先	前任者 氏名	職種	勤 務 先
岩　田　三津子	保	氷見市　子育て世代 包括支援センター	秋　山　朝　子	看	厚生連高岡病院
重　松　理　恵	看	富山市立富山市民病院	宇　波　淳　子	保	氷見市市民部健康課
佐　伯　久　恵	看	公立学校共済組合 北陸中央病院	浦　野　妃路美	看	富山県リハビリテーション 病院・こども支援センター
瀬　山　尚　子	看	富山県済生会富山病院	岡　本　里　美	助	富山県立中央病院
原　田　洋　美	看	特定医療法人財団五省会 西能病院	越　坂　裕　子	保	富山県高岡厚生センター 氷見支所
藤　井　淳　子	助	黒部市民病院	境　　信　子	看	富山市立富山市民病院
満　間　信　江	看	公益社団法人 富山県看護協会	髙　山　由紀子	看	黒部市民病院
吉　澤　　環	看	南砺市民病院	田　村　雅　子	看	公益社団法人 富山県看護協会
利　田　智　恵	保	富山県砺波厚生センター	千　田　昌　代	看	富山県済生会富山病院
			中　島　房　代	看	医療法人　光ヶ丘病院

監 事

新任者 氏名	職種	勤 務 先	前任者 氏名	職種	勤 務 先
秋　山　朝　子	看	厚生連高岡病院	竹　澤　和　美	看	南砺市民病院
浦　野　妃路美	看	富山県リハビリテーション 病院・こども支援センター			

令和５年度　日本看護協会通常総会
代議員及び予備代議員（案）の選任について

代議員及び予備代議員候補者

（五十音順）

役　職　等	氏　名	職　種	勤　務　先
代　議　員 候　補　者	大　坪　幸　代	看護師	国立大学法人富山大学附属病院
	嘉　藤　和　男	准看護師	かみいち総合病院
	渋　谷　美保子	看護師	富山県済生会高岡病院
	高　島　和　代	看護師	不二越病院
	中　島　眞由美	保健師	学校法人富山国際学園富山短期大学
	中　西　早　苗	看護師	厚生連滑川病院
	原　田　洋　美	看護師	特定医療法人財団五省会　西能病院
	森　　太貴子	助産師	富山赤十字病院
	利　田　智　恵	保健師	富山県砺波厚生センター
予備代議員 候　補　者	石　田　美　奈	保健師	富山県高岡児童相談所
	岡　本　里　美	助産師	富山県立中央病院
	鹿　熊　梨香子	看護師	あさひ総合病院
	竹　澤　玲　美	助産師	高岡市民病院
	谷　　佳　子	准看護師	特定医療法人財団博仁会　横田記念病院
	谷　村　一　美	看護師	公立南砺中央病院
	満　間　信　江	看護師	公益社団法人富山県看護協会
	向　野　勝　美	保健師	公益社団法人富山県看護協会
	森　田　知佳子	看護師	南砺市民病院

令和４年度　選挙管理委員・推薦委員候補者（案）の承認について

選挙管理委員・推薦委員候補者

（五十音順）

委員名	氏　名	職種	施設名
選挙管理委員候補者	柏　嶋　由香里	看護師	射水市民病院
	河　村　立　子	看護師	公立南砺中央病院
推薦委員候補者	石　田　典　子	看護師	市立砺波総合病院
	江　川　志　乃	看護師	国立大学法人富山大学附属病院
	岡　田　久美子	看護師	射水市民病院
	片　山　幸　代	看護師	あさひ総合病院
	杉　野　みのり	助産師	富山市立富山市民病院
	但　田　誠　子	保健師	南砺市健康課保健センター
	丹　羽　麻衣子	保健師	滑川市民健康センター
	松　平　鈴　乃	助産師	黒部市民病院
	桃　井　成　子	保健師	富山県砺波厚生センター
	横　山　真　代	看護師	厚生連滑川病院

Ⅲ　報　告　事　項

報告事項１　令和４年度重点事業並びに事業計画 …… 77

報告事項２　令和４年度収支予算 …… 83

令和４年度　重点政策・重点事業並びに事業計画

少子超高齢社会の人口・疾病構造を見据えた社会保障制度改革はすでに進んでおり、病床の機能分化・連携、地域包括ケアシステムの構築、医療従事者の確保・勤務環境の改善等が推進されている。また、令和２年度から拡大している新型コロナウイルス感染症は、なかなか終息の兆しが見えず、第一線で働く看護職の業務が増大している。

このような中で、看護については、提供する場の拡大により、「あらゆる人に対する良質な看護の提供」が求められている。

これらに対し、今年度は2025年に向けた「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を看護の将来ビジョンとして表明している日本看護協会と連携して、「県民の健康で豊かな生活の実現に寄与する」ため､本会の使命である「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を前提としつつ、医療モデルから生活モデル重視への転換に対する看護提供体制を構築するとともに、変革に対し、新たに必要な対策を講じるとともに、さらに踏襲すべきことを併せて重点事業として取り組む。

以上のことから、本会の使命を達成するため、令和４年度の重点事業を次の５項目とする。

【重点政策・重点事業】

１　全世代型地域包括ケアにおける看護提供体制の推進
(1)　入院から在宅医療、介護までの地域連携推進
(2)　包括的な母子支援のための看護機能の強化
(3)　在宅・施設等の看護の機能強化

２　看護職の働き方改革の推進
(1)　勤務環境改善（多様な勤務形態、タスクシフト/シェア）の推進
(2)　看護職の就業と定着の推進

３　専門職としてのキャリア継続への支援
(1)　継続教育への支援
(2)　看護師基礎教育４年制について情報収集

４　新興感染症の対応及び災害発生時看護支援活動の推進

５　看護職の役割拡大の推進と人材育成
(1)　特定行為研修制度の周知・普及
(2)　訪問看護ステーションの機能強化及び看多機の普及啓発

令和４年度 事業計画

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業を日本看護協会と連携し、次のとおり行う。

○事業計画は、定款第５条の６事業に沿って掲載

1　教育等看護の質の向上に関する事業
2　学術研究の振興に関する事業
3　看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業
4　看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業
5　訪問看護の実施等地域の保健医療福祉の向上に関する事業
6　その他本会の目的を達成するために必要な事業

1　教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）　　・下線は新規等事業

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
1－1　継続教育に関する事業 1　教育計画の企画・実施・評価 ①令和４年度教育計画の広報・実施・評価 ・82研修 ・研修実施の評価を研修後アンケートにて実施 ・広報：「研修計画冊子」「看護とやま」「ホームページ」等 ②DVD研修 ・２研修 ③医療安全管理者養成研修（新） ④小児在宅移行支援指導者育成研修（新） ⑤委員会担当研修会	・令和４年度教育研修計画に掲載 ・保健師職能、助産師職能、看護師職能、看護倫理委員会 教育、医療安全、学会委員会等	26,672
2　認定看護管理者の育成 ①認定看護管理者教育（ファーストレベル課程） 111時間　　50人 ②認定看護管理者教育（セカンドレベル課程） 180時間　　25人	・認定看護管理者教育運営委員会 （年４回開催）	
3　看護師基礎教育４年制のあり方に関する検討会（新）	・年３回（研修、講演会など含む）	
4　新人看護職員研修 ①新人看護職員研修責任者・教育担当者研修 ②新人看護職員実地指導者研修 ③新人看護職員研修 5　実習指導者育成 ①保健師助産師看護師等実習指導者講習会 180時間　　40人 ②保健師助産師看護師等実習指導者講習会（特定分野）　39時間　　8人 6　認知症研修 ①看護職員認知症対応力向上研修（３日間） 7　看護職員資質向上実務研修（５回） 8　特定行為研修制度の普及	・新人看護職員研修推進会議	

2　学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
２－１　富山県看護研究学会の開催 ２－２　図書室運営に関する事業	・令和４年12月３日(土)：富山県教育文化会館	1,800

3　看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業（公益目的事業）

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
３－１　医療・安全に関する事業 (1) 医療安全対策研修 (2) 医療事故調査等制度に関すること ①支援団体として登録 ②院内事故調査に関わる専門家の推薦及び派遣 ３－２　准看護師から看護師への支援事業 (1) 准看護師の進学支援研修 (2) 准看護学生への進学支援 ３－３　看護業務及び制度に関する政策提言 (1) 職能委員会、委員会活動 (2) 行政・関係団体等からの委員委嘱	・令和４年９月３日(土)	1,475

4　看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業（公益目的事業）

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
４－１　働きやすい労働環境づくり支援事業 (1) 富山県ナースセンター事業 ①看護師等就業促進事業 ア　ナースセンター求人・求職登録事業 イ　看護師等免許保持者届出事業 ウ　看護職員就職アドバイザー事業 エ　移動就業相談事業 オ　就業支援専門員配置事業 （ハローワーク７か所） カ　ナースセンターサテライト事業 （新川・射水・砺波地区） キ　ナースセンター・ハローワーク連携事業 ク　看護職員再就業支援研修 ケ　就職ガイダンス コ　登録看護職員就業希望調査 サ　看護職員・大学生Uターン促進事業 シ　養成機関共同PR事業 ②看護職員定着支援事業 ア　看護職員体験談募集・表彰 イ　看護職員定着支援シンポジウム ③看護普及推進事業 ア　看護体験学習等 ④看護学生就労啓発事業 (2) <u>地域に必要な看護職確保推進事業 （日本看護協会委託事業）（新）</u> (3) 医療勤務環境改善支援センター病院サポート事業 ①看護職のＷＬＢ推進事業報告会 訪問型中小民間病院支援事業	・表彰式　令和４年５月８日(日) ・令和４年８月９日(火) ・令和４年12月14日(水)	26,239

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
(4) 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業（日本看護協会委託事業） ①潜在看護職研修事業 ②看護職員離職防止相談事業		

5　訪問看護の実施等地域の保健医療福祉の向上に関する事業（公益目的事業）

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
5－1　訪問看護支援事業（富山県訪問看護総合支援センター事業）（新） (1) 訪問看護支援強化事業 ①訪問看護コールセンター ②訪問看護の普及啓発 ③訪問看護の機能強化 ④訪問看護運営支援アドバイザー派遣 ⑤小児医療対応力向上技術研修（新） (2) 訪問看護師人材確保事業（新） ①新卒看護師育成に関する事業（新） ②訪問看護インターンシップ等新卒看護師の就労促進（新） ③先輩訪問看護師と語るセミナー（新） (3) 訪問看護師人材育成事業 ①「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会 ②訪問看護従事者等研修会 ③訪問看護ステーション管理者育成研修会 (4) 訪問看護ステーション業務改善推進事業（ICT導入推進） (5) 訪問看護推進事業（在宅ケア事例検討会等） (6) 訪問看護トライアル雇用事業 (7) 訪問看護・医療機関相互研修事業（出向、研修受入、スキルアップ研修） (8) 訪問看護ステーションサポート事業 (9) 訪問看護災害時支援体制整備事業 (10)医療的ケア児等訪問看護体制整備事業 (11)富山県訪問看護ステーション連絡協議会等との連携・支援 5－2　訪問看護ステーション活動の推進 (1) 訪問看護ステーションひよどり (2) 訪問看護ステーションひよどり富山 5－3　地域包括スシステムにおける活動の推進 (1) 居宅介護支援事業所ひよどり富山 (2) 神明・五福地域包括支援センター	組織変更 事業名変更	135,797

6　その他本会の目的を達成するために必要な事業　（公益目的事業）

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
6－1　新型コロナウイルス感染症に関する事業 (1) 医療機関への支援 (2) 医療機関、行政、軽症者宿泊施設、ワクチン接種会場への看護職の派遣 (3) 再就業支援研修の充実 (4) コロナウイルス感染症対応看護職員広域人材調整事業　（日本看護協会委託事業）		140,093

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
６－２　県民の健康の増進・啓発に関する事業		
(1) 看護の心普及啓発事業		
①「看護の日・看護週間」行事の実施		
ア　看護の日・フェスティバル	・令和４年５月８日(日)：富山県看護研修センター	
イ　ふれあい看護体験		
②高校生の一日看護体験		
③看護師等養成機関共同ＰＲ事業		
④看護普及推進事業		
(2) 支部活動の推進		
①支部における看護職連携構築の推進		
②地域のニーズに応じた看護活動		
③研修会		
④まちの保健室		
⑤「看護の日」及び看護週間における事業	「１日まちの保健室事業」を削る	
⑥フレイル予防活動（新）		
⑦支部長会の開催		
６－３　地域における看護職のネットワーク強化事業		
(1) 地域における看護職ネットワーク強化事業		
①施設訪問		
②出前講座		
６－４　災害時の看護支援活動に関する事業		
(1) 災害看護ネットワークづくりの推進		
(2) 災害支援ナースの育成・登録の推進	・インターネット配信研修 災害支援ナースの第一歩（基礎編） 令和４年８月４日(木)、５日(金) ・災害看護研修（フォローアップ編） 令和４年10月３日(月)	
(3) 災害看護受援マニュアルの整備		
(4) 災害支援マニュアル等の更新		
(5) 防災訓練等に関すること	①災害支援ナース派遣調整合同訓練（日本看護協会等） ②富山県総合防災訓練 ③富山県原子力防災訓練	
(6) 富山県における災害発生時対応体制の検討		
６－５　広報活動		
(1) 看護職及び県民等への広報		
①看護とやま発行・配布	・年４回発行（４月、７月、10月、１月）	
②ホームページの内容充実		
③県医師会報、自治体広報等で情報提供		
④新聞広告、テレビ等で情報提供		
６－６　法人管理に関する事業		
(1) 内部管理体制の強化		
①定時総会　　１回	・令和４年６月18日(土)	
②理事会　　８回	・４，５，６，８，10，12，１，３月	
③職能集会　　１回	・令和４年６月18日(土)	
④職能委員会		
⑤委員会		
・合同委員会	・令和４年６月22日(水)	
⑥支部役員会	〃	

実　施　内　容		事業活動支出予算（千円）
⑦職員の人事管理・労務管理の充実 (2) 会員登録制度の充実 ①会員募集 ②会員登録 ア　新規・更新会員の受付及び新会員情報管理体制「ナースシップ」の運用管理 イ　キャリナースの機能強化 ③新会員情報管理体制構築 (3) 会員支援の充実 ①表彰 ②各受賞候補者の推薦 ③会員への福利厚生 ア　各種見舞（災害等）の支給 イ　物故会員への弔慰		
6－6　渉外活動 (1) 自治体への要望提案 (2) 関係団体との連携 ①構成団体の一員としての活動 ②関係団体の会議への参加、情報交換、委員等派遣 ③後援・推薦等依頼への協力 (4) 保守修繕 (5) 地域活動（町内会等への協力、連携） ・子ども110番の家等 (6) 駐車場の確保・運営		
6－7　日本看護協会との連携 (1) 会議等 ①日本看護協会通常総会 ②全国職能別交流集会 ③理事会 ④法人会員会（中央） ⑤地区別法人会員会・職能委員長会 開催県：富山県 ⑥全国職能委員長会 ⑦その他の会議 ・都道府県看護協会看護労働担当者会議 ・ナースセンター事業担当者会議 ・都道府県看護協会教育担当者会議 ・都道府県看護協会政策責任者会議 ・都道府県看護協会災害看護担当者会議 ・都道府県看護協会事務担当者会議 ・都道府県看護協会広報担当者役員会議 ・都道府県看護協会医療安全担当者役員会議 ・都道府県看護協会新会員情報交換会 ・訪問看護連絡協議会全国会議 ・全国准看護師制度担当役員会議 ・全国基礎教育担当役員会	 ・令和４年６月８日(水) 千葉幕張メッセ（千葉県） ・令和４年６月９日(木) 千葉幕張メッセ（千葉県） ・年６回：東京JNAホール ・年５回：東京JNAホール ・令和４年10月13日(木)、14日(金) ANAクラウンプラザホテル富山 ・未定 ・令和４年５月19日(木) ・令和４年５月20日(金) ・未定 ・未定 ・未定 ・未定 ・未定 ・未定 ・未定 ・未定 ・未定 ・未定	

令和４年度　収支予算

令和４年度収支予算書

令和４年４月１日から令和５年３月31日まで

（千円）

科目	当年度予算額	前年度予算額	増減	備考
一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
１）経常収益				
受取会費	54,900	54,420	480	
受取会費	54,900	54,420	480	
受取会館運営基金	18,000	18,000	0	
受取会館運営基金	18,000	18,000	0	
事業収益	134,058	138,385	△ 4,327	
受講料収益	22,530	21,013	1,517	
学会事業収益	1,800	930	870	
訪問看護事業収益	74,496	79,964	△ 5,468	
居宅介護支援費収益	9,439	11,584	△ 2,145	
地域包括支援センター受託収益	24,713	24,344	369	
その他の事業収益	1,080	550	530	
受取補助金等収益	210,468	116,545	93,923	
受取県補助金等収益	182,910	106,252	76,658	
受取看護職員研修補助金	2,268	2,268	0	
受取看護職員定着支援事業補助金	420	420	0	
受取新人看護職員指導者研修事業受託収益	2,262	2,262	0	
受取保健師助産師看護師等実習指導者講習会事業受託収益	2,050	2,050	0	
受取看護職員資質向上実務受託収益	820	820	0	
受取看護師等就労促進事業受託収益	22,024	21,771	253	
受取訪問看護推進事業受託収益	510	510	0	
受取看護職員就業支援事業受託収益	3,207	3,207	0	
受取訪問看護総合支援センター運営事業受託収益	10,207	4,853	5,354	
受取看護師等免許保持者届出事業受託収益	1,610	1,610	0	
受取看護普及推進事業受託収益	785	785	0	
受取医療勤務環境改善支援センター事業受託収益	1,200	1,200	0	
受取訪問看護職員確保･定着のための働き方改革推進事業受託収益	4,200	6,300	△ 2,100	
受取訪問看護ステーション業務改善推進事業受託収益	3,000	5,348	△ 2,348	
受取訪問看護･医療機関相互研修事業受託収益	5,093	5,093	0	
受取看護職員認知症対応力向上研修事業収益	917	917	0	
受取訪問看護ステーションサポート事業受託収益	1,800	1,800	0	
受取精神科訪問看護師育成支援事業受託収益	300	300	0	
受取専門職による保健指導支援事業受託収益	991	991	0	
受取新型コロナ軽症者宿泊療養施設健康管理整備事業受託収益	119,246	39,857	79,389	
受取訪問看護災害時等支援体制整備事業受託収益	0	1,690	△ 1,690	
受取医療的ケア児等訪問看護体制整備事業受託収益	0	2,200	△ 2,200	
受取富山市受託収益	17,248	0	17,248	
受取日看協受託収益	10,310	10,293	17	
受取会員登録事務受託費収益	2,077	2,066	11	
受取法人会員助成金収益	8,233	8,227	6	
受取補助金振替額	6,627	6,627	0	
受取補助金振替額	6,627	6,627	0	
雑収益	2,769	2,841	△ 72	

科目	当年度予算額	前年度予算額	増減	備考
受取利息	2	5	△ 3	
減価償却引当資産受取利息	2	5	△ 3	
その他の雑収益	2,767	2,836	△ 69	
経常収益計	426,822	336,818	90,004	
2）経常費用			0	
事業費	395,405	304,560	90,845	
役員報酬	7,959	7,958	1	
給料手当	92,644	89,682	2,962	
臨時雇賃金	147,125	29,787	117,338	
役員退職慰労引当金繰入額	504	504	0	
退職給付費用	2,978	3,457	△ 479	
福利厚生費	19,158	20,212	△ 1,054	
役員賞与引当金繰入額	739	739	0	
賞与引当金繰入額	7,859	8,054	△ 195	
旅費交通費	6,172	5,888	284	
通信運搬費	7,471	5,630	1,841	
減価償却費	15,483	15,001	482	
消耗什器備品費	731	850	△ 119	
消耗品費	3,949	3,296	653	
修繕費	248	300	△ 52	
印刷製本費	4,907	5,009	△ 102	
新聞図書費	610	1,407	△ 797	
燃料費	1,040	920	120	
光熱水料費	3,532	3,390	142	
賃借料	15,167	15,627	△ 460	
保険料	1,515	1,814	△ 299	
諸謝金	12,760	46,238	△ 33,478	
委託費	6,431	7,946	△ 1,515	
広報費	2,962	1,684	1,278	
租税公課	19,983	9,395	10,588	
支払負担金	256	110	146	
支払助成金	11,450	17,888	△ 6,438	
雑費	1,772	1,774	△ 2	
管理費	30,517	31,615	△ 1,098	
役員報酬	5,785	5,786		
給料手当	5,403	5,915	△ 512	
臨時雇賃金	18	17	1	
役員退職慰労金費用	336	336	0	
退職給付費用	156	45	111	
福利厚生費	1,245	1,063	182	
役員賞与引当金繰入額	493	493	0	
賞与引当金繰入額	129	156	△ 27	
会議費	239	224	15	
旅費交通費	1,084	878	206	
通信運搬費	819	753	66	
減価償却費	3,706	3,751	△ 45	
消耗什器備品費	210	310	△ 100	
消耗品費	180	209	△ 29	
修繕費	233	130	103	
印刷製本費	1,879	2,184	△ 305	
新聞図書費	81	230	△ 149	
燃料費	24	65	△ 41	
光熱水料費	883	970	△ 87	
賃借料	2,114	2,160	△ 46	

科　　目	当年度予算額	前年度予算額	増減	備考
保険料	43	78	△ 35	
諸謝金	111	50	61	
委託費	1,688	2,364	△ 676	
租税公課	3,208	2,940	268	
支払負担金	182	180	2	
支払寄付金	20	0	20	
雑費	248	328	△ 80	
経常費用計	425,922	336,175	89,747	
当期経常増減額	900	643	257	
経常外増減の部			0	
1．経常外収益			0	
経常外収益計	0	0	0	
2．経常外費用計			0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	900	643	257	
法人税、住民税及び事業税			0	
当期一般正味財産増減額	900	643	257	
一般正味財産期首残高	739,998	739,355	643	
一般正味財産期末残高	740,898	739,998	900	
指定正味財産増減の部			0	
一般正味財産への振替額	△ 6,627	△ 6,627	0	
受取地方公共団体補助金	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	△ 6,627	△ 6,627	0	
指定正味財産期首残高	241,081	247,708	△ 6,627	
指定正味財産期末残高	234,454	241,081	△ 6,627	
正味財産期末残高	975,352	981,079	△ 5,727	

令和４年度収支予算書内訳表

令和４年４月１日から令和５年３月31日まで

（千円）

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
１）経常収益				
受取会費	27,450	27,450		54,900
受取会費	27,450	27,450		54,900
受取会館運営基金	9,000	9,000		18,000
受取会館運営基金	9,000	9,000		18,000
事業収益	134,058			134,058
受講料収益	22,530			22,530
学会事業収益	1,800			1,800
訪問看護事業収益	74,496			74,496
居宅介護支援費収益	9,439			9,439
地域包括支援センター受託収益	24,713			24,713
その他の事業収益	1,080			1,080
受取補助金等収益	209,430	1,038		210,468
受取県補助金等収益	182,910			182,910
受取看護職員研修補助金	2,268			2,268
受取看護職員定着支援事業補助金	420			420
受取新人看護職員指導者研修事業受託収益	2,262			2,262
受取保健師助産師看護師等実習指導者講習会事業受託収益	2,050			2,050
受取看護職員資質向上実務受託収益	820			820
受取看護師等就労促進事業受託収益	22,024			22,024
受取訪問看護推進事業受託収益	510			510
受取看護職員就業支援事業受託収益	3,207			3,207
受取訪問看護総合支援センター運営事業受託収益	10,207			10,207
受取看護師等免許保持者届出事業受託収益	1,610			1,610
受取看護普及推進事業受託収益	785			785
受取医療勤務環境改善支援センター事業受託収益	1,200			1,200
受取訪問看護職員確保・定着のための働き方改革推進事業受託収益	4,200			4,200
受取訪問看護ステーション業務改善推進事業受託収益	3,000			3,000
受取訪問看護・医療機関相互研修事業受託収益	5,093			5,093
受取看護職員認知症対応力向上研修事業収益	917			917
受取訪問看護ステーションサポート事業受託収益	1,800			1,800
受取精神科訪問看護師育成支援事業受託収益	300			300
受取専門職による保健指導支援事業受託収益	991			991
受取新型コロナ軽症者宿泊療養施設健康管理整備事業受託収益	119,246			119,246
受取富山市受託収益	17,248			17,248
受取日看協受託収益	9,272	1,038		10,310
受取会員登録事務受託費収益	1,038	1,038		2,076
受取法人会員助成金収益	8,234			8,234
受取補助金振替額	5,741	886		6,627
受取補助金振替額	5,741	886		6,627
雑収益	2,062	707		2,769
受取利息	2			2
減価償却引当資産受取利息	2			2
その他の雑収益	2,060	707		2,767
経常収益計	387,741	39,081	0	426,822

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
2）経常費用				
事業費	395,405			395,405
役員報酬	7,959			7,959
給料手当	92,644			92,644
臨時雇賃金	147,125			147,125
役員退職慰労引当金繰入額	504			504
退職給付費用	2,978			2,978
福利厚生費	19,158			19,158
役員賞与引当金繰入額	739			739
賞与引当金繰入額	7,859			7,859
旅費交通費	6,172			6,172
通信運搬費	7,471			7,471
減価償却費	15,483			15,483
消耗什器備品費	731			731
消耗品費	3,949			3,949
修繕費	248			248
印刷製本費	4,907			4,907
新聞図書費	610			610
燃料費	1,040			1,040
光熱水料費	3,532			3,532
賃借料	15,167			15,167
保険料	1,515			1,515
諸謝金	12,760			12,760
委託費	6,431			6,431
広報費	2,962			2,962
租税公課	19,983			19,983
支払負担金	256			256
支払助成金	11,450			11,450
雑費	1,772			1,772
管理費		30,517		30,517
役員報酬		5,785		5,785
給料手当		5,403		5,403
臨時雇賃金		18		18
役員退職慰労金費用		336		336
退職給付費用		156		156
福利厚生費		1,245		1,245
役員賞与引当金繰入額		493		493
賞与引当金繰入額		129		129
会議費		239		239
旅費交通費		1,084		1,084
通信運搬費		819		819
減価償却費		3,706		3,706
消耗什器備品費		210		210
消耗品費		180		180
修繕費		233		233
印刷製本費		1,879		1,879
新聞図書費		81		81
燃料費		24		24
光熱水料費		883		883
賃借料		2,114		2,114
保険料		43		43
諸謝金		111		111
委託費		1,688		1,688

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
租税公課		3,208		3,208
支払負担金		182		182
支払寄付金		20		20
雑費		248		248
経常費用計	395,405	30,517		425,922
当期経常増減額	△ 7,664	8,564		900
経常外増減の部				
1．経常外収益				
経常外収益計				0
2．経常外費用計				
経常外費用計				0
当期経常外増減額				0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,664	8,564		900
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	△ 7,664	8,564		900
一般正味財産期首残高	473,781	266,217		739,998
一般正味財産期末残高	466,117	274,781		740,898
指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 5,741	△ 886		△ 6,627
受取地方公共団体補助金				0
当期指定正味財産増減額	△ 5,741	△ 886		△ 6,627
指定正味財産期首残高	189,268	51,813		247,708
指定正味財産期末残高	183,527	50,927		234,454
正味財産期末残高	649,644	325,708		975,352

令和４年度収支予算書内訳表（公益目的事業会計）

令和４年４月１日より令和５年３月31日まで

（千円）

科目	公衆衛生の向上を目的とする事業							
	１．教育等看護の質の向上に関する事業	２．富山県看護研究学会の開催等学術研究の振興に関する事業	３．看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業	４．看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	５．訪問看護の実施等地域の保健医療福祉に関する事業	６．その他本会の目的を達成するために必要な事業	７．公益目的共通事業	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部								
１．経常増減の部								
１）経常収益								
受取会費							27,450	27,450
受取会費							27,450	27,450
受取会館運営基金収益							9,000	9,000
受取会館運営基金収益							9,000	9,000
事業収益	21,355	1,800	1,175	580	108,648	500	0	134,058
受講料収益	21,355		1,175					22,530
学会事業収益		1,800						1,800
訪問看護事業収益					74,496			74,496
居宅介護支援費収益					9,439			9,439
地域包括支援センター受託収益					24,713			24,713
その他の事業収益				580		500		1,080
受取補助金等	8,317	0	300	25,659	26,289	139,593	9,272	209,430
受取県補助金等	8,317	0	300	25,659	26,289	122,345	0	182,910
受取看護職員研修補助金	1,968		300					2,268
受取看護職員定着支援事業補助金				420				420
受取新人看護職員指導者研修会事業受託収益	2,262							2,262
受取保健師助産師看護師等実習指導者講習会事業受託収益	2,050							2,050
受取看護職員資質向上実務研修受託収益	820							820
受取看護師等就労促進事業受託収益				18,437	1,479	2,108		22,024
受取訪問看護推進事業受託収益					510			510
受取看護職員就業支援事業受託収益				3,207				3,207
受取訪問看護総合支援センター運営事業受託収益					10,207			10,207
受取看護師等免許保持者届出事業受託収益				1,610				1,610
受取看護普及事業受託収益				785				785
受取医療勤務環境改善支援センター事業受託収益				1,200				1,200
受取訪問看護職員確保・定着のための働き方改革推進事業受託収益					4,200			4,200
受取訪問看護ステーション業務改善推進事業受託収益					3,000			3,000
受取訪問看護・医療機関相互研修事業受託収益					5,093			5,093
受取看護職員認知症対応力向上研修事業受託収益	917							917
受取訪問看護ステーションサポート事業受託収益					1,800			1,800
受取精神科訪問看護師育成支援事業受託収益	300							300
受取専門職による保健指導支援事業受託収益						991		991
受取新型コロナ軽症者宿泊療養施設健康管理整備事業受託収益						119,246		119,246
受取富山市受託収益						17,248		17,248
受取日看協受託収益							9,272	9,272
受取会員登録事務受託費収益							1,038	1,038
受取法人会員助成金							8,234	8,234
受取補助金振替額							5,741	5,741
受取補助金振替額							5,741	5,741
雑収益					860	0	1,202	2,062
受取利息							2	2
減価償却引当資産受取利息							2	2
その他の雑収益					860	0	1,200	2,060
経常収益計	29,672	1,800	1,475	26,239	135,797	140,093	52,665	387,741
２）経常費用								
事業費	25,458	1,255	752	24,310	129,435	132,107	82,088	395,405
役員報酬	3,000						4,959	7,959
給料手当	1,145			10,187	65,837		15,475	92,644
臨時雇賃金	1,209			6,204	19,223	111,617	8,872	147,125
役員退職慰労引当金繰入額							504	504
退職給付費用							2,978	2,978
福利厚生費				960	12,893		5,305	19,158
役員賞与引当金繰入額							739	739
賞与引当金繰入額							7,859	7,859

科目	公衆衛生の向上を目的とする事業							
	1．教育等看護の質の向上に関する事業	2．富山県看護研究学会の開催等学術研究の振興に関する事業	3．看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業	4．看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	5．訪問看護の実施等地域の保健医療福祉に関する事業	6．その他本会の目的を達成するために必要な事業	7．公益目的共通事業	合計
旅費交通費	3,116	100	246	310	565	1,835		6,172
通信運搬費	717	50		849	3,910	938	1,007	7,471
減価償却費							15,483	15,483
消耗什器備品費	631				100			731
消耗品費	494	90	21	499	1,728	911	206	3,949
修繕費					38	10	200	248
印刷製本費	269	550		2,450	691	327	620	4,907
新聞図書費	533				65	12		610
燃料費					984	56		1,040
光熱水料費				75	350		3,107	3,532
賃借料	4,149	260		587	6,165	197	3,809	15,167
保険料				10	1,505			1,515
諸謝金	8,073	80	453	372	2,007	1,775		12,760
委託費	1,672	35		339	1,104		3,281	6,431
広報費				1,408		1,554		2,962
租税公課						12,499	7,484	19,983
支払負担金	24				232			256
支払助成金					11,450			17,550
雑費	426	90	32	60	588	376	200	1,772
経常費用計	25,458	1,255	752	24,310	129,435	132,107	82,088	395,405
当期経常増減額	4,214	545	723	1,929	6,362	7,986	△ 29,423	△ 7,664
Ⅱ　経常外増減の部								0
1．経常外収益								0
経常外収益計								0
2．経常外費用計								0
経常外費用計								0
当期経常外増減額								0
税引前当期一般正味財産増減額	4,214	545	723	1,929	6,362	7,986	△ 29,423	△ 7,664
法人税、住民税及び事業税								0
当期一般正味財産増減額	4,214	545	723	1,929	6,362	7,986	△ 29,423	△ 7,664
一般正味財産期首残高								473,781
一般正味財産期末残高								466,117
指定正味財産増減の部								
一般会計への振替額							△ 5,741	△ 5,741
受取地方公共団体補助金								
当期指定正味財産増減額							△ 5,741	△ 5,741
指定正味財産期首残高								189,268
指定正味財産期末残高								183,527
正味財産期末残高								649,644

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		□ あ り	■ な し
事業番号	借入先	金額	
		円	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		■ あ り	□ な し
事業番号	設備投資の内容	支出予定額	資金調達方法
公益目的会計	ファイルサーバー等設備更新費用	3,300,000 円	自己資金
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合　　計		3,300,000 円	

資　　料

令和４年度優良看護職員表彰者名簿 …… 95

[第１号議案　令和３年度事業報告(案)資料]

令和３年度　研修会等実施状況報告 …… 96
　　認定看護管理者教育課程　教育運営委員会 …… 108
　　看護師基礎教育４年制への情報収集 …… 109
　　富山県における災害発生時対応体制の検討 …… 109
　　新型コロナウイルス関連事業 …… 110
　　支部長会 …… 112
令和３年度　富山県ナースセンター事業報告 …… 113
令和３年度　訪問看護ネットワークセンター事業報告 …… 123
令和３年度　訪問看護ステーションひよどり事業報告 …… 129
令和３年度　訪問看護ステーションひよどり富山事業報告 …… 132
令和３年度　ひよどり富山居宅介護支援事業所事業報告 …… 137
令和３年度　神明・五福地域包括支援センター事業報告 …… 140
令和３年度　その他の助成事業報告 …… 143
令和４年度　富山県行政への要望事項 …… 146
令和３年度　行政機関および関連団体等からの委員等の就任状況 …… 148
令和３年度　他団体等への推薦 …… 150
令和３年度　後援・協力等依頼報告 …… 151

[各種名簿]

令和３年度　富山県看護協会施設別・職種別会員数 …… 152
令和３年度　受賞者名簿 …… 154
令和３年度　富山県看護協会役員及び委員名簿 …… 155
令和３年度　支部役員名簿 …… 158
令和４年度　日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員名簿 …… 159

[委員会報告資料]

人材育成研修会報告 …… 保健師職能委員会… 160
保健師指導力アップセミナー報告 …… 保健師職能委員会… 161
発達障害への支援を学ぶ研修会報告 …… 保健師･助産師職能委員会… 162
「いのちの教室」実践報告 …… 助産師職能委員会… 163
キャリア支援指導者研修会報告 …… 看護師職能Ⅰ委員会… 164
キャリア支援研修会～看護師のキャリア支援～報告 …… 看護師職能Ⅰ委員会… 165
地域包括ケアシステムの推進に向けた看看連携の取り組み報告 …… 看護師職能Ⅰ･Ⅱ委員会… 166
在宅ケア事例検討会報告 …… 看護師職能Ⅱ委員会… 168
３職能４委員会連携事業報告 …… 保･助･看Ⅰ･Ⅱ職能委員会… 170

[参考資料]

会員数と入会率 …… 172
都道府県看護協会一覧表 …… 174
都道府県ナースセンター一覧表 …… 175
公益社団法人富山県看護協会定款 …… 176
公益社団法人富山県看護協会組織図 …… 188
公益社団法人富山県看護協会職員名簿 …… 189

令和４年度　優良看護職員表彰者名簿

◎富山県知事部門功労表彰者（５人）　五十音順

金　岡　亨　子	小矢部市役所民生部
神　保　浩　子	富山市立看護専門学校
髙　山　由紀子	黒部市民病院
千　田　昌　代	富山県済生会富山病院
渡　邉　富美子	元厚生連滑川病院

◎富山県看護協会長表彰者（10 人）　五十音順

安　念　恵　子	元富山市福祉保健部中央保健福祉センター
岩　城　光　子	厚生連滑川病院
宇　波　淳　子	元氷見市役所市民部
浦　野　妃路美	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
岡　本　里　美	富山県立中央病院
川　岸　孝　美	かみいち総合病院
越　坂　裕　子	富山県高岡厚生センター氷見支所
境　　信　子	元富山市立富山市民病院
中　島　房　代	医療法人　光ヶ丘病院
米　山　美智代	高岡市民病院

令和３年度　研修会等実施状況報告

◎参加状況一覧表

区分	富山県委託補助事業	会場参加型オンライン(Zoom)研修	研修会名		開催日	期間	定員	応募者数	受講数（うち非会員）	受講率(%)	受講者の内訳 保	助	看	准	その他
「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	※委託		看護職員資質向上実務研修		7月1日(木) 7月7日(水) 7月15日(木) 7月21日(水) 各日 PM	0.5×4	50	12	7（3）	14%	0	0	7	0	0
					8月26日(木)	1	50	19	16（13）	32%	0	0	11	4	1
			人材育成研修「"問う"チカラLet'sTryコーチング」～相手の意欲と行動を引き出すために～		7月31日(土) AM	0.5	50	50	49（3）	98%	3	2	44	0	0
	委員会研修		保健指導力アップセミナー～対象者に寄り添う支援をめざして～		11月13日(土) AM	0.5	50	46	45（7）	90%	42	0	3	0	0
			【保健師・助産師職能委員会合同研修】発達障害への支援を学ぶ		8月28日(土) AM	0.5	50	50	33（0）	66%	11	6	16	0	0
	※補助		アドバンス助産師交流会		7月3日(土) AM	0.5	40	23	23（0）	58%	0	23	0	0	0
		○	産科混合病棟における感染対策をふまえたユニットマネジメントと産後ケア事業について		7月3日(土) PM	0.5	40	32	29（0）	73%	0	26	3	0	0
			フリースタイル分娩の介助 産婦主体の助産ケアの提供		11月20日(土) AM	0.5	25	21	21（0）	84%	0	21	0	0	0
			産後うつ支援について ～産後メンタルケアについて学ぶ～		11月20日(土) PM	0.5	40	40	37（0）	93%	1	32	4	0	0
			子どもの虐待とネグレクトを予防する		12月16日(木)	1	50	32	26（0）	52%	0	5	21	0	0
	委員会研修		キャリア支援研修会 ～看護職のキャリア支援～		8月25日(水) PM	0.5	50	31	29（1）	58%	0	1	28	0	0
		○	准看護師ステップアップ研修		9月4日(土) PM	0.5	20	6	5（4）	25%	0	0	0	5	0
			ハラスメントのない職場づくり～令和３年度介護報酬改定を受け初期対応スキルを高める～		9月4日(土) PM	0.5	50	40	35（11）	70%	0	0	28	5	2
			介護・福祉・在宅領域の施設等における災害対策及び感染予防対策 ～看護実践能力を有効に発揮するために～		11月6日(土) PM	0.5	50	28	28（10）	56%	0	0	24	3	1
		○	看護職員定着支援事業研修会		8月10日(火) PM	0.5	50	46	41（0）	82%	0	0	41	0	0
		○	看護職のワーク・ライフ・バランス推進事業報告会		12月8日(水) PM	0.5	50	38	38（－）	76%					
	※委託		看護職員再就業支援研修		6月5日(土) AM	2h×3	10×3	8	7（7）	70%	1	0	5	1	0
					7月10日(土) AM			15	13（13）	130%	1	0	10	2	0
					8月7日(土) AM			13	13（13）	130%	1	0	10	2	0
ラダーと連動した継続教育		○	新人看護職員研修Ⅰ 働き始めたあなたに！	A	6月1日(火)	1	100	98	94（13）	94%	0	5	88	1	0
				B	6月2日(水)	1	100	100	95（7）	95%	0	4	91	0	0
				C	6月3日(木)	1	100	100	97（4）	97%	0	2	92	3	0
	※補助		新人看護職員研修Ⅱ 医療者に求められるコミュニケーション	A	10月20日(水) AM	0.5	50	46	44（1）	88%	0	3	41	0	0
				B	10月20日(水) PM	0.5	50	50	49（2）	98%	0	3	46	0	0
				C	10月27日(水) AM	0.5	50	49	48（0）	96%	0	3	45	0	0
				D	10月27日(水) PM	0.5	50	48	47（1）	94%	0	0	46	1	0
		○	中堅看護師に役立つコミュニケーション！		5月27日(木)	1	50	39	36（5）	72%	0	1	35	0	0
			看護倫理Ⅰ 看護専門職として基本的な姿勢を学ぶ		9月10日(金)	1	50	50	45（0）	90%	0	1	44	0	0
			看護倫理Ⅱ 職場の倫理風土を育てる		10月15日(金)	1	50	45	44（3）	88%	0	1	43	0	0
			看護研究Ⅰ（楽しく学ぶ初めての看護研究）	A	5月11日(火)	1	70	67	61（0）	87%	0	4	57	0	0
				B	5月18日(火)	1	70	50	47（0）	67%	0	1	46	0	0
				C	9月7日(火)	1	70	46	46（2）	66%	0	5	40	1	0
		○（C日程）	看護研究Ⅱ（進めよう看護研究）	A	7月14日(水) 7月16日(金)	2	50	42	37（1）	74%	0	0	37	0	0
				B	7月27日(火) 7月30日(金)	2	50	28	24（0）	48%	0	1	23	0	0
				C	R4.2月1日(火) 2月3日(木)	2	50	24	20（0）	40%	0	1	19	0	0
		○	医療安全対策Ⅰ 基本的安全対策	A	7月9日(金)	1	50	43	39（9）	78%	0	0	39	0	0
				B	8月13日(金)	1	50	30	27（5）	54%	0	0	24	3	0
			医療安全対策Ⅱ コミュニケーション技法	A	9月15日(水)	1	40	33	28（6）	70%	1	0	24	0	3
				B	10月4日(月)	1	40	35	34（8）	85%	1	0	26	2	5
			感染対策Ⅰ 基礎編A		9月2日(木)	1	50	48	40（6）	80%	0	0	40	0	0
			感染対策Ⅰ 基礎編B		9月9日(木)	1	50	50	48（16）	96%	0	0	39	7	2
			感染対策Ⅱ 実践編		9月22日(水)	1	60	53	44（7）	73%	1	2	38	1	2
			がん看護シリーズⅠ がん性疼痛看護 緩和ケアにおける症状コントロール		11月1日(月)	1	50	47	45（0）	90%	0	0	45	0	0
			がん看護シリーズⅡ 病院から在宅につなぐ意思決定支援		11月18日(木)	1	50	39	38（0）	76%	0	1	37	0	0
			がん看護シリーズⅢ がんと共に働き生きる患者への支援		12月2日(木)	1	50	30	27（0）	54%	0	1	26	0	0
			がん看護シリーズⅣ AYA世代特有の苦悩の理解と乳がん患者・家族への支援		12月8日(水)	1	50	28	25（1）	50%	1	0	24	0	0
			糖尿病の看護 基礎知識・自己管理への生活調整と支援		8月3日(火)	1	60	42	40（3）	67%	1	2	37	0	0
			現場に活かせる褥瘡ケアA		10月12日(火)	1	50	51	49（6）	98%	0	1	48	0	0
			現場に活かせる褥瘡ケアB		10月21日(木)	1	50	49	44（14）	88%	0	0	39	4	1
			実践に活かす！摂食嚥下障害の理解とケア		9月16日(木)	1	60	58	53（13）	88%	0	0	47	6	0
			高齢者に多い呼吸器循環器疾患のケア	A	11月10日(水)	1	50	49	50（7）	100%	0	0	49	1	0
				B	11月24日(水)	1	50	49	41（5）	82%	2	0	38	1	0

区分	富山県委託補助事業	会場参加型オンライン(Zoom)研修	研修会名		開催日	期間	定員	応募者数	受講数（うち非会員）	受講率(%)	受講者の内訳 保	助	看	准	その他
ラダーと連動した継続教育			もっと深めよう！脳卒中患者の看護		10月７日(木)	1	50	37	34(２)	68%	0	1	33	0	0
			優しさを伝える認知症ケア ～対象を理解することでケアが変わる～	A	７月６日(水)	1	50	49	46(５)	92%	0	1	44	1	0
				B	７月22日(木・祝)	1	50	31	30(８)	60%	0	0	27	3	0
			せん妄の理解とケア		10月25日(月)	1	60	60	56(５)	93%	1	0	52	3	0
	※補助	○	心と命を守るゲートキーパー 医療従事者としてできる生きることへの支援		10月２日(土)	1	50	28	26(１)	52%	0	2	24	0	0
	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ		終焉を迎える患者家族および看護職のケア 【JNAオンデマンド研修130】		９月28日(火)	1	50	46	45(５)	90%	0	0	43	2	0
	※委託		精神科訪問看護師育成研修 精神疾患を抱える患者の在宅看護		９月25日(土)	1	50	11	11(０)	22%	2	0	9	0	0
			地域包括ケアⅠ 入院前から始める入退院支援		11月５日(金)	1	50	50	46(３)	92%	0	1	43	1	1
			地域包括ケアⅡ 事例から学ぶ地域における多職種連携		11月25日(木)	1	50	50	49(５)	98%	0	0	47	1	1
	※委託		訪問看護従事者等研修会		11月11日(木)	1	30	16	14(０)	47%	0	0	14	0	0
看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	※委託	○ （３日目）	医療安全の観点からのリスクマネジメント		6月17日(木) 7月29日(木) 8月23日(月)	3	50	43	31(２)	62%	0	1	30	0	0
	※補助		リーダーシップの磨き方		11月12日(金)	1	50	49	46(４)	92%	1	1	44	0	0
			コーチングのできるリーダー育成		10月５日(火) 10月６日(水)	2	50	44	42(８)	84%	1	1	40	0	0
	ＤＶＤ		【DVD研修】 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修改訂版2020	A	７月19日(月)	1	50	25	25(１)	50%	0	2	23	0	0
				B	８月31日(火)	1	50	28	27(０)	54%	0	1	26	0	0
	委員会研修		キャリア支援指導者研修会 ～看護職のキャリア支援～		11月26日(金) PM	0.5	50	17	17(０)	34%	0	1	16	0	0
			【看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員会合同研修】 ～地域包括ケアシステムの推進に向けた看看連携の取り組み～		９月27日(月) PM	0.5	50	25	24(２)	48%	1	0	21	0	2
			看護管理者看護倫理交流会 ～倫理課題に対応し解決する能力を養う～		12月３日(金) PM	0.5	50	37	36(２)	72%	1	4	31	0	0
	※委託		訪問看護ステーション管理者育成研修会		7月17日(土) 10月16日(土) 11月13日(土)	1 ×3	50 ×3	53	22(２)	44%	0	0	22	0	0
専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	※委託	○ (1･4日目)	新人看護職員研修責任者・教育担当者研修		5月22日(土) 6月24日(木) 6月25日(金) 9月24日(金)	4	50	40	38(２)	76%	0	1	37	0	0
		○ (1･2･4日目)	新人看護職員実地指導者研修		5月28日(金) 5月29日(土) 6月14日(月) 2月21日(月)	4	50	50	46(２)	92%	0	2	44	0	0
	※補助		看護研究Ⅲ（質的研究を学ぼう！）		７月２日(金)	1	50	48	46(０)	92%	2	5	39	0	0
		○	看護研究Ⅳ（迷わない研究サポート）		８月19日(木)	1	30	30	25(０)	83%	0	0	25	0	0
			医療安全対策Ⅲ 医療安全管理者に求められる役割と活動 ～情報収集・対策立案・実践・評価まで～		11月６日(土) PM	0.5	50	48	46(４)	92%	0	0	45	1	0
		○	災害看護（フォローアップ編）		10月14日(木)	1	50	35	33(０)	66%	1	0	32	0	0
	委員会研修		医療安全管理者のためのセーフティマネジメント交流会		11月15日(月) PM	0.5	30	17	17(０)	57%	0	1	16	0	0
資格認定教育			<セカンドレベル公開講座>人事・労務管理		６月28日(月)	1	25	17	17(１)	68%	0	1	16	0	0
			<セカンドレベル公開講座>人材を育てるマネジメント		６月30日(水)	1	25	25	25(１)	100%	1	1	23	0	0
			<セカンドレベル公開講座>経営資源と管理の実際		７月21日(水)	1	25	8	8(０)	32%	0	0	8	0	0
			<認定看護管理者教育課程セカンドレベル看護管理実践報告会>		８月20日(金) AM	0.5	50	32	32(０)	64%	1	3	28	0	0
	※委託		<「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会公開講座>認知症の看護		10月16日(土)	1	30	32	32(５)	107%	2	0	30	0	0
		○	摂食・嚥下障害看護認定看護師フォローアップ研修 事例報告会、特別講演		R４.３月12日(土)	1	80	37 (うち県外17)	36(０) (うち県外17)	45%	0	0	36	0	0
			認定看護師交流会		12月11日(土) AM	0.5	100	78	74(０)	74%					
日本看護協会研修	ＤＶＤ		【JNA収録DVD研修】 災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～		８月５日(木) ８月６日(金)	2	60	46	46(２)	77%	0	1	44	1	0
			【JNA収録DVD研修】 認知症高齢者の看護実践に必要な知識		10月28日(木) 10月29日(金)	2	80	53	53(11)	66%	0	3	50	0	0
	連盟共催	○	講演会「医療安全と法律」～コロナ禍の対応もふまえて～		R４.２月８日(火) AM	0.25	100	159	150(６)	150%	4	6	140	0	0
			３職能４委員会連携事業　合同事例検討会		R４.１月15日(土) PM	0.5	50	53	49(０)	98%	13	7	29	0	0
			看護職のCOVID-19対応シンポジウム ～コロナ禍における看護管理者の危機管理～		７月22日(木･祝) PM	0.5	50	69	65(４)	130%	3	4	58	0	0
			糖尿病重症化予防（フットケア）フォローアップ研修		７月10日(土)	1	40	26	25(１)	63%	1	0	24	0	0
長期研修			看護職員認知症対応力向上研修会		８月４日(水) ８月17日(火) ８月27日(金)	3	60	51	49(10)	82%	1	0	48	0	0
			認定看護管理者教育課程 ファーストレベル		９月７日(火) ～ 10月13日(水)	18.5	50	48	47(１)	94%	2	1	44		
			認定看護管理者教育課程 セカンドレベル		６月17日(木) ～ ８月19日(木)	30	25	29	28(０)	112%	2	2	24		
	※委託		富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会（一般）		11月４日(木) ～ 12月22日(水)	180 h	40	48	48(２)	120%	2	1	45	0	0
			富山県保健師助産師看護師等実習指導者講習会（特定分野）		11月４日(木) ～ 12月22日(水)	39 h	8	6	6(１)	75%	0	0	6	0	0
			「訪問看護e-ラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会		６月28日(月) ～ 12月１日(水)		30	30	29(５)	97%	1	0	28	0	0
			合 計			3,698（延7,840）									

令和３年度　教育研修アンケート結果

受講者数	3,237人
アンケート回収数	3,042人
アンケート回収率	94％

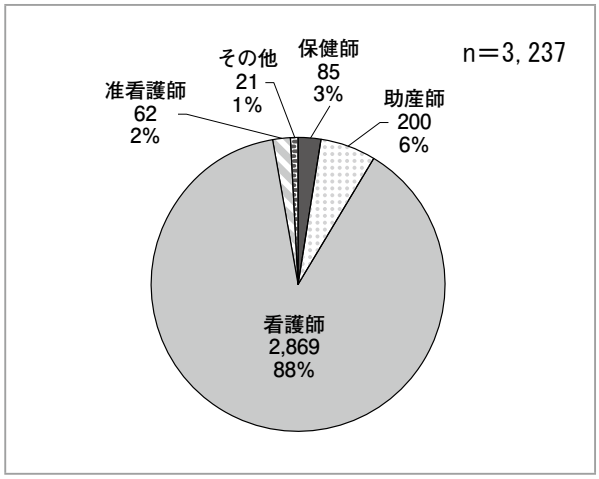


図１　職種別

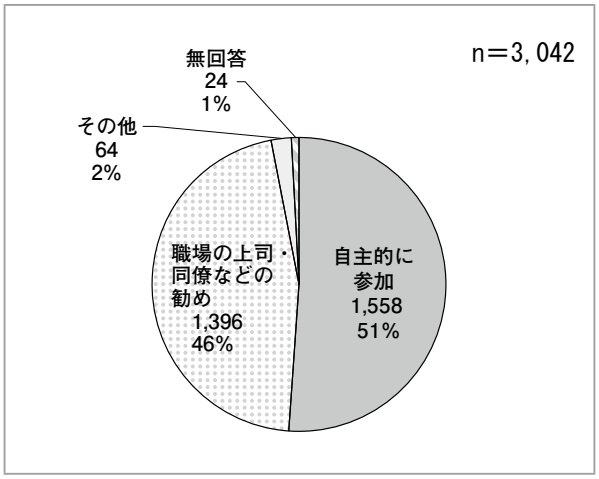


図４　受講動機

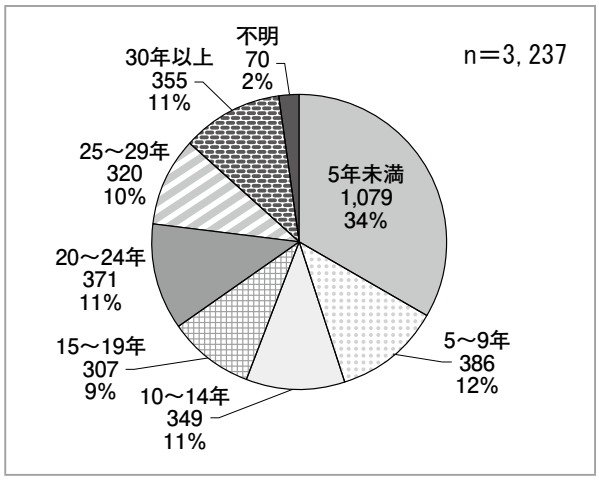


図２　経験年数別

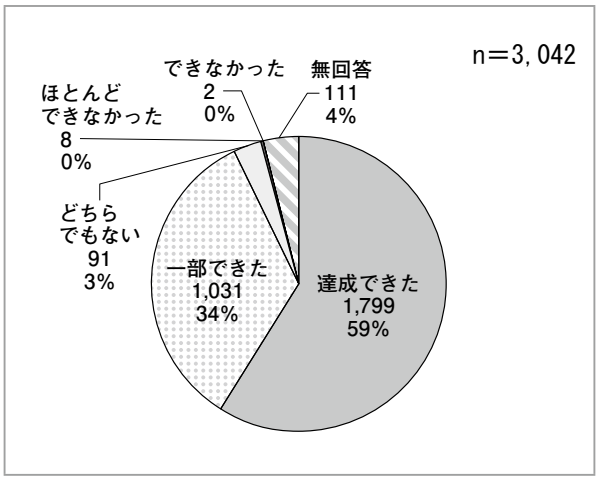


図５　研修目的の達成度

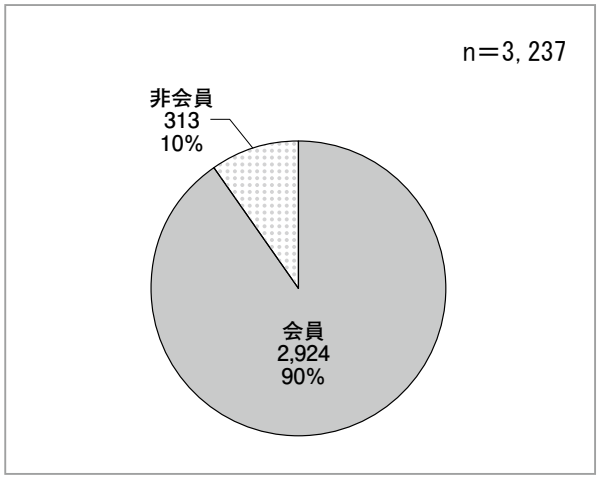


図３　会員・非会員

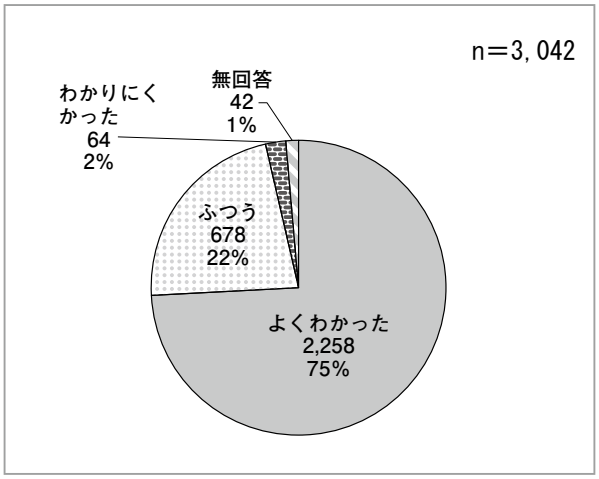


図６　研修内容について

一般研修
1「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

研修名	講師	ねらい	主な内容
看護職員 資質向上実務研修	慢性呼吸器疾患看護認定看護師 富山西総合病院 椎名　茉緒美 摂食・嚥下障害看護認定看護師 高岡市民病院 尾崎　佐有里	・日常ケアに活かす看護実践能力を高める（高齢社会、多死時代に対応するために） ・参加者間のネットワークを拡げる機会とする	・肺炎の動向（フィジカルアセスメント、聴診、呼吸介助） ・肺炎予防（摂食嚥下障害、唾液腺マッサージ） ・実技演習
	感染管理認定看護師 富山大学附属病院 青木　雅子		・疾患と感染対策（新型コロナウイルス、ノロウイルス等） ・感染対策の基本を振り返る ・演習：手洗い方法、個人防護具着脱、環境整備、吐物処理
	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 市立砺波総合病院 池守　実智代		・ロコモティブシンドロームの概念及び現状 ・演習：転倒予防のリハビリテーション
	糖尿病看護認定看護師 富山赤十字病院 沢田　悦子		・糖尿病と合併症、低血糖、治療 ・糖尿病患者の食事療法、運動療法 ・インスリン注射、GLP-1注射 ・シックディ、フットケア ・ロールプレイング
	クリティカルケア認定看護師 富山大学附属病院 佐藤　慎哉 集中ケア認定看護師 富山県立中央病院 前坪　瑠美子 富山市立富山市民病院 島　佳子 富山県済生会富山病院 稲田　浩子	フィジカルアセスメントの基礎知識を学び、日々の看護実践に活かす	・呼吸器系のフィジカルアセスメント ・循環器系のフィジカルアセスメント ・消化器系のフィジカルアセスメント ・脳神経系のフィジカルアセスメント ・演習：聴診／意識レベルの評価／グループワーク（事例検討：２事例） ・事例の発表、フィードバック ・まとめ
人材育成研修 「“問う”チカラ Let'sTryコーチング」 ～相手の意欲と行動を引き出すために～	国際コーチ連盟（ICF） アソシエイト認定コーチ 産業カウンセラー /看護師 遊道　直美	対象者のやる気や潜在能力を引き出すコーチングの考え方やスキルを（特に質問スキルを中心に）学ぶ	・今の私の現状を書き出してみよう ・アセスメントで確認してみよう ・コミュニケーションとは／コーチングとは ・行動を促すコミュニケーションのプロセス ・ステップ１　聴くことで「安心感」をつくる ・ステップ２　人と人との「違い」を理解する ・ステップ３　前向き思考の言葉で、行動を促す質問力を磨く ・「思考」を整理し、次の「行動」を促す会話 ・振り返り
アドバンス助産師交流会	長岡崇徳大学 看護学部看護学科 母性看護学　教授 柳原　眞知子	アドバンス助産師の活動を通して、今後のアドバンス助産師が周産期医療のなかで果たす役割を考える また、アドバンス助産師同士の交流の場とする	・アドバンス助産師の立ち位置を考える 助産師の実践力を養う 助産のプロフェッションになる ・臨床推論は活用されてますか ・若手助産師のジレンマから若手教育を考える ～石川県の出向研修の紹介から～
Zoom開催 産科混合病棟における感染対策をふまえたユニットマネジメントと産後ケア事業について	公益社団法人日本看護協会 常任理事 井本　寛子	産科混合病棟における感染対策をふまえたユニットマネジメント、今後の産後ケア事業の方向性を学び、意見交換を行う	・感染対策とユニットマネジメントについて ・産後ケア事業の展望 ・意見交換
フリースタイル分娩の介助 産婦主体の助産ケアの提供	石川県助産師会 ひまわり助産院 石田　美幸 恵愛みらいクリニック 彦野　亜希子	・フリースタイル分娩の方法について学び、院内助産に対応できる介助技術を身につける ・妊産婦の意思を尊重し安全に配慮した助産ケアについて学ぶ	・フリースタイル分娩における直接介助と間接介助のポイント ・演習：フリースタイル分娩の実技について模型を使用し学ぶ

研修名	講師	ねらい	主な内容
産後うつ支援について ～産後メンタルケアについて学ぶ～	金沢医科大学 看護学部　准教授 北濱　まさみ	周産期における精神疾患で、もっとも頻度が高い産後うつについての講義を聞き、それぞれの職種の立場からどのように支援できるか学ぶ	・産後うつの病態生理と特徴 ・産後うつになった母のケアについて ・家族への支援 ・グループワーク、事例検討
子どもの虐待と ネグレクトを予防する	富山県富山児童相談所 所長 森田　和也 富山県立中央病院 小児科　部長 五十嵐　登 小児看護専門看護師 富山県立中央病院 松井　弘美 市立砺波総合病院 中田　史世	子どもを虐待から守るための予防的視点を学ぶ	・子ども虐待の基本的理解 ・子どもを取り巻く社会の変化 ・子ども虐待の現状を把握する ・気がかり母と虐待の予防、早期発見・予防・対応 ・児童への支援 ・気がかりな子どもへのサポート、家族へのアプローチ ・関係機関の役割

研修名	研修目標/研修内容
医療機関看護師の 訪問看護研修	研修目標：在宅療養患者の生活を理解し、医療機関から在宅に向けた退院指導や準備を行うことができる 研修内容：訪問看護ステーション実習（３日間） 在宅療養患者や家族に対する看護ケアの提供により、望ましい退院指導や利用者のニーズにあった在宅療養環境の調整のあり方を理解する 在宅ケア事例検討会の参加（２日間） 退院支援における医療機関の看護師の役割と訪問看護師との連携のあり方を理解する
在宅ケア事例検討会	研修目標：訪問看護師や医療機関の看護職が在宅療養患者・家族の現状やニーズに応じたより質の高いケアが提供できるよう支援する

2 ラダーと連動した継続教育

研修名	講師	ねらい	主な内容
一部Zoom開催 新人看護職員研修Ⅰ 働き始めたあなたに！	富山県看護協会 会長 松原　直美	看護を取り巻く状況を知り、専門職業人としての自覚を高める	・新型コロナウイルス感染症発生時の状況と富山県看護協会の取り組み ・富山県看護協会とは ・医療を取り巻く環境 ・富山県の地域医療構想 ・看護職の果たす役割
	富山県ナースセンター長 松嶋　瞳		・富山県の看護職員の状況について ・富山県ナースセンターについて ・働き方改革（WLB）ってなんだろう
	富山赤十字病院 看護師長 石黒　優子	新人が起こしやすいインシデントの種類、原因、防止対策について理解する	・今求められる医療安全とは ・ヒューマンエラーとインシデント報告 ・医療事故事例から学ぶ ・演習　チームの鎖 ・安全な医療を提供するためには
新人看護職員研修Ⅱ 医療者に求められる コミュニケーション	NPO法人 アサーティブジャパン 事務局長　専属講師 牛島　のり子	・社会人として求められるコミュニケーションスキルを理解する ・自己の現状のコミュニケーションスタイルを客観的に把握する ・すべての人間関係に必要なコミュニケーションスキルを身につける	・コミュニケーションの基本を理解する ・自己のコミュニケーションスタイルを知る ・コミュニケーション技法を学ぶ ・演習
Zoom開催 中堅看護師に役立つ コミュニケーション！	有限会社ビジネスブレーン （財）生涯学習開発財団 認定コーチ 永井　則子	患者のQOLに対話力を通して貢献するために ・多様性が重要視される中で求められる対話力について検証する ・関係性を築くスキルについて演習を通して学ぶ ・建設的な思考を促す質問と思考を閉ざす質問の相違を理解する ・筋道立てた説明のスキルについて学ぶ ・コンフリクトが起きたときの対話への進め方を学ぶ	・オリエンテーション（講義・自己紹介） ・関係性構築の重要性 （講義・グループワーク・演習） ・傾聴と質問（講義・グループワーク・演習） ・論理的な説明のスキル （講義・グループワーク・演習） ・固定観念を取り払った聴き方 （講義・グループワーク・演習） ・コンフリクト・マネジメントとは （講義・グループワーク・演習） ・事例研究（講義・フィッシュボール）
看護倫理Ⅰ 看護専門職として 基本的な姿勢を学ぶ	がん看護専門看護師 市立砺波総合病院 平　優子 富山県立中央病院 加藤　麻衣	・看護実践の場において、患者の人権や倫理的問題に関心を持つことができる ・日常の看護実践で遭遇する倫理的問題に気づき、その問題を顕在化できる	・倫理とは ・倫理的行動と4つの要素（倫理原則） ・看護専門職と倫理の関係（看護師の倫理綱領） ・ケアリングの倫理 ・事例検討
看護倫理Ⅱ 職場の倫理風土を育てる	がん看護専門看護師 富山赤十字病院 村上　真由美 訪問看護ナースソフィアにいかわ 時山　麻美	看護職が専門職として身につけるべき倫理の基礎知識を基に、ケアの受け手や周囲の人々の意思決定を支えるプロセスを学び自施設の活動に活かす	・倫理原則、看護職の倫理綱領 ・臨床倫理４分割表を用いた倫理カンファレンスの実際 ・倫理カンファレンスを効果的に進める配慮と工夫について ・ファシリテーターとなったときの進め方の実際について ・個人ワーク ・グループワーク
看護研究Ⅰ （楽しく学ぶ初めての 看護研究）	富山県立大学 看護学部看護学科 母性看護学　教授 松井　弘美	日頃の疑問を看護研究に繋げる方法を学ぶ	・看護研究のテーマの見つけ方 ・研究デザイン
一部Zoom開催 看護研究Ⅱ （進めよう看護研究）	富山大学大学院 医学薬学研究部 基礎看護学　准教授 吉井　美穂 奈良学園大学 保健医療学部　学部長 上野　栄一	看護研究計画書の実際を学び、作成する	・方法の選択 ・対象の絞り方 ・データの集め方 ・データの分析 ・研究計画書作成 ・アンケートの作成方法 ・演習

研修名	講師	ねらい	主な内容
Zoom開催 医療安全対策Ⅰ 基本的安全対策	愛媛大学医学部附属病院 医療安全管理部 副部長 戸田　由美子	医療安全対策の基本的概念と具体的対策に関する知識を学び、安全性を高める行動がとれる	・医療安全対策の基本的概念について ・医療KYTとは？→KYT（危険予知トレーニング） ＜KYTの活用方法＞ 1．健康問いかけ　KYT　ロールプレイ 2．イラスト　KYT　グループワーク 3．指示だし指示受け　KYT　ロールプレイ 4．インシデントレポート　KYT　グループワーク
医療安全対策Ⅱ コミュニケーション技法	あさひ総合病院 副看護部長 TeamSTEPPS Japan 認定トレーナー 山本　陽子	チームSTEPPSを活用しエビデンスに基づいたチームトレーニングを学び、患者安全文化の醸成につなげる	～チームSTEPPS～ 「チーム医療」とは何ですか？何ができると良いですか？ ・なぜチームトレーニングが必要か チームの課題／患者家族からのメッセージ／人は誰でも間違える ・何ができると良いのか チーム体制：web of Life／チームコンピテンシー討論／チームの鎖 ・何を学べば良いのか ツールと戦略：様々な場面で具体化できる
感染対策Ⅰ 基礎編A	感染管理認定看護師 国立病院機構富山病院 小泉　順平 射水市民病院 伊藤　ひろみ 富山労災病院 髙本　恭子 金沢医科大学氷見市民病院 南　康一	感染対策の基礎知識を理解し、看護に役立てる	・標準予防策（概論） 感染対策の必要性、感染の基礎知識、標準予防策、感染症の歴史等 ・標準予防策（各論） 手指衛生、個人防護具、環境整備、洗浄・消毒、滅菌等 ・感染経路別予防策 空気・飛沫・接触感染予防策 （結核・インフルエンザ・ノロウイルス・COVID-19対策等） 看護ケア時の感染対策について ・職業感染対策 針刺し・切創予防 血液媒介感染症、ウイルス疾患、結核
感染対策Ⅰ 基礎編B	感染管理認定看護師 金沢医科大学氷見市民病院 谷畑　祐子 光ヶ丘病院　吉田　輝美 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 吉岡　智子 厚生連高岡病院 窪田　恵子	標準予防策を理解し正しい感染対策（手指衛生、予防具、環境整備、職業感染予防）を実践することができる	・標準予防策、感染経路別予防策 個人防護具着脱演習 ・環境整備について ・職業感染対策 （血液曝露、流行性ウイルス感染症、結核、新型コロナウイルス対策等） ・医療処置における感染対策 末梢・中心静脈カテーテル（ポートの管理を含む）、尿道留置カテーテルの管理 ・看護ケアにおける感染対策 経管栄養、吸引、おむつ交換
感染対策Ⅱ 実践編	感染管理認定看護師 富山県立中央病院 清水　直美 北陸中央病院 荒俣　ゆかり 厚生連高岡病院 廣野　和子 富山県済生会高岡病院 谷渕　舞	根拠に基づいた感染対策を実践・指導できる	・感染症別感染対策とアウトブレイク対応 インフルエンザ／ノロウイルス感染症 結核／流行性ウイルス：麻疹、水痘、風疹、流行性耳下腺炎／疥癬 ・新型コロナウイルス感染症への対応 ・侵襲的処置別感染対策 尿路感染防止対策 血流感染防止対策 ・感染症発生時の対応
がん看護シリーズⅠ がん性疼痛看護 緩和ケアにおける症状コントロール	がん看護専門看護師 富山市立富山市民病院 中井　尚美	がん患者の苦痛症状を理解し、適切なケアが実践できる	・包括的アセスメント ・食に関する症状について （食欲不振・悪液質症候群・悪心・嘔吐） ・排泄に関する症状について（便秘・下痢） ・睡眠に関する症状について（せん妄・睡眠障害）
	がん性疼痛看護認定看護師 市立砺波総合病院 前田　真裕美	がん性疼痛を理解し、がん患者の疼痛緩和の看護技術を学ぶ	・がんの痛みの理解 ・痛みのアセスメント ・薬剤を使用した疼痛マネジメント ・副作用とケア ・痛みを緩和するケア

研修名	講師	ねらい	主な内容
がん看護シリーズⅡ 病院から在宅につなぐ 意思決定支援	がん性疼痛看護認定看護師 済生会富山訪問看護ステーション 柳原　照代 緩和ケア認定看護師 厚生連高岡病院 宮原　美恵子	・がん患者の身体的・心理的・社会的な課題と看護を学ぶ ・がん患者や家族に寄り添えるサポートを学ぶ	・意思決定支援とは ・がん患者の意思決定について 　がん告知から終末期 ・病院から在宅療養へ繋ぐための支援について 　一般病棟から在宅へ繋ぐための支援を中心に ・コミュニケーションと意思決定支援について ・在宅におけるサービスとは ・地域包括ケアシステムとは ・人生会議（ACP）について ・地域で暮らす患者・家族の意思決定支援 ・意思決定支援（ACP）と倫理 ・事前アンケート結果から ・病院から在宅につなぐために看護師としてできること（個人ワーク・意見交換）
がん看護シリーズⅢ がんと共に働き生きる 患者への支援	富山県がん総合相談支援センター 統括相談員 尾川　洋子 ピアサポーター	・診断から復職までの患者・家族の心理を理解する ・がんと働くことの両立を支える支援を学ぶ	・がん患者・家族を知る ・がん相談の現場から伝えたいこと 　富山県がん総合相談支援センターの概要 　相談支援 　がんピアサポーターの養成・活動 ・がん患者をめぐる現状 ・がん患者の就労支援の必要性 ・医療機関における支援の在り方 　就労の基礎知識 　具体的な就労支援
がん看護シリーズⅣ AYA世代特有の苦悩の 理解と乳がん患者・ 家族への支援	富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科 診療科長　特命教授 佐武　利彦 乳がん看護認定看護師 おれんじ訪問看護ステーション 加藤　直美 小児看護専門看護師 富山県立中央病院 松井　弘美	AYA世代の身体・心理・社会的特徴を理解した上で、治療中・治療後の患者・家族のあり方を学ぶ	・症状の理解とアセスメント ・形成美容外科における乳がん患者の実際 ・実践事例から学ぶ：がんの痛みの理解 ・薬剤を使用した疼痛マネジメント ・副作用とケア ・痛みを緩和するケア ・AYA世代における乳がん患者の生活支援を考える
糖尿病の看護 基礎知識・自己管理への 生活調整と支援	糖尿病看護認定看護師 富山市立富山市民病院 金盛　佐紀子 あさなぎ病院 城光寺　志保	・生活習慣病である糖尿病の正しい知識を知り、最新の情報やケアを学ぶ ・糖尿病患者の重症化予防のための療養指導を学ぶ	・糖尿病の基礎知識 　糖尿病とは／合併症 ・糖尿病の療養指導 　食事療法、薬物療法、運動療法、心理面、フットケア ・チームでの取り組み
現場に活かせる 褥瘡ケアA	皮膚・排泄ケア認定看護師 高岡ふしき病院 紬山　陽子 厚生連高岡病院 山田　優子	病院における褥瘡の予防と悪化させないための最新の知識・技術を取得する	・褥瘡の基礎 ・褥瘡の予防　体圧分散ケア・栄養管理 　体圧分散について／体圧分散用具／体位変換／マイクロクライメットへの対応／シーティング、ポジショニング／栄養管理 ・褥瘡の治癒過程　治療とケア 　褥瘡の治癒過程／褥瘡の治療とケア／症例 ・褥瘡の評価方法 　褥瘡の深達度分類 　褥瘡の評価方法：DESIGN-R®ツール ・スキンテア　MDRPU　IAD　について ・最近の褥瘡治療 　褥瘡に対する陰圧閉鎖療法（NPWT）について 　　病院・在宅 　ターミナル期の褥瘡予防と対策
現場に活かせる 褥瘡ケアB	皮膚・排泄ケア認定看護師 富山大学附属病院 石黒　伸昌 富山県立中央病院 藤元　岬	褥瘡の基礎知識を理解し、予防対策・褥瘡ケアを実践できる	・褥瘡の基礎知識　　・リスクアセスメント ・褥瘡の分類　　・スキン－テア ・DESIGN-R　　・医療機器関連圧迫創傷 ・皮膚の解剖生理 ・スキンケア 　実技１：泡をつくってみよう 　実技２：保湿剤を塗ってみよう ・創傷管理の基本 　実技３：テープの違い ・除圧ケア 　体圧分散寝具／体位変換・ポジショニング／車いす ・褥瘡の治療 ・局所閉鎖陰圧療法 ・失禁の対策・ケア ・褥瘡と栄養について ・事例検討

研修名	講師	ねらい	主な内容
実践に活かす！ 摂食嚥下障害の理解とケア	摂食・嚥下障害看護認定看護師 かみいち総合病院 廣瀬　真由美 富山市立富山市民病院 田中　順子	・摂食嚥下のメカニズムとその障害を理解する ・摂食嚥下機能評価と訓練の実際を学び看護実践に活かす	・摂食嚥下のメカニズム ・摂食嚥下の評価 ・摂食嚥下訓練の実際 ・誤嚥を防ぐ方法 ・チームでの取り組み
高齢者に多い呼吸器循環器疾患のケア	慢性心不全看護認定看護師 百塚　怜 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 かみいち総合病院 大井　亜紀	高齢者に多い疾患の病態を理解し、実践に即したケアのポイントを学ぶ	・慢性呼吸器疾患・慢性心不全の病態の理解とケアのポイント ・チームでの取り組み ・在宅でのセルフケアポイント
もっと深めよう！ 脳卒中患者の看護	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 厚生連高岡病院 中道　健太	脳卒中患者の機能回復及び日常生活の支援について学ぶ	・脳卒中とは ・脳卒中患者の重篤化回避のための支援技術について 　脳卒中の重篤化とは 　重篤化回避のための支援 　神経症状の観察方法 ・早期離床に向けた支援 　排泄ケア ・よくある事例から対応方法を学ぼう
	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 河浦　恭子		・機能回復・ADL獲得に向けた支援について 　看護・介護10か条 　高次脳機能障害とは 　症例から考えるリハ看護 　（注意障害、記憶障害、失語症） ・脳卒中再発予防について
優しさを伝える認知症ケア ～対象を理解することでケアが変わる～	認知症看護認定看護師 光ヶ丘病院 林　浩靖 アルツハイマー患者 アルツハイマー患者家族	認知症ケアの「人として守られる尊厳」について学ぶ	・認知症の本人の声を知る ・認知症とともに生きる体験を知る（工夫点なども含めて） ・認知症者の気持ちの理解の仕方について考える ・認知症ケアのあり方と今後の自分のケアを考える
せん妄の理解とケア	精神看護専門看護師 福井県立病院 山口　達也	せん妄について理解し、予防や対応について学ぶ	・せん妄を引き起こす要因 ・せん妄の症状と治療 ・せん妄の症状・評価と対応 ・チームでの取り組み ・演習
Zoom開催 心と命を守るゲートキーパー 医療従事者としてできる生きることへの支援	岩手医科大学 神経精神科学講座 教授 大塚　耕太郎	潜在的な自殺リスク者に高い頻度で接する医療従事者を、メンタル面での異変に「気づき」「聴き」専門機関に「つなぐ」ことのできるゲートキーパーに養成する	・かけがえのない命を守る ・院内自殺の予防と対応 ・自殺の予防と対策 ・災害現場の心のケア
終焉を迎える患者家族および看護職のケア【JNAオンデマンド研修130】	日本看護協会	看取りのプロセスにおける尊厳の尊重や苦痛の緩和、コミュニケーションを学ぶ	<オンデマンド> ・導入 ・看取りのプロセス ・人生の最終段階における苦痛の緩和 ・臨死期におけるケアの受け手や周囲の人々への配慮とコミュニケーションのとり方 ・個別性をふまえた苦痛の緩和のための看護の計画・実施・評価 ・確認テスト
	がん看護専門看護師 市立砺波総合病院 平　優子 訪問看護ナースソフィアにいかわ 時山　麻美	看護師の終末期看護ケアにおけるサポートの実際を学ぶ	<講義・演習> ・家族の思いに寄り添うケア ・患者・家族の意思決定支援 ・看護師自身のグリーフケア ・エンゼルメイク
精神科訪問看護師育成研修 精神疾患を抱える患者の在宅看護	精神看護専門看護師 滋賀県立精神医療センター 福岡　雅津子	精神障害者地域サポート強化：精神疾患をかかえる患者の地域生活を支えるため、基本的知識及び技術の取得を図る	・精神疾患を持ちながら生活するということ ・精神科訪問看護とは ・診断に至る過程と患者情報の捉え方 ・ケース理解 　代表的な疾患から　統合失調症と気分障害 　困った場面から　コミュニケーション、連携、社会資源、家族支援、GAF、診療報酬等

研修名	講師	ねらい	主な内容
地域包括ケアⅠ 入院前から始める 入退院支援	富山大学附属病院 副看護部長 瀬川　美香子	入院前から始める入退院支援・退院調整の基礎知識を学ぶ	・入退院支援に必要な基礎知識 時代背景と地域医療構想等／地域連携／入退院支援と退院調整／意思決定支援 ・介護保険制度 ・訪問看護の基礎知識 ・事例で考える退院支援 がん患者の退院調整／心不全患者の退院支援 ・演習
地域包括ケアⅡ 事例から学ぶ 地域における多職種連携	富山市まちなか診療所 管理者・医師 三浦　太郎	生活を見据えた退院支援の実際を事例から学ぶ	・地域包括ケア ・在宅医療 ・総合診療
	訪問看護認定看護師 光風会訪問看護ステーション 管理者 小原　留美		・地域包括ケアシステム、介護保険制度 ・入退院支援の現状 ・在宅医療の現状 ・多職種連携における看護師の役割 ・事例紹介、グループワーク

3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

研修名	講師	ねらい	主な内容
一部Zoom開催 医療安全の観点からのリスクマネジメント	パラマウントベッド㈱ 技術本部 主席研究員 杉山　良子	医療安全の実務力向上をめざす	・医療安全文化の醸成 ・医療安全管理に必要な基本的知識 ・転倒転落防止対策と事例分析法の実際
	厚生連滑川病院 薬剤部　部長 鍛冶　洋樹		【安全な与薬業務を行うための管理】 ・薬剤の安全管理に必要な知識 ・カリウム製剤の基礎知識
	社会医療法人社団正志会 本部　看護部業務担当部長 （非常勤） 佐々木　久美子		【医療安全に関する法・制度】 ・医療安全に関する法令や制度の知識 ・医療事故調査制度に関する知識
	愛知県立大学 看護学部・大学院看護学研究科 看護管理学　教授 森田　恵美子		・医療コンフリクト・マネジメント ・医療メディエーション・スキル
リーダーシップの磨き方	西武文理大学 看護学部　客員教授 北浦　暁子	スタッフがやりがいを見出し笑顔で働くことができる牽引力・包容力・統率力を学ぶ	・チームワークの育て方と組織活性術 ・逆境をチャンスに受け止められるメンタリティ
コーチングのできるリーダー育成	㈲AEメディカル 代表取締役 野津　浩嗣	スタッフを育成するためのコーチングスキルを学ぶ	・コーチングとは ・スタッフ育成のためコーチングスキル ・コーチングスキルの実際

研修名	研修目標/研修内容
【DVD研修】 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および就労環境について理解し、自施設における看護補助者と協働のための体制整備の一助となる 看護補助者の活用に関する制度の理解／看護職との連携と業務整理／看護補助者の雇用形態と処遇等／看護補助者の育成・研修・能力評価／看護補助者と協働のための体制整備に関する課題に対する対策案の作成

4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

研修名	講師	ねらい	主な内容
一部Zoom開催 新人看護職員 研修責任者・ 教育担当者研修	公益社団法人日本看護協会 常任理事 熊谷　雅美	新人看護職員研修の卒後臨床研修制度について理解し、その実施に向けて部署としての取り組みを考えることができる	【新人看護職員研修ガイドラインの理解と活用方法】 ・新人看護職員をめぐる現状と課題 ・新人看護職員研修制度の概要 ・新人看護職員ガイドラインの内容と活用方法 ・新人看護職員研修の組織体制 ・研修責任者・教育担当者・実地指導者の役割 ・新人看護職員に関わる看護職員の職場適応メンタルサポート
	済生会横浜市東部病院 看護部教育担当　兼 人材開発センター スキルトレーニング室 小陽　美紀		【新人看護職員研修の企画と評価の実際】 ・効果的な教育・研修の考え方、学習者・学習環境の理解 ・適切な研修目標の設定と評価について ・効果的で効率的で魅力的な研修を運営するために ・臨床現場における育成の方法・実地指導者の育成 【新人看護職員研修のリフレクション】 ・新人看護職員指導上の問題とその解決方法 ・実践事例から学ぶ ・演習
一部Zoom開催 新人看護職員 実地指導者研修	東京医療保健大学 医療保健学部　看護学科 機能看護学　教授 末永　由理	新人看護職員研修の実地指導者としての役割を理解し、新人看護職員に対して効果的な臨床実践指導及び教育的なかかわりができるよう必要な知識・技術を習得する	【自己の役割を理解する】 実地指導者の役割／新人看護職員研修ガイドライン 【人材育成計画を理解する】 看護実践力獲得に向けた年間計画／リフレクションの準備 【対象を理解する】 新人看護師の教育的、社会的背景／成人学習者の特徴 【指導スキル・評価方法を知る】 教育や学習に関する理論／学習評価／リフレクション 【実地指導者としての活動計画の立案】 【指導実践の振り返り】 指導実践とその結果の共有／実践のリフレクション 【評価と今後の課題の明確化】 新人看護師の成長を評価する／実地指導者としての自分を評価する
	金沢医科大学 精神神経科学 講師（臨床心理士） 北本　福美		・現場で起きている事・指導とは？ ・ポジティブシンキングの練習 ・ストレスの理解と確認 ・戸惑いの在り処とアンガーマネジメント ・コミュニケーションスキル ・自分への労い　リトリートワーク
看護研究Ⅲ （質的研究を学ぼう！）	金城大学 看護学部 成人看護学　教授 岩城　直子	質的研究の進め方を学ぶ	・質的研究のデザイン ・質的研究の進め方 ・演習
Zoom開催 看護研究Ⅳ （迷わない研究サポート）	奈良学園大学 保健医療学部　学部長 上野　栄一	円滑な看護研究活動の支援および査読方法が分かる	・査読の実際 ・研究遂行上に直面しやすい問題 ・具体的な助言方法
医療安全対策Ⅲ 医療安全管理者に 求められる役割と活動 ～情報収集・対策立案・ 実践・評価まで～	日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 看護師長 黒川　美知代	医療安全管理（推進）者の役割を理解し、自施設内の医療事故防止に活かすための情報収集から対策立案・実践・評価までの実践能力を身につける	・医療安全管理者の役割について ・事故報告の情報収集と分析法について ・現場へのフィードバックならびに再発、風化防止に向けた取り組み（組織的対応） ・医療安全実践活動の評価方法
Zoom開催 災害看護 （フォローアップ編）	国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 災害医療分野　教授 石井　美恵子	・災害医療体制の動向が分かる ・災害支援ナースとしての心構えや派遣要領の内容を再確認できる ・災害支援ナース活動でのCSCAを再確認することができる	・講義および演習 富山県看護協会における災害看護支援活動 災害支援ナースの派遣の概要 災害支援ナースの活動の実際、心構え

5 資格認定教育

研修名	講師	ねらい	主な内容
<セカンドレベル公開講座> 人事・労務管理	東京医療保健大学 千葉看護学部　看護学科 学部長・教授　基盤看護学 宮本　千津子	看護管理者として基本的業務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する	・人事労務管理（人員配置等）
<セカンドレベル公開講座> 人材を育てるマネジメント	昭和大学　特任教授 看護キャリア開発・研究センター長 市川　幾恵		・人材育成計画
<セカンドレベル公開講座> 経営資源と管理の実際	工学院大学 建築学部建築デザイン学科 教授 筧　淳夫		・適切な療養環境の整備
<認定看護管理者教育課程 セカンドレベル看護管理 実践報告会>	2020年度認定看護管理者 教育課程セカンドレベル 修了者　８名	看護管理実践報告をもとに問題点の共有と課題の明確化をはかり、より望ましい看護管理のあり方を学ぶ	・実践報告
Zoom開催 摂食・嚥下障害看護 認定看護師 フォローアップ研修 事例報告会、特別講演	摂食・嚥下障害看護認定看護師 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 鈴木　葉子 発表者 富山県認定看護師教育課程 修了生	摂食・嚥下障害看護認定看護師としての活動実践を共有し、個々の課題を明確にすることを目的とする	・活動・事例報告会 ・特別講演

日本看護協会収録都道府県看護協会向けＤＶＤ研修

研修名	研修目的/研修内容
災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～	看護専門職の災害時支援者として必要な基礎知識を習得することができる 災害支援ナースとしての役割や活動の実際を理解することができる 災害医療の基礎知識／災害時に求められる看護支援活動／災害サイクル別疾病構造と看護／災害時の心理変化とこころのケア／看護協会の災害時看護支援活動／災害時の保健師の役割と災害支援ナースとの連携～令和２年７月豪雨災害における支援活動より～／災害支援ナースとしての活動の実際～令和２年７月豪雨災害における支援活動より～災害支援ナースの看護活動の実際（避難所支援・病院支援）／災害支援ナースの活動報告・登録・更新の手続き
認知症高齢者の看護実践に必要な知識	国の施策や医療の現状を理解することができる 入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる 認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み／認知症に関連する疾患と病態・治療／組織で取組む認知症高齢者ケア／認知症高齢者の看護に必要なアセスメント／認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術／認知症高齢者ケアにおける多職種・看看連携のあり方／多職種・看看連携による認知症高齢者ケアの進め方／認知症高齢者に適した療養環境と調整方法／認知症高齢者に特有な倫理的課題／認知症高齢者の意思決定支援 ※演習含む
	【演習支援者】 認知症看護認定看護師　富山城南温泉病院　　盛田　大樹

富山県看護協会・富山県看護連盟共催研修

研修名	講師	対象	主な内容
Zoom開催 講演会 「医療安全と法律」 ～コロナ禍の対応も ふまえて～	公益社団法人日本看護協会 元参与 友納　理緒	看護管理者	・個人情報の取り扱い ・コロナハラスメント ・面会の問題 ・患者・家族からの暴言対応 ・質疑応答

令和３年度　認定看護管理者教育課程 教育運営委員会

区　分	内　　容
［第１回］ 令和３年 ５月19日（水） 10:00～11:00	1　2021年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者の選考について 定員25名に対して応募者29名、全員受講決定。 2　2020年度認定看護管理者教育課程の運営について 1）遠隔授業と実習の代替 今年度も認定部は、COVID-19感染拡大による遠隔授業並びに実習代替えを認めている。感染状況を見ながら判断していく。 2）公開講座と看護管理実践報告会について セカンドレベルは実施し、ファーストレベルは中止とする。看護管理実践報告会は規模を縮小し開催する。 3）修了の証書の名称変更について 認定部の教育機関審査要項改正に伴い、修了証書を「修了証明書」に変更する。
［第２回］ 令和３年 ７月７日（水） 9:55～10:35	1　2021年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者の選考について 定員45名に対して応募者48名、全員受講決定。 2　ファーストレベル事前課題について 認定部からの指導により「小論文」は中止となったため、統合演習を効果的に受講できるように事前課題提出を求める。「所属施設の概要と所属部署の特徴」「SWOT分析シート」とする。 今年度は面接から学習カードをサポートする方向に変更する。
［第３回］ 令和３年 10月６日（水） 9:50～10:50	1　2021年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者修了について 受講者28名修了、１名未修了。 2　セカンドレベル受講生研修アンケート結果について 3　セカンドレベルの実習について 次年度訪問看護ステーションの実習施設を増やすことが承認された。
［第４回］ 令和３年 11月24日（水） 9:55～11:08	1　2021年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者修了について 受講者47名修了、１名未修了。 2　ファーストレベル受講生研修アンケート結果について 3　2021年度認定看護管理者教育課程実施要項等について 事務局案が承認された。 4　ファーストレベルの事前課題変更について 事前課題１ 旧「所属施設の概要と所属部署の特徴」 新「所属施設の理念と概要、所属部署の特徴」 事前課題2 旧「自部署のあるべき姿に対するSWOT分析」 新「部署責任者の求めるあるべき姿」 ＜変更理由＞ ・演習に入った時にあるべき姿を理解していないため、そのやり取りで演習が終わってしまう。あるべき姿を自分で落とし込んでから研修に臨むことでなぜ自分がそのように考えたのか結びつけることが必要である。 ・ファーストではSWOT分析よりも情報を収集してデータを知っていることが重要である。あるべき姿を所属の上司と話し合うことを求め、組織として話し合うチャンスを作ることが重要である。 ・部署のあるべき姿を部署の責任者の求めるあるべき姿とすれば、上司に聞かざるを得ない状況となる。組織理念と部署目標のつながりを学ぶ機会になる。

令和３年度　看護基礎教育４年制への情報収集

区　分	内　　容
［第１回］ 令和３年 10月12日（火） 14:00～14:30 オンライン会議 （Zoom）	看護教育機関連絡協議会幹事会　審議事項 議題１ １　看護師基礎教育４年制化への情報収集について 　１）看護協会より説明 ２　意見交換 　１）各幹事校、医務課より情報収集 　２）質疑応答 　３）その他：（仮称）「看護師基礎教育を考える会」について

出席者：看護教育機関連絡協議会幹事校（８校）、富山県厚生部医務課、富山県看護協会

富山県における災害発生対応体制の検討

１　目　　的

令和２年から始まった新型コロナウイルス感染症は、収束を見通せない状況である。富山県看護協会でも、様々な活動を行ってきたが、今後同様な新興感染症のパンデミックが起きた時に備え、看護協会としての初動体制を平時から定める。

また、自然災害時にも備え、BCPの作成、各事業所での取り組みなど検討。

２　内　　容

①情報収集

他県のBCP作成状況

ＪＮＡの新しい仕組みの確認

広域の人材派遣について情報収集、沖縄県への派遣

②災害委員会

災害支援マニュアルの見直し、災害受援マニュアルの作成

③BCP作成

協会、各事業所の作成、検討に着手

新型コロナウイルス関連事業

１．新型コロナウイルス感染症の軽症者に係る宿泊療養施設における健康管理及び環境整備事業（富山県委託事業）

１）目　　的

県では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、病床確保の必要性等から新型コロナウイルス感染症の軽症者等について、宿泊療養を実施し、富山県看護協会に人員体制の確保の協力要請に基づき派遣調整を行う。

２）内　　容

宿泊療養施設への看護師派遣

３）委託期間

令和３年４月１日～令和４年３月31日

４）業務内容

(1) 入所者の健康管理
(2) 清掃及び環境整備
(3) 入所者により生じた廃棄物の回収
(4) PCR検査検体の回収
(5) 医師との連絡調整

５）派遣場所

(1) 東横イン富山駅新幹線口Ⅰ　令和３年４月１日～９月19日、令和４年１月10日～３月31日
(2) APAホテル富山窪新町　令和３年８月27日～11月４日、12月18日～令和４年３月31日
(3) APAホテル高岡丸の内　令和４年１月１日～３月31日

６）派遣実績

施設	派遣 延べ日数	延べ就業者数（人）	
		派遣者数	うち潜在看護師
東横イン富山駅新幹線口Ⅰ	246	177	141
APA富山窪新町	172	127	120
APA高岡丸の内	90	52	49
計	延べ508 （実日数313）	延べ356 （実人数67）	延べ310 （実人数48）

７）就業前研修実績と研修内容

令和３年４月～令和４年３月　計24回　40人
(1) 新型コロナウイルス感染についての基礎知識
(2) 宿泊療養施設における看護師の役割と具体的業務内容
(3) 急変対応について
(4) 防護服着脱実地演習

２．新型コロナワクチン接種看護師派遣事業

１）目　　的

新型コロナワクチンは、国の指示のもと、都道府県の協力により、市町村で実施される。

集団予防接種については、ワクチン供給に応じた接種体制を確保し、感染対策を図り、迅速かつ安全にワクチン接種を実施するための人員体制の確保の協力要請に基づき派遣調整を行う。

２）事業内容

（１）潜在看護職の掘り起こし

①ホームページでの情報発信、専用登録フォームの開設
②県の協力によるTV、ラジオ、新聞等マスコミによる呼びかけ

（２）潜在看護師登録状況

①市町村別　（人）

市町村	応募数	医療圏別
富山市	215	富山 236
滑川市	6	
舟橋村	3	
上市町	5	
立山町	7	
魚津市	12	新川 28
黒部市	7	
入善町	5	
朝日町	4	
高岡市	60	高岡 103
氷見市	10	
射水市	33	
小矢部市	3	砺波 29
砺波市	18	
南砺市	8	
県外	11	11
合計	407	407

②年代別（人）

年代	人数
20代	54
30代	97
40代	116
50代	77
60代	55
70代	8
合計	407

③就業状況別（人）

就業状況	人数
未就業	237
就業中	170
合計	407

④未就業者237人中登録後就職者数（人）

就業経験	人数
ワクチン接種業務	19
ワクチン・宿泊療養施設	3
その他	29
合計	51

（３）派遣状況　（人）

派遣先		派遣者数	勤務日数	延べ人数
1	富山市	133	158	2,647
2	砺波市役所	24	6	48
3	射水商工会議所	10	12	72
4	氷見商工会議所	8	8	56
5	富山県立大学	3	4	12
6	セーナー苑	1	5	5
7	日東メディック	6	11	16
8	中越合金	16	6	66
9	東亜薬品	3	9	18
10	魚津市	6	―	―
11	黒部市役所	4	―	―
12	小矢部市役所	14	―	―
13	健康増進センター	7	―	―
14	東岩瀬クリニック	3	―	―
合計		238	219+α	2,940＋α

（４）事前研修会開催実績　　令和３年５月～令和４年３月　計49回　127人

（1）内容　①新型コロナウイルス感染、ワクチンについての基礎知識
②ワクチン接種業務における看護師の役割と具体的業務内容
③急変対応について
④薬液充填、筋肉注射実技演習

３．富山市集団予防接種看護師業務実績（富山市委託事業）

（１）期　　間

令和３年５月～令和４年３月158日間（うち夜間19日間）　延べ2,647人（実人数133人）就業

（２）派遣会場

①大規模会場　５か所

富山市保健所、富山国際会議場、テクノホール、アルペンスタジアム、三菱ケミカル

②地域13か所

まちなか総合ケアセンター、北保健福祉センター、西保健福祉センター、婦中ふれあい館、八幡公民館、水橋ふるさと会館、四方公民館、大沢野生涯学習センター、大久保ふれあいセンター、上滝地区コミュニティセンター、大庄地区コミュニティセンター、八尾保健福祉センター、八尾コミュニティセンター

令和３年度　支部長会

１）目的

地域共生社会において、従来から行っている看護協会の支部活動は今までの形にとらわれず、看々連携を深め行政や関係機関を巻き込んだ活動が求められる。新しい支部活動を考えるために令和２年度より支部長を看護部長クラスとし、継続して役員を担っていただく仕組みにした。情報共有を行いこれからの活動を強化するために、支部長会を行った。

２）開催日

第１回　令和３年９月13日(月)　　第２回　令和３年12月３日(月)

３）出席者

地区支部長、担当理事　計10名

４）情報提供

日本看護協会理事会等の情報提供

５）協議内容

①支部活動進捗状況

・地域のニーズに応じた看護活動、研修：コロナワクチン接種会場での手指消毒DVDの放映、老健施設などで感染対策のアンケートを実施、感染対策の講義などを実施。

・まちの保健室、１日まちの保健室：昨年度はほぼ中止だったが、今年度は健康フェスタ時に感染対策のマスクなど配布、手作りリーフレットの配布などを実施。また、中学校や高校へ出向いて看護の魅力についてPRする出前講座を実施。

②『「看護の日」及び看護週間における「１日まちの保健室」』では、各支部が日看協の趣旨に基づいた、通年開催の学校への啓発活動を行っていることから、この項目から「１日まちの保健室」を削除し、『「看護の日」及び看護週間における事業』と変更する。

③令和４年度支部活動計画

・支部規定、支部活動の指針を再確認

・「支部研修会」の目的には、組織強化、会員獲得があり、「地域のニーズに応じた看護活動」は、地域包括ケアシステムをめざす活動であることを再確認し、支部活動を活性化させていただききたい。

④支部活動費

研修会費（支部会員数×100円)+100,000円であるが、執行残も見られることから、令和４年度は、(支部会員数×100円)+50,000円とする。予算を有効に活用し、支部の持ち味を生かし取り組んでいただきたい。

６）理事・支部長名簿

支部名	担当理事	支部長
黒部・魚津	髙山由紀子（黒部市民病院）	本多康子（黒部市健康増進課）
富山東・北	境　信子（富山市民病院）	高嶋峰子（富山医療生活協同組合）
富山西・南	境　信子（富山市民病院）	相澤幸子（谷野呉山病院）
上市	境　信子（富山市民病院）	川岸孝美（かみいち総合病院）
高岡・射水・氷見	米山美智代（高岡市民病院）	松島淳子（射水市民病院）
砺波・小矢部	小倉里美（市立砺波総合病院）	谷村一美（南砺中央病院）

令和３年度　富山県ナースセンター事業報告

	事業	事業内容	実績
就労促進に関する事項	求人･求職登録事業	・無料職業紹介所の運営 ・求人･求職登録、一般情報の登録 ・「ｅナースセンター」登録推進	求人登録数　9,211人 求職登録数　5,519人 有効求人倍率　1.7倍 就職者数　623人
	公共職業安定所との連携事業	・新規求人･求職人数の報告（毎月） ・看護系求人情報、相談記録のやりとり（毎週） ・就職ガイダンスにてハローワーク相談コーナー設置	新規登録求人数　1,209人 新規登録事業所数　286事業所 新規登録求職者数　969人
	看護師等免許保持者届出事業	病院・介護福祉施設等を離職した看護職員に届出をしていただくことで、看護職員の潜在化を防止し、看護職員確保の支援や復職支援の促進を図る。	届出者数　513人 ナースセンター登録希望数　305人 登録者数　252人
	就業相談事業	①就業に関する相談 ②就職アドバイザーによる就業相談 ③移動就業相談 ④病院等訪問事業	①就業に関する相談（全体）19,551件 ②①のうち就職アドバイザーによる相談　14,107件 ③介護職場の就職説明会　２回 合同就職面接会　中止 まちの保健室を活用した相談　中止 ④病院等訪問（10～11月実施）11施設
	看護職員就業支援事業	①就業支援専門員の派遣 ・県内７か所のハローワークへ就業支援専門員を毎月１回派遣し、潜在看護職員等に対する就業相談を行う。 ・就業支援相談開催について、新聞広告およびちらしにて周知する。 ②ナースセンターサテライト設置 ・就職アドバイザーをナースセンターサテライト３か所（新川・射水・砺波）に毎月１回派遣し、就業に関する相談等を行う。 ・就業支援相談開催について、新聞広告およびちらしにて周知する。 ③ハローワーク（富山、高岡、魚津）との連携 ・就業支援専門員の派遣（上記①に含） ・求職者・求人に関する情報を共有 ・医療機関へのあっせん強化（管理選考会）	①・就業相談件数　147件 ・新聞広告　８月28日(土) 12月26日(日) ２月13日(日) ②・相談件数　16件 ・チラシ発行　1,500部 ・新聞広告　８月28日(土) 12月26日(日) ２月13日(日) ③連携事業対象求人数　765人(72人) 連携事業対象求職者数　97人(22人) 連携事業対象就職者数　38人(13人) ※（　）はナースセンター実績 <管理選考会>ハローワークと協議の上、今年度中止
	登録看護職員就業希望等の調査	年１回実施：令和３年８月20日(金)	対象：eナースセンター登録者　563人
	看護職員再就業支援研修	①定期研修　令和３年６月５日(土)、７月10日(土)、８月７日(土) ②随時研修（病院実習）通年 ③随時研修（技術チェック研修）通年	①受講者数（延人数）　33人 ②受講者数　0人 ③受講者数　14人
	就職ガイダンス事業	①民間病院就職ガイダンス ②-1　県内病院就職ガイダンス WEBガイダンス ②-2　県内病院就職ガイダンス　個別面談会 令和４年３月５日(土) 9:00～12:00	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ②-1　参加施設　公的病院22病院 民間病院21病院 ②-2　参加者　24名 参加施設　22病院　43名
	看護職員・看護大学生Uターン促進事業	・病院ガイドブック「富山の看護職員募集案内」の作成と配布 ・就職ガイダンスの案内	掲載施設　45施設 ガイドブック作成　500部
	養成機関共同ＰＲ事業	・県内の看護師等学校･養成所ガイドブック「看護を学びたいあなたへ」の作成と配布	掲載養成所　９施設 ガイドブック作成　1,500部

	事業	事業内容	実績
就労促進に関する事項	看護学生就労啓発事業	・看護学生に看護協会およびナースセンターの役割と活動を紹介 ・就労定着を促進する取組みに関する情報提供	令和４年２月17日(木) 富山市立看護専門学校　38人 令和４年２月22日(火) 富山県立大学看護学部（WEB）118人 令和４年２月28日(月) 富山市医師会看護専門学校　51人
	広報活動	・協会広報誌「看護とやま」 ・富山県看護協会ホームページ ・市町村広報誌掲載と新聞広告	「看護とやま」年発行部数　37,300部 （４、７、10、１月発行）
	ナースセンター事業運営委員会	令和４年２月１日(火)	出席者　21人（委員13人、事務局8人） 事業実績報告書作成・配布　250部
訪問看護支援に関する事項	「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会	令和３年６月28日(月)～12月１日(水) (eラーニング、集合研修、実習)	受講者　30人 修了者　29人
	訪問看護従事者等研修会	令和３年11月11日(木)	受講者　14人
	訪問看護ステーション管理者育成研修会	令和３年７月17日(土)	受講者　37人
看護の心普及啓発事項	「看護の日」 「看護週間」等ＰＲ事業	①第31回「看護の日」看護フェスティバル 令和３年５月９日(日) 13:00～15:00 ②看護職員等からの体験談 ③ふれあい看護体験	①参加者　県内高校生33人 ②受賞者　6人 ③参加者　約2,127人 実施病院　20病院
	高校生の一日看護見学	令和３年７月５日(月)～７月16日(金)	参加者　516人 実施病院　21病院
	看護普及推進事業	看護体験学習（令和３年８月）	参加者　33人 実施看護師等学校養成所　１校
その他	医療勤務環境改善支援センター病院サポート事業	①報告会 令和３年12月８日(水) 13:00～16:00 ②施設訪問（１年目２回、２年目各１回） ③推進委員会　令和３年５月26日(水) 令和４年２月９日(水) ④表彰式　令和３年５月26日(水) ⑤医療労務管理支援事業打合せ会	①参加者　38人 ②２年目：藤木病院 介護老人保健施設みどり苑 １年目：あさなぎ病院 ⑤出席　５回
	看護職員定着支援事業	①看護職員の体験談募集 ②研修会 令和３年８月10日(火) 13:30～16:00	①応募数　97編 ②参加者　41人
	潜在看護師確保事業	①ワクチン接種体制構築のための潜在看護師等確保事業（富山県委託事業） ②新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務（日本看護協会委託事業）	・広告（６～７月） CM　266回　新聞広告　18回 SNS　150回 ・登録　登録者数　407人 ・研修　研修会開催　49回 受講者数　127人 ・従事者　ワクチン接種業務　238人 ・就業準備金　申請書発行数　483件
	新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業	①潜在看護職研修事業 ②看護職員離職防止相談事業	

Ⅰ　就労促進に関する事項

1　求人・求職登録実績

月	有効求人（人）	有効求職者数（人）	有効求人倍率（倍）	延べ就職件数（件）		
				計	NC就職	NC以外
4	768	241	3.2	16	7	9
5	798	275	2.9	39	31	8
6	988	517	1.9	126	111	15
7	872	543	1.6	64	59	5
8	800	588	1.4	119	107	12
9	729	598	1.2	55	47	8
10	686	614	1.1	24	12	12
11	677	610	1.1	23	9	14
12	694	508	1.4	29	16	13
1	725	352	2.1	45	35	10
2	746	337	2.2	46	33	13
3	728	336	2.2	37	24	13
延べ人数	9,211	5,519	1.7	623	491	132

有 効 求 人 数･･･対象月の前月以前から繰越した求人票の募集人数及び対象月に新規求人票を登録した求人票の募集人数
有 効 求 職 者 数･･･対象月の前月以前から繰越した求職者数＋対象月に新規求職票を登録した求職者数及び対象月に求職票を作成せずにシステム応募した求職者数
就職件数（延べ）･･･ナースセンターからの紹介、ナースセンター以外（ハローワークからの紹介、自己によるいずれか）の紹介就職による延べ件数

2　看護職員就職アドバイザー業務実績

1）相談実績

内訳 ＼ 相談件数	相談方法（件）			相談内容（重複）※上位の項目　（件）						
	来所	電話	メール・郵送	勤務形態	他の職場への興味	子育て	適正・能力への不安	転居	年齢上の不安	その他
14,107	382	3,452	10,273	358	144	103	71	48	42	13,341

2）施設訪問
(1) 目　　的　　ナースセンター就職アドバイザー等が病院等を訪問し、看護管理者等と面談することで、看護職員の就労状況や勤務環境等を把握し、必要に応じて情報提供や相談･助言を行うことにより、看護職員の人材確保や定着支援を推進する。
(2) 時　　期　　令和３年10月～11月
(3) 施 設 数　　民間病院８、特別養護老人ホーム１、デイサービス１、訪問看護ステーション１

3　移動就業相談

1）介護職場の就職説明・面談会（主催: 富山労働局、富山市、ハローワーク富山）

回	日時・場所	相談件数（件）
1	令和３年５月26日(水) 14:00～15:30サンフォルテ　※	―
2	令和３年７月28日(水) 14:00～15:30サンフォルテ	0
3	令和３年９月22日(水) 14:00～15:30サンフォルテ　※	―
4	令和３年11月16日(火) 14:00～15:30サンフォルテ	0
5	令和４年２月22日(火) 14:00～15:30サンフォルテ　※	―

※１、３、５回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2）合同就職面接会（主催：富山労働局、ハローワーク高岡・砺波・小矢部・氷見）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3）まちの保健室を活用した相談
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4　就職ガイダンスの実績

1）目　　的　　県内の医療機関等に就業を希望する県内外の看護学生および看護師等免許を有する者を対象に、医療機関等の施設紹介や面談、相談会の機会を提供し、看護職員の人材確保を図る。
2）主　　催　　富山県･公益社団法人富山県看護協会
3）実　　績

区　分	内　容	
民間病院 就職ガイダンス	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
県内病院 就職ガイダンス	WEB ガイダンス	期間：令和４年２月から１年間 参加：公的病院22病院、民間病院21病院 URL：https://www.toyama-kango.or.jp/guidance2022-web
	個別面談会	会場：富山県看護研修センター 参加：参加者24名（事前予約制） 参加施設22病院　43名

5　看護職員就業支援事業

1）目　　的　　看護職の資格を持ち、再就業等を希望する看護職員等に対し、情報提供や復職に対する不安や悩み等に対する相談･助言を行い、円滑な就労･定着を支援することを目的とする。
2）内　　容　　就業支援専門員を公共職業安定所（ハローワーク）に派遣し、潜在看護職員等に対する就業相談等を行う。
3）実　　績

ハローワーク	開催日	開催回数（回）	相談件数（件）
富山	第４水曜日	12	47
高岡　※	第３火曜日	11	35
魚津	第２水曜日	12	24
滑川	第３木曜日	12	14
氷見　※※	第２木曜日	11	11
砺波	第３水曜日	12	13
小矢部出張所	第３火曜日	12	3
計		82	147

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和３年８月中止
※※天候不良（大雪）のため令和４年１月中止

6　ナースセンター･ハローワーク連携事業

1）目　　的　　看護職員の人材確保に向け、ナースセンターとハローワークの連携･協働により、公的職業紹介機関における看護職員のマッチング機能の強化を図る。
2）内　　容　　・ナースセンター及びハローワークの双方からの支援を希望する求職者及び対象ハローワーク管轄内の求人に関する情報を共有し、医療機関や福祉施設等へあっせんを行う。
・月１回ナースセンター就業支援専門員がハローワークにおいて就業相談及び施設の見学･面接など就業までの支援を行う。
3）連 携 先　　ハローワーク富山、ハローワーク高岡、ハローワーク魚津

4）実　績
・求職

	ナースセンター	ハローワーク	計
登録求職者	22	75	97
就業件数	13	25	38

・求人

	ナースセンター	ハローワーク	計
求人数	72	693	765
求人件数	48	401	449

5）管理選考会（求職者が集まり、企業と面接を行う）
ハローワーク富山と協議の上、中止

7　看護師等免許保持者届出事業

1）目　　的　看護師等人材確保促進法が改正され、看護職が離職時等にナースセンターへ届出を行う看護師等免許保持者届出制度が努力義務化された。この届出情報を効果的に活用することで、看護職員の潜在化を防止するとともに、看護職員確保の支援や復職支援の促進を図る。
2）対　　象　病院・介護福祉施設等を離職した保健師、助産師、看護師、准看護師の免許保持者等
3）方　　法　(1) 対象者本人が直接届け出る方法
(2) 就業先が本人に代行して届け出る方法
4）届出状況

	人数（人）
届出者数	513
ナースセンター登録希望数	305
ナースセンター登録者数	252

8　看護師等就業支援サテライト事業

1）目　　的　富山県ナースセンターから遠隔地にある県東部や県西部に、ナースセンターサテライトを開設し、就業に関する相談や無料職業紹介等のナースセンター事業を行うことにより、看護師等の確保を図る。
2）体　　制　ナースセンターの各サテライトに、就職アドバイザーを派遣する。
3）内　　容
(1) 就業を希望する看護師等および退職予定の看護師等へ情報の提供、相談等の支援を行う。
(2) 就業を希望する看護師等および退職予定の看護師等に、ナースセンターの登録を勧める。
(3) 病院等の開設者、管理者、看護師等確保推進者等に対し、看護師確保に関する情報の提供、相談等を行う。
(4) 病院等の開設者、管理者、看護師等確保推進者等に対し、ナースセンターの登録を勧める。
(5) ナースセンターやハローワーク等と密接に連携を取りながら相談に応じる。
(6) 進路相談等を行う。
4）開催場所及び開設日
(1) 新川ナースセンターサテライト（黒部ショッピングセンターメルシー内）　毎月第１月曜日
(2) 射水ナースセンターサテライト（高岡厚生センター射水支所内）　毎月第１火曜日
(3) 砺波ナースセンターサテライト（砺波厚生センター内）　毎月第４木曜日
5）開設時間　10:00～16:00
6）実　　績

場所	開催回数（回）	相談件数（件）
新川サテライト	12	11
射水サテライト	12	2
砺波サテライト	12	3
計	36	16

9　看護職員再就業支援研修会

1）目　　的　就業を希望する者、及び看護力の向上のため再就業支援研修を希望する者に対して、最近の看護についての知識及び技術を修得させ、職場復帰の促進と看護力の向上を図る。
また、未就業又は就業1年以内の看護技術に不安のある者に対し、体験学習ができる場と環境を提供し、自信をもって復職または看護業務にあたることができるように支援する。

2）主　　催　富山県･公益社団法人富山県看護協会

3）場　　所　富山県看護研修センター、病院等

4）対 象 者　県内に居住する看護職の免許所有者で現在看護業務に従事していない者、または就業１年以内の者

5）実　　績

（1）定期研修　３日間

	開催日時	内容	受講者（人）
１日目	令和３年６月５日（土） 9:00～11:00	「看護職の現状と看護を取り巻く環境」 富山県厚生部医務課　　課長補佐　　平　和美　氏 富山県ナースセンター　センター長　松嶋　瞳　氏	7
２日目	令和３年７月10日（土） 9 :00～11:00	「医療現場における感染対策の基本」 真生会富山病院　感染管理認定看護師　梅田　加洋子　氏	13
３日目	令和３年８月７日（土） 9 :00～11:00	「感染対策の実践」 厚生連高岡病院　感染管理認定看護師　澤野　博美　氏	13
		計（延人数）	33
		内、就業者数	12

（2）随時研修（病院実習２日間）
受講者なし

（3）随時研修（技術チェック研修）

研修日時	内容	場所	受講者（人）
通年 ※事前予約制	DVD視聴 実技研修 （シミュレータを使用した輸液・採血技術練習）	ナースセンター 相談室	14
		計	14
		内、就業者数	12

10　看護職員･看護大学生Ｕターン促進事業

1）目　　的　県民に安心安全で質の高い医療を提供するために看護職員の安定的な確保が重要であることから、その確保対策を推進するため、県外からの看護職員や県外の看護大学進学者等に対し、県内の就職情報等を提供し、県内医療機関への就業を促進することを目的とする。

2）内　　容　(1) 富山の看護職員募集案内冊子「あなたの夢をかなえるために」作成
(2) 上記内容をホームページに掲載
(3) 冊子の配布（就職ガイダンス参加者、県外進学者、県内養成所、冊子掲載病院等）
(4) 県外からの看護職員に、協会広報誌、求人情報等を送付
(5) 県外へ進学している看護学生等に、就職ガイダンスの案内を送付

3）実　　績　掲載施設　45施設
発行部数　500部

11　看護職員養成機関共同ＰＲ事業

1）目　　的　県内看護師等養成機関の入学者を確保するため、看護職員養成課程の概要や各校の特徴等を紹介したガイドブックを作成し、県内の高等学校、中学校等に配布等により広く学生募集を行う。

2）内　　容　(1) 看護師等養成機関紹介ガイドブック「看護を学びたいあなたへ」作成
(2) 上記内容をホームページに掲載
(3) 冊子の配布（看護フェスティバル参加者、高校生の一日看護見学参加者等）

3）実　　績　掲載養成所　９施設
発行部数　　1,500部

12　看護学生就労啓発事業

1）目　　的　　看護学生に、看護師資格取得後スキルアップしながら、生涯にわたり働き続けることの必要性を啓発し、ナースセンター等が支援していることを周知することにより、就労促進を図る。
2）内　　容　　(1) ナースセンターの役割と活動を紹介（看護師等の人材確保の促進に関する法律含む）
(2) スキルアップしながら働き続けるために、看護協会の役割と活動について紹介
(3) 就労定着を促進する取組みに関する情報提供
3）方　　法　　看護学生に対し講義を行う
4）実　　績

開催日	学校名	受講者（人）
令和４年２月17日(木)	富山市立看護専門学校	38
令和４年２月22日(火)	富山県立大学　看護学部（WEB）	118
令和４年２月28日(月)	富山市医師会看護専門学校	51

Ⅱ　訪問看護支援に関する事項

1　「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師育成講習会

1）目　　的　　訪問看護事業の実施に必要な基本的知識と技術を修得し、質の高い訪問看護の提供ができる。
2）対 象 者　　訪問看護を実施している施設の看護職
これから訪問看護を始めようとする、あるいは興味関心がある看護職
3）受 講 者　　受講者30人／修了者29人
4）プログラム

研修期間	内容	場所
令和３年 ６月28日(月) ～ 12月１日(水)	・保健医療福祉の動向と訪問看護の位置づけと役割 ・訪問看護の対象の特性 ・訪問看護の効果的な展開 ・在宅ケアシステム ・訪問看護の実践に必要な看護知識、技術	【ｅラーニング】 自宅学習５ヶ月間 【講義】 富山県看護研修センター５日間 【実習】 病院１日間 訪問看護ステーション　３日間 地域包括支援センター　１日間

2　訪問看護従事者等研修会

1）目　　的　　訪問看護に従事する看護職員および訪問看護に関心のある看護職員に対して、より高度な知識の習得を図り、質の高い看護の提供に資することを目的とする。
2）対 象 者　　訪問看護に従事している、あるいは今後従事しようとする看護職者
3）場　　所　　富山県看護研修センター
4）受 講 者　　14人
5）プログラム

開催日時	内容
令和３年 11月11日(木) ９:00～16:00	【講義】「訪問看護をめぐる動向」 講師　富山県厚生部高齢福祉課　課長補佐　水上　みどり　氏 【講義・演習】「フィジカルアセスメント」 講師　富山赤十字病院　クリティカルケア認定看護師　浅生　かおり氏 厚生連高岡病院　集中ケア認定看護師　松木　健宏　氏 富山県立中央病院　クリティカルケア認定看護師　蔵　サユリ　氏 富山県済生会富山病院　集中ケア認定看護師　稲田　浩子　氏

3　訪問看護ステーション管理者育成研修会

1）目　　的　　訪問看護ステーションの管理･運営上の問題への取組みと人材育成について学ぶ。
2）対 象 者　　訪問看護ステーション管理者および従事する看護職員
3）場　　所　　富山県看護研修センター
4）受 講 者　　37人

開催日時	内容
令和３年 ７月17日(土) 9:00～16:00	【講義】訪問看護管理者に求められるスキル 【講師】医療法人協和会法人本部理事長補佐　青木　菜穂子　氏

Ⅲ　看護の心普及啓発に関する事項

１　「看護の日」及び「看護週間」等PR事業

１)「看護の日」看護フェスティバル

(1) 目　　的　　看護職を魅力的な職業として若年層に周知し、職業選択・進路選択の機会とする。
(2) 事 業 名　　第31回「看護の日」看護フェスティバル　～看護の魅力を発信しよう～
(3) 日　　時　　令和３年５月９日(日) 13:00～15:00
(4) 場　　所　　富山県看護研修センター
(5) 主　　催　　富山県・公益社団法人富山県看護協会
(6) 実施状況　　式典、体験談表彰式・朗読、新人看護職体験発表
　　看護体験コーナー、展示コーナー、白衣試着体験コーナー
(7) 参 加 者　　高校生33名

２）広報（新聞等の記事）

掲載年月日	掲載新聞	掲載内容
令和３年５月12日	北日本新聞	「新型コロナと闘う命を看護する」
	富山新聞	「看護職員等の体験談」受賞作品

３）ふれあい看護体験

(1) 目　　的　　「看護の日」事業の一環として､看護体験や健康チェック等の交流を行う「ふれあい看護体験」を実施することにより、看護の心を伝え、看護が広く県民に理解されることを目的とする。
(2) 実施期間　　５月12日の看護の日にあわせて、５月～６月に実施
(3) 内　　容　　各施設で工夫をこらし、看護体験や施設見学、健康相談、健康チェック等を企画し、県民に実施する。
(4) 実施状況　　参加病院　20病院
　　延参加者　2,127人（参加人数が不明な施設もあり、実際はもっと多い人数となる）

２　高校生の一日看護見学

１）目　　的　　高校生が看護業務と看護に対する理解を深め、看護職への進路選択の参考に資することを目的とする。
２）内　　容　　院内案内、看護業務見学、各病院で計画した内容､「看護の道」について説明座談会、個別進路相談
３）対　　象　　県内の高等学校に在学する生徒
４）実施期間　　令和３年７月５日(月)～７月16日(金)
　　※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため時間を縮小し（午後のみ）実施
５）実施状況　　参加者　　516人
　　実施病院　21病院

３　看護普及推進事業

１）目　　的　　小、中、高校生など若年層をはじめ、学校教員等への看護の普及啓発を行い、看護についての理解や関心を高め、看護職員の確保を図る。
２）内　　容　　（１）看護師等養成学校における看護体験学習
　　小、中、高校の生徒およびその父兄、教員（特に進路相談担当)、地域住民などに対し看護体験等を通し看護への理解と普及を図る。
　　（２）広報
　　ホームページで事業のPR、紹介を行う。
３）実施状況

学校名	開催日	参加者	内容
富山県 高岡看護専門学校	令和３年 ８月４日(水)	高岡市内小学校 ５・６年生23人 教員等10人	・看護の仕事と魅力について ・からだの音クイズ ・正しい手洗い法の体験　等

Ⅵ　その他

1　医療勤務環境改善支援センター病院サポート事業

1）目　　的

病院看護職員が健康で安心して働き続けることが可能となるよう、マネジメントシステムを用い就労環境の改善を図る。

また、医療勤務環境改善支援センターと連携して参加施設を訪問し、看護管理者・院長・経営担当者等と面談し、ワーク・ライフ・バランス推進を病院全体で取り組むよう勧めるとともにその施設の強みや課題を客観的に話し合う機会とする。

2）目　　標

(1) ワーク・ライフ・バランス推進への取組みの一層の推進を図る。

(2) 中小・民間病院看護職員のワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む医療施設を増加し、労働環境の改善の普及推進を図る。

3）実施体制

(1) ワーク・ライフ・バランスの普及推進を担う推進委員会を設置し、推進体制づくりを検討する。

(2) 推進委員会は、有識者、社会保険労務士、病院等医療関係者、社会経済福祉委員、行政関係者で構成する。

(3) 富山県医療勤務環境改善支援センターと連携を図る。

(4) 富山県看護協会の社会経済福祉委員は、この事業の企画、運営に協力する。

4）参加施設　5施設

２年目　２施設　医療法人財団恵仁会藤木病院、特定医療法人財団五省会介護老人保健施設みどり苑

１年目　１施設　医療法人社団睦心会あさなぎ病院

5）実施状況

(1) 事前説明会

訪 問 日　令和３年４月９日（金）

施　　設　医療法人社団睦心会あさなぎ病院

(2) インデックス調査

実 施 日　令和３年６月

実施施設　３施設

(3) 施設訪問

施設	訪問日
医療法人財団恵仁会藤木病院	令和３年10月７日(木)
特定医療法人財団五省会介護老人保健施設みどり苑	令和３年10月27日(水)
医療法人社団睦心会あさなぎ病院	令和３年10月19日(火) 令和４年２月18日(金)

6）報告会

(1) 開催日時　　令和３年12月８日(水) 13:00～16:00

(2) 場　　所　　富山県看護研修センター

(3) 対　　象　　多職種（事務職、コメディカル）

(4) 参 加 者　　38人

(5) プログラム

開催日時	内容
令和３年 12月８日(水) 13:00～16:00	【報告】 医療法人財団恵仁会藤木病院 特定医療法人財団五省会介護老人保健施設みどり苑 【講演】 タスクシフトで看護の質を高めよう 講師　加藤看護師社労士事務所（東京） 看護師・社会保険労務士　加藤　明子　氏

7）WLB推進委員会

１回目　令和３年５月26日(水)　15:00～15:45　富山県看護研修センター

２回目　令和４年２月９日(水)　15:00～16:00　富山県看護研修センター

8）表彰式

令和３年5月26日(水)

9）医療労務管理支援事業打合せ会への出席

令和３年５月14日(金)、７月27日(火)、10月12日(火)、12月16日(月) セミナー講師

令和４年２月15日(火)

２　看護職員定着支援事業

１）看護職員の体験談募集

(1) 目　　的　県内の看護職員等から看護を通して得られた「忘れられない体験談」を募集し、広報することで看護職への理解を深め、看護職員の定着推進を図る。

(2) 実施状況

①作品募集

募集期間　令和２年12月15日～令和３年１月29日
テ ー マ　看護を通して得られた忘れられない体験談やエピソード
対　　象　富山県内の看護職員および看護学生
応 募 数　97編

②表彰式

受 賞 者　最優秀賞１名、優秀賞２名、特別賞３名
表 彰 式　令和３年５月９日(日)「看護フェスティバル」にて実施

③広報　受賞作品ポスター作製
富山新聞、広報「看護とやま」、ホームページに受賞作品掲載

２）研修会

(1) 目　　的　新型コロナウイルスの就職が見込めない中、看護職は様々な混乱やジレンマを抱えている。その中で看護職がレジリエンスを鍛えるノウハウを知り健康に働き続けられるための研修会を開催する。

(2) 主　　催　富山県・公益社団法人富山県看護協会
(3) 開 催 日　令和３年８月10日(火) 13:30～16:00
(4) 場　　所　富山県看護研修センター
(5) 対　　象　保健師・助産師・看護師等
(6) 参 加 者　20施設41人
(7) プログラム

開催日時	内容
令和３年 ８月10日(水) 13:30～16:00	【講演】コロナ禍に折れない心で働き続けるために 講師　オフィスナースナレッジ　代表　江口　智子　氏 【演習】グループワークと個人ワーク

令和３年度　訪問看護ネットワークセンター事業報告

１　訪問看護支援強化事業

平成22年６月、厚生労働省老健局が実施した訪問看護支援事業として県の委託を受け、訪問看護ネットワークセンターを開設し２年間事業を継続する。平成24年度から県の訪問看護支援強化事業として継続実施している。

１）事業目的

訪問看護サービスを安定的に供給し在宅療養環境の充実を図るため、訪問看護のＰＲや相談対応等を行い、訪問看護の推進を図る。

２）事業内容と実績

(1) 訪問看護相談窓口（コールセンター）の開設

県民等からの訪問看護利用に関する相談や、医療機関や訪問看護ステーションからの相談、質問等に応じる。必要に応じて関係機関と連絡調整を行う。

①相談数及び相談方法

ア）相 談 数　延590件（月平均49.17回）

イ）相談方法　電話相談511件（86.6％）、FAX・メール44件（7.5％）
来訪等35件（5.9％）

②相談者及び相談内容

相談者	延件数	割合（％）	相談内容
訪問看護ステーション	445	75.4	診療報酬、介護報酬、訪問看護指示書等に関すること
病院	37	6.3	訪問看護ステーションの紹介 訪問看護制度・利用料に関すること
新規開設予定者	22	3.7	開設準備等に関すること
ケアマネジャー	13	2.2	医療保険の訪問看護、サービス内容に関すること
家族	3	0.5	訪問看護ステーションの紹介 サービス内容、利用料に関すること
施設	4	0.7	
その他	66	11.2	研修会の問い合わせ等
合計	590		

(2) 訪問看護のPR

訪問看護サービスについて県民等に広く周知することを目的に、総合病院等での相談説明会を開催。イベントの参加、パンフレットの配布で訪問看護のＰＲを行う。

①訪問看護普及啓発コーナー（相談会）の実施

３医療圏の総合病院６カ所で11回開催。管轄の訪問看護ステーション管理者１～２名が担当。
病院毎に相談会チラシを作成し、事前に開催病院に配布。

開催病院	開催数（回）	相談者数（人）
富山県立中央病院	3	28
富山市立富山市民病院	2	12
富山大学附属病院	2	13
高岡市民病院	2	21
射水市民病院	1	12
黒部市民病院	1	4
合計	11	90

②県民に対する訪問看護のPR

ア）イベントでのPR

	内容
サンフォルテフェスティバル	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展示のみ実施

イ）新聞掲載（相談窓口の案内）

	掲載欄	掲載日
北日本新聞	情報かわら版	毎週木曜日
富山新聞	社会面のお知らせ欄	土・日・祝日を除く毎日

(3) 訪問看護ステーションの機能強化・拡充

訪問看護ステーションに勤務する看護職員へ訪問看護技術研修や支援を行い、医療圏域毎の事例検討会の開催や他職種との交流会を通して訪問看護ステーションの機能強化・拡充を図る。

①看看連携の推進

在宅ケア事例検討会（訪問看護推進事業）参加の開催　計８回　参加者233人

②多職種との連携

富山県ホームヘルパー協議会研修会へ講師を派遣し、訪問介護と訪問看護の連携の強化を図る。

地区	日時	場所	参加者（人）	講師
富山 東部	10月８日(金) 18:00～20:00	自治労とやま会館	8	光風会訪問看護ステーション 管理者　小原　留美
富山 西部	９月18日(土) 13:00～15:00	富山市八尾 コミュニティセンター	22	訪問看護ステーションまめなけ 管理者　井崎　明子
高岡	10月８日(金) 18:00～20:00	高岡市 ふれあい福祉センター	8	高岡市医師会訪問看護ステーション 看護師　石塚　クミ・中村　美紀
新川	９月25日(土) 10:00～12:00	ZoomMeetingによる オンライン開催	11	魚津病院ふれあい訪問看護ステーション 管理者　辻　和栄
砺波	10月２日(土) 10:00～12:00	砺波まなび交流館	14	砺波市訪問看護ステーション 管理者　岩原　裕子

③富山県訪問看護ステーション連絡協議会への支援・協力

ア）連絡協議会事務局理事 として役員会へ出席（年４回）

イ）令和２年度訪問看護ステーション実績調査への協力

(4) 訪問看護運営支援アドバイザー事業

①目　　的　訪問看護ステーションの安定した運営基盤を構築するために、訪問看護運営支援アドバイザーを派遣して事業所運営全般に関する助言指導を実施する。

②事業内容　アドバイザーによる運営に関する助言指導

講　　師：訪問看護ステーションはーと　訪問看護認定看護師　富岡　里江　氏

開 催 日：令和３年11月30日(火) 13:30～15:40
方　　法：ZoomMeetingを用いたオンライン指導
実施施設：訪問看護ステーションみんわ、訪問看護ステーションあぽかど

開 催 日：令和３年12月７日(火) 13:30～15:40
方　　法：ZoomMeetingを用いたオンライン指導
実施施設：訪問看護ステーションひまわり

２　訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業

１）訪問看護トライアル雇用事業

（1）目　　的　新たに訪問看護分野への就職を希望する者が、就業に際し、不安なく業務に従事することができるよう、実務経験を付与させながら、成長過程に応じた指導や助言を行い、現場での対応力・判断力を身に付けさせることにより、質の高い人材を育成・確保し、訪問看護ステーションの運営体制の強化や事業規模の拡大を図る。

（2）事業内容　訪問看護未経験の看護職有資格者を雇用し、訪問看護業務に従事させながら、OJT等や訪問看護業務に必要な研修の受講機会を提供し、訪問看護業務に必要な知識及び技能を習得させる。

（3）実施施設　６事業所

①アルペン室谷訪問看護ステーション②高岡市医師会訪問看護ステーション③射水ライフ・サポート訪問看護ステーション④ものがたり訪問看護ステーション⑤アモール訪問看護ステーション⑥ナーシングケアさくら

３　訪問看護ステーション業務改善推進事業

１）目　　的　ICT活用により事務作業の効率化を図り、負担を軽減し、魅力ある職場づくりを進めることで、職員の確保・定着を図り、運営体制の強化、事業規模の拡大を図る。

２）事業内容　訪問看護ステーションにおけるICT活用の基盤を整備する。

３）実施施設　２事業所

①ナースステーションマーガレット②結リハビリ訪問看護ステーション

４　訪問看護ステーション連携加速化事業

１）目　　的　増大・多様化する在宅医療ニーズに対応するため、医療機関と訪問看護ステーションがそれぞれ技術の向上を図り、また人材交流による相互研修や連携会議等の開催による連携強化を図る。

２）病院看護師出向研修事業

（1）事業内容　病院看護師が一定期間（３～６ヶ月程度）訪問看護ステーションに出向し、退院支援や訪問看護等に必要な知識や技術の習得を支援する。

（2）実施施設

	派遣病院 受入ステーション	出向期間	出向看護師の所属
1	富山県立中央病院 訪問看護ステーションままアシスト	令和３年11月１日～ 令和４年１月31日	小児救急看護認定看護師

３）病院看護師の研修受入事業

（1）事業内容　派遣等により病院看護師を一定期間（１～２ヶ月程度）訪問看護ステーションで受入れ、訪問看護の理解を深め、退院支援に必要な知識や技術研修を行うとともに、地域包括支援センターなど関係機関との役割も学ぶ。

（2）実施施設

	派遣病院 受入ステーション	研修期間	研修看護師の所属
1	公立学校共済組合北陸中央病院 もみじ訪問看護ステーション	令和３年 11月１日～11月30日	外来看護師

４）訪問看護師スキルアップ研修事業

（1）事業内容

・医療圏ごとの病院が、最新情報や最新の看護技術等を学ぶ研修会を開催し、訪問看護師に学ぶ機会を提供する。

・訪問看護ステーション看護師が、医療圏ごとの病院で開催される研修に参加し、医療機器に係る最新情報や看護技術等を学び、訪問看護サービスの向上を図る。

(2) 実施施設（４圏域５病院）

圏域	開催日	場所	参加者（人）	内容
新川	令和３年 11月13日(土)	黒部市民病院	12	がん患者のスキンケア がん終末期患者の自壊創に対する疼痛コントロール 抗がん剤治療に伴う皮膚症状 情報交換会
富山	令和３年 10月29日(金)	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	3	障害児の看護 人工呼吸器装着患児の看護 栄養管理の実際 嚥下障害患者の姿勢援助 定期カンファレンスと退院支援 情報交換会
富山	令和３年 12月10日(金)	かみいち総合病院	5	呼吸アセスメントと人工呼吸器 基本的な摂食嚥下の知識と技術 認知症の症状・アセスメントと援助技術 在宅看取りの患者・家族の支援について 情報交換会
高岡	令和３年 11月26日(金)	厚生連高岡病院	10	人工呼吸器管理について 褥瘡管理について 緩和ストマケアについて 認知症ケアについて 疼痛緩和について 情報交換会
砺波	令和３年 11月16日(火)	市立砺波総合病院	4	人工呼吸器と呼吸ケア がん看護について 摂食嚥下ケア 認知症高齢者の看護 褥瘡ケアの実際 情報交換会

５　訪問看護ステーションサポート事業

１）目　　的　「訪問看護サポートステーション」を医療圏単位で選定し、訪問看護職員を対象とした実践的研修等や管理者等の相談対応や情報交換会等を開催することで、訪問看護職員の資質向上、ネットワークの構築を図り、訪問看護サービスの向上を目指す。

２）事業内容　「訪問看護サポートステーション」は圏域内の訪問看護ステーションを対象に、人材育成等に関する相談対応、個別指導・訪問及び研修の実施、並びに圏域内の情報交換会を開催し、ネットワークの構築を図る。また、連絡会議等へ参加し情報共有を図る。

３）実施内容

(1) 新型コロナウイルス感染症における連携体制構築

①連絡会議：第１回　令和３年５月28日(金)
　　第２回　令和３年８月30日(月)
　　第３回　令和４年２月25日(金)

(2) サポートステーション（医療圏における活動）

医療圏	サポートステーション	電話相談	同行訪問	ST訪問	研修情報交換会等
新川	朝日町在宅介護支援センター訪問看護ステーション	0	0	0	4
富山	富山赤十字訪問看護ステーション	3	0	0	2（合同）
	光風会訪問看護ステーション	2	0	0	2（合同）
高岡	もみじ訪問看護ステーション	16	1	0	4
砺波	南砺市訪問看護ステーション	1	4	0	4

６　訪問看護災害時等支援体制整備事業

１）目　　的　新型コロナウイルス感染症拡大時や災害発生時に、訪問看護サービスを必要とする在宅療養者が自宅で医療サービスを継続して利用できる環境を整備するため、訪問看護ステーション相互や関係機関との連携体制を構築する。

２）事業内容　(1) 訪問看護ステーションへ災害時等のサービス提供体制、医療材料の備蓄状況等について状況調査
(2) 応援可能な施設一覧の作成
(3) 災害時等の応援体制の構築、周知

３）委託期間　令和３年４月１日～令和３年９月30日

４）実施内容　(1) 訪問看護ステーションにおける感染症及び災害対策調査（令和２年度実施）
調査対象：県内訪問看護ステーション80事業所
実施期間：令和３年３月１日～令和３年３月22日
(2) 新型コロナウイルス感染症における連携体制構築
※訪問看護サポートステーション連絡会議で検討
①平時からの備え
②訪問看護事業所が一時閉鎖になった場合の連携体制
③応援可能な施設一覧の作成（医療圏ごとの応援体制リスト）
④災害時等の応援体制の構築、周知
連絡会議：第１回　令和３年５月28日（金）
第２回　令和３年８月30日（月）
第３回　令和４年２月25日（金）
(3) 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への対応に関する調査「第６波に備え」
調査対象：県内訪問看護ステーション84事業所
実施期間：令和３年11月12日～令和３年11月19日

７　医療的ケア児等訪問看護体制整備事業

１）目　　的　人工呼吸器を装着している児（者）、その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある児（者）や、重症心身障害児（者）（以下「医療的ケア児等」という。）とその家族が、身近な地域でサービスを受けられるようになることにより、安心して地域生活が送られるよう、訪問看護体制の整備を図る。

２）事業内容　(1) 地域の訪問看護ステーションへの引継ぎを前提とした同行訪問
(2) 市町村、障害福祉サービス事業所、保育所、学校等の関係機関に対する情報収集、相談・助言、普及・啓発

３）実施内容　(1) 医療的ケア児等訪問看護体制整備事業に関する意向調査
調査対象：県内訪問看護ステーション82事業所
実施期間：令和３年９月22日～令和３年10月11日
(2) 医療機関（ＮＩＣＵ）への事業説明（３施設）
実施施設：富山県立中央病院（令和３年10月22日）
富山大学附属病院（令和３年11月８日）
厚生連高岡病院　（令和３年12月６日）
(3) 相談件数（ネットワークセンター）　８件
(4) 訪問看護ステーション間による同行訪問
①指導ステーション　　１事業所
②受講ステーション　　３事業所
③対象となった児　　５児
④同行訪問回数　　延29回（１回＝30分）

8　事業報告会

1）開 催 日　令和４年３月19日（土）13:00～16:00
2）開催場所　ZoomMeetingによるオンライン開催
3）参加人数　119名
4）内　　容　①病院看護師出向研修事業報告
②病院看護師の研修受入事業報告
③訪問看護ステーションサポート事業報告
④訪問看護災害時等支援体制整備事業報告
⑤医療的ケア児等訪問看護体制整備事業報告
⑥訪問看護総合支援センターについて
5）そ の 他　動画掲載　令和４年３月22日（火）～令和４年３月31日（木）

9　訪問看護総合支援センター設置に向けた取組

1）目　　的　センターの設置は、訪問看護における様々な課題を、一体的、一元的に解決し、地域における訪問看護提供体制の安定化、推進支援を図る。
2）事業内容　(1) 訪問看護師倍増策に示す「訪問看護総合支援センター」の３つの目的・７つの機能を満たす事業の実施
(2) センター事業継続について都道府県や関係機関と協議し、地域医療介護総合確保基金等による公的事業化に向けての調整
3）実施事業
(1) 経営支援（労務管理に関する研修会を追加）
(2) 人材確保
①新卒訪問看護師の教育に関するアンケート調査
調査対象：県内訪問看護ステーション84事業所
実施期間：令和３年12月28日～令和４年１月11日
②新卒訪問看護師育成検討ワーキング（委員５名）
内　容：富山県新卒訪問看護師育成プログラムの検討
開催日：第１回　令和３年10月28日（木）
第２回　令和４年１月14日（金）
(3) 訪問看護の質向上
①富山県訪問看護ステーション連絡協議会集計データの分析
②訪問看護ステーション管理者育成研修会（３回コースで開催）
ア）第１回訪問看護ステーション管理者育成研修会
開催日：令和３年７月17日（土）
講　師：医療法人協和会　法人本部　理事長補佐　青木　菜穂子　氏
参加者：37名
イ）第２回訪問看護ステーション管理者育成研修会
開催日：令和３年10月16日（土）
講　師：医療法人協和会　法人本部　理事長補佐　青木　菜穂子　氏
参加者：32名
ウ）第３回訪問看護ステーション管理者育成研修会
開催日：令和３年11月13日（土）
講　師：公益社団法人岐阜県看護協会立訪問看護ステーション
統括管理者　　野崎　加世子　氏
講　師：富山県社会保険労務士会　社会保険労務士　二口　良伸　氏
講　師：一般社団法人富山県中小企業診断協会　中小企業診断士　嶋　邦秀　氏
参加者：36名
(4) 訪問看護事業検討委員会（委員11名）
開催日：令和４年３月10日（木）

令和３年度　訪問看護ステーションひよどり事業報告

1　平成８年８月訪問看護事業開始。平成12年４月介護保険法施行により指定居宅介護支援事業所を開設。介護保険改定に伴い、平成19年４月より訪問看護事業と居宅介護支援事業を分離。平成26年3月31日で居宅介護支援事業を廃止。４月より訪問看護事業のみとなる。

2　訪問看護実績（別紙）

3　地域・他機関連携
・富山県訪問看護ステーション連絡協議会
・射水市在宅医療・介護連携推進協議会
・射水市在宅医療・介護連携推進協議会情報共有ツールワーキング部会参加
・射水市認知症初期集中支援チーム検討委員会
・在宅ケア事例検討会
・射水在宅医療カンファレンス
・在宅いみずネットワーク多職種連携協働研修会

4　研修会出席
【富山県看護協会主催】
・訪問看護ステーション管理者育成研修会
・在宅ケア事例検討会
・支部研修会
・訪問看護従事者研修会
・訪問看護師スキルアップ研修
・認定看護師交流会
【富山県訪問看護ステーション連絡協議会主催】
・管理者研修会・研修会
・地区別勉強会
【その他】　一部を記載
・第17回在宅医療推進フォーラム（Web）
・富山県在宅医療支援センター研修会（Web）
・訪問看護サミット2021（Web）
・第46回富山緩和医療研究会（Web）
・厚生労働省医政局地域医療計画研修（Web）
・事業所自己評価ガイドライン普及のための講師養成研修
・難病医療従事者研修会

5　訪問看護実習の受け入れ

施設名／研修名	期間	人数
神戸常磐大学短期大学部	令和３年８月19日～８月27日	3
富山県立大学看護学部	令和４年１月13日～２月17日	4
2021年度セカンドレベル実習	令和３年７月27日～７月30日	4
令和３年度訪問看護師養成講習会	令和３年10月７日～10月28日	7
	計	18

6　職員体制（令和４年３月現在）
常勤換算　5.3名
勤務形態
管理者　1名
常勤看護師　4名
非常勤看護師　2名

令和３年度訪問看護実績

富山県看護協会訪問看護ステーションひよどり

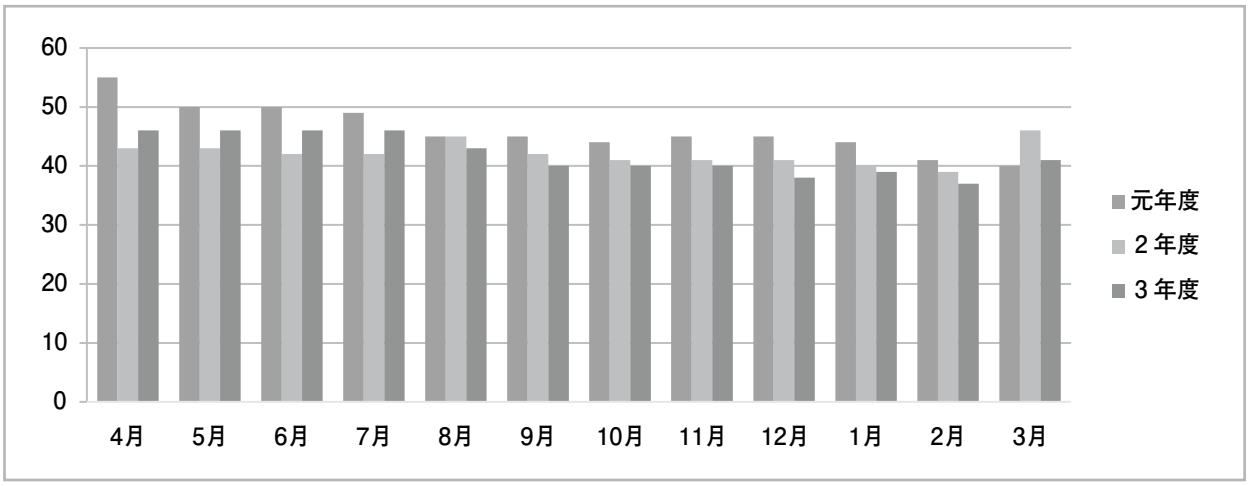
	21	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
実働日数		21	18	22	21	25	25	20	20	20	19	18	22	251	20.9
利用者状況	登録者数	46	46	46	46	43	40	40	40	38	39	37	41	502	41.8
	利用者数	46	46	46	46	43	40	40	40	38	39	37	41	502	41.8
	介護保険	30	30	32	29	27	25	25	26	25	26	24	27	326	27.2
	医療保険	16	16	14	17	16	15	15	14	13	13	13	14	176	14.7
	新利用者数	1	1	4	2	0	2	0	1	0	3	3	4	21	1.8
	終了者	0	1	4	2	1	1	1	1	1	3	4	0	19	1.6
訪問状況	訪問延回数	320	263	305	306	339	300	319	284	261	255	204	273	3,429	285.8
	医療保険訪問	151	104	144	143	171	157	170	135	131	122	89	98	1,615	134.6
	複数訪問	12	1	5	3	14	13	17	9	10	10	2	0	96	8.0
	平均訪問回数	6.9	5.7	7.1	6.9	7.8	7.5	7.9	7.1	6.8	6.5	5.5	6.5	82.2	6.8
終了内訳	死亡	0	1	2	1	1	2	1	1	0	1	4	0	14	1.2
	入院	0	0	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	5	0.4
	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	軽快	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0.2
	その他	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0.3
依頼状況	居宅支援事業所	1	1	1	2	0	0	0	1	0	2	3	2	13	1.1
	地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.1
	医療機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0.3
	家族・本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	保健・福祉関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
介護度	要支援	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	4	4	27	2.3
	要介護１	6	6	6	7	7	6	6	5	4	4	3	4	64	5.3
	要介護２	6	5	5	6	6	6	5	6	6	6	7	6	70	5.8
	要介護３	6	7	6	6	5	5	4	4	4	3	4	4	58	4.8
	要介護４	6	6	6	5	5	3	4	4	4	4	4	5	56	4.7
	要介護５	3	4	5	6	5	5	5	6	6	7	4	4	60	5.0
	申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.1
	医療保険利用	17	16	13	12	12	14	15	14	12	12	13	14	164	13.7
利用者年齢	平均年齢	74.8	75.4	74.7	75.5	74.9	74.5	74.2	74.7	75.0	75.7	75.7	76.3	901.4	75.1
	65歳未満	13	12	13	12	12	12	12	11	10	9	9	9	134	11.2
	65～69歳	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	9	0.8
	70～74歳	3	3	2	2	2	1	2	2	2	1	1	3	24	2.0
	75～79歳	3	4	4	4	4	4	3	2	2	3	3	4	40	3.3
	80～84歳	9	7	6	6	6	8	9	9	8	8	8	9	93	7.8
	85～89歳	7	6	7	8	6	6	5	6	7	8	6	6	78	6.5
	90歳以上	10	13	10	11	11	9	9	9	8	9	9	10	118	9.8
連携	退院前カンファレンス	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	2	9	0.8
	担当者会議	1	2	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	9	0.8
	地域包括ケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	保健・福祉関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

＊実働日数には休日・祝日は含まれない

訪問看護ステーションひよどりの年度別推移

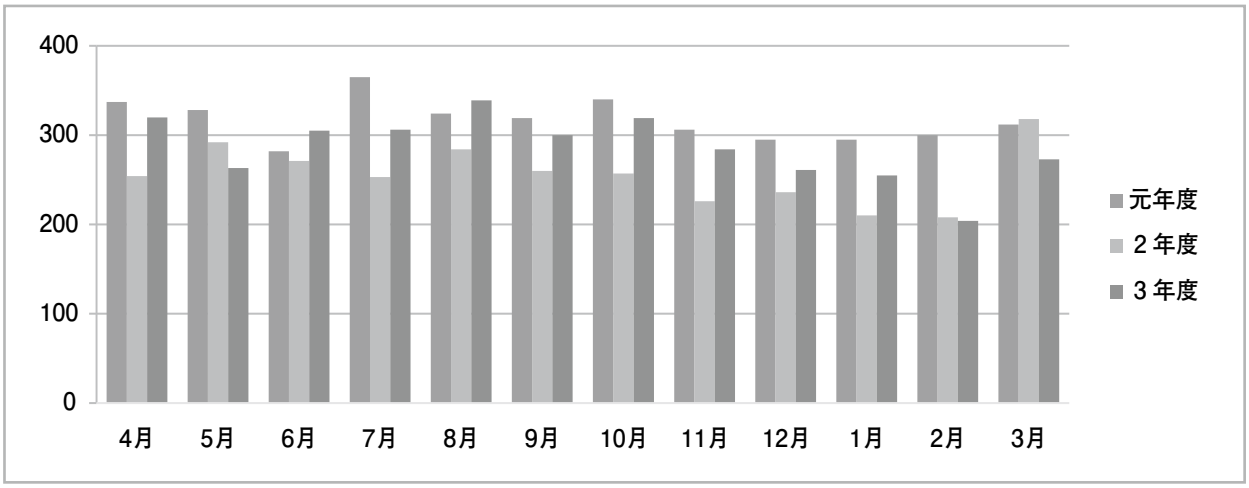
1　利用者の月別・年度別推移

年度＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
元年度	55	50	50	49	45	45	44	45	45	44	41	40	553
２年度	43	43	42	42	45	42	41	41	41	40	39	46	505
３年度	46	46	46	46	43	40	40	40	38	39	37	41	502



2　訪問回数の月別・年度別推移

年度＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
元年度	337	328	282	365	324	319	340	306	295	295	300	312	3,803
２年度	254	292	271	253	284	260	257	226	236	210	208	318	3,069
３年度	320	263	305	306	339	300	319	284	261	255	204	273	3,429



令和３年度　訪問看護ステーションひよどり富山事業報告

１．平成10年10月訪問看護事業開始。平成12年４月介護保険法施行により指定居宅介護支援事業所開設。事業拡大に向け平成19年４月より訪問看護事業と居宅介護支援事業を分離。訪問看護事業は平成20年10月訪問看護ステーションいそべと合併し中規模ステーションとして13年経過。令和3年度も前年度同様に新型コロナウイルス感染症の流行による対応や影響が大きい年度であった。

２．訪問看護実績（別紙）

３．地域・他機関連携
・富山県訪問看護ステーション連絡協議会参加（総会・管理者研修会）
・神明・五福地区医療介護連携推進会議
・五福４区公民館で出前講座（講師）
・富山大学医学部看護学科（講師）

４．研修会出席
【富山県看護協会主催】
・医療的ケア児支援者養成研修
・糖尿病の看護～基礎知識・自己管理への生活調整と支援
・保健師助産師職能委員会合同研修～発達障害への支援を学ぶ～
・ハラスメントのない職場づくり～令和3年度介護報酬改定を受け初期対応スキルを高める～
・終焉を迎える患者家族および看護職のケア
・高齢者に多い呼吸器循環器疾患のケア
・訪問看護従事者研修会
・保健指導力アップセミナー～対象者に寄り添う支援を目指して～
・がん看護シリーズⅡ～病院から在宅につなぐ意思決定支援～
・地域包括ケアⅡ～事例から学ぶ地域における多職種連携～
・富山4支部合同研修会
・訪問看護師スキルアップ研修
【訪問看護ステーション連絡協議会・ネットワークセンター主催】
・訪問看護ステーション管理者育成研修会
・在宅ケア事例検討会（８/３・10/７）
・富山市Ⅰ・Ⅱ地区合同勉強会・情報交換会
・訪問看護におけるコロナ対策
・病院と地域をつなぐ看看連携
・令和３年度訪問看護に関する事業報告会及び集団指導
【その他】
・日本訪問看護財団主催：訪問看護サミット2021（web）
・公益社団法人富山市医師会主催：５エリア合同講演会（エリア会議）（web）
・富山市主催：コロナ禍だからこそ知りたい在宅緩和ケアのコツ
・介護施設日和野/社会福祉法人白光苑主催：介護事業所が地域で出来る災害対策（web）

5．訪問看護実習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大にて、８月中旬～９月の間（富山市立看護専門学校・神戸常磐短期大学）は実習受け入れを中止。

施設名／研修名	期　　間	人　数
・富山市医師会看護専門学校	令和３年４月６日～７月９日	14
・富山大学看護学科	令和３年４月12日～７月16日	22
・富山市立看護専門学校	令和３年10月11日～10月11日	2
・富山県立大学看護学部	令和３年11月18日～12月16日	8
・富山医療福祉専門学校	令和３年７月19日～７月30日	4
・医療機関に勤務する看護師の訪問看護研修	令和３年７月26日～８月４日	3
・セカンドレベル	令和３年７月27日～７月30日	5
・令和３年度訪問看護師養成講習会	令和３年10月４日～10月27日	6
	計	64

6．職員体制（令和４年３月現在）

常勤換算　7.2名

勤務形態

管理者　1名

常勤看護師　3名

非常勤看護師　4名

令和３年度訪問看護実績

富山県看護協会訪問看護ステーションひよどり富山

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	平均
実働日数		21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	20.2
利用者状況	登録者数	63	61	61	61	61	57	52	60	60	60	56	55	707	58.9
	利用者数	60	59	59	52	53	51	51	56	53	51	53	51	649	54.1
	介護保険	35	38	38	33	36	36	36	40	37	35	36	36	436	36.3
	医療保険	22	21	21	20	17	15	15	17	16	16	17	15	212	17.7
	新利用者数	5	2	5	2	1	1	3	7	3	3	2	2	36	3.0
	終了者数	3	4	5	2	0	5	7	1	3	3	6	3	42	3.5
訪問状況	訪問延回数	374	323	343	296	304	276	321	322	323	273	274	305	3,734	311.2
	医療保険訪問	146	126	134	115	103	94	120	125	114	99	99	112	1,387	115.6
	複数名訪問	12	10	14	10	8	8	9	6	6	7	7	193	290	24.2
	利用者平均訪問回数	17.8	17.9	15.6	14.8	14.5	13.8	15.3	16.1	16.2	14.4	15.2	13.9	186	15.5
終了内訳	死亡	1	1	3	0	0	1	1	0	3	2	0	2	14	1.2
	入院	1	0	2	1	0	3	2	0	0	1	2	1	13	1.1
	入所（ショート）	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	6	0.5
	軽快	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	4	0.3
	その他	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	5	0.4
依頼状況	居宅介護支援事業所	2	2	4	1	1	1	2	3	2	1	0	2	21	1.8
	地域包括支援センター	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	5	0.4
	医療機関	3	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	7	0.6
	家族・本人	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.1
	保健・福祉関係	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.0
介護度	要支援	3	3	2	1	1	1	1	1	2	2	2	2	21	1.8
	要介護　1	8	9	9	8	8	8	8	10	11	10	11	11	111	9.3
	要介護　2	11	10	11	11	12	12	12	12	11	11	11	10	134	11.2
	要介護　3	4	4	4	3	4	4	3	3	2	2	2	4	39	3.3
	要介護　4	5	6	6	4	5	5	6	6	6	5	5	4	63	5.3
	要介護　5	6	6	6	6	6	6	6	5	5	4	4	5	65	5.4
	申請中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	0/0
	医療保険利用	22	21	21	20	17	15	15	17	16	16	17	15	212	17.7
利用者年齢	平均年齢	76.5	77.0	77.2	76.7	77.5	77.3	77.6	78.4	77.3	77.2	76.8	77.0	926.5	77.2
	３歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	３歳から14歳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12.0	1.0
	15歳から39歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7.0	0.6
	40歳から64歳	7	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	78.0	6.5
	65～69歳	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	29	2.4
	70～74歳	8	9	9	8	7	6	6	5	7	8	8	7	88	7.3
	75～79歳	14	12	10	7	8	9	9	8	8	8	9	9	111	9.3
	80～84歳	8	8	10	10	11	10	9	11	9	9	10	10	115	9.6
	85～89歳	11	11	11	12	12	11	11	14	12	12	12	11	140	11.7
	90歳以上	8	9	9	5	6	6	7	8	7	4	4	4	77	6.4
連携	退院前カンファレンス	1	0	1	1	1	0	3	2	0	2	1	0	12	1.0
	担当者会議/緊急カンファ	3/0	2/0	1/0	0/0	0/0	1/0	3/0	2/0	1/0	0/0	0/0	1/0	14/0	1.2/0
	地域包括ケア会議	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1
	保健・福祉関係	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	4	0.3

＊実働日数には休日・祝日は含まれない

令和３年度定期巡回随時対応型訪問介護看護（連携型）活動実績

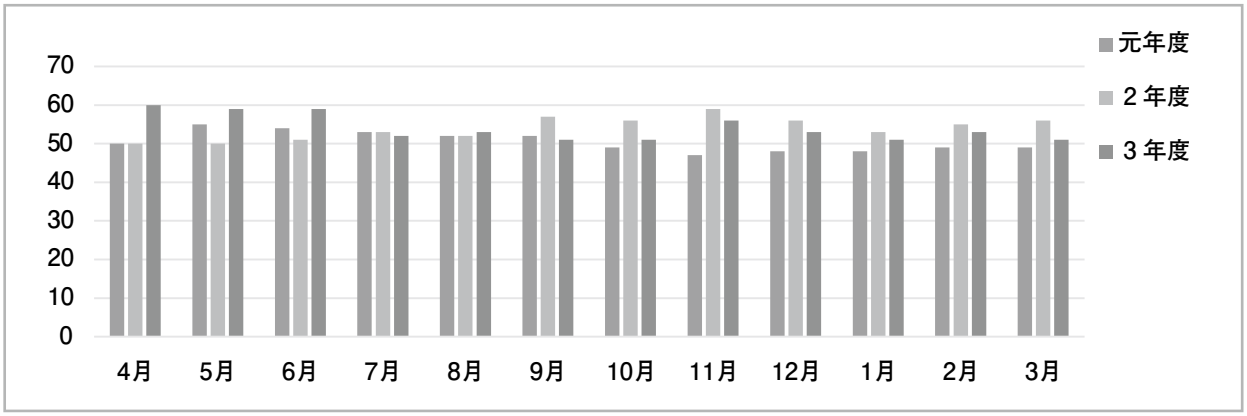
富山県看護協会訪問看護ステーションひよどり富山

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	平均
利用者状況	登録者数	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30	2.5
	新規利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	モニタリング実施数	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30	2.5
	終了者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1
訪問状況	訪問看護契約者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	訪問回数(介護保険)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
終了内訳	死亡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	入所（ショート）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	軽快	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
依頼状況	居宅介護支援事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	家族・本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	保健・福祉関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
介護度	要介護　1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	要介護　2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6	0.5
	要介護　3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	要介護　4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
	要介護　5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	医療保険訪問看護利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
利用者年齢	平均年齢	84.7	85.0	85.0	85.0	85.0	85.3	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	1026.0	85.5
	65歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	65～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	70～74歳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
	75～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	80～84歳	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6	0.5
	85～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	90歳以上	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0

訪問看護ステーションひよどり富山の年度別推移

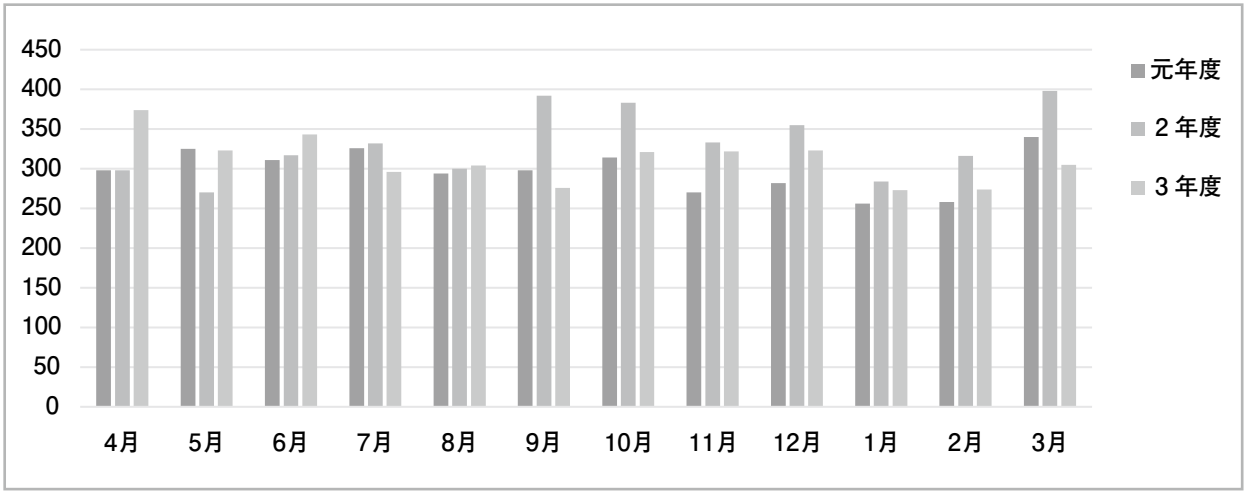
1　利用者数の月別・年度別推移

年度月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	50	55	54	53	52	52	49	47	48	48	49	49	606
2年度	50	50	51	53	52	57	56	59	56	53	55	56	648
3年度	60	59	59	52	53	51	51	56	53	51	53	51	649



2　訪問延回数の月別・年度別推移

年度月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	298	325	311	326	294	298	314	270	282	256	258	340	3,572
2年度	298	270	317	332	300	392	383	333	355	284	316	398	3,978
3年度	374	323	343	296	304	276	321	322	323	273	274	305	3,734



令和３年度　ひよどり富山居宅介護支援事業所事業報告

1　平成12年４月介護保険法施行により訪問看護事業と併設にて指定居宅介護支援事業所開設。
　事業拡大に向け平成19年４月より訪問看護事業と居宅介護支援事業分離。令和２年度に居宅介護支援事業所指定を令和７年度まで更新。

2　居宅介護支援事業活動実績（別紙）

3　地域・他機関連携
・地域のネットワークづくり事業（Gグループ）
・ひよどり富山訪問看護ステーション合同事例検討会参加
・神明・五福地域包括支援センター合同研修会参加

4　研修会出席
【富山県主催】
・高齢者虐待対応研修会（Web）
【富山市主催】
・富山市医療介護連携研修会（Web）
・富山市ソーシャルワーク基礎研修会（Web）
【神明・五福地域包括支援センター主催】
・認知症ブロック研修会（書面）
・医療介護連携推進会議
【富山県介護支援専門員協会主催】
・BCP事業継続計画勉強会（Web）
・オンラインスキルアップ研修（Web）
・BCP策定及び感染症発生シュミレーション訓練研修（Web）
・災害対策委員会　研修会（Web）
・令和３年度主任介護支援専門員フォローアップ点検研修
【富山市介護支援専門員協会主催】
・富山市介護支援専門員協会　特別セミナー（Web）
・多職種連携研修（Web）
【その他】
・介護施設日和野（災害対策）（Web）
・令和３年度富山市支部合同研修会

5　職員体制（令和４年３月現在）

常勤換算	2.3名
勤務形態	
管理者（看護師）	1名
常勤介護支援専門員（看護師）	1名
非常勤介護支援専門員（看護師）	0.3名

令和３年度　居宅介護支援事業活動実績

ひよどり富山居宅介護支援事業所

			４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計	月平均
認定調査件数			1	1	2	5	2	1	4	3	2	1	2	2	26	2.2
給付管理	要支援１		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	要支援２		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	要介護１		26	26	26	27	28	28	25	27	26	26	26	25	316	26.3
	要介護２		34	32	31	32	29	25	25	25	25	23	21	20	322	26.8
	要介護３		8	8	8	7	9	12	12	14	12	11	13	16	130	10.8
	要介護４		7	7	9	9	8	7	6	7	8	7	8	9	92	7.7
	要介護５		5	5	4	4	4	4	4	4	3	4	4	5	50	4.2
	小計		80	78	78	79	78	76	72	77	74	71	72	75	910	
	加算	新規・２区分アップ	2	0	1	1	1	1	0	5	1	1	1	2	16	1.3
		入院時情報連携	2	0	1	1	3	0	0	1	2	1	1	2	14	1.2
		退院・退所連携	0	0	1	2	0	1	0	0	0	1	0	2	7	0.6
		通院	0	2	0	2	1	2	0	0	1	0	1	0	9	0.8
		小計	4	2	3	6	5	4	0	6	4	3	3	6	46	3.8
支援内容	社会資源の調整	徘徊ＳＯＳ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		減額	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.1
		介護手当て	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0.3
		オムツ支給	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	6	0.5
		配食	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0.2
		ミドルステイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		地域ケア会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	住宅改修工事	申請	1	1	1	2	1	1	1	2	0	0	0	0	10	0.8
		完了	2	0	1	3	1	0	1	1	0	0	0	0	9	0.8
	福祉用具	例外給付申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		購入　他	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	6	0.5
	小計		6	4	2	6	4	1	4	4	2	0	0	4	37	3.1
	医療・介護施設連携		6	8	4	9	4	7	6	8	6	4	7	6	75	6.3
	サービス担当者会議		4	5	6	9	5	1	6	16	11	5	6	12	86	7.2

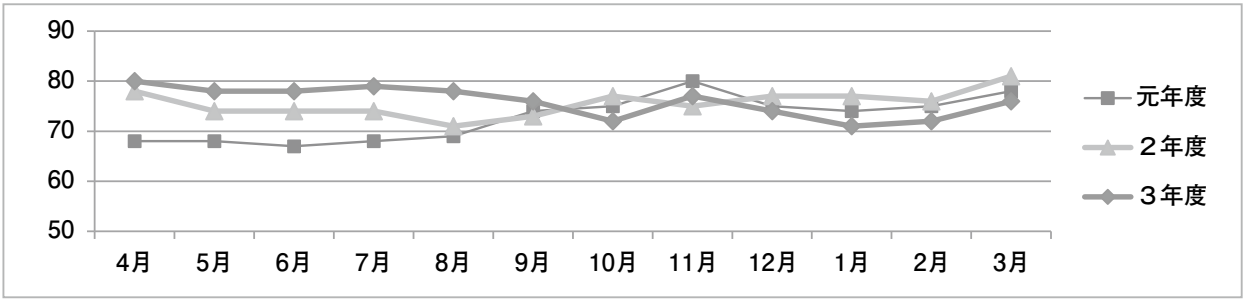
総合相談	時間内	ＴＥＬ	201	191	162	186	214	220	151	243	217	183	170	257	2,395	199.6
		来所	13	14	12	13	14	8	5	8	13	6	6	5	117	9.8
		訪問	120	121	150	168	124	115	117	134	155	109	102	144	120	129.9
		合計	334	326	324	367	352	343	273	385	385	298	278	406	4,071	339.3
	時間外	ＴＥＬ	8	7	4	10	5	13	6	13	11	20	18	9	124	10.3
		来所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		訪問	3	7	6	8	3	3	8	8	7	4	4	2	63	5.3
		合計	11	14	10	18	8	16	14	21	18	24	22	1	177	14.8

研修会	1	1	3	2	2	2	5	5	2	4	2	2	31	2.6

ひよどり富山居宅介護事業所の年度別推移

1　ケアープラン作成件数の推移

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	68	68	67	68	69	74	75	80	75	74	75	78	871
2年度	78	74	74	74	71	73	77	75	77	77	76	81	907
3年度	80	78	78	79	78	76	72	77	74	71	72	76	911



2　認定調査件数の推移

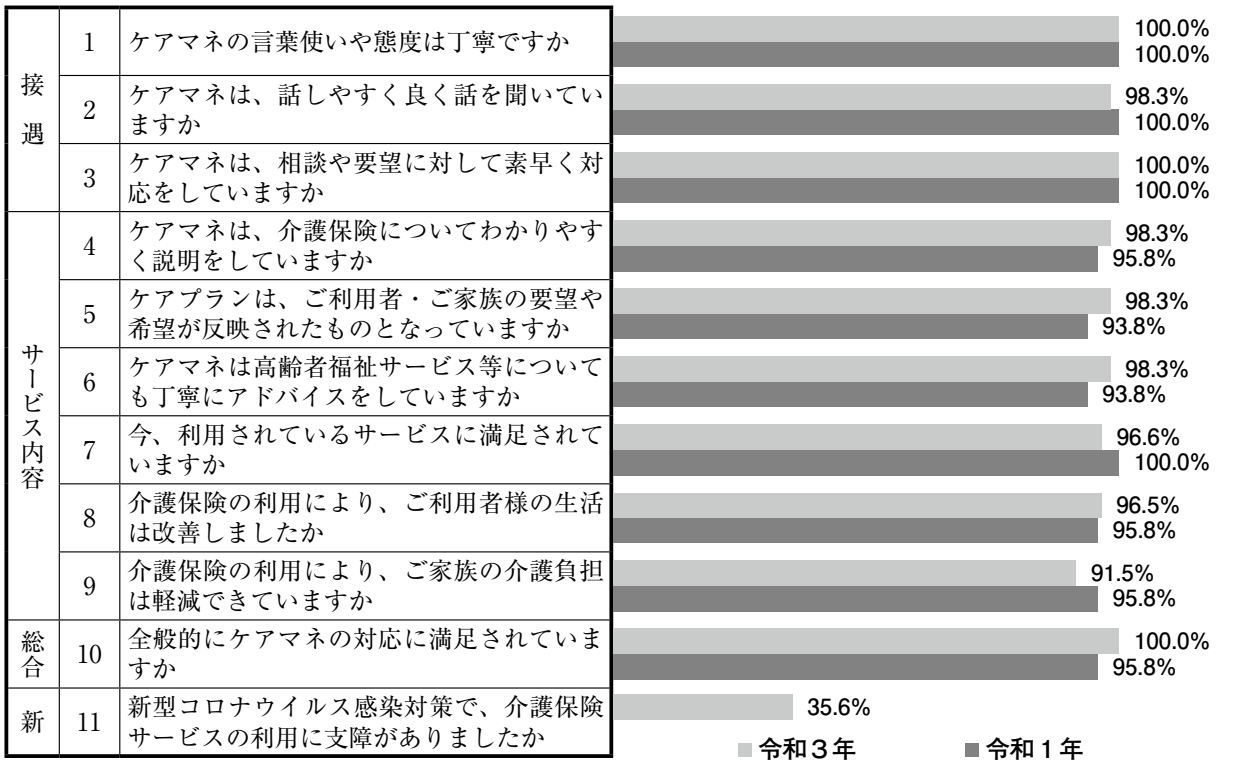
年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	5	4	9	4	5	1	8	6	5	6	5	4	62
2年度	4	4	2	2	2	2	1	3	5	5	3	2	35
3年度	1	1	2	5	2	1	4	3	2	1	2	2	26

※　認定調査件数は、令和２年度より新型コロナウイルス感染症対策で認定有効期間の延長を希望された方や認定有効期間が48か月の方がいる為、減少傾向あり。

3　令和３年度　居宅介護支援利用者満足度調査結果

・令和３年度対象者　76名中　59名回答　回収率　78％
・令和１年度対象者　74名中　48名回答　回収率　65％

※「そう思う・まあそう思う」「あまりそう思わない・そう思わない」「無回答」の中から、令和１年度と令和３年度の「そう思う・まあそう思う」を抽出し、比較する。



※調査の結果、全ての項目で「そう思う・まあそう思う」の合算で90％台となり、令和1年度と変わらず概ねご利用者様・ご家族様からの満足は得られている。また、令和３年度新型コロナウイルス感染対策で35.6％のご利用者様・ご家族様が、介護サービスの利用に支障を感じていた。

令和３年度　神明・五福地域包括支援センター事業報告

平成18年４月１日から富山市より業務委託を受け、事業を開始した。平成24年度、平成29年度に再委託を受け事業を継続している。

１　事業内容

（１）一般介護予防事業
　①介護予防把握事業
　②介護予防普及啓発事業
　③地域介護予防推進事業
　④介護予防訪問相談指導事業
　⑤介護予防ふれあいサークル事業
　⑥介護予防推進リーダー事業

（２）介護予防・生活支援サービス事業
　①介護予防ケアマネジメント事業
　②介護予防教室事業

（３）包括的支援事業
　①総合相談事業
　②権利擁護事業
　③包括的・継続的マネジメント支援事業
　④認知症総合支援事業
　⑤生活支援体制整備事業
　⑥在宅医療・介護連携推進事業

（４）任意事業
　①認知症高齢者見守り支援事業

（５）指定介護予防支援事業

２　実習生受け入れ

施設名／研修名	期　　間	人数（人）
富山いずみ高校	令和３年５月31日～６月１日	2
	令和３年10月４日～10月５日	2
富山福祉短大	令和３年７月12日～７月13日	1
認定看護管理者教育課程セカンドレベル	令和３年７月27日～７月30日	4
訪問看護師養成講習	令和３年10月７日～10月28日	4
	計	13

３　主な研修会参加状況

・地域包括支援センター職員研修会
・富山市包括的・継続的マネジメント研修会
・通いの場・居場所づくり情報交換会
・富山県地域包括・在宅介護支援センター協議会職員研修
・地域包括支援センター連絡協議会研修会
・富山県介護支援専門員研修
・富山市ソーシャルワーク基礎研修会
・富山市認知症高齢者見守りネットワーク講演会
・富山市医療介護連携研修会
・富山県介護支援専門員協会研修会

４　職員体制

管理者（主任介護支援専門員）１名　　看護師１名　　保健師1名　　社会福祉士１名

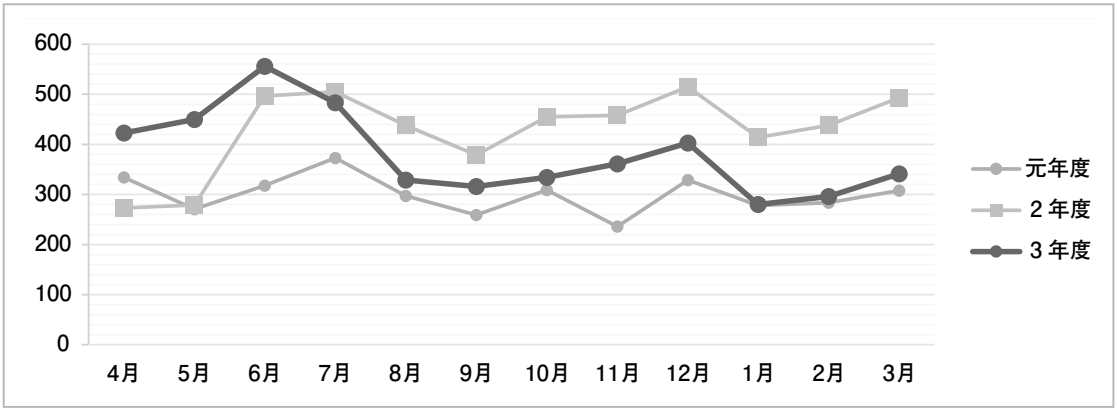
令和３年度　神明・五福地域包括支援センター事業活動実績

区分＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
総合相談	TEL	275	284	379	325	211	176	182	218	244	166	198	182	2,840
	来所	29	32	41	16	11	24	26	17	13	24	16	28	277
	訪問	119	134	136	142	107	116	126	126	146	90	82	131	1,455
	合計	423	450	556	483	329	316	334	361	403	280	296	341	4,572
実態把握　事業対象者		7	31	2	33	11	12	14	6	17	6	5	56	200
事業対象者 介護予防教室		0	0	0	0	0	0	4	4	4	0	0	1	13
地域ケア会議		0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	9
介護予防、認知症 地域説明会等		1	4	4	3	3	0	0	5	7	0	0	2	29
予防給付、介護予防 ケアマネジメント費		122	118	118	115	116	116	123	121	122	115	118	109	1,413
認定調査		6	8	8	5	7	4	3	8	8	4	6	9	76
主な研修会		1	1	5	6	4	8	7	11	5	5	2	5	60

神明・五福地域包括支援センターの年度別推移

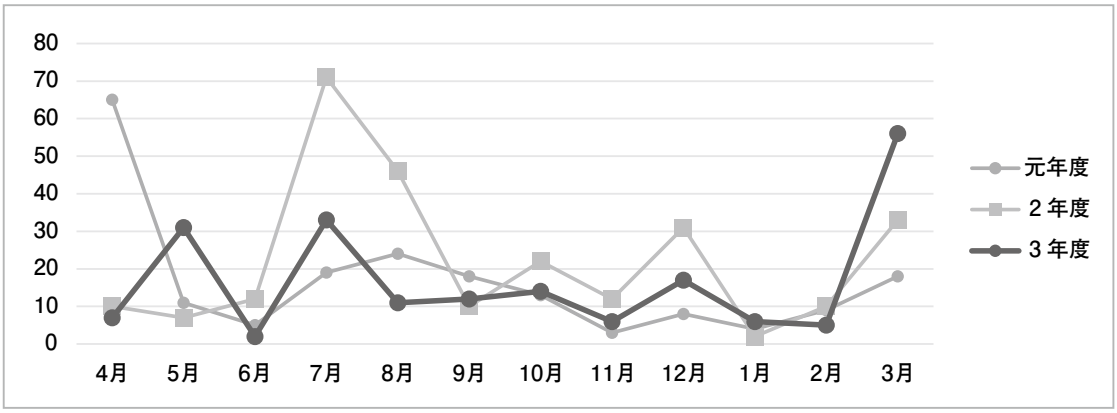
1　総合相談（電話・来所・訪問）

年度＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
元年度	334	271	318	373	297	259	309	236	329	278	284	308	3,596
２年度	273	279	497	505	438	379	455	458	515	414	438	493	5,144
３年度	423	450	556	483	329	316	334	361	403	280	296	341	4,572



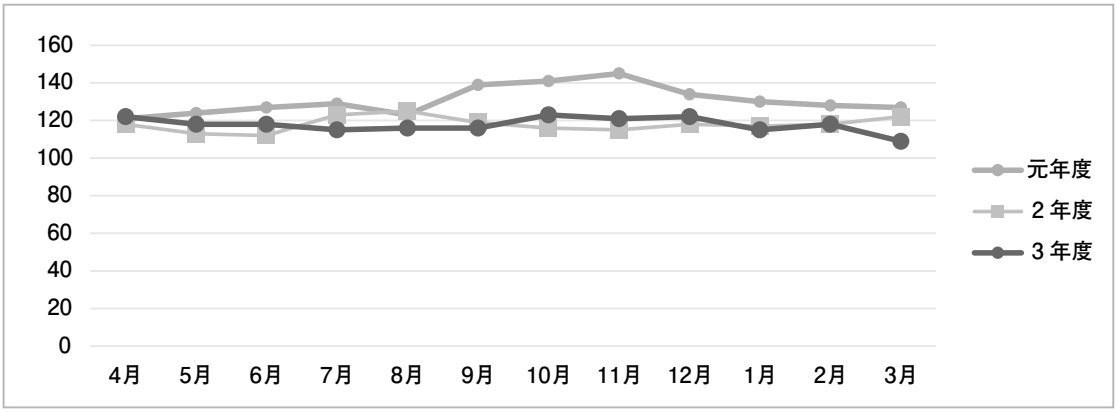
2　実態把握（事業対象者）

年度＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
元年度	65	11	5	19	24	18	13	3	8	4	9	18	197
２年度	10	7	12	71	46	10	22	12	31	2	10	33	266
３年度	7	31	2	33	11	12	14	6	17	6	5	56	200



3　予防給付 介護予防 ケアマネジメント費

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	121	124	127	129	123	139	141	145	134	130	128	127	1,568
2年度	118	113	112	123	125	119	116	115	118	117	118	122	1,416
3年度	122	118	118	115	116	116	123	121	122	115	118	109	1,413



4　事業対象者介護予防教室

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	0	0	0	0	0	4	5	3	0	0	0	0	12
2年度	0	0	0	0	1	4	5	3	0	0	0	1	14
3年度	0	0	0	0	0	0	4	4	4	0	0	1	13

5　地域ケア会議

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	2	1	2	1	0	1	1	0	1	0	1	0	10
2年度	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	1	3	9
3年度	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	9

6　介護予防 認知症 地域説明会

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	5	7	7	6	2	3	2	5	4	1	5	0	47
2年度	0	0	0	8	4	1	1	3	0	1	2	0	20
3年度	1	4	4	3	3	0	0	5	7	0	0	2	29

7　認定調査

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	9	5	8	7	5	7	7	6	10	5	9	8	86
2年度	2	2	4	5	3	5	4	3	3	3	7	6	47
3年度	6	8	8	5	7	4	3	8	8	4	6	9	76

8　主な研修会

年度＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
元年度	2	3	4	5	1	4	7	3	5	1	3	1	39
2年度	0	0	0	4	7	4	4	9	6	6	4	8	52
3年度	1	1	5	6	4	8	7	11	5	5	2	5	60

令和３年度　その他の助成事業報告

１　訪問看護推進事業（富山県委託事業）

１）目　　的

医療機関の看護師が訪問看護の現場に赴き、在宅医療移行に向けてのケアの視点や退院支援、地域連携に関する知識を養うことなどを通し、地域医療の充実と質の高い在宅療養支援体制づくりを推進する。また、訪問看護師や医療機関に勤務する看護師が、共同で在宅療養患者の療養上の課題を明確にし、対応策を検討することにより、看護師の資質向上や相互理解、連携強化を図る。

２）内　　容

(1) 医療機関看護師の訪問看護ステーション研修

医療機関に勤務する看護職員が訪問看護師と同行訪問（３日）し、利用者にあった在宅療養環境の調整のあり方を理解する。また、事例検討会に参加（２回）をして、退院支援における医療機関の看護師の役割と訪問看護師との連携の在り方を理解する。

研修期間及び場所			参加者数（人）
訪問看護ステーション	在宅ケア事例検討会		
訪問看護ステーションひよどり富山 ８/２(月)・３(火)・４(水)	厚生連高岡病院 富山県看護研修センター 真生会富山病院	８/25(水) 10/７(木) 10/13(水)	2
訪問看護ステーションひよどり富山 7/26(月)・27(火)・28(水)	富山市立富山市民病院 富山県看護研修センター	８/３(火) 10/７(木)	1
富山赤十字訪問看護ステーション ８/16(月)・17(火)・18(水)	富山市立富山市民病院 富山県看護研修センター 真生会富山病院	８/３(火) 10/７(木) 10/13(水)	2
高岡市医師会訪問看護ステーション ７/27(火)・28(水)・29(木)	厚生連高岡病院 金沢医科大学氷見市民病院	８/25(水) 10/21(木)	1
南砺市訪問看護ステーション ８/２(月)・３(火)・４(水)	厚生連高岡病院 富山県立中央病院 市立砺波総合病院 富山県看護研修センター	８/25(水) ９/９(木) ９/16(木) 10/７(木)	2

(2) 在宅ケアアドバイザー派遣事業（事例検討会）

各医療圏域内の訪問看護ステーション及び医療機関等の看護職員等を対象に事例検討会を開催し、専門看護師、認定看護師等の専門性の高いアドバイザーを派遣し、患者・家族の現状やニーズに応じたより質の高いケアができるよう支援する。

・在宅ケア事例検討会アドバイザー

氏　名	所　属	認定看護師等
小森　良子	黒部市民病院	主査看護師
加藤　美加代	富山市立まちなか病院	慢性心不全看護認定看護師
加藤　真理子	富山赤十字訪問看護ステーション	訪問看護認定看護師
八木　智矢	富山市立富山市民病院	医療ソーシャルワーカー
小原　留美	光風会訪問看護ステーション	訪問看護認定看護師
松長　成美	厚生連高岡病院	緩和ケア認定看護師
竹内　雅代	かみいち総合病院	認知症看護認定看護師
井上　享子	医療法人社団博啓会アイ・クリニック	
中村　美穂	金沢医科大学氷見市民病院	老人看護認定看護師
東城　美智代	高岡市民病院	皮膚・排泄ケア認定看護師
上野　三佳	もみじ訪問看護ステーション	訪問看護認定看護師
野村　和代	富山県高岡厚生センター	地域保健班長
樋口　麻衣子	国立大学法人富山大学附属病院	がん看護専門看護師
宮原　美恵子	厚生連高岡病院	緩和ケア認定看護師
村本　由子	市立砺波総合病院	感染管理認定看護師

・在宅ケア事例検討会

地区	開催日	会　場	アドバイザー	事例検討テーマ 事例提供者	参加者数（人）
新川	8月19日(木)	黒部市民病院	小森 加藤美	うっ血性心不全にて入退院を繰り返す利用者への多職種での関わり方～塩分制限をして在宅で過ごしたい～ 魚津病院ふれあい　細川　妙永古	22
中部	8月3日(火)	富山市立 富山市民病院	加藤真 八木	在宅生活を希望している生活保護で介護度の高い利用者との関わり ひまわり（富山）　畑岸　典子	15
	9月9日(木)	富山県立中央病院	小原 松長	サービス付き高齢者住宅に入居している利用者のACPにおける関り 済生会富山　谷　歩奈美	37
	10月7日(木)	看護研修センター	竹内 井上	受診や服薬行動がとれないため被害妄想が強く、社会的孤立している利用者との関わり デューン富山　並川　徹	32
高岡	10月21日(木)	金沢医科大学 氷見市民病院	中村 東城	人工肛門管理が必要なアルツハイマー型認知症の利用者と介護者への関わり 氷見　青木　友紀子	24
	8月25日(水)	厚生連高岡病院	上野 野村	独居で神経難病のある利用者の療養環境への支援～家族関係が破綻している症例を通して～ 厚生連高岡　林　ありさ	40
	10月13日(水)	真生会富山病院	樋口 宮原	在宅死を望む癌末期利用者と介護するうつ病の娘との関わり 富山福祉短期大学　服部　麻理生	34
砺波	9月16日(木)	市立砺波総合病院	村本	肺結核の寛解にある利用者の在宅生活支援を通して ねこのて　足立　啓子	29

２　専門職による保健指導等支援事業（富山県委託事業）

１）目　　的

市町村においては、国保被保険者の生活習慣病発症予防・重症化予防に重点をおいた保健指導が求められ、取り組んでいる。富山県の市町村国保はメタボリックシンドローム該当者の割合が全国的にも高く、糖尿病による新規人工透析患者も増加傾向にあることから、より効果的・継続的な取り組みが必要である。そこで、市町村の実情に応じて専門職を派遣し、市町村国保の保健指導の効果的・効率的な実施及び保健指導実施者の資質向上などの人材育成の面からも支援することを目的とする。

２）内　　容

(1) 市町村の専門職が行う保健指導（特定保健指導、糖尿病性腎症保健指導の訪問指導等）に同行等行い、技術的支援を行う。

①訪問前の対象者情報及び支援方針等の確認

②同行訪問の実施

③訪問後の振り返り、今後の支援方針の確認

令和３年度は実施なし

(2) 特定健診・特定保健指導未受診者に対する個別勧奨（電話等）

実施市町村	担当	派遣 看護師
高岡市 令和３年11月～令和４年３月　計30回	看護協会非常勤看護師	1

(3) 事例検討会及び保健指導実施後の評価会議等での助言指導等

実施市町村	担当	派遣 看護師
小矢部市 令和４年３月23日(火)	あさなぎ病院 糖尿病看護認定看護師	1

(4) 重症化予防対策における保健指導（高血圧、血糖コントロール不良者への個別訪問）

令和３年度は実施なし

○（3）の講師については、糖尿病看護認定看護師リーダーに派遣調整を依頼した。

令和４年度　富山県行政への要望事項

令和３年８月25日実施（対　総合政策局長、厚生部長）

１　今後の新興感染症等への対応について

(1) 新型コロナウイルスの感染状況が刻々と変化する中で、支援体制も随時変更されているが、軽症者療養施設の入所基準の変更やクラスター発生時の看護師派遣など看護職員が担う業務を適切かつ安全にスムーズに行うために必要な支援体制に係る情報提供や課題の共有をお願いしたい。また、医療機関や介護施設等でクラスターが発生した場合、厚生労働省医政局看護課の通知にもあるように、感染管理認定看護師及び現場の状況を見極めスタッフの配置や業務管理を適切に行う認定看護管理者も要件に規定していただきたい。

(2) 感染管理認定看護師が新型コロナの感染症対応に高い能力を発揮しているが、中小規模病院や施設には在籍していないことが多い。県として、中小規模医療機関や介護施設等へ受講を促していただきたい。

(3) 介護施設や訪問看護事業所などの小規模施設等へ助言・指導を行う相談窓口の整備、及び保健所・厚生センターにおける相談員の確保を今後も引き続きお願いしたい。

(4) 医療職やその家族への風評被害がない環境づくりに引き続きご尽力いただきたい。

２　看護の質の向上について

(1) 県立大学に大学院・専攻科を設置されるにあたり、地域に根差した保健師・助産師の定着支援をお願いしたい。また、大学院・専攻科に社会人枠や地域枠を設けて県内の看護師の進学支援をお願いしたい。

(2) 地域包括ケア推進のために特定行為研修を医療機関で進めているところであるが、特定行為研修機関と特定行為研修修了者の資質の向上を目的に、連絡協議会の設立をお願いしたい。

(3) 医療的ケアが必要な児のスムーズな在宅療養移行に向け、看護協会の役割として、訪問看護事業所や福祉関係施設と病院等の看護職を対象として、情報提供や医療機器を扱う手技や患者・家族への相談対応などの専門的な研修を行うために、経済的支援をお願いしたい。

(4) 保健師の人材育成及び計画的な人材確保の強化
富山県保健師人材育成ガイドライン（令和２年３月改訂）を活用し、市町村保健師を含めた自治体保健師育成の取り組みを強化していただきたい。
また、新型コロナウイルスだけでなく、あらゆる感染症対策について、関係機関とも連携をとり安全安心な対策を実施できる保健師の増員をお願いしたい。

３　看護職の働き方改革の推進

(1) 看護職の多様な働き方への支援
潜在看護師の復職を支援する体制を検討していただきたい。また、プラチナナースが自分の得意分野でセカンドキャリアを実現できる仕組みづくりをお願いしたい。

(2) 看護業務負担軽減のためのIT化導入支援
看護記録の音声入力システム等の導入に対する財政支援を考えていただきたい。また、業務負担軽減のための情報の提供をお願いしたい。

(3) 子育て支援の充実
子育てをしている看護師が、子どもを安心して預けながら不安なく仕事ができる、仕事と子育てを両立できる環境づくりについて、より一層市町村へ働きかけていただきたい。

4　看護領域の開発・展開について

(1)「訪問看護総合支援センター（仮称)」としての強化への支援
平成22年に訪問看護ネットワークセンターを開設し、訪問看護のPRや相談支援を行っているが、訪問看護に係る様々な課題を一体的・一元的に解決し、地域における訪問看護提供体制の安定化や推進支援を図る拠点とするため、県として組織の必要性をご理解いただき、人員体制等の機能強化への支援や周知をお願いしたい。

(2) 地域における感染症・災害への対応力・連携強化
今後の地域づくりとして、感染症や災害対応、地域住民の健康増進に取り組むために、行政・介護と医療機関の看護職が日頃から連携し、地域の課題を共有する場を作っていただきたい。

(3) 母子のための地域包括ケアの推進
妊娠期から育児期に身近な場所で支援が受けられるよう母子の地域包括ケアシステムの体制整備を推進していただきたい。また、産後ケアについては実施主体である市町村が医療機関等と連携しながらすすめられるよう支援いただきたい。

(4)「人生の最終段階における医療・ケア」の推進
看護職、訪問看護、施設等も含めた医療・ケアチームにより取り組んでいるが、在宅等での看取りが推奨される中、本人の望みを踏まえたものとなるよう住民向けの研修等の県民への普及・啓発をお願いしたい。

令和３年８月25日

公益社団法人　富山県看護協会
会　　長　松原　直美

令和３年度　行政機関および関連団体等からの委員等の就任状況

委託先	団体会議名	役員･委員等
富山県	富山県医療審議会・地域医療構想部会・富山県医療対策協議会　医療法人部会	委員
	富山県新型インフルエンザ等対策検討委員会	委員
	富山県新型コロナウイルス感染症対策協議会	委員
	富山県循環器病対策推進協議会	委員
	富山県防災会議	委員
	富山県がん対策推進協議会・富山県がん対策推進県民会議　がん診療体制部会	委員
	富山県母乳育児推進連絡協議会	理事
	富山県母子保健推進員連絡協議会	顧問
	富山県社会福祉審議会	委員
	富山県あんしん在宅医療･訪問看護推進会議	委員
	富山県障害者施策推進協議会 （富山県自立支援協議会・富山県障害者差別解消協議会）	委員
	富山県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	委員
	富山県小児医療等提供体制検討会	委員
	富山県透析患者等発生予防推進事業連絡協議会	委員
	富山県地域リハビリテーション推進会議	委員
	富山県感染症対策連絡協議会	委員
	富山県国民健康保険運営協議会	委員
	富山県健康寿命日本一推進会議	委員
	富山県健康増進計画（第２次）最終評価に係る調査に関する検討会	委員
	富山県難病対策地域協議会	委員
	富山県国民保護協議会	委員
	公立大学法人富山県立大学経営審議会	委員
	公立大学法人富山県立大学研究協力会　理事会	理事
	富山県公衆衛生学会 理事会	理事
	北陸公衆衛生学会 評議員会	評議員
	富山マラソン2021 実行委員会	委員
	富山マラソン2021メディカル協議会	委員
	サンフォルテフェスティバル実行委員会	委員
	富山県ウィメンズフェスティバル健康・スポーツ交流大会運営委員会	委員
	富山県女性団体連絡協議会	加盟団体長
	女性の活躍推進委員会	委員
	富山県薬事審議会	委員
	富山県精神医療審査会	委員
	富山県水防協議会	委員
	富山県献血推進協議会	委員
	富山県骨髄バンク推進連絡協議会	委員
	特別支援学校医療的ケア体制整備事業運営協議会	委員

委託先	団体会議名	役員･委員等
富山市	富山市地域包括支援センター運営協議会　評価委員会	委員
	富山市介護予防推進会議	委員
	富山市自殺対策推進連絡会議	委員
	富山市社会福祉審議会	委員
	富山市保健所運営協議会	委員
	富山市民病院地域医療支援病院委員会	委員
	富山市病院事業経営改善委員会	委員
	富山市要保護児童対策地域協議会代表者会議	代表者
	富山市防災会議	委員
	富山市生活支援体制整備推進会議	委員
	富山市地域密着型サービス等運営委員会	委員
	富山市障害者自立支援協議会	委員
	富山市障害者差別解消支援協議会	委員
	富山市認知症総合支援事業検討委員会	委員
高岡市	学校法人未来高岡 富山県高岡看護専門学校 評議員会	評議員
	富山県高岡看護専門学校修学資金審査委員会	委員
関連団体等	社会福祉法人富山県社会福祉協議会 評議員会	評議員
	富山県高次脳機能障害支援センター相談支援体制連携調整会議	委員
	富山県福祉人材確保対策会議	委員
	富山県福祉カレッジ運営委員会 富山県健康・福祉人材センター運営委員会	委員
	社会福祉法人富山県社会福祉総合センター 評議員会	評議員
	医療法人財団とやま医療健康センター　評議員会	評議員
	富山県民ボランティア総合支援センター　理事会	理事
	富山県民ボランティア総合支援センター運営委員会	委員
	富山県民ボランティア・ＮＰＯ大会企画運営委員会	委員
	富山県民福祉推進会議	委員
	福祉用具・アイディアコンクール運営審査委員会	委員
	社会福祉法人恩賜財団済生会支部富山県済生会支部 理事会	理事
	富山県済生会富山病院地域医療支援病院運営委員会	委員
	富山赤十字病院地域医療支援病院委員会	委員
	厚生連高岡病院地域医療支援病院委員会	委員
	女性保護富山県民協議会	理事
	富山県健康づくり財団 理事会	理事
	全国健康保険協会富山支部 評議会	評議員
	富山県訪問看護ステーション連絡協議会	理事
	日本糖尿病協会富山県支部常任理事会・理事会	理事
	富山県介護支援専門員協会	理事
	いきいきとやま・健康と長寿の祭典実行委員会	委員
	富山県後期高齢者医療広域連合運営懇話会	副会長
	社会福祉法人セーナー苑 評議員会	評議員
	富山県糖尿病対策推進会議	幹事

令和３年度　他団体等への推薦

委託先	委員名	任期（年）	令和3年度推薦数（人）	総数（人）
富山県	富山県新生児聴覚検査事業に係る協議会委員	2	1	1
	公立大学法人富山県立大学研究協力会 リエゾンサポーターリーダー	2	1	1
	富山地域医療推進対策協議会・災害医療部会委員	1	1	1
	新川地域災害医療連携会議	1	1	1
富山市	富山市介護認定審査会委員	2	36	38
	富山市障害支援区分判定審査会委員	2	2	2
高岡市	高岡市介護認定審査会委員	2	10	10
	高岡市子ども・子育て会議委員	2	1	2
	高岡市要保護児童対策地域協議会委員	1	1	1
氷見市	氷見市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1	1	1
関連団体等	富山県高齢者総合相談センター専門相談員	1	1	1
	富山県高齢者総合相談センター専門相談員（認知症ほっと電話相談）	1	4	4
	特定行為研修に関する医療関係者	2	1	1
	全国健康保険協会富山支部健康づくり推進協議会委員	2	0	1
	富山家庭裁判所家事調停委員	2	0	3
	富山家庭裁判所委員会委員	2	0	1

令和３年度　後援・協力等依頼報告

受諾の後援等

内　　容	団体名（主催及び依頼者）	開催場所	開催等予定日
福祉のお仕事フェア in TOYAMA	富山県社会福祉協会 富山県民間保育連盟	富山国際会議場	2021/７/18(日) ７/25(日)
2021年度肝がん撲滅運動 肝がん撲滅フォーラム2021	日本肝臓学会	富山国際会議場 201・202号室	2021/７/31(土)
第47回 富山県感染対策研究会	富山県感染対策研究会 富山県病院薬剤師会	Web開催	2021/９/11(土)
富山大学附属病院 総合がんセンター 市民公開講座	富山大学附属病院	富山国際会議場	2021/９/12(日)
第25回 富山県理学療法学術大会	富山県理学療法士会	Web開催	2021/９/12(日)
摂食嚥下ケア研修会 ８thクール ハイブリッド開催（現地＋WEB）	北陸の摂食嚥下ケアを支える会	高岡商工会議所 or WEB	2021/９/26(日)
		富山県総合情報センター or WEB	2021/10/31(日)
2021年度 在宅医療支援センター 市民公開講座	新川地域在宅医療支援センター	みらーれTV	2021/10/８(金) ～10/14(木)
		NICE-TV	2021/10/10(日) ～10/16(土)
講演会	富山県 NPO法人富山県腎友会	富山県民会館　611号室 Webによるライブ配信	2021/11/13(土)
福祉用具・アイディア コンクール	富山県 富山県社会福祉協議会	富山県総合福祉会館 (サンシップとやま)	2021/11/20(土)
Kanazawa Coronary Conference-2021 (北陸PTCAライブ)	北陸PTCA教育ライブ研究会	Web開催	2021/12/４(土)
令和３年度北信がんプロ合同 市民公開講座	北信がんプロ (文部科学省 多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プラン	富山国際会議場 (オンライン配信併用予定)	2021/12/５(日)
第20回 東海北陸作業療法学会	富山県作業療法士会	富山国際会議場 Web配信・ハイブリッド開催	2021/12/12(日)
第29回富山県NST研究会	富山県NST研究会 テルモ（株）	Web開催	2022/２/11(金・祝日)
摂食嚥下ケア特別研修会	北陸の摂食嚥下ケアを支える会	Web開催	2022/３/５(土)
第48回 富山県感染対策研究会	富山県感染対策研究会 富山県病院薬剤師会	富山大学杉谷キャンパス 日医工オーディトリアム (ハイブリッド開催)	2022/３/19(土)
第１回富山県子どものアレルギー診療実践セミナー	大塚製薬（株）	Web開催	2022/５/20(金)
第14回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会北陸支部年次集会	第14回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会北陸支部年次集会	福井大学医学部附属病院 臨床教育研究センター 白翁会ホール	2022/６/４(土)
日本地域看護学会 第25回学術集会	富山大学学術研究部医学系 地域看護学講座	富山国際会議場	2022/８/27(土) ８/28(日)

令和３年度　富山県看護協会　施設別・職種別会員数

令和４年３月31日現在

施設名	保	助	看	准	合計
国立大学法人富山大学附属病院	0	49	673	0	722
独立行政法人国立病院機構　富山病院	0	0	84	0	84
独立行政法人国立病院機構　北陸病院	0	0	54	0	54
独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院	1	5	178	0	184
独立行政法人地域医療機能推進機構高岡ふしき病院	6	0	72	1	79
富山県立中央病院	1	65	689	0	755
富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	0	0	155	0	155
富山市立富山市民病院	0	18	473	0	491
高岡市民病院　看護科	8	12	314	0	334
黒部市民病院	3	25	313	0	341
金沢医科大学氷見市民病院	0	0	174	5	179
射水市民病院	1	0	143	0	144
市立砺波総合病院	6	27	370	0	403
あさひ総合病院	0	0	96	1	97
かみいち総合病院	5	9	124	1	139
南砺市民病院	3	0	131	4	138
公立南砺中央病院	0	0	67	0	67
富山市立富山まちなか病院	1	2	25	0	28
富山赤十字病院	7	40	403	0	450
富山県済生会富山病院	2	1	235	0	238
富山県済生会高岡病院	0	19	194	0	213
厚生連高岡病院	24	19	509	0	552
厚生連滑川病院	6	8	146	2	162
公立学校共済組合　北陸中央病院	1	0	120	1	122
医療法人社団七徳会　魚津病院	0	0	14	0	14
医療法人社団睦心会　あさなぎ病院	0	0	17	0	17
医療法人社団東方会　おおやま病院	0	0	21	6	27
医療法人社団樫の木会　大島くるみ病院	0	0	5	0	5
医療法人社団信和会　魚津神経サナトリウム	0	0	1	0	1
医療法人社団弘仁会　魚津緑ヶ丘病院	0	0	7	4	11
医療法人社団アルペン会アルペンリハビリテーション病院	0	0	14	0	14
医療法人社団寿山会　あおい病院	0	0	6	0	6
池田リハビリテーション病院	0	0	9	1	10
いま泉病院	0	0	4	0	4
医療法人社団博啓会　アイ・クリニック	2	0	1	0	3
あいARTクリニック	0	0	2	0	2
医療法人社団あずさ会　駅南あずさ病院	0	0	3	0	3
医療法人社団アルペン会アルペン室谷クリニック	0	0	1	0	1
医療法人社団基伸会　栗山病院	0	0	1	0	1
かんすいこうえんレディースクリニック	0	3	0	0	3
医療法人あずさ会　川田病院	0	0	1	0	1
けやきひふ科	0	0	1	0	1
くれよん在宅クリニック	0	0	1	0	1
医療法人社団友愛病院会　黒部温泉病院	0	0	5	0	5
特定医療法人財団五省会　西能病院	0	1	73	4	78
特定医療法人財団五省会　西能みなみ病院	0	0	27	2	29
医療法人真生会　真生会富山病院	0	0	164	1	165
常願寺病院	0	0	6	0	6
医療法人社団双星会みなみの星病院	0	0	5	0	5
医療法人社団平成会　桜井病院	0	0	3	0	3
医療法人社団重仁　佐々木病院	0	0	2	0	2
セーナー苑診療所	0	0	7	0	7
医療法人社団整志会沢田記念高岡整志会病院	0	0	68	0	68
医療法人明心会　柴田病院	0	0	2	0	2
医療法人社団志貴野会　サンバリー高岡病院	0	0	10	0	10
医療法人社団志貴野会　サンバリー福岡病院	0	0	3	0	3
医療法人社団仁敬会　入善セントラル病院	0	0	2	0	2
医療法人社団清幸会　島田病院	0	0	2	0	2
医療法人社団マイクリニックさたけ産婦人科	0	7	7	1	15

施設名	保	助	看	准	合計
さかい内科クリニック	0	0	1	0	1
医療法人社団桜仁会さくら内科・神経内科クリニック	0	0	1	0	1
女性クリニックＷｅ富山	0	0	4	0	4
佐伯レディースクリニック	0	2	0	0	2
医療法人社団正啓会　成和病院	0	0	1	0	1
瀬尾内科医院	0	0	1	0	1
医療法人社団スバル杉野脳神経外科病院	0	0	3	0	3
富山医療生活協同組合　富山協立病院	0	0	70	0	70
医療法人社団城南会　富山城南温泉病院	0	0	15	1	16
医療法人社団城南会　富山城南温泉第二病院	0	0	3	0	3
医療法人高岡みなみハートセンターみなみの杜病院	0	1	17	1	19
医療法人社団和敬会　谷野呉山病院	1	0	36	1	38
医療法人社団三医会　となみ三輪病院	0	0	4	1	5
医療法人社団寿恵会　つざわ津田病院	0	0	11	2	13
チューリップ長江病院	0	0	13	1	14
富山駅前ひまわり病院	0	0	4	0	4
富山駅前おおむら内視鏡クリニック	0	0	1	0	1
医療法人社団藤聖会富山西総合病院	0	1	124	1	126
医療法人新川病院	0	0	4	0	4
流杉病院	0	0	27	2	29
沼内科医院	0	0	4	0	4
南砺家庭地域医療センター	0	0	2	0	2
長田整形外科クリニック	0	0	1	0	1
医療法人財団正友会　中村記念病院	0	0	4	0	4
医療法人社団尽誠会　野村病院	0	0	1	0	1
不二越病院	6	0	64	2	72
医療法人北聖病院	0	0	3	0	3
光ヶ丘病院	0	0	61	13	74
医療法人深川病院	0	0	6	1	7
医療法人社団良俊会　ふくの若葉病院	0	0	15	0	15
医療法人財団恵仁会　藤木病院	0	0	2	0	2
医療法人社団健心会　坂東病院	0	0	4	0	4
医療法人社団萩野医院	0	0	3	0	3
姫野病院	0	0	1	0	1
医療法人社団秋桜　丸川病院	0	0	23	4	27
政岡内科病院	0	0	7	0	7
医療法人社団川岸会　万葉病院	0	0	1	0	1
特定医療法人社団三医会　三輪病院	0	0	14	0	14
南富山中川病院	0	0	4	0	4
医療法人社団藤聖会　八尾総合病院	0	0	28	0	28
矢野医院	0	0	1	0	1
特定医療法人財団博仁会　横田記念病院	0	0	23	5	28
医療法人社団友愛病院会　友愛温泉病院	0	0	8	0	8
医療法人社団親和会富山西リハビリテーション病院	0	0	38	3	41
医療法人社団秀林会　吉見病院	0	0	4	0	4
医療法人社団吉本レディースクリニック	0	12	4	3	19
医療法人社団友愛病院会　陽和温泉病院	0	0	4	0	4
南砺市平診療所	0	0	1	0	1
富山県厚生部医務課	2	0	1	0	3
富山県厚生部障害福祉課	1	0	0	0	1
富山県厚生部健康課	9	0	0	0	9
富山県 厚生部 厚生企画課	1	0	0	0	1
富山県厚生部高齢福祉課	4	0	0	0	4
富山県経営管理部人事課	1	0	0	0	1
富山県高岡厚生センター	14	0	0	0	14
富山県新川厚生センター	10	0	0	0	10
富山県新川厚生センター 魚津支所	4	0	0	0	4
富山県中部厚生センター	8	0	0	0	8
富山県砺波厚生センター	11	0	0	0	11

施設名	保	助	看	准	合計
富山県高岡厚生センター　射水支所	5	0	0	0	5
富山県砺波厚生センター　小矢部支所	4	0	0	0	4
富山県高岡厚生センター氷見支所	7	0	0	0	7
富山県心の健康センター	3	0	0	0	3
富山県がん総合相談支援センター	0	1	3	0	4
富山県富山児童相談所	4	0	0	0	4
富山県高岡児童相談所	3	0	0	0	3
富山県立砺波学園	1	0	0	0	1
富山県立高志支援学校	0	0	1	0	1
富山市福祉保健部介護保険課	3	0	0	0	3
富山市福祉保健部障害福祉課	4	0	0	0	4
富山市福祉保健部長寿福祉課	6	0	1	0	7
富山市福祉保健部福祉政策課	2	0	0	0	2
富山市役所こども家庭部	0	0	3	0	3
富山市役所こども健康課	8	0	1	0	9
富山市まちなか総合ケアセンター	5	3	5	0	13
富山市まちなか総合ケアセンター病児保育室	0	0	1	0	1
富山市役所保険年金課	2	0	0	0	2
富山市立堀川保育所	0	0	1	0	1
富山市立福島保育所	0	0	1	0	1
富山市立愛宕保育所	0	0	1	0	1
富山市立呉羽保育所	0	0	1	0	1
富山市保健所	15	0	8	0	23
富山市中央保健福祉センター	14	0	0	0	14
富山市大沢野保健福祉センター	5	0	0	0	5
富山市大山保健福祉センター	3	0	0	0	3
富山市八尾保健福祉センター	3	0	0	0	3
富山市西保健福祉センター	8	0	0	0	8
富山市南保健福祉センター	8	0	0	0	8
富山市北保健福祉センター	9	0	0	0	9
高岡市福祉保健部	29	0	0	0	29
朝日町保健センター	1	0	0	0	1
入善町保健センター	7	0	0	0	7
黒部市役所	8	0	0	0	8
魚津市健康センター	8	0	0	0	8
魚津市役所社会福祉課	5	0	0	0	5
滑川市民健康センター	5	0	0	0	5
滑川市役所 福祉介護課	6	0	0	0	6
上市町役場福祉課	5	0	1	0	6
立山町健康福祉課	12	0	0	0	12
舟橋村役場生活環境課	3	0	0	0	3
中新川広域行政事務組合介護保険課	1	0	1	0	2
ふなはしこども園	0	0	1	0	1
砺波市健康センター	20	0	0	0	20
南砺市健康課保健センター	7	0	0	0	7
南砺市役所健康課	3	0	0	0	3
南砺市役所こども課	1	0	0	0	1
南砺市地域包括支援センター	2	0	0	0	2
南砺市上平診療所	0	0	1	0	1
南砺市家庭医療センター	0	0	2	0	2
小矢部市民生部健康福祉課	13	0	0	0	13
氷見市役所	14	0	0	0	14
射水市保健センター	19	0	0	0	19
富山県健康増進センター	4	0	5	0	9
富山市医師会健康管理センター	4	0	5	0	9
北陸予防医学協会高岡総合健診センター	0	1	0	0	1
北陸電力株式会社富山健康管理センター	4	0	0	0	4
ＪＦＥマテリアル株式会社	1	0	0	0	1
介護施設　日和野	0	0	1	0	1
高岡市医師会訪問看護ステーション	0	0	1	0	1
氷見訪問看護ステーション	0	0	7	0	7
滑川市医師会訪問看護ステーション	0	0	1	0	1
南砺市訪問看護ステーション	0	0	17	0	17
朝日町在宅介護支援センター訪問看護ステーション	0	0	3	0	3
訪問看護ステーションほのぼの	0	0	4	0	4
下新川郡医師会　黒部訪問看護ステーション	0	0	1	0	1

施設名	保	助	看	准	合計
社会福祉法人富山城南会しみずまち敬寿苑訪問看護ステーション	1	0	3	0	4
ものがたり訪問看護ステーション	0	0	2	0	2
もみじ訪問看護ステーション	0	0	7	0	7
東岩瀬訪問看護ステーション	0	0	1	0	1
光風会訪問看護ステーション	0	0	7	0	7
訪問看護ステーションままアシスト	0	0	3	0	3
アモール訪問看護ステーション	0	0	1	0	1
アルペン室谷訪問看護ステーション	0	0	1	0	1
訪問看護ステーションジョジョ	0	0	1	0	1
高志訪問看護ステーション	0	0	3	0	3
訪問看護ステーションゆりかご	2	0	5	0	7
株式会社ラ・ファミーユ	0	0	4	0	4
中新川訪問看護ステーション	0	0	5	0	5
訪問看護ステーションほ～っととやま	0	0	4	0	4
訪問看護ナースソフィアにいかわ	0	0	2	0	2
訪問看護ステーションあぽかど	0	0	4	0	4
訪問看護ステーションなでしこ	0	0	1	0	1
社会福祉法人梨雲福祉会特別養護老人ホーム梨雲苑	0	0	12	1	13
特別養護老人ホーム やなぜ苑	0	0	4	0	4
社会福祉法人特別養護老人ホームおあしす新川	0	0	1	0	1
特別養護老人ホームあさひ苑	0	0	1	0	1
特別養護老人ホーム藤園苑	0	0	3	0	3
社会福祉法人喜寿会特別養護老人ホーム七美ことぶき苑	0	0	1	0	1
老人保健施設 白雲荘	0	0	1	0	1
老人保健施設シルバーケア今泉	0	0	1	0	1
特定医療法人財団五省会　介護老人保健施設みどり苑	1	0	10	4	15
介護老人保健施設さくら苑	0	0	1	0	1
入善老人保健施設こぶしの庭	0	0	6	0	6
医療法人社団藤聖会上市老人保健施設つるぎの庭	0	0	2	0	2
介護老人保健施設シルバーケア羽根苑	0	0	1	0	1
介護老人保健施設おおぞら	0	0	10	2	12
介護老人保健施設チューリップ苑	0	0	6	0	6
八尾老人保健施設風の庭	0	0	9	4	13
介護老人保健施設ゆうゆうハウス	0	0	1	0	1
社会福祉法人三寿会　ケアハウス三寿荘	0	0	1	0	1
ケアポート庄川	0	0	1	0	1
養護老人ホーム志貴野長生寮	0	0	1	0	1
特定非営利活動法人デイサービスこのゆびとーまれ	0	0	2	0	2
富山型デイサービスくわの里	0	0	1	0	1
社会福祉法人くるみ	0	0	1	0	1
富山福祉短期大学	0	1	0	0	1
公立大学法人富山県立大学看護学部看護学科	4	9	40	0	53
富山県立富山いずみ高等学校　看護科	0	1	12	0	13
富山県立総合衛生学院	4	3	2	0	9
富山市立看護専門学校	1	1	9	0	11
富山市医師会看護専門学校	0	2	14	0	16
公益社団法人砺波医師会　砺波准看護学院	0	1	3	0	4
富山県立砺波学園	1	0	0	0	1
富山医療福祉専門学校	0	1	6	0	7
富山県高岡看護専門学校	3	4	21	0	28
富山病院附属看護学校	0	0	4	0	4
学校法人富山国際学園富山短期大学	1	0	0	0	1
公益社団法人富山県看護協会	1	0	11	0	12
訪問看護ステーションひよどり	0	0	7	0	7
神明・五福地域包括支援センター	1	0	1	0	2
訪問看護ステーションひよどり富山	0	0	8	0	8
富山県看護連盟	1	0	3	0	4
ひよどり富山居宅介護支援事業所	0	0	2	0	2
（順不同）					
会員施設（241施設）	473	355	7,261	86	8,175
個人会員	42	52	774	16	884
合計	515	407	8,035	102	9,059

令和３年度　受賞者名簿

種　別	受賞者	所属（表彰時）
春の叙勲　瑞宝双光章	増　山　三津子	元　高岡市民病院
秋の叙勲　瑞宝単光章	大　井　きよみ	元　富山県立中央病院
	松　嶋　　瞳	元　厚生連滑川病院
日本看護協会長表彰	稲　村　睦　子	富山県立総合衛生学院
	坪　内　奈津子	社会福祉法人　梨雲苑
富山県知事部門功労表彰	相　澤　幸　子	医療法人（社団）和敬会 谷野呉山病院
	高　木　雅　美	金沢医科大学病院氷見市民病院
	村　井　眞須美	福寿会北部定期巡回センター
	安　井　千　明	公益社団法人　富山県看護協会
	山　崎　伸　子	富山市保健所西保健福祉センター
富山県看護協会長表彰者	金　岡　亨　子	小矢部市民生部　健康福祉課
	北　川　洋　子	石川県立看護大学 （元　富山県看護協会　訪問看護ステーションひよどり富山）
	坂　本　奈緒子	中新川訪問看護ステーション (元　かみいち総合病院)
	鈴　木　洋　子	医療法人社団三医会　となみ三輪病院 （元　市立砺波総合病院）
	髙　山　由紀子	黒部市民病院
	武　田　　幸	富山県立中央病院
	土　肥　裕美子	富山県砺波厚生センター
	中　島　眞由美	学校法人富山国際学園富山短期大学 （元　富山市福祉保健部）
	松　島　淳　子	射水市民病院
	三　輪　恵　里	医療法人社団重仁　佐々木病院

令和３年度　富山県看護協会　役員及び委員名簿

●役員（25名）

役職名	氏　　名	施　設　名
会　　長	松　原　直　美	公益社団法人富山県看護協会
副 会 長	井　上　享　子	医療法人社団博啓会　アイ・クリニック
副 会 長	稲　村　睦　子	富山県立総合衛生学院
専務理事	向　野　勝　美	公益社団法人富山県看護協会
常任理事	田　村　雅　子	公益社団法人富山県看護協会
保健師職能理事	越　坂　裕　子	富山県高岡厚生センター氷見支所
助産師職能理事	岡　本　里　美	富山県立中央病院
看護師職能Ⅰ理事	千　田　昌　代	富山県済生会富山病院
看護師職能Ⅱ理事	中　島　房　代	光ヶ丘病院
監　　事	竹　澤　和　美	南砺市民病院
〃	河　村　拓　栄	河村公認会計士事務所
理　　事	秋　山　朝　子	厚生連高岡病院
〃	岩　城　光　子	厚生連滑川病院
〃	宇　波　淳　子	氷見市市民部健康課
〃	浦　野　妃路美	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
〃	小　倉　里　美	市立砺波総合病院
〃	境　　信　子	富山市立富山市民病院
〃	渋　谷　美保子	富山県済生会高岡病院
〃	炭　田　　恵	独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院
〃	高　木　雅　美	金沢医科大学氷見市民病院
〃	髙　山　由紀子	黒部市民病院
〃	丸　池　小百合	国立大学法人富山大学附属病院
〃	森　　太貴子	富山赤十字病院
〃	米　山　美智代	高岡市民病院
〃	嘉　藤　和　男	かみいち総合病院

●保健師職能委員（８名）　○副委員長

氏　　名	施　設　名
○ 石　田　美　奈	富山県高岡児童相談所
河　村　智　子	立山町健康福祉課
須　田　　環	射水市保健センター
高　畠　仁　美	富山市大山保健福祉センター
高　松　詩　織	黒部市　福祉課
藤　塚　宏　美	富山市医師会健康管理センター
谷　内　奈　央	富山県中部厚生センター
山　田　美　紀	砺波市健康センター

●助産師職能委員（８名）　○副委員長

氏　　名	施　設　名
小　川　成　美	黒部市民病院
○ 竹　澤　玲　美	高岡市民病院
武　田　ひとみ	富山市立富山市民病院
當　波　かおり	富山県立中央病院
鍋　田　祐美子	医療法人社団吉本レディースクリニック
野　末　　緑	厚生連高岡病院
萩　中　優　子	富山赤十字病院
林　　貴　子	市立砺波総合病院

●看護師職能Ⅰ委員（８名）　○副委員長

氏　　名	施　設　名
大　坪　幸　代	国立大学法人富山大学附属病院
岸　澤　由紀子	市立砺波総合病院
中　林　明　子	富山県立中央病院
藤　澤　都　絵	富山市立富山市民病院
○ 二　谷　鶴　美	富山県済生会高岡病院
細　木　美奈子	厚生連高岡病院
吉　田　明　実	黒部市民病院
田　中　美　雪	あさひ総合病院

●看護師職能Ⅱ委員（８名）　○副委員長

氏　　名	施　設　名
稲　場　智佳子	入善老人保健施設こぶしの庭
小　川　晶　美	砺波市訪問看護ステーション
○ 仲　俣　　拓	社会福祉法人三寿会　ケアハウス三寿荘
波　川　満　喜	特定医療法人財団五省会　西能みなみ病院
松　井　栄　恵	医療法人社団整志会沢田記念高岡整志会病院
村　上　久美子	池田リハビリテーション病院
森　田　知佳子	南砺市民病院
宮　木　貴　英	介護老人保健施設おおぞら

●総務委員（８名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
荒　木　千　春	独立行政法人国立病院機構　北陸病院
○ 石　原　美恵子	市立砺波総合病院
小　川　紀代美	高岡市民病院
窪　谷　真　弓	特定医療法人財団五省会　西能病院
橋　場　　香	富山市立富山市民病院
○ 林　　瑞　穂	あさひ総合病院
藤　林　陽　子	射水市民病院
◎ 堀　井　由　紀	富山市大沢野保健福祉センター

●教育委員（18名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
○ 石　堂　美　果	あさひ総合病院
金　山　有希恵	黒部市民病院
○ 久　和　恵　子	独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院
◎ 駒　見　恵　子	富山赤十字病院
酒　井　和　子	国立大学法人富山大学附属病院
嶋　田　浩　代	市立砺波総合病院
○ 清　水　好志美	富山市立富山市民病院
竹　本　聡　美	南砺市民病院
田　中　　敦	富山県高岡看護専門学校
豊　本　香　里	高岡市民病院
中　田　智　恵	富山市南保健福祉センター
中　村　美　穂	金沢医科大学氷見市民病院
能　登　恵　子	富山県新川厚生センター
藤　井　里　美	かみいち総合病院
水　口　直　美	富山県立中央病院
宮　崎　政　代	富山市医師会看護専門学校
森　下　幸　子	特定医療法人財団五省会　西能病院
吉　川　和　美	厚生連高岡病院

●広報委員（10名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
◎ 赤　井　明　代	厚生連滑川病院
秋　本　泰　恵	国立大学法人富山大学附属病院
岩　崎　奈央子	富山市保健所　地域健康課
○ 米　納　由希子	不二越病院
澤　村　美和子	射水市民病院
下　村　由　美	富山県済生会高岡病院
堂　田　恵　子	富山県済生会富山病院
橋　爪　美　幸	富山県立中央病院
松　田　香　織	富山赤十字病院
水　上　　静	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

●社会経済福祉委員（８名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
伊勢呂　智　実	富山市立富山まちなか病院
◎ 佐　伯　京　美	富山県立中央病院
○ 澤　井　啓　子	医療法人真生会　真生会富山病院
柴　田　久　美	かみいち総合病院
西　村　ゆかり	独立行政法人地域医療機能推進機構高岡ふしき病院
南　　英理子	独立行政法人国立病院機構　富山病院
向　山　　忍	公立学校共済組合　北陸中央病院
山　本　麻　美	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

●看護倫理委員（５名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
◎ 石　倉　恵　美	厚生連高岡病院
石　崎　薫　恵	市立砺波総合病院
荻　野　博　美	黒部市民病院
○ 中　西　美　雪	富山県済生会高岡病院
安　栄　千鶴子	富山赤十字病院

●医療安全委員（６名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
◎ 太　田　絹　子	金沢医科大学氷見市民病院
高　島　早　苗	黒部市民病院
高　堂　昌　子	富山県済生会富山病院
高　橋　美由紀	国立大学法人富山大学附属病院
中　井　博　子	富山市立富山市民病院
○ 和　田　　薫	高岡市民病院

●災害看護委員（５名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
飯　澤　　泉	高岡市民病院
五　本　友　子	富山県立中央病院
鈴　木　浩　美	黒部市民病院
○ 能　登　亜　希	市立砺波総合病院
◎ 樋　口　正　樹	富山市立富山市民病院

●学会委員（８名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
○ 岩　村　徳　子	富山赤十字病院
大　江　美由紀	富山市立富山市民病院
坂　中　善　恵	富山市立看護専門学校
田　村　　愛	国立大学法人富山大学附属病院
寺　井　　彩	厚生連高岡病院
◎ 長　瀬　佐知子	市立砺波総合病院
比　企　雅衣子	富山県高岡看護専門学校
堀　　泰　雄	富山県立中央病院

●選挙管理委員（５名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
○ 朝　倉　由　紀	独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院
石　黒　幸　子	富山県立中央病院
◎ 瀬　山　尚　子	富山県済生会富山病院
成　瀬　久美子	富山市福祉保健部介護保険課
向　　千　春	金沢医科大学氷見市民病院

●推薦委員（10名）　◎委員長　○副委員長

氏　名	施　設　名
荒　井　都　子	小矢部市民生部健康福祉課
太　田　桃　子	医療法人社団藤聖会富山西総合病院
○ 掛　尾　琴　美	上市町役場福祉課
杉　本　泰　子	高岡市民病院
杉　山　貴美江	独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院
高　井　雅　美	富山県立中央病院
廣　島　恭　子	富山県砺波厚生センター
藤　井　早　苗	かみいち総合病院
村　田　伊紀子	富山県済生会高岡病院
◎ 山　田　美　香	公立学校共済組合　北陸中央病院

認定看護管理者教育課程　教育運営委員（９名）

氏　　名	施　設　名
岡　本　里　美	富山県立中央病院
米　山　美智代	高岡市民病院
丸　池　小百合	富山大学附属病院
髙　山　由紀子	黒部市民病院
小　倉　里　美	市立砺波総合病院
西　谷　美　幸	富山大学
平　　和　美	富山県厚生部医務課
家　城　美和子	富山市立看護専門学校
田　村　雅　子	富山県看護協会

新人看護職員研修推進会議　委員（10名）

氏　　名	施　設　名
岡　本　里　美	富山県立中央病院
原　田　洋　美	特定医療法人財団五省会　西能病院
田　中　美智子	医療法人社団整志会沢田記念高岡整志会病院
小　倉　里　美	市立砺波総合病院
髙　山　由紀子	黒部市民病院
境　　信　子	富山市立富山市民病院
宮　本　章　子	富山県高岡看護専門学校
長谷川　　徹	富山県医師会
佐　藤　　尚	医療法人社団藤聖会富山西総合病院
松　原　直　美	富山県看護協会

オンライン研修検討会（10名）

氏　　名	施　設　名
森　　太貴子	富山赤十字病院
丸　池　小百合	富山大学附属病院
髙　山　由紀子	黒部市民病院
米　山　美智代	高岡市民病院
小　倉　里　美	市立砺波総合病院
松　原　直　美	富山県看護協会
稲　村　睦　子	富山県立総合衛生学院
境　　信　子	富山市立富山市民病院
向　野　勝　美	富山県看護協会
田　村　雅　子	富山県看護協会
米　道　智　子	富山県看護協会
塚　田　博　美	富山県看護協会

富山県ナースセンター事業運営委員会（14名）

氏　　名	施　設　名
冨　田　　誠	富山労働局職業安定部
長谷川　雄　也	富山県厚生部医務課
西　田　寿美恵	富山県市長会
宮　崎　博　嗣	社会福祉法人富山県社会福祉協議会
長谷川　　徹	公益社団法人富山県医師会
野　田　八　嗣	富山県済生会高岡病院
岡　本　里　美	富山県立中央病院
髙　山　由紀子	黒部市民病院
米　山　美智代	高岡市民病院
竹　澤　和　美	南砺市民病院
原　田　洋　美	特定医療法人財団五省会西能病院
加　藤　真理子	富山赤十字訪問看護ステーション
河　西　恵　子	富山市医師看護専門学校
越　坂　裕　子	富山県高岡厚生センター氷見支所

看護職のワーク・ライフ・バランス推進委員会（12名）

氏　　名	施　設　名
桒　子　嘉　美	公立大学法人富山県立大学
中　川　浩　一	富山県社会保険労務士会
坂　本　奈緒子	中新川訪問看護ステーション
谷　村　一　美	公立南砺中央病院
高　嶋　峰　子	富山医療生活協同組合　富山協立病院
渋　谷　美保子	富山県済生会高岡病院
佐　伯　京　美	富山県立中央病院
岩　城　隆　純	富山県厚生部医務課
松　原　直　美	富山県看護協会
向　野　勝　美	富山県看護協会
松　嶋　　瞳	富山県看護協会　ナースセンター

訪問看護事業検討委員会（11名）

氏　　名	施　設　名
堀　地　　肇	富山県医師会
髙　原　啓　生	富山県介護支援専門員協会
岡　本　里　美	富山県立中央病院
加　藤　真理子	富山赤十字訪問看護ステーション
炭　谷　靖　子	富山福祉短期大学
河　野　由美子	公立大学法人富山県立大学
二　口　良　伸	富山県社会保険労務士会
永　井　利　夫	富山県中小企業診断協会
今　井　義　昭	富山県厚生部高齢福祉課
長谷川　雄　也	富山県厚生部医務課
松　原　直　美	富山県看護協会

新卒訪問看護師育成検討ワーキング（５名）

氏　　名	施　設　名
岡　本　里　美	富山県立中央病院
加　藤　真理子	富山赤十字訪問看護ステーション
家　城　美和子	富山市立看護専門学校
炭　谷　靖　子	富山福祉短期大学
松　原　直　美	富山県看護協会

令和３年度　支部役員名簿

支　部	担当理事	支部長	副支部長	会　計	役　員
黒部・魚津	㊇髙　山　由紀子 （黒部市民病院）	㊊本　多　康　子 （黒部市役所）	㊇鹿　熊　梨香子 （あさひ総合病院）	㊊吉　田　祥　吾 （富山県新川厚生センター）	㊊福　森　夏　樹 （入善町保健センター）
富　山　東 富　山　北	㊇境　　信　子 （富山市立富山市民病院）	㊇高　嶋　峰　子 （富山医療生活協同組合）	㊚郷　谷　さと美 （富山赤十字病院）	㊊澤　武　美　穂 （富山市中央保健福祉センター）	㊇石　黒　ひろみ （富山県立中央病院）
富　山　西 富　山　南		㊇相　澤　幸　子 （医療法人社団和敬会 谷野呉山病院）	㊚田　中　裕　美 （富山市まちなか総合ケア センター）	㊇山　口　麻　知 （医療法人社団藤聖会 富山西総合病院）	㊇中　村　陽　子 （国立大学法人 富山大学附属病院） ㊇松　林　リ　カ （医療法人社団城南会 富山城南温泉病院） ㊊中　嶋　裕　紀 （富山市中央保健福祉センター）
上　　市		㊇川　岸　孝　美 （かみいち総合病院）	㊇中　西　早　苗 （厚生連滑川病院）	㊇高　橋　まゆ子 （厚生連滑川病院）	㊊岡　部　陽　子 （富山県中部厚生センター） ㊇山　本　久美子 （かみいち総合病院）
高岡・射水・ 氷見	㊇米　山　美智代 （高岡市民病院）	㊇松　島　淳　子 （射水市民病院）	㊇諸　江　由紀子 （独立行政法人地域医療機能 推進機構高岡ふしき病院） ㊇森　　朋　子 （富山県済生会高岡病院）	㊇岩　城　雅　恵 （金沢医科大学氷見市民病院）	㊇中　田　澄　香 （厚生連高岡病院） ㊊中　野　恵里花 （氷見市　健康課） ㊊鹿　島　桃　子 （富山県高岡厚生センター） ㊊八十嶋　佳　織 （射水市保健センター） ㊇浅　野　恵美子 （医療法人真生会 真生会富山病院） ㊇田　中　美佳子 （医療法人社団整志会 沢田記念高岡整志会病院） ㊊大　庭　純　子 （高岡市民病院） ㊇森　　留　美 （氷見市訪問看護ステーション）
砺波･小矢部	㊇小　倉　里　美 （市立砺波総合病院）	㊇谷　村　一　美 （公立南砺中央病院）	㊇井　上　泰　子 （独立行政法人国立病院機構 北陸病院） ㊇石　田　一　美 （公立学校共済組合 北陸中央病院）	㊇中　谷　栄里子 （市立砺波総合病院） ㊇栄前田　美穂子 （南砺市民病院）	㊊桃　井　成　子 （富山県砺波厚生センター） ㊊沼　田　聖　子 （小矢部市民生部健康福祉課）

令和４年度日本看護協会通常総会
代議員及び予備代議員名簿

No.	代議員			予備代議員		
	職種	氏名	勤務先	職種	氏名	勤務先
1	保	井上享子	医療法人社団博啓会 アイ・クリニック	保	石田美奈	富山県高岡児童相談所
2	看	大坪幸代	国立大学法人 富山大学附属病院	看	稲村睦子	公益社団法人 富山県看護協会
3	助	岡本里美	富山県立中央病院	保	岡部陽子	富山県中部厚生センター
4	准看	嘉藤和男	かみいち総合病院	看	田村雅子	公益社団法人 富山県看護協会
5	保	越坂裕子	富山県高岡厚生センター 氷見支所	助	林貴子	市立砺波総合病院
6	看	千田昌代	富山県済生会富山病院	看	船木恵	富山市立 富山まちなか病院
7	看	中島房代	光ヶ丘病院	准看	宮木貴英	介護老人保健施設おおぞら
8	保	藤根優子	富山市 西保健福祉センター	保	向野勝美	公益社団法人 富山県看護協会
9	看	諸江由紀子	独立行政法人 地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院	看	村上久美子	池田リハビリテーション病院

令和３年度　人材育成研修会報告

保健師職能委員会

１　ねらい　　対象者のやる気や潜在能力を引き出すコーチングの考え方やスキルを（特に質問スキルを中心に）学ぶ

２　日　時　　令和３年７月31日（土）　９：00～12：00

３　場　所　　富山県看護研修センター

４　内　容　　講義・演習「“問う”チカラ Let's Try コーチング」
～相手の意欲と行動を引き出すために～
講師　国際コーチ連盟（ICF）アソシエイト認定コーチ
産業カウンセラー /看護師　　遊道直美　氏

５　参加者：49名
参加者背景
(1) 職種　保健師2名　助産師2名　看護師45名
(2) 実務経験年数（回答者49名）

５年未満	５～９年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	合計
3	3	11	10	15	7	0	49

６　講義の概要
・コーチングとは、相手の本来持っている能力、強み、個性を引き出し、目標実現や問題解決するために自発的行動を促すコミュニケーション技術。コーチングで用いられる代表的なスキルは、認める（承認）、聴く（傾聴）、質問する、伝えること。
・行動を促すコミュニケーションのプロセスは、ステップ１：安心感を創る、ステップ２：自信を育む、ステップ３：行動を促すことである。
・「安心感」を創るためには、話しやすい環境づくり、聴き上手になる（うなずき、あいづち、繰り返しなど）、相手を認める（結果、事実、存在の承認）。
・「自信」を育むためには、コミュニケーションのタイプを知り、人と人との違いへの理解を深め、相手に関心をもち、相手を理解する。
・前向き思考の言葉で、行動を促す。コーチングにおける質問は「相手のため」というスタンスであり、前向き思考、前向きな行動を促すためには「肯定型」で、「可能性」と「未来」に焦点をあてた質問を使うことが必要である。質問のスキルは聴くことと認めることとセットで使って大きな効果を生む。

７　研修に対する評価
研修後のアンケート結果（回答者49名　複数回答）

項　目		項　目	
① 知識が整理できた	31	② 自己のニーズが満たされた	12
③ アイデアが得られた	20	④ 思考が明確になった	12
⑤ 実践に活かしてみたい	37	⑥ 問題解決の糸口が得られた	15
⑦ リフレッシュになった	13	⑧ 充実感が得られた	9
⑨ かえって混乱した	0	⑩ 求めたものが得られなかった	0

８　まとめ
研修では、講義内容ごとに学びや気づき、実践したことを個々が振り返りながら、個人ワークによる演習を行った。演習を通しながら、相手の意欲や行動を引き出すための様々なコーチングによるスキル、質問のスキルをより深く学ぶことが出来た。
今回、他職種からの参加も多く、上記のアンケート結果からも、今後に活かすことができる、有意義な研修であった。

令和３年度　保健師指導力アップセミナー報告

保健師職能委員会

１　日　時　　令和３年11月13日（土）９：00～12：10

２　場　所　　富山県看護研修センター

３　内　容　　講義「対象者に寄り添う支援を目指して」
講師　元株式会社ブリヂストン磐田工場　保健師　門田しず子　氏

４　参加者　45名
経験年数（回答者34名）

０～４年	５～９年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	無回答
16	3	4	5	2	0	3	1

５　講義の概要
・保健指導の前に、まず健診データを分析し、対象者への保健指導のポイントを１つ見つけておく。
・保健指導の際は、対象者を指導する姿勢ではなく、教えてもらう姿勢で関わることがポイント。対象者に繰返し問いかける関わりにより、意識が揺れ動き、自ら自身の体のことを主体的に考え始められるようになる。行動変容の必要性を感じていない対象者の心をいかに変化させるかがカギとなる。
・指導媒体については、対象者は言葉の指導では忘れやすい。対象者が、検査値と体の変化に及ぼす影響について具体的にイメージしすいよう作成された媒体を活用するよう心掛ける。

６　研修に対する評価
講義後アンケート結果（回答者34名）

項　目		項　目	
① 知識が整理できた	24	② 自己のニーズが満たされた	7
③ アイデアが得られた	13	④ 思考が明確になった	11
⑤ 実践に活かしてみたい	22	⑥ 問題解決の糸口が得られた	8
⑦ リフレッシュになった	5	⑧ 充実感が得られた	10
⑨ かえって混乱した	0	⑩ 求めたものが得られなかた	1

７　まとめ
・国は、「住民が行動変容するような保健指導」を求めているが、保健指導は、指導ありきでは効果は生まれにくく、住民の意識（考え、価値観、思い等）に働きかけることで、住民が自ら気付き、問題意識や解決意識が芽生え、行動変容していくことを学び、日々の自身の指導手法を再確認し、今後の取り組みに活かすきっかけとなる研修であった。

令和３年度　保健師・助産師職能委員会合同研修会報告
～発達障害への支援を学ぶ～

１　ねらい　成人の発達障害について、発達障害の行動の特性やかかわり方等を理解し、それぞれの職種の立場からどのように支援できるかを学ぶ

２　日　時　令和３年８月28日（土）９：00～12：00

３　場　所　富山県看護研修センター

４　内　容　講義「発達障害の特性と関わり方」
講師 富山県発達障害者支援センターほっぷ　副センター長 北川 忠先生

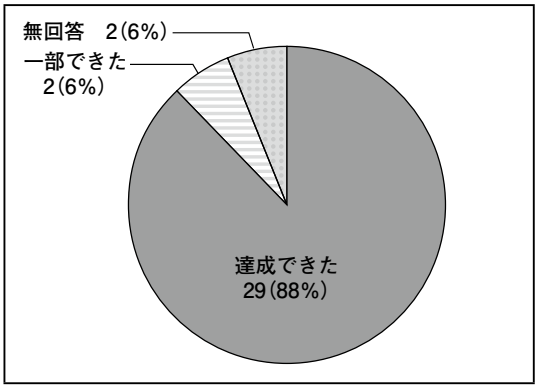
５　参加者　33名
（1）職種　保健師：11名、助産師：６名、看護師：16名
（2）経験年数

０～４年	５～９年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上
13	1	4	4	6	1	4

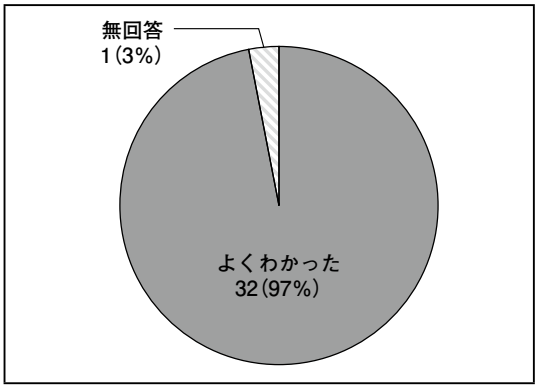
６　講義の概要
・社会に出て生きづらさを感じている若者が増えている。発達障害の種類や特徴、具体的な行動特性を理解することが大切である。
・発達障害の方への支援で大切なことは、「環境を整える（落ち着ける場所づくり、生活の見通しが持てる）」「わかりやすく伝える」「ルール（約束）を作る」などにより、二次障害を引き起こさず、安心して過ごせるよう工夫することである。そして、当事者に寄り添い、しっかりと向き合うことが大切である。

７　研修会に対する評価（アンケート回収（回収率100％）33名より）

研修目的の達成度



講義・演習について



研修後のアンケート結果（複数回答）

項　目		項　目	
① 知識が整理できた	27	② 自己のニーズが満たされた	5
③ アイデアが得られた	13	④ 思考が明確になった	11
⑤ 実践に活かしてみたい	22	⑥ 問題解決の糸口が得られた	6
⑦ リフレッシュになった	1	⑧ 充実感が得られた	9
⑨ かえって混乱した	0	⑩ 求めたものが得られなかった	0

８　まとめ
発達障害の方の特性を具体的な事例を交えて講義いただき、理解を深めることができた。また、発達障害の方の苦手なことの理解から具体的な支援のポイントについて、学ぶことができた。

令和３年度「いのちの教室」実践報告

助産師職能委員会

「いのちの教室」は自分の命の大切さを知ると同時に、他者の命の存在に気づき、相互に助け合う尊い心を育むことを目的とした活動である。病院等で働く助産師の人材育成を目的として、平成25年度より各施設の助産師と助産師職能委員会が協働し活動を推進している。

令和２年度は新型コロナウイルス感染症流行のため依頼件数が減少したが、「いのちの教室」活性化事業としてリーフレットを作成し、教育委員会・保健所・厚生センターへ送付したところ、富山県看護協会を窓口とする依頼が増加した。

令和３年度「いのちの教室」実施状況（令和３年３月～令和４年２月）

実施年月	実施校	対象者	依頼を受けた窓口	助産師数（協力病院）
R３.５.19	富山市立 東部小学校	６年生90人	富山県看護協会	2 （富山県立中央病院）
R３.10.８	滑川市立 寺家小学校	６年生62人	滑川市教育委員会 （富山県看護協会）	2 （厚生連滑川病院）
R３.10.26	高岡市立 福岡小学校	６年生99人	高岡厚生センター （富山県看護協会）	2 （厚生連高岡病院）
R３.11.１	砺波市立 砺波南部小学校	６年生33人	砺波厚生センター （富山県看護協会）	2 （市立砺波総合病院）
R３.11.１	滑川市立 南部小学校	４年生18人 ５年生23人	滑川市教育委員会	2 （厚生連滑川病院）
R３.11.19	砺波市立 般若中学校	２年生32人	砺波厚生センター （富山県看護協会）	2 （市立砺波総合病院）
R３.11.25	滑川市立 東部小学校	４年生50人	滑川市教育委員会 （富山県看護協会）	2 （厚生連滑川病院）
R３.11.26	高岡市立 戸出中学校	２年生96人	高岡厚生センター	1 （済生会高岡病院）
R３.12.４	滑川市立 田中小学校	３年生32人	滑川市教育委員会 （富山県看護協会）	2 （厚生連滑川病院）
R３.12.10	砺波市立 庄川中学校	３年生52人	砺波厚生センター （富山県看護協会）	2 （市立砺波総合病院）
R３.12.10	高岡市立 南星中学校	120人	高岡厚生センター （富山県看護協会）	2 （高岡市民病院）
R４.２.１	滑川市立 東加積小学校	２年生4人	滑川市教育委員会 （富山県看護協会）	2 （厚生連滑川病院）
R４.２.19	滑川市立 西部小学校	４年生55人	滑川市教育委員会 （富山県看護協会）	2 （厚生連滑川病院）

キャリア支援指導者研修会報告

看護師職能Ⅰ委員会

１　ねらい　受講者の思いや考えを知り、管理者、教育担当者が自施設の教育について意見交換する情報交換し、今後どのような支援をしてくかを考える

２　日　時　令和３年11月26日（金）13:30～16:00

３　対象者

実務経験年数

０～４年	５～９年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	合計
0	0	0	1	4	7	5	17

４　研修内容

１）講義

講師　済生会高岡病院　二谷　鶴美氏

「キャリア支援研修会　報告」

クリニカルラダーレベルⅡ、Ⅱを目指す受講者が、自分の看護師像に立ち返りどのように向っていけばよいのか、どのような学びをもとめているのか「知識・技術が豊富になるには」「コミュニケーション能力を高めるには」「資質を高めるには」「時間管理ができるためには」「指導力を高めるには」、どのような研修があったらよいか等、分析まとめたものを報告。受講生がどのように意見をまとめたのか実際の模造紙を見てもらった。

２）グループワーク

管理者、教育担当者が自施設の教育、研修内容について意見交換を行った。レベルⅡ受講生の思いや考えをもとに、それぞれの看護師が目指す姿に導き、強み・能力を伸ばすには、どのような支援・気づきを与える場を作るか話しあった。また、一生涯看護師として働き続けるために、どのような看護師を育てたいかなど４グループに分け、話し合った。現状・課題」としては、若い看護は、研修受講を負担に感じている･毎日の仕事をこなすのに精一杯で周りを見る余裕がない･キャリアアップを目指す看護師が少ない・目指す看護師像が見えてこない・コロナ禍で先輩看護師とのコミュニケーションが希薄…などが挙がった。「どのような看護師を育てたいか」としては、専門職として自立性を持ち続ける看護師・教育・育成がある看護師、ワークライフバランスが上手にできる看護師…などが挙がった。「どのような支援・研修計画を行うか」としては、面接のスキルアップ・承認（強みの自覚）・自分を見つめ考える（看護の原点）　研修計画、看護を語る・言語化できる研修計画…などが挙がった。各テーマに沿って、積極的に意見交換が行えた。

５　まとめ

県内公的病院24施設の内、導入されている施設は15施設、作成中は７施設、これから作成の施設は２施設であった。看護実践能力が全国レベルでの標準化が進む中、各施設のあるべき姿どんな人材を育てたいかがやはり基本であることを参加者は再確認でき、そのための研修企画・評価方法を考える必要性について学ぶことが出来た。また、他施設のクリニカルラダーを聞くことにより、自施設の課題が明確化され、今後に活かす良い研修となった。

キャリア支援研修会報告～看護職のキャリア支援～

看護師職能Ⅰ委員会

１　目　的

クリニカルラダーレベルⅡ認定後に自己の成長を実感でき、実践へ活かすことができる

２　日　時

令和３年８月25日（水）

３　対象者

実務経験年数

０～４年	５～９年	10～14年	15～24年	24年以上	合計
16	12	0	1	0	29

４　研修内容

１）講義

講師　市立砺波総合病院　呼吸器疾患看護認定看護師　岸澤由紀子氏

看護師のクリニカルラダーは、看護師の実践能力を段階的に表現したものである。日本看護協会では看護師のクリニカルラダーの実践能力を4つのレベルに定義し、看護実践能力を自ら評価し今後の課題を見出すためのツールである。キャリアラダーはキャリアとラダーを組み合わせたキャリア開発のプランである。クリニカルラダーとキャリアラダーの違いや、自身の認定看護師、特定行為研修受講のきっかけや、特定・認定看護師の活動について講義された。目指す看護師像が基盤にあり、スペシャリスト、ジェネラリスト等があり自分の目標に沿って考えて行って欲しい。

２）グループワーク

「憧れる看護師像」「憧れる看護師像を目指すには、どうすればよいのか」「どんな研修があったらいいか」について話し合った。

「憧れる看護師像」は、幅広い知識技術をもっている。患者・家族の思いを尊重、意思決定を支援できる。在宅復帰に向けた支援ができる、多職種連携ができる。アセスメント能力を高めることができる。忙しくても笑顔で対応できる。モチベーションを保て自分に余裕がある。後輩の指導ができる。相談しやすく声をかけやすい。WLBが充実している。などが挙げられていた。

「憧れる看護師像を目指すには、どうすればよいのか」は、自己学習を行い、学びたい分野を学ぶ。先輩看護師から知識や技術を修得。目標を見つける。などが上がった。

「どんな研修があったらいいか」は、多職種からの知識を得られる研修、訪問看護などの研修、レベル毎の倫理研修。事例検討。急変時の対応、報告の仕方。相手を傷つけないコミュニケーション・接遇研修。デスカンファレンス。ロールプレイなどが挙げられていた。

グループワークではテーマに合わせて、積極的に意見交換ができていた。自立した看護師を目指して思いを語ることができていた。

５　まとめ

今回の研修では、他施設の同年代の看護師と意見交換することで、自分の目指す看護師像を基本に立ち返り、考えることで自身のキャリア形成を考えるきっかけともなった。目指す看護師になるために受けたい研修など意見を出し合うことで、次回のキャリア支援指導者研修会おいて、研修を企画する側への提案ともなり、今後に活かす良い研修となった。

地域包括ケアシステムの推進に向けた看看連携の取り組み報告

看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員会

１　ねらい

看護管理者等が地域の看護師との協働の必要性を学び、地域包括ケアシステムの推進に向けて看看連携の取り組みを考える

２　日　時　　令和３年９月27日(月)

３　会　場　富山県看護研修センター

４　研修内容

講義

（１）急性期病院から見た実践例
　　厚生連高岡病院地域連携室　部長　川合邦江氏

（２）慢性病院からみた実践例
　　光ヶ丘病院地域連携室　認知症看護認定看護師　林浩靖氏

（３）介護老人保健施設からみた実践例
　　介護老人保健施設おおぞら　主任補　宮木貴英氏　相談員　生源正美氏

（４）訪問看護ステーションからみた実践例
　　砺波訪問看護ステーション　　師長代理　小川晶美氏

パネルディスカッション
上記講師

５　参加者　24名

参加者背景

（１）職種　保健師：1名、看護師：21名、社会福祉士：2名

（２）経験年数

０～４年	５～９年	10～14年	15年～19年	20年～24年	25年～29年	30年以上
2	2	3	3	6	3	5

６　講義内容

（急性期病院）

身体的、社会的生活背景等の情報をもとに患者・家族の意向を確認し、入院経過に応じて退院支援を行っている。短期入院期間内に地域へ繋ぐために早期より院内外の多職種連携が必要である。コロナ禍で面会ができず退院支援が困難な状況下であるが、オンライン面会を行い支援している。今後、病棟看護師が退院後の生活をイメージでき、やりがいを持てるように訪問看護体験などができればよい。そして患者の生活を支えるため患者・家族の思いを地域へ繋げていく。

（慢性期病院）

高齢者人口が増え、１人の介護者が複数の高齢者を看護する時代になる。また病床数が減らされ、早期退院が求められる。そのためには、地域包括ケアシステムの推進が必要になる。地域包括ケアを行うためには情報共有が必要であり、その中で看護師サマリーの情報が（認知機能・抑制具の使用状況・感染症など）大事になる。また、担当ケアマネージャが存在する場合は、入院３日以内に情報提供を依頼すると入院時情報提携加算がもらえ、かつ、情報を得ることが患者に対して継続した看護の提供ができる。

（介護老人保健施設）

入所前に本人・家族の希望を確認し、目標を設定している。多職種での連携を図り、個々の利用者に対するケア、リハビリ提供を行っている。また、在宅で暮らしたいという希望がある限り、家族の介護負担や不安軽減ができるよう施設と在宅サービス事業所との連携を行い支援していく。

（訪問看護）
入院中から退院に向け病棟と連携し、退院後も安心して生活できるように多職種連携を行いながら在宅医療を支援している。バイタルリンクを活用し、家族や多職種間でリアルタイムに情報を共有し患者･家族を支援している。コロナ禍で会議が行えない中､退院カンファレンスや多職種カンファレンスをZOOMで行っている。しかし、バイタルリンクに記載しても緊急時は直接連携しないと情報伝達が遅れる難点がある。また、介護認定結果が出ていないと必要なサービスを受けることが出来ないことがあるため、早めの対応で家族の負担も軽減できる。

（パネルディスカッション）
・患者が自宅への退院を希望しても家族の意向で施設に入所することが多い。家族が受け入れない原因を探り、外泊などを行って問題を解決していく。また状態が悪くなれば、入院できることを説明し、安心感を与える。
・患者・家族が安心して自宅退院をするためにケアマネジャーと多職種が連携し支援していくことは重要であるが、機能できていないのが現状である。日頃からコミュニケーションを図り、情報を共有することが大事である。

７　まとめ
地域包括ケアシステムは個々の病院や施設だけでは解決できない組織を超えた連携が必要である。退院支援における看護師の役割は患者の疾患を管理しながら本人・家族の意思決定に沿って療養を支援することである。看看連携を行い、患者・家族が安心して暮らせるよう地域で関わっていくことが大事である。

在宅ケア事例検討会報告
（在宅ケアアドバイザー派遣事業）

看護師職能Ⅱ委員会

１．はじめに

訪問看護師や医療機関の看護職が在宅医療患者・家族の現状やニーズに応じた、質の高いケアが提供できるように支援する研修目標で、今年も５地区８箇所で開催したアンケート内容を報告する。

２．参加状況の推移

（平成・令和）年度	3	2	1	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
開催回数　（回）	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	10	10	8
参加延べ数　（人）	207	255	281	283	280	221	231	277	219	221	270	223	228	131

３．アンケート結果回答者数　199人（回収率96.1％）

参加者の所属	訪問看護	48.2％	医療機関	50.8％			他	1.0％
事例検討	役立った	83.0％	どちらともいえない	15.0％	役立たない	0.5％	他	1.5％
講評	参考になる	93.5％	どちらともいえない	5.5％	参考ならない	1.0％	他	0％

４．日頃感じている不安の軽減や疑問の解決に役立ったか

・生活保護の方に、実際にどこまで出来るかを行政に聞く事も必要性である。
・サービスの限界（費用面も含めて）・サービス内容に、問題がある事を理解した。
・経済的理由や介護保険の最低利用限度額内のサービスに、記録等で情報共有が大切である。
・心不全ノートと言う多職種連携のツールを活用する事の大切さを学んだ。
・心不全で入退院を繰り返す人が多いと知った。
・家族関係が破綻しており、サービス介入が難しい時の多職種の役割の大切さを学んだ。
・家族の協力が難しくても、訪問看護を利用する事で、生活を整えられることを学んだ。
・困難事例は、行政や地域包括支援センターの相談し、糸口を見つける必要を理解した。
・コロナ禍におけるコミュニケーション・情報共有方法を考えることが出来た。
・コロナ禍で在宅での看取りが多くなった。退院前に、ACPを在宅医と確認すべきと思う。
・結核の既往で在宅サービスを断わられる事例は、厚生センターからの説明で同意を得た。
・精神科疾患の退院調整の方法や地域住民の協力が必要である。
・老々介護での問題点が沢山見える事例だった。
・看護師だけで抱え込まず他職種も巻き込んでいく、チーム医療の大切さを知った。
・今回のように、家族の思いが強い事例の場合本人の思いが忘れがちにならないようにしたい。
・他の訪問看護の意見が聞くことで、自分の考えや思いを振り返り再評価することが出来た。
・在宅医療を継続するには、訪問看護に繋げなければならないと改めて思った。
・精神科疾患の介護者の状態を担当医と相談し、介護者の状態や予測の対応が必要であった。

５．医師及びアドバイザーからの講師やレクチャーは参考になったか

・生保の方の家財道具に、生保から処分費が出る事を学んだ。
・経済的困窮者の事例は、行政を巻き込む事も必要である。
・心不全手帳活用したい。
・医師・病棟は、在宅の悪化原因をフォーカスし、退院後の生活改善に繋げる情報共有が必要である。
・自施設だけで解決しょうとせず、行政や他職種を巻き込み介入していく事が必要である。
・家族と本人の間を取り持ち、互いの想いの真意を探り訪問看護に携わる重要性を感じた。
・ケアマネを通して、普段の家族の想いを知り、受け入れ体制の理解を得る大切さを学んだ。
・サプライズクエスチョンを今後使ってみたい。
・ACPのタイミングについて学ぶことが出来た。
・入院中からACPを明らかにし、訪問看護に繋げる事が必要と感じた。
・結核の問題は、厚生センターからカンファレンスに参加して頂き、専門的なアドバイスを受けた。
・精神疾患患者への関わり方や信頼関係の築き方が参考になった。
・家族を含めて関わっていく事を知った。資源やアセスメントなど、沢山の関わり方を学んだ。
・訪問看護だけで解決以外に主治医や多職種や第三者とチームとして進め、情報共有する事が大切である。

・キーパソンだけでなく、関わっている周りの人の協力してもらうことが必要と分かった。
・検討会を行なう事で別の視点から意見を聞くことで気づくことがあり参考になった。
・ご家族に精神疾患（引きこもり）を病んでおり、多職種でなく小人数の関わりを望まれると限界がある。
・在宅ケアの技術の差がある。ある程度の在宅ケアの基準が必要と思う。

６．他職種と連携する中で困ったこと、悩んだことを具体的にお書きください。

・富山市の介護サービス利用連携ノートを統一して欲しい。
・職種により、想いに相違がある。行政を含め、役割の話し合いをしていきたい。
・地域連携室には、情報提供書を先に提供してから相談して頂くとスムーズである。
・大きい病院は、医師との相談連絡が取れにくく難しい事が多い。
・医療的支援を必要とする事例の時に、ケアマネの医療知識不足があり介入が遅れる事がある。
・コロナ対策での県外者との接触が難しく、細かに情報共有の必要性がある。
・ACPについて、本人の思いを聞けれてないと感じる事もある。
・退院後も、医療機関が訪問し、生活状況を知るが、訪問看護師も同行できる機会が必要と思う。
・神経難病患者さんは、在宅のみならず、病院・介護施設の受け皿が無い事が多く、在宅支援が難しい。
・職種によっては、欲しい情報が違うので報告内容の工夫と検討が必要と思う。
・厚生センターとケアマネとの話し合いを持つことで、困難事例の支援方法を理解出来ると思う。
・家族の協力が得れない患者の、自宅での嚥下・言語リハの継続方法について知りたい。
・小児の精神症状（入院希望）がある子の受け入れ先が無く、在宅の継続が困難と感じる事がある。
・訪問看護師宛てに看護サマリーを書く際、どの情報を特に詳しい内容で伝えればいいかと考える。
・末期癌患者の在宅看取りの機会が増えつつあるが訪問看護師と密に連絡できる体制があると困らない。
・受診で異常が無いにも関わらず、患者から不調原因を聞かれると返答が難しい。情報共有が必要である。
・精神科疾患を持つ家族には、精神科医・精神科の訪問看護師に相談し協力をお願いすべきであった。
・介護者が、患者の疼痛に不安が強いときは、一旦入院して頂くことも必要だったかもしれない。
・介護保険を停滞した患者は、サービスが使用できない。他の方法で、介護負担軽減について知りたい。

７．在宅ケアにおける課題

・認知症の高齢者２人暮らしで、他の家族協力不可時の入院に繋ぐ方法を知りたい。
・入院から在宅まで、切れ目の無い看護の提供に、看看連携や多職種連携を日頃からの体制づくりが大切。
・家族と本人の希望の違いがあり、調整するのが難しい。チームで検討していきたい。
・病院と違い医療器具がないので、アセスメントが難しい。
・滑川は在宅診療を行なっている医師が少なく、富山労災病院や富山市を利用し連携に苦慮する。
・家族支援不可や独居の方のケアが難しい。そのような、事例検討をお願いし、今後参考にしたい。
・在宅で看取りを希望されない事もある。地域でどう在宅ケアを支えていくかが今後大切である。
・在宅支援には、在宅診療の医師の協力が必要であるが、在宅医師の人員不足を感じる。
・厚生センターの役割を理解した。厚生センターの役割を知る機会を今後もお願いしたい。
・地域サービスも大きなリスクを避る心理があり、サービスの受け入れが難しい事があり、課題である。
・在宅介護支援者が殆ど不在の中で、自宅の生活を継続させる地域サービスの格差を感じる事がある。
・精神科の訪問看護の事例検討が少ないので、また開催して欲しい。
・入院中から、地域のスタッフ、訪問看護、在宅医と連携が大切である。
・高齢化社会が進んで来て、老々介護の方が増えているが、他者の介入を拒否するケースも多い。
・日頃の定期受診の様子が訴えからでしか分からない。情報共有できればと思う。
・高齢患者と家族の高齢者が多くなり、在宅ケアを長く続けることの限界を感じる。
・精神科疾患の娘さんの自死は、訪問前に精神科医師や支援員への基盤を整えるべきだったと感じる。
・癌患者の家族（精神科疾患）の負担は大きい。家族の負担感やストレスを理解し今後支援したい。

８．おわりに

在宅事例検討会は､富山県の在宅療養を支える上で必要な知識･情報交換に｢役に立っている｣｢講評が参考になった｣との前向きな意見が多かった。

病院・介護・福祉施設・在宅などの領域で働く看護職は、連携の強化と多職種と協働して、安全で安心出来る継続したケアに繋げることで、少しでも長く在宅で過ごしていただきたいと思っています。常にケアの最大効果を出していけるように、試行錯誤しながら取り組んでいます。この領域で働く看護師の方々から、問題点と課題を発見し、対策ができるように、活発な事例検討会を今後も行なっていきたいと思います。

3職能4委員会連携事業報告

保・助・看Ⅰ・Ⅱ職能委員会

1　目　的

日本看護協会の重点政策である「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築」に基づき、複雑多重問題を抱えた支援事例をもとに看護職間連携による解決の方策について検討する。

2　内　容

日　時：令和４年１月15日（土）13:30～16:00
参加者：職能委員21名、地区支部委員24名　計45名
職　種：保健師12名　助産師７名　看護師25名　准看護師１名
施　設：病院29名（急性期21名、回復期２名、慢性期２名、不明４名）
　　介護福祉施設４名　地域包括センター１名　訪問看護ステーション２名
　　厚生センター３名　市町村行政６名
会　場：富山県看護研修センター
講　師：富山県済生会富山病院　医療福祉相談室　室長補佐　中川妙子先生
方　法：講義及び事例紹介の後、５～６名のグループで事例検討の視点に沿って検討した。

3　アンケート結果：回収数45名（回収率100％）

１）実務経験年数

① ０～４年　2名（4.4%）	② ５～９年　0名（0.0%）	③ 10～14年　3名（6.7%）
④ 15～19年　6名（13.3%）	⑤ 20～24年　10名（22.2%）	⑥ 25～29年　11名（24.5%）
⑦ 30年以上　13名（28.9%）		

２）講義の内容

よく分かった　43名（95.6%）	ふつう　1名（2.2%）	無回答　1名（2.2%）

（もっと聞きたかった点）
・今迄の事例についてもっと聞きたかった。そのうえでグループワークすると事例検討が進めやすかったと思う
・成年後見制度について

３）３職能連携支援検討会の参加

過去に参加　15名（33.3%）	今回が初めて　30名（66.7%）

目的の達成度

達成できた　27名（60.0%）	一部できた　16名（35.6%）
どちらでもない　1名（2.2%）	無回答　1名（2.2%）

４）事例検討の視点

①当事者のニーズを把握する

検討しやすかった　31名（68.9%）	まあまあ検討出来た　14名（31.1%）

（感想）
・身近なケースでわかりやすかった
・文面だけでは不足していると感じた
・当事者の全体像をとらえることが大切
・「ニーズを満たすために何が問題となるのか」と混合しやすく分けて考える事に注意した
・自病院でも同ケースを経験した事があった（癌末期の独居、身寄りなど）

②当事者のニーズを満たすためには何が問題となるのか

検討しやすかった　33名（73.3%）	まあまあ検討出来た　12名（26.7%）

③問題を解決するためには何が必要か

検討しやすかった　26名（57.8%）	まあまあ検討出来た　19名（42.2%）

（感想）
・日頃、関わりが少ないので学びが大きかった
・いろいろな意見が聞けて良かった
④事例検討を通して看護職間連携について考える

検討しやすかった	25名　(55.6%)	まあまあ検討出来た	19名　(42.2%)
検討が難しかった	1名　(2.2%)		

（感想）
・意見を活発に出し合えて良かった
・病院―訪看―地域 それぞれの連携の必要性を学べた
・上手に司会進行して下さり皆さんの意見を聞けて良かった

6）今回の研修での学びは自施設で活用できそうか

活用できる	29名　(64.4%)	一部活用できる	16名　(35.6%)

7）研修全体を通して（複数回答可）

a 知識が整理できた	31	b 自己のニーズが満たされた	8	c アイデアが得られた	25
d 思考が明確になった	14	e 実践に生かしてみたい	19	f 問題解決の糸口が得られた	12
g リフレッシュになった	5	h 充実感が得られた	6	i かえって混乱した	0
j 求めたものが得られなかった	0	k その他	1		

・現場でもたくさん似た問題があるので情報を聞けて良かった
・これから遭遇しそうなケースであり、いい事例で今後に生かせると思った
・知らない事をたくさん学べ、職場にも伝えたい
・地域毎、各職場、職種なりの現状・問題点などを情報共有できて良かった
・多方面から患者をみて支援し､病気だけではなく本人の思いを聞く看護職の連携促進に向け、どのような企画があれば参加してみたいか
・看看連携が上手くいっている事例について紹介してほしい
・訪問看護の実際、ケアマネージャーの実際、訪問診療の実際
・今回の研修でとても学ぶことが多くケースによっての向き合い方、対応が違うことを知りこのような事例をもっと聞きたい
・役所の働き方など知りたい
・すべきことは見つかるが方法は難しいと思う
①事例検討を通じ看護職間の連携の課題、方針

検討しやすかった	16名　(53.3%)	まあまあ検討出来た	8名　(26.7%)
検討が難しかった	3名　(10.0%)	無回答	3名　(10.0%)

（感想）
・様々な病院、施設、職種、役割の方々とそれぞれの立場の意見を聞くことができたのが一番良かった。同じ事例を見ても視点が違うことも分かった
・今の立場の意見は大切だと思う
・行政についても深く理解が必要と思った

4　まとめ

3職能4委員会連携事業として合同事例検討会を開催した。研修の目的については、職能委員及び地区支部委員ほぼ全員が「達成できた」「一部達成できた」という肯定的回答であった。【講義の内容】は「よくわかった」という回答が多かった。今年度の課題として「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築」と挙げており、複雑多重問題を抱えた支援事例をもとに看護職間連携による解決の方策について、今年度の講義及びグループワークがその機会となった。また、【事例検討の視点】に沿ってグループワークをおこなったことで「検討しやすかった」「まあまあ検討しやすかった」という回答が多かった。

今後も合同事例検討会を継続し看護職間連携による解決策を検討することにより、地域包括ケアにおける看護提供体制の構築を促進させることができると考える。

会員数と入会率

	合計				保健師				助産師			
	04.3.31 現在 会員数	03.3.31 現在 会員数(a)	02.12.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)	04.3.31 現在 会員数	03.3.31 現在 会員数(a)	02.12.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)	04.3.31 現在 会員数	03.3.31 現在 会員数(a)	02.12.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)
	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%
北海道	43,666	43,514	86,331	50	1,186 (76)	1,178 (72)	3,065	38	1,315	1,291	1,620	80
青森	8,684	8,715	18,902	46	243 (11)	255 (9)	718	36	323	321	336	96
岩手	7,726	7,566	17,890	42	326 (9)	333 (9)	758	44	346	332	390	85
宮城	13,042	12,903	27,993	46	296 (12)	305 (11)	1,136	27	661	659	767	86
秋田	7,006	7,039	15,386	46	188 (12)	199 (13)	619	32	307	309	309	100
山形	7,957	7,882	15,639	50	367 (10)	368 (8)	662	56	371	367	359	102
福島	12,583	12,525	25,519	49	382 (32)	370 (32)	1,094	34	418	405	522	78
茨城	15,999	15,935	32,639	49	363 (18)	367 (19)	1,295	28	581	580	757	77
栃木	12,407	12,220	24,886	49	525 (18)	526 (18)	968	54	398	387	555	70
群馬	11,655	11,856	28,402	42	600 (36)	639 (39)	1,031	62	363	362	518	70
埼玉	25,827	25,893	71,283	36	426 (44)	442 (48)	2,258	20	957	954	1,767	54
千葉	28,622	28,640	61,122	47	416 (34)	443 (38)	2,124	21	898	897	1,583	57
東京	47,228	48,548	140,898	34	445 (19)	430 (16)	4,464	10	2,227	2,230	4,322	52
神奈川	38,273	38,266	86,360	44	726 (41)	730 (44)	2,482	29	1,348	1,359	2,384	57
新潟	16,370	16,314	30,429	54	811 (35)	835 (35)	1,178	71	610	611	759	81
山梨	5,957	5,873	11,288	52	508 (20)	490 (17)	650	75	199	200	265	75
長野	14,762	14,697	30,521	48	1,107 (59)	1,109 (57)	1,691	66	716	714	900	79
富山	9,059	8,972	16,998	53	515 (15)	512 (15)	672	76	407	393	411	96
石川	9,849	9,875	18,628	53	225 (8)	223 (8)	564	40	306	304	354	86
福井	6,652	6,636	12,500	53	223 (6)	237 (6)	485	49	226	226	255	89
岐阜	12,749	12,572	26,119	48	388 (13)	392 (16)	1,061	37	474	462	645	72
静岡	22,444	21,988	43,216	51	523 (20)	535 (19)	1,727	31	872	845	976	87
愛知	40,276	39,466	82,973	48	602 (20)	608 (19)	2,848	21	1,603	1,567	2,386	66
三重	11,838	11,726	23,610	50	155 (9)	152 (8)	798	19	374	359	464	77
滋賀	9,238	9,110	17,249	53	333 (8)	336 (7)	688	49	297	288	495	58
京都	17,441	17,494	35,065	50	304 (31)	308 (29)	1,238	25	677	666	897	74
大阪	55,427	55,101	104,113	53	643 (25)	660 (30)	2,446	27	2,150	2,097	2,896	72
兵庫	32,547	32,482	70,536	46	659 (22)	683 (21)	1,903	36	1,045	1,037	1,493	69
奈良	9,749	9,655	16,630	58	118 (1)	121 (1)	555	22	318	312	399	78
和歌山	6,141	6,175	14,845	42	138 (10)	140 (10)	467	30	212	217	235	92
鳥取	4,388	4,345	10,234	42	104 (2)	107 (2)	354	30	217	218	257	85
島根	5,948	5,976	12,657	47	283 (9)	288 (9)	536	54	284	278	340	82
岡山	17,518	17,451	30,013	58	717 (14)	723 (16)	1,069	68	425	415	553	75
広島	20,662	20,571	45,255	45	401 (18)	411 (17)	1,323	31	537	547	671	82
山口	10,315	10,347	25,285	41	465 (16)	468 (15)	752	62	328	329	429	77
徳島	4,857	4,810	13,399	36	131 (1)	129 (1)	396	33	252	256	283	90
香川	7,668	7,628	16,618	46	215 (4)	209 (4)	605	35	296	285	320	89
愛媛	10,330	10,222	23,294	44	337 (11)	331 (12)	731	45	241	238	325	73
高知	6,403	6,493	15,071	43	121 (2)	126 (2)	558	23	148	152	196	78
福岡	43,714	43,376	83,708	52	720 (28)	740 (25)	2,002	37	1,046	1,024	1,487	69
佐賀	5,624	5,657	16,455	34	190 (3)	197 (3)	511	39	119	118	256	46
長崎	10,090	10,090	26,080	39	175 (3)	179 (3)	753	24	215	206	453	45
熊本	15,876	15,962	35,070	46	499 (14)	494 (13)	1,038	48	393	396	502	79
大分	10,064	10,142	21,326	48	535 (10)	523 (10)	776	67	213	220	344	64
宮崎	8,943	8,911	21,464	42	230 (13)	230 (12)	700	33	256	243	351	69
鹿児島	12,665	12,494	33,396	37	464 (10)	455 (10)	1,027	44	406	395	618	64
沖縄	10,360	10,239	21,740	47	283 (26)	289 (26)	819	35	426	416	536	78
合計	766,599	764,352	1,659,035	46	19,611 (858)	19,825 (854)	55,595	36	26,801	26,487	37,940	70

注 (1) 就業者数は、『令和２年度　衛生行政業務報告』により計上。
(2)「入会率」は、令和３年３月31日現在の会員数で算出。
(3) 各都道府県の会員数は、住所変更に伴う他県への移動により、各都道府県の会費納入者数（令和２年度決算報告書）とは異なる。
(4)「保健師」、「看護師」、「准看護師」欄の（　）内は男子の再掲。

看護師				准看護師				
04.3.31 現在 会員数	03.3.31 現在 会員数(a)	02.12.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)	04.3.31 現在 会員数	03.3.31 現在 会員数(a)	02.12.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)	
人	人	人	%	人	人	人	%	
39,097 (3,549)	38,745 (3,428)	66,733	58	2,068 (124)	2,300 (126)	14,913	15	北海道
7,773 (666)	7,776 (652)	13,211	59	345 (23)	363 (25)	4,637	8	青森
6,905 (558)	6,743 (525)	13,922	48	149 (9)	158 (11)	2,820	6	岩手
11,722 (875)	11,562 (844)	20,893	55	363 (20)	377 (16)	5,197	7	宮城
6,416 (646)	6,418 (625)	11,554	56	95 (12)	113 (13)	2,904	4	秋田
7,078 (529)	6,987 (503)	12,067	58	141 (12)	160 (15)	2,551	6	山形
10,978 (978)	10,904 (940)	17,654	62	805 (65)	846 (66)	6,249	14	福島
14,048 (1,355)	13,941 (1,317)	23,523	59	1,007 (99)	1,047 (101)	7,064	15	茨城
10,873 (1,086)	10,666 (1,053)	17,702	60	611 (54)	641 (53)	5,661	11	栃木
10,075 (1,294)	10,170 (1,301)	19,879	51	617 (70)	685 (67)	6,974	10	群馬
23,833 (2,248)	23,854 (2,212)	54,124	44	611 (41)	643 (36)	13,134	5	埼玉
26,383 (2,326)	26,300 (2,283)	48,391	54	925 (68)	1,000 (77)	9,024	11	千葉
44,056 (3,274)	45,343 (3,335)	120,049	38	500 (56)	545 (57)	12,063	5	東京
35,715 (3,268)	35,659 (3,223)	73,139	49	484 (31)	518 (34)	8,355	6	神奈川
14,403 (1,469)	14,270 (1,420)	23,390	61	546 (40)	598 (43)	5,102	12	新潟
5,073 (603)	4,996 (578)	8,470	59	177 (8)	187 (7)	1,903	10	山梨
12,672 (1,408)	12,581 (1,348)	23,423	54	267 (28)	293 (31)	4,507	7	長野
8,035 (676)	7,947 (657)	13,075	61	102 (12)	120 (14)	2,840	4	富山
9,044 (669)	9,054 (667)	15,017	60	274 (26)	294 (30)	2,693	11	石川
6,004 (503)	5,958 (499)	9,216	65	199 (7)	215 (9)	2,544	8	福井
11,366 (1,086)	11,175 (1,056)	18,724	60	521 (37)	543 (40)	5,689	10	岐阜
20,371 (1,671)	19,906 (1,623)	34,536	58	678 (34)	702 (34)	5,977	12	静岡
37,311 (3,083)	36,459 (2,990)	64,927	56	760 (29)	832 (32)	12,812	6	愛知
10,808 (956)	10,674 (941)	17,866	60	501 (30)	541 (27)	4,482	12	三重
8,416 (969)	8,286 (954)	14,512	57	192 (15)	200 (13)	1,554	13	滋賀
15,918 (1,442)	15,955 (1,451)	28,555	56	542 (50)	565 (53)	4,375	13	京都
51,090 (3,577)	50,643 (3,540)	84,826	60	1,544 (73)	1,701 (76)	13,945	12	大阪
30,072 (2,303)	29,905 (2,258)	57,521	52	771 (27)	857 (28)	9,619	9	兵庫
8,969 (814)	8,844 (783)	13,702	65	344 (13)	378 (12)	1,974	19	奈良
5,677 (768)	5,690 (762)	11,259	51	114 (14)	128 (13)	2,884	4	和歌山
4,019 (326)	3,967 (317)	7,556	53	48 (4)	53 (5)	2,067	3	鳥取
5,261 (443)	5,280 (445)	9,083	58	120 (10)	130 (12)	2,698	5	島根
15,743 (1,147)	15,665 (1,114)	24,240	65	633 (27)	648 (28)	4,151	16	岡山
18,771 (1,796)	18,577 (1,737)	32,704	57	953 (70)	1,036 (85)	10,557	10	広島
9,045 (745)	9,008 (721)	17,919	50	477 (37)	542 (56)	6,185	9	山口
4,420 (306)	4,371 (279)	9,295	47	54 (3)	54 (3)	3,425	2	徳島
6,945 (701)	6,926 (705)	11,878	58	212 (25)	208 (27)	3,815	5	香川
9,444 (987)	9,325 (955)	17,259	54	308 (28)	328 (30)	4,979	7	愛媛
5,841 (677)	5,881 (674)	11,226	52	293 (43)	334 (50)	3,091	11	高知
40,011 (3,491)	39,576 (3,433)	64,086	62	1,937 (191)	2,036 (189)	16,133	13	福岡
5,053 (688)	5,076 (686)	11,389	45	262 (44)	266 (41)	4,299	6	佐賀
9,354 (958)	9,316 (947)	18,329	51	346 (26)	389 (29)	6,545	6	長崎
13,682 (1,142)	13,688 (1,112)	24,097	57	1,302 (124)	1,384 (135)	9,433	15	熊本
8,714 (752)	8,769 (728)	15,055	58	602 (61)	630 (55)	5,151	12	大分
7,946 (1,063)	7,894 (1,011)	14,631	54	511 (63)	544 (70)	5,782	9	宮崎
11,237 (1,298)	11,035 (1,254)	23,443	47	558 (56)	609 (62)	8,308	7	鹿児島
9,295 (1,749)	9,156 (1,693)	16,861	54	356 (53)	378 (55)	3,524	11	沖縄
694,962 (62,918)	690,921 (61,579)	1,280,911	54	25,225 (1,992)	27,119 (2,091)	284,589	10	合計

都道府県看護協会一覧表

協会名	〒	住所	TEL	FAX
北海道看護協会	003-0027	札幌市白石区本通17丁目北3-24	011-863-6731	011-863-3204
青森県看護協会	030-0822	青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ３階	017-723-2857	017-735-3836
岩手県看護協会	020-0117	盛岡市緑が丘2-4-55	019-662-8213	019-662-9550
宮城県看護協会	980-0871	仙台市青葉区八幡2-10-19	022-273-3923	022-276-4724
秋田県看護協会	010-0874	秋田市千秋久保田町6-6	018-834-0172	018-835-9522
山形県看護協会	990-2473	山形市松栄1-5-45 アルカディアソフトパーク山形内	023-685-8033	023-646-8868
福島県看護協会	963-8871	郡山市本町1-20-24	024-934-0512	024-991-5560
茨城県看護協会	310-0034	水戸市緑町3-5-35 茨城県保健衛生会館内	029-221-6900	029-226-0493
栃木県看護協会	320-8503	宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森４階	028-625-6141	028-625-8988
群馬県看護協会	371-0007	前橋市上泉町1858-7 群馬県看護教育センター	027-269-5565	027-269-8601
埼玉県看護協会	331-0078	さいたま市西区西大宮3-3	048-624-3300	048-624-3331
千葉県看護協会	261-0002	千葉市美浜区新港249-4	043-245-1744	043-248-7246
東京都看護協会	160-0023	新宿区西新宿4-2-19	03-6300-0730	03-6300-0875
神奈川県看護協会	231-0037	横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館６階	045-263-2901	045-263-2905
新潟県看護協会	951-8133	新潟市中央区川岸町2-11	025-265-1225	025-266-1199
山梨県看護協会	400-0807	甲府市東光寺2-25-1	055-226-4288	055-222-5988
長野県看護協会	390-0802	松本市旭2-11-34	0263-35-0421	0263-34-0311
富山県看護協会	930-0885	富山市鵜島字川原1907-1	076-433-5680	076-433-6428
石川県看護協会	920-0931	金沢市兼六元町3-69	076-232-3573	076-232-3973
福井県看護協会	918-8206	福井市北四ツ居町601	0776-54-7103	0776-54-8474
岐阜県看護協会	500-8384	岐阜市薮田南5-14-53 岐阜県県民ふれあい会館１棟５階	058-277-1008	058-275-5300
静岡県看護協会	422-8067	静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ３階	054-202-1750	054-202-1751
愛知県看護協会	466-0054	名古屋市昭和区円上町26-18	052-871-0711	052-871-0757
三重県看護協会	514-0062	津市観音寺町字東浦457-3 三重県看護研修会館	059-225-1010	059-226-5200
滋賀県看護協会	525-0032	草津市大路2-11-51	077-564-6468	077-562-8998
京都府看護協会	606-8111	京都市左京区高野泉町40-5	075-723-7195	075-723-7272
大阪府看護協会	540-0001	大阪市中央区城見2-2-22 マルイトOBPビル８階	06-6947-6900	06-6947-6901
兵庫県看護協会	650-0011	神戸市中央区下山手通5-6-24	078-341-0190	078-361-6652
奈良県看護協会	634-0813	橿原市四条町288-8 奈良県看護研修センター	0744-25-4014	0744-24-7703
和歌山県看護協会	642-0017	海南市南赤坂17番地	073-483-1005	073-483-1266
鳥取県看護協会	680-0901	鳥取市江津318-1	0857-29-8100	0857-29-8102
島根県看護協会	690-0049	松江市袖師町7-11	0852-25-0330	0852-25-3157
岡山県看護協会	700-0805	岡山市北区兵団4-31	086-226-3638	086-226-1157
広島県看護協会	730-0803	広島市中区広瀬北町9-2	082-293-3362	082-295-5361
山口県看護協会	747-0062	防府市大字上右田2686 山口県看護研修会館	0835-24-5790	0835-24-1230
徳島県看護協会	770-0003	徳島市北田宮1-329-18	088-631-5544	088-632-1084
香川県看護協会	769-0102	高松市国分寺町国分152-4	087-864-9070	087-864-9071
愛媛県看護協会	790-0843	松山市道後町2-11-14	089-923-1287	089-926-7825
高知県看護協会	780-8066	高知市朝倉己825-5	088-844-0678	088-844-0053
福岡県看護協会	812-0054	福岡市東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡	092-631-1141	092-631-1142
佐賀県看護協会	849-0201	佐賀市久保田町大字徳万1997-1 看護センター	0952-68-3299	0952-68-3603
長崎県看護協会	854-0072	諫早市永昌町23-6	0957-49-8050	0957-49-8056
熊本県看護協会	862-0901	熊本市東区東町3-10-39	096-369-3203	096-369-3204
大分県看護協会	870-0855	大分市豊饒２丁目7-1	097-574-7117	097-545-3751
宮崎県看護協会	889-2155	宮崎市学園木花台西2-4-6	0985-58-0622	0985-58-2939
鹿児島県看護協会	890-0064	鹿児島市鴨池新町21-5 鹿児島県看護研修会館	099-256-8081	099-256-8079
沖縄県看護協会	901-1105	島尻郡南風原町字新川272-17	098-888-3155	098-888-3126

都道府県ナースセンター一覧表

ナースセンター	〒	住所	TEL	FAX
北海道ナースセンター	003-0027	札幌市白石区本通17丁目北３番24号 北海道看護協会内１階	011-863-6794	011-866-2244
青森県ナースセンター	030-0822	青森市中央三丁目20-30県民福祉プラザ３階 青森県看護協会内	017-723-4580	017-735-3836
岩手県ナースセンター	020-0117	盛岡市緑ヶ丘2-4-55 岩手県看護研修センター１階 岩手県看護協会内	019-663-5206	019-663-5263
宮城県ナースセンター	981-0933	仙台市青葉区柏木２丁目3-23	022-272-8573	022-272-7801
秋田県ナースセンター	010-0001	秋田市中通２丁目3-8 秋田アトリオンビル１階	018-832-8810	018-853-4376
山形県ナースセンター	990-2473	山形市松栄１丁目5-45 山形県看護協会内	023-646-8878	023-643-5727
福島県ナースセンター	963-8871	郡山市本町１丁目20番24号 福島県看護会館 みらい１階 福島県看護協会内	024-934-0500	024-991-6002
茨城県ナースセンター	310-0034	水戸市緑町3-5-35 茨城県保健衛生会館１階 茨城県看護協会内	029-221-7021	029-226-0493
栃木県ナースセンター	320-8503	宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森４階 栃木県看護協会内	028-625-3831	028-625-8988
群馬県ナースセンター	371-0007	前橋市上泉町1858-7 群馬県看護協会内	027-269-5202	027-269-8601
埼玉県ナースセンター	331-0078	さいたま市西区西大宮３丁目３番地 埼玉県看護協会内	048-620-7337	048-620-7322
千葉県ナースセンター	261-0002	千葉市美浜区新港249-10	043-247-6371	043-247-6620
東京都ナースプラザ（ナースバンク東京）	160-0023	新宿区西新宿4-2-19 東京都看護協会会館２階	03-5309-2065	03-5309-2066
神奈川県ナースセンター	231-0037	横浜市中区富士見町３番１ 神奈川県総合医療会館５階	045-263-2101	045-263-2104
新潟県ナースセンター	951-8133	新潟市中央区川岸町2-11 新潟県看護研修センター１階新潟県看護協会内	025-233-6011	025-265-4188
富山県ナースセンター	930-0885	富山市鵜島字川原1907-1 富山県看護協会内	076-433-5251	076-433-5281
石川県ナースセンター	920-0931	金沢市兼六元町3-69 石川県看護協会内	076-225-7771	076-225-7788
福井県ナースセンター	918-8206	福井市北四ツ居町601 福井県看護協会会館１階	0776-52-1857	0776-52-1858
山梨県ナースセンター	400-0807	甲府市東光寺2-25-1 山梨県看護協会内１階	055-226-0110	055-222-5988
長野県ナースセンター	390-0802	松本市旭２丁目11-34 長野県看護協会会館内	0263-35-0067	0263-34-0311
岐阜県ナースセンター	500-8384	岐阜市薮田南5-14-53 岐阜県県民ふれあい会館第１棟５階 岐阜県看護協会内	058-277-1010	058-277-1011
静岡県ナースセンター	422-8067	静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3階	054-202-1761	054-202-1762
愛知県ナースセンター	466-0054	名古屋市昭和区円上町26-15 愛知県高辻センター１階	052-871-0600	052-883-3686
三重県ナースセンター	514-0062	津市観音寺町字東浦457-10 三重県看護研修会館別館	059-222-0466	059-222-0465
滋賀県ナースセンター	525-0032	草津市大路２丁目11-51 滋賀県看護研修センター 滋賀県看護協会内	077-564-9494	077-562-8998
京都府ナースセンター	604-0874	京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375 ハートピア京都地下１階	075-222-0316	075-222-0528
大阪府ナースセンター	536-0014	大阪市城東区鴫野西2-5-25 ナーシングアート大阪	06-6964-5511	06-6964-6666
兵庫県ナースセンター	650-0011	神戸市中央区下山手通5-6-24 兵庫県看護協会会館１階	078-341-0240	078-341-0340
奈良県ナースセンター	634-0813	橿原市四条町288-8 奈良県看護研修センター１階	0744-25-4031	0744-24-7703
和歌山県ナースセンター	642-0017	海南市南赤坂17番地	073-483-0234	073-483-1266
鳥取県ナースセンター	680-0901	鳥取市江津318-1 看護研修センター１階 鳥取県看護協会内	0857-25-1222	0857-25-1223
島根県ナースセンター	690-0049	松江市袖師町7-11 看護研修センター１階 島根県看護協会内	0852-27-8510	0852-25-3157
岡山県ナースセンター	700-0805	岡山市北区兵団４番39 岡山県看護研修センター内	086-226-3639	086-226-0341
広島県ナースセンター	730-0803	広島市中区広瀬北町9-2 広島県看護協会会館１階	082-293-9786	082-295-6749
山口県ナースセンター	747-0062	防府市大字上右田2686 山口県看護研修会館本館１階 山口県看護協会内	0835-24-5791	0835-28-9688
徳島県ナースセンター	770-0003	徳島市北田宮１丁目329-18 徳島県看護会館内	088-631-5544	088-632-1084
香川県ナースセンター	769-0102	高松市国分寺町国分152-4 香川県看護協会看護研修センター２階	087-864-9075	087-864-9071
愛媛県ナースセンター	790-0843	松山市道後町２丁目11-14 愛媛県看護協会内愛媛看護研修センター１階	089-924-0848	089-996-8425
高知県ナースセンター	780-8066	高知市朝倉己825番地５ 高知県看護協会内	088-844-0758	088-844-0053
福岡県ナースセンター	812-0054	福岡市東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡	092-631-1221	092-631-1223
佐賀県ナースセンター	849-0201	佐賀市久保田町大字徳万1997-1 佐賀県看護協会内	0952-51-3511	0952-68-3603
長崎県ナースセンター	854-0072	諫早市永昌町23-6 ながさき看護センター１階 長崎県看護協会内	0957-49-8060	0957-49-8063
熊本県ナースセンター	862-0901	熊本市東区東町3-10-39 看護研修センター１階 熊本県看護協会内	096-365-7660	096-365-7640
大分県ナースセンター	870-0855	大分市豊饒２丁目7-1看護研修会館１階 大分県看護協会内	097-574-7136	097-574-7361
宮崎県ナースセンター	889-2155	宮崎市学園木花台西2-4-6 宮崎県看護協会１階	0985-58-4525	0985-58-2939
鹿児島県ナースセンター	890-0064	鹿児島市鴨池新町21-5 看護研修会館１階 鹿児島県看護協会内	099-256-8025	099-256-8079
沖縄県ナースセンター	901-1105	島尻郡南風原町字新川272番地17 沖縄県看護研修センター１階 沖縄県看護協会内	098-888-3127	098-888-3126

公益社団法人富山県看護協会定款

第１章　総　　則

（名称）

第１条　本会は、公益社団法人富山県看護協会と称する。

（事務所）

第２条　本会は、主たる事務所を富山県富山市に置く。

（日看協への入会）

第３条　本会は、公益社団法人日本看護協会（以下「日看協」という。）の法人会員となるものとする。

第２章　目的及び事業

（目的）

第４条　本会は、日看協との連携のもと、保健師、助産師、看護師及び准看護師が教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、あわせて県民のニーズに応える看護領域の開発・展開を図ることにより、県民の健康で豊かな生活の実現に寄与することを目的とする。

（事業）

第５条　本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 教育等看護の質の向上に関する事業

(2) 富山県看護研究学会の開催等学術研究の振興に関する事業

(3) 看護業務の開発、看護制度の改善等に関する事業

(4) 看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

(5) 訪問看護の実施等地域の保健医療福祉の向上に関する事業

(6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

２　前項各号の事業は、富山県において行うものとする。

第３章　会　　員

（法人の構成員）

第６条　本会の会員は、次の２種とする。

(1) 正会員　富山県内に在住又は勤務する保健師、助産師、看護師及び准看護師で、本会の目的に賛同して入会したもの。

(2) 名誉会員　看護職であって、本会の事業に功労があった者又は学識経験者で理事会が推薦し、本人の承諾を得て総会において承認されたもの。

２　前項の会員のうち、正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」という。）上の社員とする。

（入会）

第７条　本会の正会員になろうとする者は、入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を受けなければならない。

（会費）

第８条　本会の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、正会員になった時及び毎年、正会員は、総会において別に定める額を納入しなければならない。

（退会）

第９条　会員は、退会届を会長に提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

（除名）

第10条　会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

(1) この定款その他の規程に違反したとき。

(2) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

(3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

２　前項の規定により会員を除名するときは、当該会員に、当該総会の日から１週間前までにその旨を通知し、かつ、総会において弁明する機会を与えなければならない。

３　除名は、除名した会員にその旨を通知しなければ、これをもって当該会員に対抗することができない。

（会員資格の喪失）

第11条　前２条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

(1) 第８条の支払義務を１年以上履行しなかったとき。

(2) 全正会員が同意したとき。

(3) 当該会員が死亡したとき。

第４章　総　　会

（構成）

第12条　総会は、すべての正会員をもって構成する。

２　前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

（権限）

第13条　総会は、次の事項について決議する。

(1) 会費の額

(2) 会員の除名

(3) 理事及び監事の選任又は解任

(4) 日看協代議員及び予備代議員の選任

(5) 理事及び監事の報酬等の額

(6) 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書の承認

(7) 定款の変更

(8) 解散及び残余財産の処分

(9) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

（開催）

第14条　総会は、定時総会として毎年度６月に１回開催するほか、必要がある場合に開催する。

（招集）

第15条　総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

２　総正会員の議決権の10分の１以上の議決権を有する正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。

３　前項の請求があったときは、会長は、総会を招集しなければならない。

４　総会を招集するときは、総会の日時、場所及び総会の目的たる事項を開催の30日前までに正会員に文書をもって通知しなければならない。

（議長）

第16条　総会に議長団を置く。

２　議長団は３名以上とし、総会においてその都度正会員の中から選出する。

３　議長は議長団がこれを定める。

（議決権）
第17条　総会における議決権は、正会員１名につき１個とする。

（決議）
第18条　総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。
２　前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の３分の２以上に当たる多数をもって行う。
(1) 会員の除名
(2) 監事の解任
(3) 定款の変更
(4) 解散
(5) その他法令で定められた事項
３　理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第１項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第22条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

（議決権の代理行使）
第19条　正会員は、代理人によってその議決権を行使することができる。この場合においては、当該正会員又は代理人は、代理権を証明する書面を本会に提出しなければならない。

（書面による議決権の行使）
第20条　書面による議決権の行使は、議決権行使書面に必要な事項を記載し、総会の日時の直前の日時の業務時間の終了時までに当該記載をした議決権行使書面を本会に提出して行う。
２　前項の規定により書面によって行使した議決権の数は、出席した正会員の議決権の数に算入する。

（議事録）
第21条　総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
２　議長及びその会議において選任された議事録署名人２人以上は、前項の議事録に記名押印する。

第５章　役　　員

（役員の設置）
第22条　本会に、次の役員を置く。

(1) 理事　20名以上25名以内
(2) 監事　２名以上３名以内
２　理事のうち１名を会長、２名を副会長、１名を専務理事、１名を常任理事とする。ただし、理事には、保健師、助産師、看護師、准看護師から各１名以上を含むものとする。
３　監事のうち１名を会員外とする。
４　第２項の会長をもって法人法上の代表理事とし、副会長、専務理事及び常任理事を同法第91条第１項第２号の業務執行理事とする。

（役員の選任）
第23条　理事及び監事は、総会の決議によって選任する。
２　理事会は、会長、副会長、専務理事及び常任理事を選定及び解職する。
３　前項において、理事会は、総会の決議により選出された会長候補者及び副会長候補者から会長及び副会長を選定する方法によることができる。
４　第２項の場合において、理事会は、会長が推薦する専務理事候補者及び常任理事候補者から専務理事及び常任理事を選定することができる。

（役員の欠格事由）
第24条　次に掲げる者は本会の役員となることができない。
(1) 法人法第65条第１項各号に掲げられた者
(2) 法人法第65条第１項第３号に該当する罪刑又は第４号に該当する刑に処せられる可能性のある罪で起訴されている者
(3) 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（以下「認定法」という。）第６条に該当する者
(4) 認定法第６条第１号ロに該当する罪刑又はハに該当する刑に処せられる可能性のある罪で起訴されている者

（役員の資格喪失）
第25条　前条に該当するに至った者は、当該時点で本会の役員の資格を喪失する。

（理事等の構成）
第26条　本会の各理事について、当該理事及びその配偶者又は三親等内の親族（これに準ずるものとして当該理事と公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行令（以下「認定法施行令」という。）で定める特別の関係にある者を含む。）である理事の合計数が理事の総数の３分の１を超えないものであること。監事についても同様とする。
２　他の同一の団体（公益法人又はこれに準ずるものとして認定法施行令で定めるものを除く。）の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にあるものとして認定法施行令で定める者である理事の合計数が理

事の総数の３分の１を超えないものであること。監事についても、同様とする。

（理事等との特殊の関係）

第27条　本会の理事のうちには、理事のいずれか１人及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数（現在数）の３分の１を超えて含まれることになってはならない。

２　本会の監事には、本会の理事（親族その他特殊の関係がある者を含む。）及び本会の使用人が含まれてはならない。また、各監事は、相互に親族その他特殊の関係があってはならない。

（理事の職務及び権限）

第28条　理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

２　会長は、法令及びこの定款で定めるところにより本会を代表し、その業務を執行する。

３　副会長は、会長を補佐する。

４　専務理事は、会長及び副会長を補佐し、業務を分担執行する。

５　常任理事は、業務を分担執行する。

６　副会長、専務理事及び常任理事の権限は、理事会が定める職務権限規程による。

７　会長及び業務執行理事は、３か月に１回以上自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

（監事の職務及び権限）

第29条　監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

２　監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況を調査することができる。

３　監事は、理事が不正な行為をし、若しくは当該行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくはこの定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、遅滞なく、その旨を理事会に報告する。

４　監事は、理事会に出席し、必要があると認めるときは、意見を述べる。

５　監事は、第３項に規定する場合において、必要があると認めるときは会長に対し、理事会の招集を請求することができる。

６　前項の規定による請求のあった日から５日以内に、その請求があった日から２週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集の通知が発せられない場合は、その請求をした監事は、理事会を招集することができる。

７　監事は、理事が総会に提出しようとする議案、書類その他法令で定めるものを調査しなければならない。この場合において、法令若しくはこの定款に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、その調査の結果を総

会に報告する。
8　監事は、本会の目的の範囲外の行為その他法令若しくはこの定款に違反する行為をし、又はこれらの行為をするおそれがある場合において、当該行為によって本会に著しい損害が生ずるおそれがあるときは、当該理事に対し、当該行為をやめることを請求することができる。

（役員の任期）
第30条　理事の任期は、選任後２年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。
2　前項の規定にかかわらず、理事は、同一職に引き続き就任するときは選任後６年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時を超えて就任することができない。
3　監事の任期は、選任後４年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の時までとする。ただし、再任を妨げない。
4　前項の規定にかかわらず、監事は、引き続き就任するときは選任後８年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時を超えて就任することはできない。
5　補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
6　理事又は監事は第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

（役員の解任）
第31条　理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。

（報酬等）
第32条　理事及び監事は、無報酬とする。ただし常勤の理事及び会員外の監事に対しては、総会において定める総額の範囲内で、報酬として支給することができる。
2　役員にはその職務を執行するために要する費用を弁償することができる。
3　前２項に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める役員の報酬及び費用に関する規程による。ただし、監事の報酬及び費用については、監事の協議による。

（損害賠償責任）
第33条　理事又は監事は、その任務を怠ったときは、本会に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負う。
2　前項の責任は、すべての正会員の同意がなければ免除することができない。
3　第２項の規定にかかわらず、理事又は監事が職務を行うにつき善意でかつ

重大な過失がない場合において、責任の原因となった事実の内容、当該理事又は監事の職務の執行の状況その他の事情を勘案して特に必要と認めるときは、法令の定める額を限度として理事会の決議によって免除することができる。

第６章　理　事　会

（構成）

第34条　本会に理事会を置く。

２　理事会は、すべての理事をもって構成する。

（権限）

第35条　理事会は、次の職務を行う。

(1) 本会の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 会長、副会長、専務理事及び常任理事の選定及び解職

（招集）

第36条　理事会は、会長が招集し議長となる。

２　会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、理事会においてあらかじめ定めた理事が理事会を招集し議長となる。

（決議）

第37条　理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

２　前項の規定にかかわらず、理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき議決に加わることができる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べた場合は、この限りでない。

（議事録）

第38条　理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

２　出席した会長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第７章　職能委員会

（職能委員会）

第39条　本会に次の職能委員会を置く。

(1) 保健師職能委員会

(2) 助産師職能委員会

(3) 看護師職能委員会

２　職能委員会は、それぞれ職能上の問題を審議し、理事会に提案する。

３　各職能委員会の委員長は、保健師、助産師、看護師の理事をもって充てる。

４　各職能委員会の委員は、理事会において選任及び解任する。

５　各職能委員会の構成及び運営に必要な事項は、理事会において別に定める。

第８章　委　員　会

（委員会）

第40条　この定款に定めるもののほか、本会の事業を推進するために必要があるときは、理事会の決議により、委員会を設置することができる。

２　委員会は、総会及び理事会の権限を侵すものではないものとする。

３　委員会の委員は、理事会において選任及び解任する。

４　委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会において別に定める。

第９章　支　　部

（支部）

第41条　本会に支部を設置する。

２　支部の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会において別に定める。

第10章　事　務　局

（事務局）

第42条　本会の事務を処理するため、事務局を設置する。

２　事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。

３　事務局長は、理事会の決議を経て会長が任免する。

４　事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会において別に定める。

第11章　資産及び会計

（事業年度）

第43条　本会の事業年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月31日に終わる。

（事業計画及び収支予算）

第44条　本会の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類（以下「予算等」という。）については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

２　予算等については、定時総会に報告するものとする。

３　予算等については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

（事業報告及び決算）

第45条　本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、第１号及び第２号の書類についてはその内容を報告し、第３号から第６号までの書類については承認を受けなければならない。

(1) 事業報告

(2) 事業報告の附属明細書

(3) 貸借対照表

(4) 正味財産増減計算書

(5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

(6) 財産目録

２　前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に５年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(1) 監査報告

(2) 理事及び監事の名簿

(3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類

(4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

（公益目的取得財産残額の算定）

第46条　会長は、認定法施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第２項第４号の書類に記載するものとする。

（会計の規程等）
第47条　会計に関して必要な事項は、理事会において別に定める。
２　特別費用準備資金及び特定の資産の取得又は改良に充てるために保有する資産の取り扱いについては、理事会の決議により別に定める。

第12章　定款の変更及び解散

（定款の変更）
第48条　この定款は、総会の決議によって変更することができる。

（解散）
第49条　本会は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

（公益認定の取消し等に伴う贈与）
第50条　本会が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から１箇月以内に、認定法第５条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

（残余財産の帰属）
第51条　本会が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、認定法第５条17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第13章　公告の方法

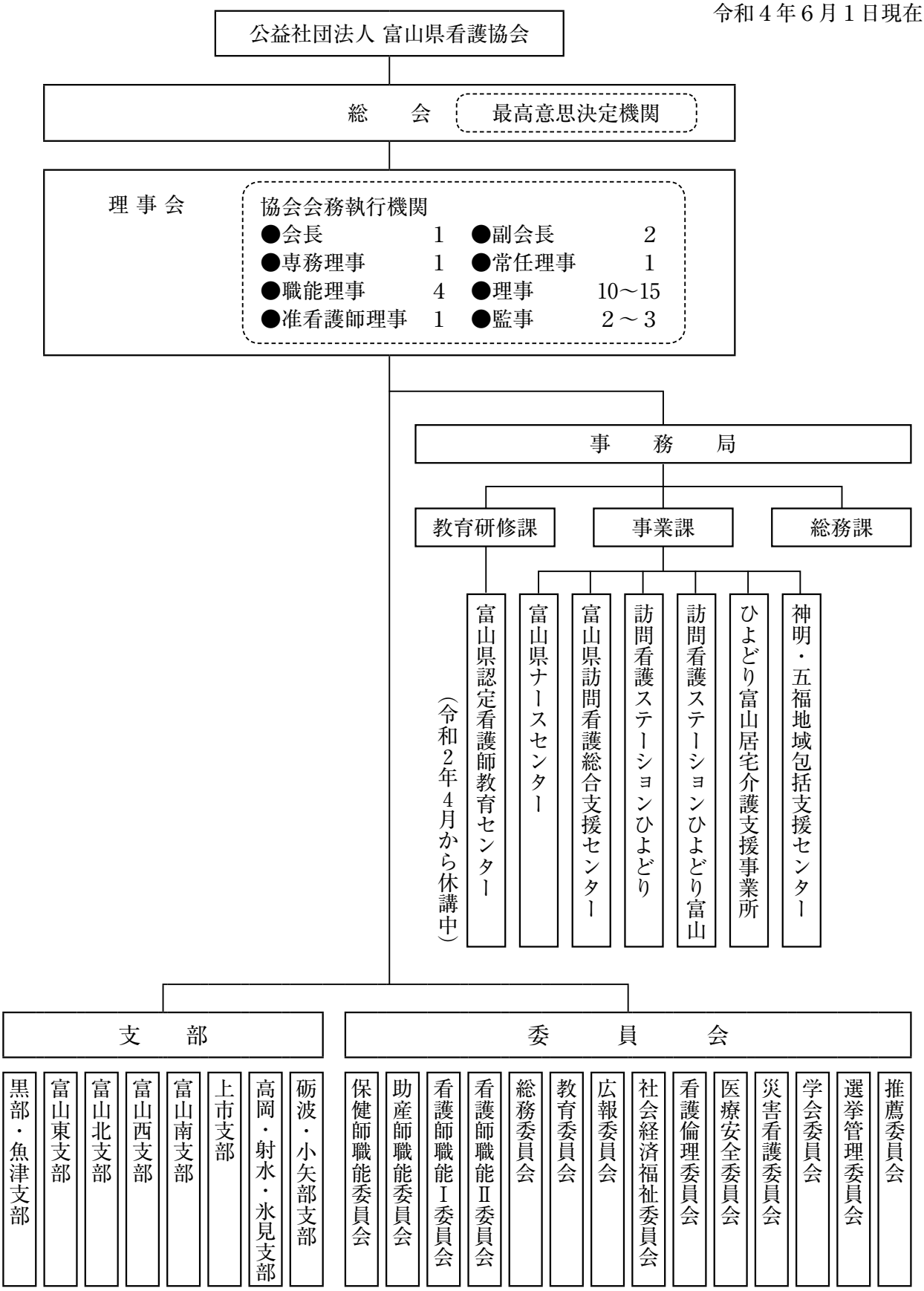
（公告の方法）
第52条　本会の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

附　　則
１　この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第１項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
２　本会の最初の代表理事は三谷順子とする。

3　一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第１項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第43条の規定にかかわらず、解散の登記の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

公益社団法人 富山県看護協会組織図

令和４年６月１日現在



富山県看護協会職員名簿

（令和４年６月１日現在）

事　務　局

局　　長　　大　川　昌　宏
職　　員（主任）村　井　一　仁　　杉　山　理　恵　　川　村　美　里
非常勤職員　　稲　村　睦　子　　満　間　信　江　　家　城　美和子　　塚　田　博　美
　　古　川　恵　子

ナースセンター

センター長　　境　　信　子
職　　員（主任）黒　田　麻衣子　　加　賀　美　希
非常勤職員　　新　村　千　晶　　城　生　裕　子　　濱　　祐　美　　秋　本　記　江
　　宮　崎　泰　子　　濱　井　郁　美

富山県訪問看護総合支援センター

センター長　　吉　田　智　子
職　　員　　清　水　阿佐美
非常勤職員　　安　井　千　明　　中　山　郁　代

訪問看護ステーションひよどり

管 理 者　　森　　陽　子
職　　員（主任）帯　刀　あづさ（主任）草　島　文　子　　宮　脇　真　未
非常勤職員　　井　波　絵　弓　　干　場　嘉代子

訪問看護ステーションひよどり富山

管 理 者　　西　井　和　実
職　　員（主任）天　野　久　美　　永　田　　莉　　宮　田　美香子
非常勤職員　　高　松　裕　子　　會　田　和　美

ひよどり富山居宅介護支援事業所

管 理 者　　藤　永　晴　美
非常勤職員　　原　田　理　恵

神明・五福地域包括支援センター

管 理 者　　本　田　理恵子
職　　員（主任）田　原　千賀子　　宮　本　恵理子　　佐々木　智　子